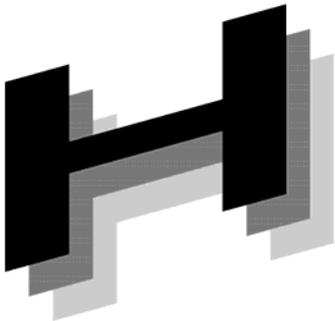


A large, bold, black letter 'J' with a 3D shadow effect, appearing to float above a grey shadow.

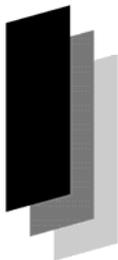
Japanese

A large, bold, black letter 'A' with a 3D shadow effect, appearing to float above a grey shadow.

Association of

A large, bold, black letter 'H' with a 3D shadow effect, appearing to float above a grey shadow.

Healthcare

A large, bold, black letter 'I' with a 3D shadow effect, appearing to float above a grey shadow.

Information

A large, bold, black letter 'S' with a 3D shadow effect, appearing to float above a grey shadow.

Systems Industry

JAHIS
注射データ交換規約
Ver.1.0

2010年 6月

保健医療福祉情報システム工業会

相互運用性委員会

データ互換性専門委員会

JAHIS注射データ交換規約 Ver. 1.0

まえがき

従来HIS（病院情報システム）を中心として、注射薬剤に関する病院内部システム間のデータ交換において、メーカー間での統一はもとより、同一メーカーにおいても導入ユーザによってその仕様が異なり、多くの手間と時間を要していた。また、看護システム等の部門システムとのデータ交換の必要性が求められ、注射データ交換規約の策定が重要な課題となってきた。

そこで、保健医療福祉情報システム工業会（JAHIS）では、そうした状況を踏まえ、広く注射データの交換に活用できる規約をめざし、HL7 Ver. 2.5に対応したメッセージの検討を行った。そして、別途JAHISから発行されている「処方データ交換規約」との整合性を考慮しながら、経済産業省「医療情報システムにおける相互運用性の実証事業」の成果を参考にして本規約をとりまとめた。

本規約に基づくインターフェースが多くのシステムに実装され、注射データ交換標準化、しいては医療情報の普及・推進に多少とも貢献できれば幸いである。

2010年6月

保健医療福祉情報システム工業会
相互運用性委員会
データ互換性専門委員会

<< 告知事項 >>

本ガイドラインは関連団体の所属の有無に関わらず、ガイドラインの引用を明示することで自由に使用することができるものとします。ただし一部の改変を伴う場合は個々の責任において行い本ガイドラインに準拠する旨を表現することは厳禁するものとします。

本ガイドラインならびに本ガイドラインに基づいたシステムの導入・運用についてあらゆる障害や損害について、本ガイドライン作成者は何らの責任を負わないものとします。ただし、関連団体所属の正規の資格者は本ガイドラインについての疑義を作成者に申し入れることができ、作成者はこれに誠意をもって協議するものとします。

Copyright ©2010 保健医療福祉情報システム工業会

Copyright ©2010 日本HL7協会

Copyright ©2010 Health Level Seven Inc.

目 次

1. はじめに	1
2. HL7 概要	2
3. 主な用語	4
4. 注射データ交換規約の対象範囲	5
5. 関連情報詳細	6
5.1 HL7 メッセージについて	6
5.2 フィールドについて	6
5.3 Message Delimiters メッセージ区切り文字	9
5.4 Data types データ型	11
5.5 HL7 定義以外の表について	42
5.6 各種コメント	43
6. 注射指示・実施メッセージ構文	44
6.1 メッセージ構造	44
6.2 注射指示(RDE)	44
6.3 注射実施(RAS)	47
7. 関連セグメント詳細	49
7.1 MSH - Message Header Segment メッセージヘッダーセグメント	49
7.2 MSA - Message Acknowledgment Segment メッセージ識別セグメント	53
7.3 ERR - Error Segment エラー情報セグメント	55
7.4 NTE - Notes And Comments Segment 注釈・コメントセグメント	59
7.5 PID - Patient Identification Segment 患者識別セグメント	61
7.6 PV1 - Patient Visit Segment 来院情報セグメント	68
7.7 IN1 - Insurance Segment 保険セグメント	74
7.8 AL1 - Patient Allergy Information Segment 患者アレルギー情報	80
7.9 ORC - Order Common Segment 共通オーダーセグメント	82
7.10 TQ1 - Timing/Quantity Segment タイミング/数量セグメント	98
7.11 RXE - Pharmacy/Treatment Encoded Order Segment 薬剤/処置コード化したオーダーセグメント	104
7.12 RXR - Pharmacy/treatment route segment 投薬経路セグメント	120
7.13 RXC - Pharmacy/Treatment Component Segment 薬剤/処置 成分オーダーセグメント	128
7.14 RXA - Pharmacy/Treatment Administration Segment 薬剤/処置 投薬セグメント	131
7.15 OBX - Observation/Result Segment 検査結果セグメント	137
7.16 CTI - Clinical Trial Identification 治験識別セグメント	142
付録 - 1. メッセージ使用例	142
付録 - 2. 作成者名簿	198

1. はじめに

注射の運用は、

1. 複数日にわたる期間において、日々指示内容が異なる
2. 手技が多岐にわたる（点滴、1ショットなど）
3. 指示と実施が異なる

といった要因により複雑になるケースが多い。病院情報システムを扱うベンダーもデータ管理が様々な状況である。

こういった背景のもと規約を策定するにあたって、まず、国内の注射データ交換事例から共通部分および使用頻度の高い項目を抽出し標準のデータ項目をまとめることから始めた。その際、関連する部門システムの範囲が広いことから、今回は看護支援システムを想定して検討を行った。なお、注射指示情報通知においては、本来は OMP メッセージを利用すべきであるが RDE メッセージを使用することにした。その理由は以下の通りである。OMP メッセージでは RXO セグメントを利用しているが、このセグメントは省略可能である。その背景には米国では医師は薬剤を含まない指示を出せることがある。一方わが国では、医師が薬剤を指定して処方せんとして指示を出していることから、処方せんを表現するのに一般的に使用されている RXE セグメントの方がふさわしい。

次に、データ交換の粒度について検討を行った。考慮しないといけないパラメータとして、期間、RP、回数があり、一メッセージ内で表す情報をどのような単位で区切るかを決定する必要がある。注射指示データの性質上、一回の施用単位ごとで修正や中止の実施操作が頻繁に行われる。また、注射指示データ修正時に、修正されたボトルラベルのみ発行を行うこともある。さらに実施データにおいて、患者の様態に応じて速度変更も行われる。これらを踏まえて、データの加工がしやすい一回の施用単位でメッセージを交換することとした。

今回、注射データに関するHL7の適用を検討し、ここに保健医療福祉情報システム工業会（JAHIS）標準として注射データ交換規約を作成した。このJAHIS標準が活用され、HL7の普及が促進されることを期待する。本規約の策定にあたって、ご指導ご鞭撻を賜った諸先生方と関係団体の皆様には、心から感謝する。

2. HL7概要

(HL7とは)

ヘルスケア関連情報の電子的データ交換のための応用規約であり、また、規約の制定団体の名称でもある。異なるベンダーの異なるシステム間のインターフェースとなる標準的書式である。本規約はOSI手順の第7層であるアプリケーション層に由来してHL7と名付けられたものであり、物理的規約は制定していない。

(なぜ標準化なのか)

基本的目的は増大する医療費の削減と医療の質の向上である。それは医療費の効率化のためコスト計算を明らかにするとともにヘルスケア品質の計測化による質の向上を目指すものである。

1960年代は単独処理で他との接続は必要なかったが、1970-85年にかけて部門システムとの接続が始まり、1985年以降様々なシステム間で接続が要望され、インターフェース標準化の必要性が増大している。病院単独から病院の統廃合も手伝ってヘルスケア共同体が拡大し、今日のヘルスケアは病院を中心に事務所、製造業、販社、支払者、診療所、政府機関が一体となった情報連携が必要で、かつ患者を取り巻くすべての部門とのトランザクションが通信で出来ることが必要となってきた。

技術の進歩、通信環境の進歩、場所の多様化、システムの巨大化が背景となり標準化されたデータ交換が可能であり不可欠となっている。

(HL7の歴史)

1987年3月ペンシルバニア大学病院にて初会合、3-4ヶ月かけV1.0のドラフトができた。V1.0は1987年10月に発表され全体的なインターフェースと入退院、オーダエントリ、オーダ照会がふくまれる。患者会計の重要性が認識されていたが時間的制約で含まれなかった。以後1988年9月にV2.0、1990年にV2.1が発表された。1991年にはANSIのメンバとなり、1992年にはANSI HISPP(Healthcare Informatics Standards Planning Panel)の起草メンバとなった。1994年にはANSIに認知された標準化組織となった。1994年末V2.2を発表し、2001年のV2.5はISO規格にも採用された。またオブジェクト指向のV3.0も部分的に承認されている。2006年にはRIM(Reference Information Model)がISO/DISになっている。

(HL7の組織)

HL7は会員制の組織であり会員は意見を反映させることができる。即ちHL7の情報源は会員の意見である。HL7の使用は会員であることを問わないが、HL7からのタイムリーな情報提供はない。理事会と作業グループがあり会員が参加できるし、作業グループに参加してなくても案に対して意見を述べることができる。また医療提供者顧問と工業会顧問のアドバイスを受ける。会員には、医療機関、コンピュータ会社、医療関連会社、コンサルタント会社などがいる。また米国以外の国々の会員もいる。会員数は増加しており現在1500を超える会員数である。国際支部も既に30カ国以上になり各国での利用が進んできた。

(HL7プロトコル概要)

HL7はOSI第7層(アプリケーション層)での規約であり、データの型や要素、要素の構成やグループ、コードや用語、機密保持、管理規約などが定義される。HL7の包含する対象はV2.1では入退転院、患者基本情報、オーダ、検査報告、財務的処理、照会などである、さらにV2.2では、マスタファイル更新、V2.3では、文書管理、予約、患者紹介、患者看護、V2.4、V2.5では検査自動化、人事管理、保険請求、材料管理などが追加された。

HL7の基本的体系は、メッセージタイプID付電文で構成され、複数セグメントで論理的意味をなすメッセージとなる。メッセージ(例えば入退転)は、具体的なきっかけとなる事象(例えば患者入院)により、データ構成要素(例えば患者名)からなるセグメント(例えば患者属性)の集合として構成される。メッセージ交換は会話的にもバッチ処理的にも行われるものである。

(他の標準化組織との関連)

ASTM E1238検査システム間データ交換をもとに検査関連をまとめているので互換性がある。HL7を含めた標準化団体の調和を図るためANSIでは、HISPP (現HISB)部門を設置し、NCPDP(薬剤情報)、ACR/NEMA(画像DICOM)、IEEE MEDIX(医療情報記述交換)、ASTM(検査関連臨床情報交換)、ASC X12(会計保険情報の電子データ交換)と協調している。また国際的にもCEN-TC251(European Committee for Standardization Technical Committee 251)などと連絡を取り合っている。これら協調は重複の縮小、標準化のスピードアップ、コスト低減、国際関係の促進、政府によらない開発、販売者の共同作業の促進などのため必要なことである。さらにISO/TC215(Health Informatics)とHL7はPilot ProjectとしてHL7規格をISO規格にすることが決定されている。

(日本HL7協会他国内の標準化組織との関連)

日本HL7協会が1998年7月に設立された。これを受け、JAHISでもHL7標準化規約の日本国内における普及を日本HL7協会と協力し、進めている。

3. 主な用語

トリガーイベント Trigger Event： メッセージの交換を始めるきっかけとなる事象をトリガーイベントという。HL7は、実際のヘルスケア現場でのシステム間データ通信の必要性に応じた事象を受けて書かれている。例えば、「患者が入院」というトリガーイベントは、その患者についての情報を幾つかの他のシステムに伝送する必要を引き起こすであろう。それらメッセージ型とトリガーイベントコードは一对多の関係である。

メッセージ Message： 1つのメッセージは、システム間で転送されるデータの意味のある最小単位である。これは定義された順序のセグメントの集合からなる。各々のメッセージはその目的を定義するメッセージタイプを持つ。例えば、ADT(入退転)メッセージタイプはあるシステムから別なシステムに患者の入退転データの一部を伝送するために使用される。各々のメッセージに含まれる3文字のコードがそのタイプを識別する。

セグメント Segment： セグメントはメッセージの1つの側面について記述するもので、データ要素(フィールド)の論理的集合体である。各々のセグメントはセグメントIDと呼ばれる3文字のコードで識別される。メッセージ中のセグメントは必要なものと任意のものがある。それらはメッセージ中一回だけ出現する場合と繰り返しが許される場合がある。

フィールド Field： 診断名などといったセグメント中の一つの意味付けされた属性であり、フィールドには基本属性をさらに詳細に記したデータ成分の集合を含むことがある。

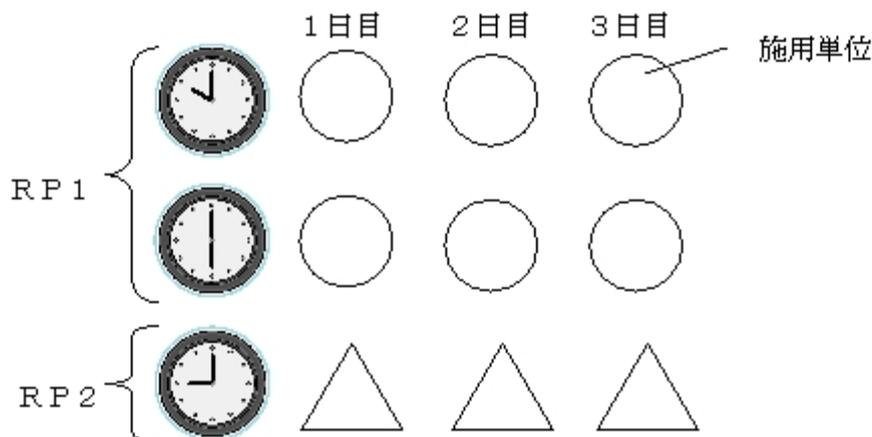
フィールド成分 Field components： フィールドへの入力要素として、成分という識別可能な部分を含むことがある。たとえば患者名は、姓、名、ミドルネーム(イニシャル)として記録されるが、それぞれの要素は別個のエンティティであり、成分区切り文字により分離される。成分はさらに副成分で構成される場合もある。

メッセージ区切り文字 Message Delimiters： メッセージを構成するにあたっては、定義された文字が使用される。それらは、セグメントターミネータ、フィールドセパレータ、成分セパレータ、副成分セパレータ、反復セパレータ、そしてエスケープ文字である。

病院情報システム HIS (Hospital Information System)： 処方・注射・検査など、通常、病院業務をサポートする情報管理システム。

施用単位 Unit dose： 医薬品の管理可能な最小投与行為。

R P Recipe： 薬剤や用量、投与方法、経路などが同一である一連の投薬指示単位。

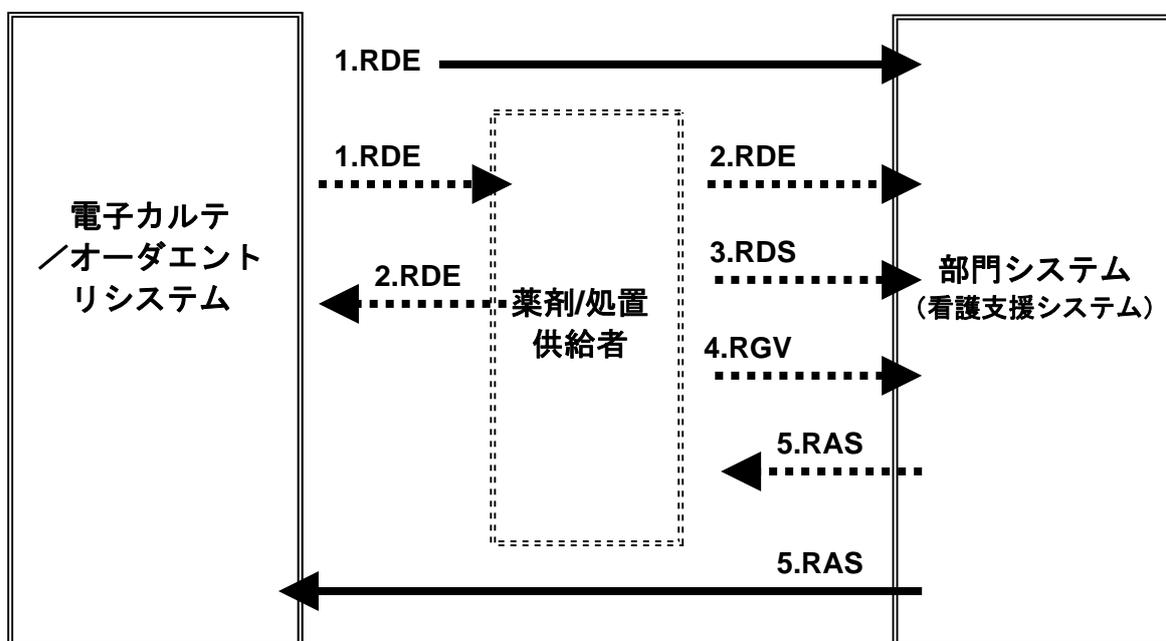


施用単位・RPイメージ

4. 注射データ交換規約の対象範囲

注射データ交換規約は下図「システム間情報伝達イメージ」の範囲を対象とする。また、取り扱うメッセージタイプ及びトリガーイベントを表「メッセージとトリガーイベント」に示す。

本規約では、部門システムとして看護支援システムを想定している。それ以外の部門システム（調剤支援システムなど）のトランザクションについては本規約の本バージョンでは対象外とした。



システム間情報伝達イメージ

メッセージとトリガーイベント

メッセージ定義	メッセージ タイプ	トリガーイベント	イベント タイプ
①注射指示情報通知	RDE→ ←RRE	注射指示メッセージ	O11/O12
②注射実施情報通知	←RAS RRA→	注射実施メッセージ	O17/O18

「メッセージタイプ」欄の矢印(→、←)は、メッセージの応答関係を表す。上側の矢印が最初のメッセージの送信を意味し、下側の矢印が最初のメッセージに対する応答メッセージの送信を意味する。

メッセージの概要

- ① 注射指示 (RDE/RRE)
注射指示情報を電子カルテ/オーダーリシステムから部門システムにRDEメッセージで通知する。それに対する応答をRREメッセージで返す。
- ② 注射実施 (RAS/RRA)
注射実施情報を部門システムから電子カルテ/オーダーリシステムにRASメッセージで通知する。それに対する応答をRRAメッセージで返す。

5. 関連情報詳細

5.1 HL7メッセージについて

メッセージ(例えば注射指示)は具体的な事象トリガーイベント(例えば注射オーダ)により発生し、メッセージヘッダーセグメント(MSH)で始まり、データ構成要素フィールド(例えば患者名)からなるデータをもったセグメント(例えば患者属性)の集合として構成される。これらはコード化規則による区切文字で区切られた可読的な可変長メッセージであり、下記のように構成される。

```
メッセージ：      MSH セグメント <CR>
                   xxx セグメント <CR>
                   yyy セグメント <CR>
                   zzz セグメント <CR>
```

```
セグメント：   セグメントID | フィールド1 | フィールド2 | フィールド3 | ... <CR>
```

```
フィールド：   エレメント1 ^ エレメント2 ^ エレメント3 ^ ...
```

5.2 フィールドについて

フィールドは文字列である。

システムが実際にアプリケーション内でどのようにデータを保管するかについて、HL7は関与しない。特に注記しないかぎり、HL7データフィールドはNULL値を採ることがある。NULL値を送ること、つまり2個の二重引用符(“)として送ることと、オプションのデータフィールドを省略することとは異なる。メッセージ内容が新規レコードを作成するためでなくデータベース内のレコードを更新するために使われるとき、その相違は出てくる。値を送信しない(すなわち省略する)場合、古い値はそのままである。NULL値を送る場合は、古い値はNULL値に変更されるべきである。

本規格のさまざまな章にセグメント属性表が含まれている。これらの表は、そのセグメント内のデータフィールドとその使用上の特徴を一覧・記述している。セグメントを定義する際、以下の情報が各フィールドについて述べられている。

5.2.1 (セグメント内の)位置

セグメント内のデータフィールドの順序位置。セグメント属性表では、この情報はSEQというコラムにある。

この番号は、セグメント定義表に続くテキストコメントで示されるデータフィールドの説明を参照するために使われる。

5.2.2 最大長

1つのデータフィールドの1反復が占めることができる文字の最大数。セグメント属性表では、この情報はLENというコラムにある。

フィールドの長さは標準であるが、施設独自の根拠で変更することができる。後に定義する成分セパレータと副成分セパレータは文字数として計算される。最大長は1つの発生長さなので、反復セパレータは、最大長を計算するときを含めない(章5.2.5 反復を参照)。複合データタイプは最も大きな成分データタイプの最大長より短い最大長を持ってはならない。

最大長が非常に大きな数の意向を伝える必要があるときは、ユーザに警告すべく値65536で表す。この規定は64Kと略記したHL7バージョン 2.4 以前の慣例に代わる。

5.2.3 データタイプ (データ型)

データフィールドの内容に対する制限。セグメント属性表では、この情報はDTというコラムにある。もしフィールドのデータタイプが不定なときは、“varies”が注記される。

HL7によって定義された多くのデータタイプがある。これらについては「5.4 Data types データ型」で説明する。

JAHIS仕様の本規約書では「データ型」とも呼んでいる。

5.2.4 オプション指定

セグメント内のデータフィールドが、必須なのか、オプションなのかまたは条件付きなのかを示す。セグメント属性表では、この情報はOPTというコラムにある。

HL7での指定は以下のとおりである。

- R — 必須。
- O — オプション。
- C — トリガーイベントおよびその他のフィールド条件による。
セグメント属性表に続くフィールド定義(説明)では、このフィールドの条件を定義するアルゴリズムを指定すべきである。
- X — 対象のトリガーイベントでは使用されない。
- B — HL7の前のバージョンへの後方互換性のために残した。セグメント属性表に続くフィールド定義(説明)では、先のバージョンのため選択フィールドであると表示すべきである。

注：バージョン2.3以上のために：各セグメント定義表に続くセグメントフィールド定義中でフィールドの選択性を明示的に文書化するのがよい；セグメント内のフィールドの選択性がトリガーイベントに依存して変わる場合、その選択性も明示的に文書化するのがよい。

注：多数の成分あるいは副成分を含んでいる、HL7データタイプによって定義されたフィールドについては、正式のセグメント属性表に続く詳細なフィールド定義(説明)中で与えられた成分あるいは副成分の選択性を指定しなければならない（さらに「5.3 Message Delimitersメッセージ区切り文字」「5.4 Data types データ型」を参照すること）。

JAHIS仕様(本規約書)での取り扱いは以下のとおりである。（R～BはHL7に同じ。）
セグメント属性表では、この情報はJapanというコラムにある。

- R — 必須。
- O — オプション。
- C — トリガーイベントおよびその他のフィールド条件による。
セグメント属性表に続くフィールド定義(説明)では、このフィールドの条件を定義するアルゴリズムを指定すべきである。
- X — 対象のトリガーイベントでは使用されない。
- B — HL7の前のバージョンへの後方互換性のために残した。セグメント属性表に続くフィールド定義(説明)では、先のバージョンのため選択フィールドであると表示すべきである。
- N — 通常、使用しない。施設内でのみ使用する。

5.2.5 反復

そのフィールドが反復されるかどうかを示す。セグメント属性表では、この情報はRP/#というコラムにある。

指定は以下のとおりである。

Nまたは空白 — 反復なし。

5. 関連情報詳細

- Y (整数) — 無限回または現場で決定した回数だけフィールドが繰り返される。
— フィールドは、整数で指定された最大回数まで繰り返す。

繰り返しのそれぞれが、そのフィールドの最大長で指定した文字数を含めることができる（「5.2.2 最大長」を参照）。

使用上の注意：空白をそのフィールドが任意に反復してよいと解釈してはならない。

5.2.6 表

データフィールド定義で説明されている表の表題中の番号(4桁)は、そのコード化値セットのHL7識別子を意味する。

HL7は表を3つの方法、つまり、使用者、HL7、外部により定義している。

使用者定義表(User-defined Tables)： ユーザまたは施設で定義された値を持つ表である。これはPV1-3-Assigned patient location のように確実なフィールドを与え、施設ごとに異なる値を持つ。このような表は規格では定義していないが、実現を容易にするために使用者定義表番号が割り当てられる。HL7はしばしば施設が皮切りとして使えそうな推奨値を発行している（例えば表0001 性別）。ISデータタイプは、このような表で使う値をコード化するのによく使われる。このような表のなかには、共通のマスタファイルを参照する表もあるということに注意されたい（例えば表0302 Point of cure）。

JAHIS仕様の本規約書では「使用者定義表nnnn」と表現している。

HL7表(HL7 Tables)： HL7表はHL7によって定義/発行された値の集合である。これらはその表を含むメッセージの解釈に影響を及ぼすのでHL7規格に含まれる。これらの値は現場で再定義してはならないが、現場で定義した値を含めるために表自身を拡張することができる。特にこのことは、HL7表0003 – イベント型 のケースに適用されている。IDデータタイプは、HL7表で使う値をコード化するのに最もよく使われる。

JAHIS仕様の本規約書では「HL7表nnnn」と表現している。

外部表(External Tables)： 外部表は他の標準または組織によって定義/発行されたものである。例えばLOINCコードを使って検査結果を符号化する。フィールドで記述するにはCE（旧版互換性確保のため）CF、CNE、CWE型で使用される。

9000とそれ以上の表番号はHL7が発行する外部定義表のために予約している。そのような表は、外部の機関が制定する概念やコードを、HL7と他の標準化機関との間で規格化要求し合意を得た場合に発生する。これらはHL7が他の機関に代わってHL7規約と共に発行される。しかし、これらはHL7規約より頻繁に改訂されるかもしれない。

はい/いいえ標識表 (Yes/no indicator table)

はい/いいえ (Yes/No) の実際の使用は、説明内容に敏感である。各々の章ではそれぞれの文脈での意味で詳述される。

HL7表 0136 – Yes/no indicator はい/いいえ標識

Value	Description
Y	Yes はい
N	No いいえ

5.2.7 ID番号

規格の全体にわたるデータフィールドを一意的に識別する小さな整数。セグメント定義では、この情報はITEM#というコラムにある。

5.2.8 名称

フィールドの記述的な名前。セグメント属性表では、この情報は ELEMENT NAME というコラムにあ

る。

同じ名前が複数のセグメント中で使用される場合、それは同じデータタイプおよび意味を同じID番号と同様に各セグメントが持っていなければならない。この慣行から発生する曖昧さを扱うため、フィールドがここで引用される場合は、セグメント名および位置が常に含まなければならない。

5.3 Message Delimitersメッセージ区切り文字

メッセージを構成するときに、セグメントターミネータ、フィールドセパレータ、成分セパレータ、副成分セパレータ、反復セパレータ、エスケープ文字の特殊文字が使われる。セグメントターミネータは必ずキャリッジ・リターン(16進0D)である。その他の区切り文字はMSHセグメントで定義される。つまり、フィールド区切り文字は4番目の文字位置で定義され、それ以外の区切り文字は、フィールド区切り文字に続くフィールドであるコード化文字フィールドで定義される。MSHセグメントで定義される区切り文字は、メッセージ全体に適用される。特に理由がなければ、下表の区切り文字を推奨する。

Delimiter values 区切り文字の値

文字位置	区切り文字	推奨値	用法
-	Segment Terminator セグメントターミネータ	<cr> hex 0D	セグメントレコードを終了する。 この値は、導入者によって変えることができない。
-	Field Separator フィールドセパレータ または フィールド区切り文字		セグメント内で2個の隣接データフィールドを分離する。 それはまたセグメント内の冒頭のデータフィールドとセグメントIDを分離する。
1	Component Separator 成分セパレータ	^	データフィールド内の隣接成分を分離する。 成分の使用法は、関連するデータフィールドの記述に述べられている。
2	Repetition Separator 反復セパレータ	~	反復の認められたデータフィールドにおいて、複数のデータを分離する。
3	Escape Character エスケープ文字	¥(¥)	テキストフィールド(ST,TX,FTタイプまたはEDタイプの第4成分)では、エスケープ文字が使用できる。これを表す単一の文字は、MSHセグメントのコード化文字フィールドで指定する。このフィールドはオプションであり、エスケープ文字を使わないメッセージではこの文字は省略できる。しかし、副成分セパレータがメッセージの中で使われるならば、この指定は存在せねばならない。
4	Subcomponent Separator 副成分セパレータ	&	データフィールド内の使用が認められた隣接副成分を分離する。 副成分が無いときは、省略できる。

文字位置1～4は、各セパレータを表現するキャラクタを定義する(MSHセグメントの)コード化文字フィールド内の指定位置である。

注：区切り文字で囲まれる文字列中でASCII以外の文字セットを使用した場合(escape,invoke)、区切り文字に先立ちASCII文字セットにもどすこと。もし区切り文字が検出された場合は、文字セットはASCIIへリセットしたものとみなす。

テキストフィールドでのエスケープシーケンスの使用

TX, FT, ST または CF 型等のフィールドを符号化する場合、エスケープ文字を使用してテキストフィールドの特殊処理部を伝えることができる。エスケープ文字は、表示可能な任意の ASCII 文字で、MSH-2 符号化文字のエスケープ文字要素に指定する。本節の説明のためには、文字¥を使用して、メッセージに指定するエスケープ文字とする。エスケープシーケンスは、エスケープ文字とそれに続く1文字のエスケープ・コードID、0個以上のデータ文字、それにもう1つのエスケープ文字から構成される。エスケープシーケンスの中の子エスケープシーケンスは禁止する。

詳細は、HL7 節 2.10、「テキストフィールドでのエスケープシーケンスの使用」を参照。

特殊文字： フィールド区切り、成分区切り、副成分区切り、反復区切り、およびエスケープ文字をテキストフィールド内に表現するために、以下のエスケープシーケンスが定義されている：

¥F¥ フィールド区切り（フィールドセパレータ）
 ¥S¥ 成分区切り （成分セパレータ）

5. 関連情報詳細

¥T¥ 副成分区切り (副成分セパレータ)
 ¥R¥ 反復区切り (反復セパレータ)
 ¥E¥ エスケープ文字

例： MSH-2で | ^~¥& | の時、 ¥9, 800 は次の様に記述する。
 ¥E ¥9, 800

推奨しない/規格外のエスケープシーケンス： HL7では下記のエスケープシーケンスが定義されているが、本規約ではその使用を推奨しない。 利用する場合は、適用施設/アプリケーション間の取り決めが必要である。 尚、これらのエスケープシーケンスを受信したことで本来実行すべき処理を中断することがないように配慮すべきである。

FT、ST および XT データ型のためのマルチ文字セットをサポートするエスケープシーケンス

¥Cxyy¥ ¥Mxyyzz¥

本規約では MSH-18で ~ISO IR87 を指定するので、文字セットのエスケープシーケンスを必要としない。

強調表示

¥H¥ ¥N¥

表示等の表現は受信側アプリケーションで扱うこととする。

16 進法

¥Xdd...dd¥

このデータの扱い/解釈はHL7規格の範囲外であり、本規約でも規定できない。

フォーマット化テキスト

¥.sp<数>¥ ¥.br¥ ¥.fi¥ ¥.nf¥
 ¥.in<数>¥ ¥.ti<数>¥ ¥.sk<数>¥ ¥.ce¥

(報告書等の) 書式制御は受信側アプリケーションで扱うこととする。

ローカル

¥Zdd...dd¥

このデータの扱い/解釈はHL7規格の範囲外であり、本規約でも規定できない。

エスケープ文字の例外的解釈

エスケープ文字は他の表示可能な文字、区切り文字と違って、その一文字だけでは意味を成さない。 エスケープシーケンスは一对のエスケープ文字を使い、前項に示す記述以外の使い方をしない。しかし、下記に示すケースが想定され、本節ではその場合の解釈を示す。 説明では、文字 ¥ を使用して、メッセージに指定するエスケープ文字とする。

一对のエスケープ文字の間にエスケープ・コード ID、データ文字がない場合：

表示可能な文字 ¥ と見なす。 つまり、¥E¥ を記述したのと同じとする。

<u>記述例</u>	<u>解釈</u>
¥¥	¥ (エスケープ文字)
¥E¥¥¥¥¥	¥¥¥ (エスケープ文字が3個)

エスケープ文字の後のエスケープ・コード ID が前項以外である場合：

一对のエスケープ文字の間を無視する。 つまり、そのエスケープシーケンスを無視する。受信アプリケーションは警告を発するべきである。

<u>記述例</u>	<u>解釈</u>
¥ABC¥	省略またはNULL (受信アプリケーションに害のない処理)

エスケープ文字が対を成さない場合：

フィールドの終わりでそのエスケープシーケンスが完結したと見なす。

但し、受信アプリケーションは警告を発するべきである。

<u>記述例</u>	<u>解釈</u>
...¥X0506X Y	...16進数の05,06 (最後のXYは16進数のデータの筈だが誤りである。その処置は本規約では規定外。)
...¥S	...^ (¥S¥ と見なされる。)
...¥	... (最後の ¥ のみは無視する。)

5.4 Data types データ型

HL7表 0440 - データ型

データ型	データ型名称	長さ	コメント
英数			
ST	文字列	199	
TX	テキストデータ	65536	
FT	フォーマットされたテキスト	65536	
SRT	ソート順	15	
数値			
CQ	単位付き複合数量	500	CQ は他のデータ型に埋め込まれた場合正式には表現できない。よってこれの使用はセグメントフィールドに限られる。
MO	金額	20	
NM	数値	16	
SI	シーケンス ID	4	
SN	構造化数値	36	
識別子			
ID	HL7 表用の符号化値	Variable	
IS	ユーザ定義表用の符号化値	20	
VID	バージョン識別子	973	
HD	階層指定	227	
EI	エンティティ識別子	427	
RP	参照ポインタ	273	
PL	個人の位置	1230	
PT	処理型	3	
日付/時間			
DT	日付	8	
TM	時間	16	

5. 関連情報詳細

データ型	データ型名称	長さ	コメント
TS	タイムスタンプ	26	
コード値			
CE	符号化要素	483	v 2.3.1 時で CNE と CWE と取り替えられた。v 2.5 時では下位互換性のみのために保持された。
CNE	例外無し符号化	705	
CNN	拡張複合 ID と名前	406	
CWE	例外有り符号化	705	
CF	フォーマットされた値付きの符号化要素	65536	
CK	チェックディジット付き複合 ID		削除
CN	複合化 ID 番号と名前		削除。v 2.3 で XCN に変更
CX	チェックディジット付き拡張複合 ID	1913	
XCN	拡張された複合 ID 番号と名称	3002	v 2.3 で CN から変更
一般			
CM	複合		削除。v 2.5 ではいくつかの新しい明瞭なデータ型となった。 ここでは、本書で使用するデータ型のみ記載した。
DLD	退院の場所と日付	47	
EIP	エンティティ識別子のペア	855	
ELD	エラー場所および説明	493	
ERL	エラー場所	18	
MOC	金額およびチャージコード	504	
MSG	メッセージ型	15	
NDL	場所と日付を備えた名称	835	
PRL	親結果リンク	755	

データ型	データ型名称	長さ	コメント
SPS	標本のソース	4436	
患者属性			
AD	住所	415	v 2.3 で XAD に変更
FN	姓	194	PN もしくは PN を含むデータ型 (PPN, XCN, XPN) 中にのみ出現
PN	個人名		削除
SAD	住所 (町名)	184	XAD データ型中にのみ出現
TN	電話番号	199	削除 内向的
XAD	拡張住所	631	v 2.3 で AD から変更
XPN	拡張された個人名	1103	v 2.3 で PN から変更
XON	機関に関する拡張された複合名称と ID 番号	567	
XTN	拡張された通信番号	850	v 2.3 で TN から変更
専門/章は特定			
波形			
CD	チャンネル定義	581	波形データ用のみ。
MA	多重化された配列	65536	波形データ用のみ。
NA	数値配列	65536	波形データ用のみ。
ED	暗号化されたデータ	65536	バイナリデータの ASCII MIME-エンコーディング をサポート
価格データ			
CP	複合価格	543	.
患者管理/財政情報			
FC	保険種別	47	
拡張照会			
QSC	照会选择の基準	219	

5. 関連情報詳細

データ型	データ型名称	長さ	コメント
QIP	照会入力変数リスト	212	
RCD	行列定義	19	
DLN	運転免許証番号	66	
JCC	職種コード/クラス	292	
VH	来院時間	41	
カルテ/情報管理			
PPN	実施者のタイムスタンプ	2993	TS を結合した XCN と等価
時系列			
DR	日付/時間の範囲	53	
RI	反復間隔	206	
RPT	繰り返しパターン	984	
SCV	スケジューリング種類と値の対	41	スケジューリングデータ用のみ。第10章参照
TQ	タイミング/量	1209	v 2.5 では、下位互換性のためにのみ保持される。
GTS	汎用タイミング指定	199	

Data types データ型解説

ST 文字列データ

文字列データは、左詰めにされこれに空白がうしろに続いてよい。任意の表示可能な(印刷可能な)ASCII文字(20から7Eまでの16進値)である。例：|almost any data at all|

TX テキストデータ

文字列データは、使用者に対しターミナルまたはプリンターによって表示するためにある。文字列に先行空白を挿入すると使用者が見やすいということもあるので、文字列は必ずしも左詰めにするわけではない。この種のデータは表示することが目的なので、表示装置を制御するためのエスケープ文字シーケンスを含むことがある。先行空白文字を挿入し、後書き空白を取り除くとよい。例：|leading spaces are allowed.|

TXデータは表示するためにあるので、反復区切文字をTXデータフィールドで使うと、それは一連の反復行がプリンターまたはターミナル上に表示されることを意味する。従って反復区切文字は、パラグラフ・ターミネータまたはハード・キャリッジ・リターンとみなされる。(そのテキスト内にCR/LFが挿入されたように表示される)。

受信システムでは、任意の大きさの表示ウィンドウに合わせるためテキストを繰り返し区切り文字間でワードラップするが、反復区切文字で始まる行はすべて新たな行になる。

FT 書式付テキストデータ

このデータ型は、書式を埋め込み追加することで文字列データ型を拡張したものである。これらの書式は固有であり、フィールドの使用環境から独立している。文字列データ(ST)フィールドとFTフィールドとの違いは、長さが任意(64kまで)であることと、エスケープ文字で囲まれた書式を含むことである。例：|¥.sp¥(skip one vertical line)|

SRT ソート依頼

Components: <sort-by field ソートフィールド(ST)> ^ <sequencing 配列(ID)>

ソートされるレスポンスとソート方法をこのパラメータで指定する。

第1成分はソートされるレスポンスのフィールドを識別する。よいレスポンスでは、これはソートされるべきカラム名になる。セグメント・パターンや表示応答ではソートされるべきセグメントフィールド名になる。(セグメントフィールド名定義についてはQIPデータタイプの「セグメントフィールド名(ST)」を参照。)

第2成分はフィールドかパラメータにより識別しソートする。HL7表0397を参照する。

HL7表 0397—汎用IDタイプ

Value	Description
A	Asending 昇順
AN	Asending,case Insensitive 大小文字区別無し昇順
D	Desending 降順
DN	Desending, case Insensitive 大小文字区別無し降順
N	None

CQ 単位付き合成量

Components: <数量(NM)>^<単位(CE)>

第1成分は数量である。第2成分はその数量の単位である。デフォルトの単位で検査を測定した場合、その単位は送信する必要ない。その単位がISO+単位であるなら小文字の省略形を使用するとよい。その単位がANSIまたはローカル定義のものならその単位と出典を記録しなければならない。

例：

|123.7^kg| kilograms is an ISO unit

|150^lb&&ANSI+| weight in pounds is a customary US unit defined within ANSI+.

MO 金額

Components: <quantity (NM)> ^ <denomination (ID)>

第1成分は数量で金額を表わし、第2成分はその数量を表す際の貨幣単位である。貨幣単位成分の値はISO-4217に指定されている。貨幣単位を指定しない場合、MSH-17国コードを使用しデフォルトを決定する。例：|99.50^USD|ここでUSDは、米国ドルを表すISO 4217コードである。

NM 数字

ASCII数字列として表記される数字は、オプションの先行符号(+または-)、数字、そしてオプションの小数点から構成される。符号がない場合、その数値は正数であると仮定される。小数点がない場合、その数値は整数であると仮定される。例：|999| |-123.792| 先行ゼロまたは小数点の後の後書きゼロは無意味である。01.20と1.2という2つの数値は同一である。オプションの先行符号(+または-)およびオプションの小数点(.)を除き、数字以外のASCII文字は許されない。従って、値"<12"は、文字列データ型としてコード化しなければならない。

SI シーケンスID

NMフィールド形式の正整数。このフィールドの使用方法は、それが現われるセグメントとメッセージを定義している章で定義する。

SN 構造化数値

Components: <comparator比較演算子 (ST)> ^ <num1 (NM)> ^ <separator/suffixセパレータ/サフィックス (ST)> ^ <num2 (NM)>

構造化した数値データタイプは、条件を伴った数値の臨床検査結果を表現するため使用される。これによって受信システムは成分を別々に格納することができ、数値のデータベース照会の使用が容易になる。

比較演算子は、超「 > 」、未満「 < 」、以上「 >= 」、以下「 <= 」、等しい「 = 」、等しくない「 <> 」、デフォルトは等しい「 = 」である。

<num1>および<num2>が値を持つ場合、セパレータ/サフィックスは必須である。セパレータが「 - 」である場合、その範囲は両端を含む。例えば、<num1> - <num2>は、<num1> <= x <= <num2>であるような一連の数値Xを示す。

num1は数値。num2は数値またはNULLであり測定によって異なる。

セパレータ/サフィックスは、「 - 」、「 + 」、「 / 」、「 . 」、「 : 」。

例： |>^100| (greater than 100)、|^100^-^200| (equal to range of 100 through 200)
|^1^:^228| (ratio of 1 to 128, e.g., the results of a serological test)
|^2^+| (categorical response, e.g., occult blood positivity)

ID HL7定義コード化値

この種のフィールドで使う値は、正当な表の値から引用される以外はSTフィールドで使う書式規則に従う。IDフィールドの例として性別などがある。

IS 使用者定義コード化値

このフィールドの値は、使用者定義表から引用され、STフィールドの書式規則に従う。ISデータ型に関連したHL7表番号があるものとする。例えば事象理由コードである。

VID バージョン識別子

Components: <version ID (ID)> ^ <internationalization code(CE)> ^ <international version ID (CE)>

第1要素はHL7バージョンを表記するために使用。取りうる値はHL7表0104を参照。

第2要素はISO3166国コードで国際支部の国を表記する。ISO3166テーブルに従い、3文字のコードを国コードと扱う。

第3要素に各国支部がUSのバージョンに対し支部バージョンを持つ場合そのバージョン番号を表記する。

HD 階層的デジグネータ

Components: <namespace ID (IS)> ^ <universal ID (ST)> ^ <universal ID type (ID)>

HDデータタイプは他のデータタイプ構成要素の一部として用いられる。それは、ローカルで定義されたアプリケーション識別子や公に割り当てられたUIDのいずれかとして使用される。

HDは、HL7の初期の版でISデータ型を使用したフィールドの中で使用される。その場合、第一成分のみである。HDデータ型の第1の成分が存在する場合、第2と第3の成分はオプションである。第3成分が存在する場合、第2成分も存在せねばならない。

HDの第2の成分、汎用ID(UID)は、第3の成分、汎用IDタイプ(UIDタイプ)によって定義される書式の文字列である。UIDはUIDタイプ内で時間が経過しても一意的になるよう定義されている。UIDタイプによって定義された各UIDは、UIDを構築する特に列挙された計画のうちの1つに属さなければならない。UID(第2の成分)は、第3の成分によって定義された汎用ID構文規則に従わなければならない。

HL7表 0301—汎用IDタイプ

Value	Description
DNS	インターネットで指定された名前。ASCII文字あるいは整数値のいずれか。
GUID	UUIDと同じ。
HCD	CENヘルスケアコード体系デジグネータ(DICOMで使用される識別子はこの割当計画に従う)。
HL7	将来のHL7登録計画のためにリザーブ。
ISO	国際標準化機構オブジェクト識別子
L、M、N	ローカルで定義されたコード体系のためにリザーブ。
ランダム	一般的にランダムビットのbase64コード化文字列。一意性は、ビットの長さに依存する。メー

Value	Description
UUID	ル・システムは、ランダムビットおよびシステム名の組合せから、ASCII文字列の「一意的な名」を生成することが多い。明らかに、そのような識別子はbase64文字集合によって束縛されない。
x400	DCE 汎用一意性ID X400 MHS書式ID
x500	X500 ディレクトリ名

例：

1.2.34.4.1.5.1.5.1,1.13143143.131.3131.1^ISO

14344.14144321.4122344.14434.654^GUID

falcon.iupui.edu^DNS

40C983F09183B0295822009258A3290582^RANDOM

LAB1 Local use only: an HD that looks like an IS data type.

PathLab^UCF.UC^L A locally defined HD in which the middle component is itself structured. This can be considered the combination of 'PathLab' with the locally defined UID system "L".

LAB1^1.2.3.3.4.6.7^ISO An HD with an ISO "Object Identifier" as a suffix, and a locally defined system name.

^1.2.344.24.1.1.3^ISO An HD consisting only of an ISO UID.

EI エンティティ識別名

Components: <entity identifier (ST)> ^ <namespace ID (IS)> ^ <universal ID (ST)> ^ <universal ID type (ID)>

エンティティ識別名は、識別子の指定されたシリーズ内の与えられたエンティティを定義する。

指定されたシリーズ、すなわち割り当て権限は、成分2~4によって定義される。割り当て権限は階層的指名者データ型(HD)である。しかし、それは3つの個別の成分としてEIデータ型の中で定義され、これは通常単一の成分として定義されるのと異なる。これはいくつかの既存のデータ分野の成分としてのEIの使用と下位互換性を維持するためである。そうでなければ、成分2~4は「HD 階層的デジグネータ」の中で定義される。階層的指名者は、与えられたHL7導入を通じて一意的である。

第1成分、エンティティ識別名は、識別子のシリーズ内で一意的であるよう定義され、割り当て権限によって作成され、これは階層的指名者によって定義され成分2~4で表わされる。

RP 参照ポインタ

Components: <pointerポインタ (ST)> ^ <application IDアプリケーションID (HD)> ^ <type of dataデータの型 (ID)> ^ <subtypeサブタイプ (ID)>

このデータ型は、別のシステムに保存されているデータの情報を伝送する。このデータ型には、そのシステムに保存されているデータを一意に識別する参照ポインタ、そのシステムの識別、およびデータの型が含まれる。

ポインタ： データを保存するシステムが割り当てる一意なキー。そのキーはSTデータ型であり、データを識別しそのデータにアクセスするのに使う。

アプリケーションID： HDデータ型でありデータを保存するシステムの一意な名前。依頼者(または実施者)アプリケーションIDと同じ。アプリケーションIDは扱うHL7メッセージシステムを通じて一意でなければならない。

参照されるデータのタイプはHL7表0191に示される。

HL7表 0191 – 参照されるデータのタイプ

Value	Description
AP	Other application data, typically uninterpreted binary data (HL7 V2.3 and later)
AU	Audio data (HL7 V2.3 and later)
FT	Formatted text (HL7 V2.2 only)
IM	Image data (HL7 V2.3 and later)
Multipart	MIME multipart package
NS	Non-scanned image (HL7 V2.2 only)
SD	Scanned document (HL7 V2.2 only)

5. 関連情報詳細

Value	Description
SI	Scanned image (HL7 V2.2 only)
TEXT	Machine readable text document (HL7 V2.3.1 and later)
TX	Machine readable text document (HL7 V2.2 only)

サブタイプは、参照されるデータのタイプのための書式を宣言するので、HL7表0291-参照されるデータのサブタイプを参照すること。

HL7表 0291 - Subtype of referenced data

Value	Description
BASIC	ISDN PCM audio data
DICOM	Digital Imaging and Communications in Medicine
FAX	Facsimile data
GIF	Graphics Interchange Format
HTML	Hypertext Markup Language
JOT	Electronic ink data (Jot 1.0 standard)
JPEG	Joint Photographic Experts Group
Octet-stream	Uninterpreted binary data
PICT	PICT format image data
PostScript	PostScript program
RTF	Rich Text Format
SGML	Standard Generalized Markup Language (HL7 V2.3.1 and later)
TIFF	TIFF image data
x-hl7-cda-level-one	HL7 Clinical Document Architecture Level One document
XML	Extensible Markup Language (HL7 V2.3.1 and later)

PL 患者所在

Components: <point of care看護単位 (IS)> ^ <room病室 (IS)> ^ <bedベッド (IS)> ^ <facility施設 (HD)> ^ <location status場所の状態 (IS)> ^ <person location type所在場所タイプ (IS)> ^ <building建物 (IS)> ^ <floor階 (IS)> ^ <location description場所の詳細 (ST)>

このデータ型は医療施設内の個人の所在場所を特定するため使用される。どのコンポーネントに値を付けるかはサイトの必要性によって異なる。それは患者の所在場所を特定するため使用されることが最も多いが、しかし医療施設内の患者以外の個人を指すことやその場所の状態を表現する場合もある。

看護単位とは診療室や病棟など部門をいう。場所の状態でベッドのあき状況などを表示する。所在場所のタイプをコードで表現する。

注：成分の順序によって、以前のバージョンのHL7と互換性がある。下位互換性の制約がない場合、成分の階層構造オーダは次のようになる：<所在場所タイプ(IS)> ^ <施設(HD)> ^ <階 (IS)> ^ <看護単位(IS)> ^ <病室(IS)> ^ <ベッド(IS)> ^ <場所の詳細(ST)> ^ <場所の状態(IS)>。

PT 処理タイプ

Components: <processing ID (ID)> ^ <processing mode (ID)>

このデータ型は、HL7アプリケーションがHL7メッセージの処理をするべきか否か示す。処理IDで、メッセージが生成、訓練あるいはシステムデバッグかどうか定義する値。有効な値については「HL7表0103-処理ID」を参照すること。処理モードで、メッセージが文書累積の処理あるいはイニシャルロードの一部かどうか定義する。有効な値については「HL7表0207-処理モード」を参照すること。

DT 日付

常に書式YYYY[MM[DD]]で表記、桁数により精度が規定される。 例：|19880704|

TM 時間

Format: HH[MM[SS.S[S[S[S]]]]] [+/-ZZZZ]

以前のHL7バージョンでは、24時間表記法による書式HHMM[SS.SSSS][+/-ZZZZ]を常に使用していた。表記する桁数で精度が規定される。秒指定(SS)はオプションである。存在しない場合、分までの精度と解釈される。小数の秒指定は同様にオプションである。小数の秒は、秒より高い精度の時間を必要とする場合に送信される。分、時間、またはそれ以上の時間単位を小数で表記することはできない。発信者の時間帯は、万国標準時(以前はグリニッジ標準

時として知られていた)からのオフセットとしてオプションで送られることがある。発信者の時間帯が特定のTMフィールドに存在しないが、MSHセグメントの日時フィールドの一部として含まれる場合は、MSH値がデフォルトの時間帯として使われる。それ以外の場合、その時間は発信者の現地時間を参照するものと解釈される。真夜中は0000と表記する。

例：

[235959+1130] 1 second before midnight in a time zone eleven and half hours ahead of Universal Coordinated Time (i.e., east of Greenwich).

[0800] Eight AM, local time of the sender.

[093544.2312] 44.2312 seconds after Nine thirty-five AM, local time of sender.

TS タイムスタンプ

Format: YYYY[MM[DD[HHMM[SS[.S[S[S[S]]]]]]] [+/-ZZZZ] ^ <精度>

日付と時間を含む、イベントの正確な時間から成る。書式はつぎのようである。

YYYYLLDD[HHMM[SS[.SSSS]]][+/-ZZZZ]^<精度>

タイムスタンプの日付部は日付フィールドの規則に従う。時間部は時間フィールドの規則に従う。表記する桁数により精度が規定される。すなわち、誕生日として使われるとき、HHMM部が省略されれば日付であり、HHMM部を0000とすると、まさに明けようとしているその日の真夜中(0時0分)になる。HL7コード化規則の中で使われる特定のデータ表記はISO 8824-1987(E)との互換性がある。オプションの精度は下位互換性のためにあり、その日時の精度を示す(Y = 年、L = 月、D = 日、H = 時間、M = 分、S = 秒)。例:

[17760704010159-0600] 1:01:59 on July 4, 1776 in the Eastern Standard Time zone.

[17760704010159-0500] 1:01:59 on July 4, 1776 in the Eastern Daylight Saving Time zone.

[198807050000] Midnight of the night extending from July 4 to July 5, 1988 in the local time zone of the sender.

[198807050000^D] Same as prior example, but precision extends only to the day. Could be used for a birthdate.(=|19880705|)

HL7規格では、すべてのシステムが日常的に時間帯オフセットを送るよう強く推奨するが、強制はしない。HL7システムではすべて時間帯オフセット受け入れる必要があるが、その実装はアプリケーションに任される。多くのアプリケーションの場合、関心ある時間はその発信者の現地時間である。たとえば、東部標準時間帯にあるアプリケーションが12月11日午後11:00にサンフランシスコで入院が発生したという通知を受けた場合、その入院を12月12日ではなくて(現地時間の)12月11日に発生したものとして扱うのがよい。

この規則における例外は、臨床システムが、互いに近くに存在しながら時間帯の異なる複数の病院で収集された患者データを処理する場合である。そのようなアプリケーションは、そのデータを共通の表記に変換することがある。同じような問題は、サマータイムとの切り替え時にも発生する。HL7は、情報の送信時に時間帯情報を含めるようにすることで対応する。しかし、ここで検討した処理のどちらを受信システムが採用するかは指定しない。

CE コード化値

Components: <identifier識別子 (ST)> ^ <textテキスト (ST)> ^ <name of coding systemコーディング方式名 (IS)> ^ <alternate identifier代替識別子 (ST)> ^ <alternate text代替テキスト (ST)> ^ <name of alternate coding system代替コーディング方式名 (ST)>

例：|54.21^Laparoscopy^I9^42112^^AS4|

|F-11380^CREATININE^I9^2148-5^CREATININE^LN|

このデータ型は、コード、およびそのコードと関連するテキストを送る。この型は、次に述べる通り、代替成分を含め6個の成分を持つ：

識別子： 後ろの<text>によって参照される項目を一意に識別する文字列(コード)。異なるコーディング方式では、異なる要素を持つ。

テキスト： 問題としている項目の名前または記述。たとえば、心筋梗塞とかX線撮影所見など。そのデータ型は文字列(ST)である。

コーディング方式名： コーディング方式には一意な識別子が割り当てられる。この成分は、識別子成分内で使われているコーディング方式を識別するのに役立つ。識別子成分とコ

コーディング方式名成分の組合せは、データに対して一意なコードである。ここに指定されるコーディング方式の例は、ICD-9、ICD-10、SNOMEDなどである。各方式には一意な識別文字列が与えられる。ここにHL7表を使用する場合、HL7表番号をnnnnとしHL7nnnnとして定義する。

代替成分： 3つの代替成分は、上記と同様、代替方式または現地コーディング方式を定義するためである。代替テキスト成分が存在せず、代替識別子が存在すると、代替テキストはテキスト成分と同じであると解釈される。代替コーディング方式成分が存在しない場合、それはローカル定義の方式であると解釈される。

注記： このデータ型では2組の等価コードを表現しているが、それはCE型フィールドの反復とは意味が違っている。反復を用いる場合は、いくつかの明瞭なコード(明瞭な意味を持つコード)を送信するのが普通である。

CNE 例外なしコード化値

Components: <identifier識別子 (ST)> ^ <textテキスト(ST)> ^ <name of coding systemコーディング方式名 (IS)> ^ <alternate identifier代替識別子 (ST)> ^ <alternate text代替テキスト (ST)> ^ <name of alternate coding system代替コーディング方式名 (IS)> ^ <coding system version ID コーディング方式バージョンID(ST)> ^ <alternate coding system version ID 代替コーディング方式バージョンID(ST)> ^ <original textオリジナルテキスト(ST)>

第1成分はユニークな文字のつながり（コード）である <テキスト>を参照するための識別項目である。異なるコード化の要素を持つ。

第2成分は問題の項目の名前を記述。例えば心筋梗塞あるいはX線の印象。そのデータタイプは文字列である。これは識別子にコーディング方式によって割り当てられるテキストである。

第3成分のそれぞれのコーディング方式には一意な識別子を割り当てられる。この成分は識別子成分で使われて符号体系を識別するのに役立つ。

識別子成分とコーディング方式名成分の組合せはデータ項目に一意なコードである。それぞれの方式は一意な識別文字列を持っている。

使用者定義表0396—コーディング方式(HL7-節7.18.1参照)—が許されている値を含んでいる。この表は「ASTM E1238 -94、診断、処置、検査、薬剤ID、健康結果」コーディング方式を含み、HL7-節7.2.5の表で識別される。必要に応じて、他の方式が追加される。

コード集合を発行するいくつかの機関が1つ以上を著作する。

それから、ユニークであるコーディング方式はコーディング権限機関の名前とそのコードセットあるいは表の名前の結合である。

HL7 表が CE データタイプのために使われるとき、コーディング方式名成分は nnnn が HL7 表番号である HL7nnnn と定義される。同様に、ISO テーブルが ISO nnnnn と命名される。そこでは nnnn は ISO テーブル番号である。

第4成分は上の「識別子」に類似している。データタイプCNEの「使用上の注意」を参考。

第5成分は上記の「テキスト」に類似している。データタイプCNEの「使用上の注意」を参考。

第6成分は上記の「コーディング方式の名前」に類似している。データタイプCNEの「使用上の注意」を参考。

第7成分は第1成分-第3成分によって識別されるコーディング方式のためのバージョンIDである。それは概念的に第1成分-第3成分に属して、そして逆方向互換性の理由だけのためにここで現われる。

第8成分は第4成分-第6成分によって識別されるコーディング方式のためのバージョンIDである。それは（データタイプCEの第6成分を参照）概念的に代替のコンポーネントのグループに帰属して、そして逆方向互換性の理由だけのためにここで現われる。

第9成分は特定のコードの前に自動化されたプロセスあるいは人に利用可能であったオリジナルのテキストは割り当てられた。この部品はオプションである。

使用上の注意：

第1成分-第3成分と第7成分：識別子は必要とされて、そして正当なコードであるに違いない。コーディング方式はあるいは存在していて、そして許されたコーディング方式のセットから値を持っていないか、あるいはもし存在していないなら、それはコードが「HL7 コーディング方式」を意味するという状態で、もしそれが高く評価されたならと比べて同じ意味を持つと解釈されるであろう。

使用者定義表0396—コーディング方式(HL7-節7.18.1参照)—が許されている値を含んでいる。もしコーディング方式が「HL7 コーディング方式」以外のどんな方式でもあるなら、バージョンIDが実際のバージョンIDで高く評価されなくてはならない。

もしコーディング方式が「HL7 コーディング方式」であるなら、バージョンIDは実効値を持っているかもしれない、あるいは存在しないかもしれない。もしバージョンIDが存在しないなら、それはメッセージヘッダでHL7 バージョン番号と比べて同じ値を持っていると解釈されるであろう。

コードのテキスト記載は任意である、しかし、それがメッセージを正確度のために、特にインターフェース検査とデバッグの間に再検討することがより容易であるようにするので、その使用は奨励されるべきである。

第9成分：これは、特定の規約が割り当てられる前に、自動化されたプロセスあるいは人に利用可能であったオリジナルのテキストである。この部品はオプションである。

第4成分-第6成分と第8成分：これらの成分はオプションである。

記述されるように、それらはローカルであるか、あるいはユーザによって見られるコードを表すために使われる。

もし存在しているなら、第4成分-第6成分と第8成分は第1成分-第3成分と第7成分の記述と同じ使用規則と翻訳に従う。

もし両方ともが存在しているなら、第4成分と第1成分のアイデンティファイアは正確に同じ意味を持つべきである、すなわち、それらは正確な同義語であるべきである。

CNE 使用法ノート：必要とされるか、あるいは義務的なコードされたフィールドが必要とされるとき、CNE データタイプは使われるべきである。

使用者定義表0396—コーディング方式—が許されている値を含んでいる。

この表は「ASTM E1238-94、診断、処置、検査、薬剤、健康結果」コーディング方式を含む。

HL7 表が CE データタイプのために使われるとき、コーディング方式名成分は nnnn が HL7 表番号である HL7nnnn と定義される。

それらの使用法のガイドラインがHL7-チャプター7、節7.1「序論と概要」で説明される。

例:1. もしOBXセグメントの値タイプ(Value Type)フィールド(2を順番に並べる)が型CNEであると定義され、deに生まれられた値型が数だったならば、値型フィールドの最短の表現は現在のIDフィールド・シンタックスと同一でしょう:

```
OBX|1|NM|718-7 ^ Hemoglobin ^ LN||13.4|GM/DL|14-18|N||S|F<cr>
```

テキストを含んでいたのと同じOBXセグメントのより冗長な表現は、次のとおりでしょう:

```
OBX|1|NM ^ Numeric|718-7 ^ Hemoglobin ^ LN||13.4|GM/DL|14-18|N||S|F<cr>
```

テキストとコーディング方式を含む同じOBXセグメントのさらに冗長な表現は、次のとおりでしょう:

```
OBX|1|NM ^ Numeric ^ HL70125|718-7 ^ Hemoglobin ^ LN||13.4|GM/DL|14-18|N||S|F<cr>
```

データを作成したオリジナルのシステムの中で使用されるコードに関する情報を保持するために、スキーム・データをコード化する選択肢を含んでいることができるかもしれませんが:

```
OBX|1|NM ^ Numeric ^ HL70125 ^ NUM ^ Number ^ 99LAB|718-7 ^ Hemoglobin ^ LN||13.4|GM/DL|14-18|N||S|F<cr>
```

上記のものに加えて、人が使用されている語彙のバージョンを捕らえ、HL7バージョンが“2.3.1”およびスキーム・バージョンをコード化する99LABだった場合“1.1”だった、フィールド?hは次のように現われるでしょう。

```
OBX|1|NM ^ Numeric ^ HL70125 ^ NUM ^ Number ^ 99LAB ^ 2.3.1 ^ 1.1|718-7 ^ Hemoglobin ^ LN||13.4|GM/DL|14-18|N||S|F<cr>
```

更に、もし人が値フォーマットの“user seen”テキストを含みたく、ユーザがデータ・エントリ・スクリーン上のフィールド・タイプとして“Decimal”を見たならば、フィールドは次のように現われるでしょう:

```
OBX|1|NM ^ Numeric ^ HL70125 ^ NUM ^ Number ^ 99LAB ^ 2.3.1 ^ 1.1 ^ Decimal|718-7 ^ Hemoglobin ^ LN||13.4|GM/DL|14-18|N||S|F<cr>
```

最終的に、ユーザは本来のIDの代わりに略記号を使用し、別名のIDとして長い書式を使用することができた。

```
OBX|1|NM ^ ^ ^ NUM ^ Number ^ 99LAB ^ ^ 1.1 ^ Decimal|718-7 ^ Hemoglobin ^ LN||13.4|GM/DL|14-18|N||S|F<cr>
```

2. もし値タイプ・フィールドがCNEフィールドとして定義されていたならば、および希望の値タイプが値セットの中になかった場合、有効なOBXインスタンスを作成することができない。例えば、もし検査システムが内部値タイプの“Decimal Range”を持っていれば、HL7表0125に利用可能な対応する値タイプがないので、有効なOBXインスタンスを作成することができない。次の事例は正しくない。CNEフィールドのすべての有効なインスタンス中で、IDフィールドは、指定された表からの有効な値を持っていないなければならない。

正しくない(有効なIDがない)

```
OBX|1|^|^DR^Decimal Range^99LAB^^1.1^Decimal Range|718-7^Hemoglobin
^LN||13.4|GM/DL|14-18|N||S|F<cr>
```

3. コーディング・スキームがHL7表のID以外である場合、コーディング・スキームはHL7-チャプター7の中で指定されたコーディング・スキームから得られる有効なスキームでなければならない。例えば、もしOBXセグメントの検査項目フィールド(OBX-3)がCNEフィールドとしてタイプされ、LOINCバージョン1.0kが検査項目に対するソースとして使用されていたならば、次のOBX事例は有効でしょう:

```
OBX|1|NM|718-7^Hemoglobin^LN^^^1.0k||13.4|GM/DL|14-18|N||S|F<cr>
```

しかしながら、コーディング・スキーム指示“LOCAL”が、有効なコーディング・スキームのIDリストに載っておらず、また、それも有効で“local”なコーディング・スキームのIDを作成のためにHL7-チャプター7に記述された規則に順応しないので、次のOBX事例は正しくないであろう。

正しくない(無効なコーディング・スキーム)

```
OBX|1|NM|9587-2^Hemoglobin^LOCAL^^^1.0k||13.4|GM/DL|14-18|N||S|F<cr>
```

ローカルのコーディング・スキーム“99LAB”を使用する有効なOBXインスタンスは、“99LAB”がHL7-チャプター7に記述されているようにローカルのコーディング・スキームを指定するための規則に適合しているので、許可される。有効なOBX事例は以下のように表わされる:

```
OBX|1|NM|9587-2^Hemoglobin^99LAB^^^6.5||13.4|GM/DL|14-18|N||S|F<cr>
```

コーディング・スキームがHL7表のID以外である場合、最終的には、バージョン番号は存在しなければならない。たとえコーディング・スキームLN(LOINC)が有効でも、有効なバージョン番号が抜けているので、次のOBX事例は正しくない:

正しくない(見当たらないバージョン番号)

```
OBX|1|NM|718-7^Hemoglobin^LN||13.4|GM/DL|14-18|N||S|F<cr>
```

CNN 拡張複合IDと名前

Components: <ID number ID番号 (ST)> ^ <family name姓 (FN)> ^ <given name 洗礼名 (ST)> ^ <second and further given names or initials thereof セカンドネームまたはイニシャルの頭文字(ST)> ^ <suffix接尾辞(e.g., JR or III) (ST)> ^ <prefix接頭辞 (e.g., DR) (ST)> ^ <degree学位 (e.g., MD) (IS)> ^ <source tableソーステーブル (IS)> ^ <assigning authority-namespace ID 割当て権限者-ネームスペースID (IS)> ^ <assigning authority-Universal ID 割当て権限者-ユニバーサルID (ST)> ^ <assigning authority-Universal ID Type 割当て権限者-ユニバーサルID種別 (ID)>

例: |00001^中田^隆|

CWE 例外を含むコード化値

Components: <identifier識別子 (ST)> ^ <textテキスト(ST)> ^ <name of coding systemコーディング方式名 (ID)> ^ <alternate identifier代替識別子 (ST)> ^ <alternate text代替テキスト (ST)> ^ <name of alternate coding system代替コーディング方式名 (IS)> ^ <coding system version ID コーディング方式バージョンID(ST)> ^ <alternate coding system version ID 代替コーディング方式バージョンID(ST)> ^ <original textオリジナルテキスト(ST)>

第1成分: 文字のつながり (コード) それはユニークに <テキスト>によって参照されて項目を識別する。異なったコード化方式がここで異なった要素を持つであろう。

第2成分: 問題の項目の名前あるいは記載。例えば、myocardial 梗塞あるいはレントゲン写真印象。

第3成分: それぞれのコーディング方式がユニークな識別子を割り当てられる。

このコンポーネントは識別子コンポーネントで使われて符号体系を識別するのに役立つであろう。

識別子成分とコーディング方式名成分の組合せはデータ項目に一意的なコードである。それぞれの方式は一意的な識別文字列を持っている。

使用者定義表0396(HL7-節7.18.1参照)-コーディング方式-が許されている値を含んでいる。表は「ASTM E1238 –94、診断、処置、検査、薬剤ID、健康結果」と、ASTM-7.1.4で識別されるように、コードしている「コード化方式」を含む。必要に応じて、他の方式が追加される。コード集合を発行するいくつかの機関が1つ以上を著作する。

それから、ユニークであるコーディング方式はコーディング権限機関の名前とそのコードセットあるいは表の名前の結合である。

HL7 表が CE データタイプのために使われるとき、コーディング方式名成分は nnnn が HL7 表番号である HL7nnnn と定義される。

同様に、ISO 表が ISO nnnn と命名されるであろう、そしてそこで nnnn は ISO 表番号である。

第4成分：上の「識別子」に類似している。データタイプCWEの「使用上の注意」を参照。

第5成分：上記の「テキスト」に類似している。データタイプCWEの「使用上の注意」を参照。

第6成分：上記の「コーディング方式の名前」に類似している。データタイプCWEの「使用上の注意」を参照。

第7成分：これは第1成分-第3成分によって識別されるコーディング方式のためのバージョンIDである。それは概念的に構成する第1成分-第3成分のグループに帰属して、そして逆方向互換性の理由だけのためにここで現われる。

第8成分：これは第4成分-第6成分によって識別されるコーディング方式のためのバージョンIDである。それは概念的に代わりの成分のグループに帰属する（見なさい、と0が指摘する、上記の「テキスト」に類似している。データタイプCWEの「使用上の注意」を参照。

第9成分：特定の規約が割り当てられる前に、自動化されたプロセスあるいは人に利用可能であったオリジナルのテキスト

使用上の注意：こちらは一般に送られるフィールドがコード、しかしどこにコードが卓越したインスタンスであるいはサイト契約によって除かれるかもしれないか使っている。

使われているコーディング方式がテキストでコンセプトを記述するためにコードを持っていないとき、卓越した事例が起こる。

1) Coded : 識別子はコーディング方式から正当なコードを含んでいる。

コーディング方式はあるいは存在していて、そして許されたコーディング方式のセットから、あるいはもし存在していないなら値を持っていないなくてはならない、それはコードが「HL7 コーディング方式」を意味するという状態で、もしそれが高く評価されたならと比べて同じ意味を持つと解釈されるであろう。

使用者定義表0396-コーディング方式が許されている値を含んでいる。

表は「ASTM E1238 –94、診断、処置、検査、薬剤ID、健康結果」と、ASTM-7.1.4で識別されるように、コードしている「コード化方式」を含む。

もしコーディング方式が「HL7 コーディング方式」以外のどんな方式でもあるなら、バージョンIDが実際のバージョンIDで高く評価されなくてはならない。

もしコーディング方式が「HL7 コーディング方式」であるなら、バージョンIDは実効値を持っているかもしれない、あるいは存在しないかもしれない。もしバージョンIDが存在しないなら、それはメッセージヘッダで HL7 バージョン番号と比べて同じ値を持っていると解釈されるであろう。

テキスト記述は任意である、しかしその使用はテストの間のそしてデバッグするメッセージの判読性で支援に奨励されるべきである。

例 1a : CWE 値と値が SNOMED ・ インターナショナルから取られる（とき・から・につれて・ように）、観測識別子が LOINC コードと観測値である OBX 部分が送られている。

```
OBX|1|CWE|883-9^ABOGroup^LN|1|F-D1250^Type
O^SNM3^^^3.4||N||F<cr>
```

例 1b : 観測識別子が LOINC コードと観測値である OBX 部分が CWE 値として送られている、そして値は（現在仮説の） HL7 表から取り出される。

OBX|1|CWE|883-9^ABOGroup^LN|1|O^Type O^HL74875^2.3.1||N||F<cr>

2) **Uncoded** : テキストが高く評価される、識別子は値を持っていない、そしてコーディング方式とバージョンIDがオプション1のために論じられると比べて同じ規則に従う。

例2: 検査結果IDをLOINCコードとする OBXセグメントと検査結果が **CWE**値として送られており、そして、正しい臨床結果「Wesnerian」が許容値の中に見いだされなかったことこのテキストとして送られる。

OBX|1|CWE|883-9^ABO Group^LN|1|^Wesnerian^SNM3^3.4||A||F<cr>

3) **データ消失**: コーディング方式の名前は「HL7 CE 状態」である、バージョンIDが1レアルいずれかであるバージョン、あるいはもし存在していないなら、それはメッセージヘッダでバージョンと比べて同じ意味を持っている、そして識別子は許された **CE フィールド statuses** の1人からその値を取る。

許された **CE フィールド statuses** のコードは下に示されて、そして **HL7** 用語の一部として表で維持されるであろう。

コードのテキスト記載は任意である。

例3: 検査結果IDをLOINCコードとするOBXセグメントと検査結果が **LCE**値として送られており、この検査がされなかったことから送られることができる値がない。

OBX|1|CWE|883-9^ABOGroup^LN|1|NAV^NotAvailable^HL70353^2.3.1||N||F<cr>

第9成分: これは、特定の規約が割り当てられる前に、自動化されたプロセスあるいは人に利用可能であったオリジナルのテキストである。このフィールドは任意である。

第4 - 6成分&第8成分: 成分4-6&8は任意である。

それらはローカルまたはユーザによって見られたコードを表すために使われる。

もし存在しているなら、第4 - 6成分と第8成分は (**CWE** データタイプの) 第1 - 3成分と第7成分の記述と同じ使用規則と翻訳に従う。

もし両方もが存在しているなら、第4成分と第1成分でのアイデンティファイアは正確に同じ意味を持つべきである; すなわち、それらは正確な同義語であるべきである。

例4: 検査結果IDをLOINCコードとするOBXセグメントと検査結果が **CWE**値として送られており、結果は **SNOMED** インターナショナルから得られる。

ユーザによって見られたフィールドは (**99LAB**) が送信しているシステムで使ったローカルなコーディング方式を表すために使われている。

OBX|1|CWE|883-9^ABOGroup^LN|1|F-D1250^TypeO^SNM3^O^Otype Blood^99LAB^3.4^||||F<cr>

CWE 使用法のサマリは値がない種々の国家のために状態値の表で指摘する: データタイプが (そのために) 使われるべきである **CWE** は任意である、あるいはもうではなく公認の値セットの一部である項目のためのテキストを送ることは許されるフィールドをコードした。

標準的な状況で、識別子は値セットからコードで高く評価される。

もしフィールドの値が知られているが、値セットの一部ではないなら、テキストと識別子が値を持っていない (とき・から・につれて・ように)、値は送られる。

もしフィールドが未知の状態を持っているなら、フィールドの3番目のフォームが (上にデータ消失を見なさい) 使われる、そしてフィールドのための適切な状態は許された **statuses** の表から選択される。

コードが存在しないとき、**HL7**表0353を利用する。

HL7表 0353 – CWEステータス

Value	Description
U	Unknown 無し
UASK	Asked but Unknown 返答無し
NAV	Not available 利用可能でない
NA	Not applicable 適用可能でない
NASK	Not asked 問い合わせなし

テキスト変更子がコードに伴うかもしれないところに、**HL7** メッセージの「フィールド」はデータタイプ **CWE** のことであるであろう、そして繰り返すことを許されるであろう。

フィールドの最初のインスタンスは、オプション1に従って、使われるであろう; すなわち

識別子は正当なコードを持っているであろう。

繰り返すフィールドの2番目のインスタンスは使われるであろう、オプション2に従って、すなわち、テキスト記載は自由なテキスト変更子の値をとるであろう。

CF 書式付コード化値

Components: <identifier識別子 (ID)> ^ <formatted text書式付テキスト (FT)> ^ <name of coding systemコーディング方式名 (IS)> ^ <alternate identifier代替識別子 (ID)> ^ <alternate formatted text代替書式付テキスト (FT)> ^ <name of alternate coding system代替方式名 (IS)>

このデータ型は、コード、およびそのコードと関連する書式付テキストを送る。このデータ型は、レポートの詰め込みテキスト部に使用する書式付テキスト(たとえば、単純胸部X線について標準的に記述された放射線所見など)を初めて送る場合に使用する。受信システムは、この情報を保存し、次のメッセージではその識別子だけを送信すればよい。このデータ型のもう一つの考えられる使用法は、書式付テキストを含むマスタファイル・レコードを送ることである。主要成分、代替成分とも、第2成分および第5成分が書式付テキストデータ型であるという点を除いて、CEデータ型の場合と全く同様に定義される。

例：

OBX||CF|71020^CXR^CPMC||79989^H^Description:¥N¥¥.sp¥¥ti+4¥Heart is not enlarged. There is no evidence of pneumonia, effusion, pneumothorax or any masses. ¥.sp+3¥¥H^Impression:¥N¥¥.sp¥¥.ti+4¥Negative chest.^CPMC

CK チェックディジット付き複合ID

Components: <ID number ID番号 (NM)> ^ <check digitチェックディジット (NM)> ^ <code identifying the check digit scheme employedチェックディジット方式 (ID)> ^ < assigning authority 割当権限者(HD)>

このデータ型は、たとえばPID-3-患者ID(内部ID)など、通常チェックディジットを含むフィールドで使われる。現場で、あるCKフィールドにチェックディジットを使っていない場合、第2、第3成分はNullである。

例： |128952^6^M11^ADT01|

このデータ型のチェックディジットは、メッセージ処理システムが追加生成するわけではない。それは、送信アプリケーション内で使われる識別番号に含まれる。送信アプリケーションが識別番号内にチェックディジットを含まない場合、この成分はNULLとすべきである。チェックディジット方式は、HL7表0061 — チェックディジット方式で定義する。

HL7表 0061—チェックディジット方式

Value	Description
NPI	Check digit algorithm in the US National Provider Identifier
ISO	ISO 7064: 1983
M10	Mod 10 アルゴリズム
M11	Mod 11 アルゴリズム

Mod10チェックディジットを計算するためのアルゴリズムは以下の通り

あなたが識別子=12345を持つと仮定する。右側から数えて奇数桁、つまり531を考える。この数を2倍して1062を得る。右から数えて偶数桁、すなわち42を取り、これに1062を付けたして421062を得る。この数字の6桁すべてを加算して15を得る。15の次に大きい10の倍数からこの数を減ずる、つまり20-15により5を得る。これがMod10である。401の場合のMod10チェックディジットは0である；9999の場合は4である；99999999の場合は8である。

Mod11チェックディジットを計算するためのアルゴリズムは以下の通り。

用語

d = 1の位から始まり、以降10の位、100の位、... と続く各位の数字

w = 1の位から始まり、以降10の位、100の位、... と続く各位の重み。Wの値は2、3、4、5、6、7、2、3、4、5、6、7、... と続く(6桁単位で繰り返す)

c = チェックディジット

計算

(ステップ1) m = 1の位から開始し、それぞれの位について計算した(d * w)の合計

5. 関連情報詳細

d = 1の位から最高桁の位までの各桁の数字
 w = 1の位から始まり、6桁単位で繰り返す2から7までの各桁の重み

- (ステップ2) $c1 = m \text{ mod } 11$
- (ステップ3) $c1 = 0$ の場合は $c1 = 1$ に置き換える。
- (ステップ4) $c = (11 - c1) \text{ mod } 10$

例: if the number is 1234567, then the mod 11 check digit = 4

計算は以下の通り

$$\begin{aligned}
 m &= (7*2)+(6*3)+(5*4)+(4*5)+(3*6)+(2*7)+(1*2) \\
 &= 14 + 18 + 20 + 20 + 18 + 14 + 2 \\
 &= 106 \\
 c1 &= 106 \text{ mod } 11 \\
 &= 7 \\
 c &= (11-c1) \text{ mod } 10 \\
 &= 4 \text{ mod } 10 \\
 &= 4
 \end{aligned}$$

上記以外のチェックディジットは、現場双方の取り決めにより使うことができる。

CN 複合ID番号および名前

Components: <ID number ID番号(ST)> ^ <family name 姓(FN)> ^ <given name 洗礼名 (ST)> ^ <second and further given names or initials thereof 中間名のイニシャルあるいは名前 (ST)> ^ <suffix (e.g., JR or III) サフィクス (ST)> ^ <prefix (e.g.,DR) プレフィックス (ST)> ^ <degree (e.g., MD) 学位 (IS)> ^ <source table ソーステーブル (IS)> ^ <assigning authority 割当権限者(HD)>

Subcomponents of family name: <surname (ST)> ^ <own surname prefix (ST)> ^ <own surname (ST)> ^ <surname prefix from partner/spouse (ST)> ^ <surname from partner/spouse (ST)>

コード値およびテキスト名により人物を識別するフィールド。 特定のフィールドでは、それぞれの現場でIDまたは名前を省略することができる。

例: |12372^RIGGINS^JOHN^""^""^""^MD^ADT1|
 |12372^^^^^^^ADT1|
 |^RIGGINS^JOHN^""^""^""^MD|

第1成分は第8の成分によって定義された使用者定義表によりコード化されたID。 第1の成分が存在する場合、ソーステーブルあるいは割当権限者が評価されねばならない。

- 第2成分は姓を表す。
- 第3成分は洗礼名を表す。
- 第4成分は中間名のイニシャルあるいは名前を表す。
- 第5成分は名前のサフィクスを指定するため使用される (例えばジュニアあるいは3世)。
- 第6成分は名前のプレフィックス指定するため使用される (例えばDr)。
- 第7成分は学位を指定するため使用される (例えばMD)。 推奨値については「使用者定義表 0360—学位/免許/資格」を参照すること。
- 第8成分の推奨値については「使用者定義表 0297—CN・IDソース」を参照すること。第1の成分を描写するため使用される。

使用者定義表 0297—CN・IDソース

Value	Description
	No suggested values defined 推奨できる値はない

第9成分: このバージョンでは、オプションの9番目の成分、割当権限者を加えた。 それはHDデータタイプである。

CX チェックディジット付拡張複合ID

Components: <ID (ST)> ^ <check digit チェックディジット (ST)> ^ <code identifying the check digit scheme employed チェックディジット方式 (ID)> ^ < assigning authority 割当権限者 (HD) > ^ <identifier type code IDタイプコード (IS)> ^ < assigning facility 割当施設 (HD) > ^ <effective date 有効日付(DT)> ^ <expiration date 満了日付 (DT)>

例: |1234567 ^ 4 ^ M11 ^ ADT01 ^ MR ^ University Hospital|

ID: CKデータ型と同様、ただしSTデータ型がNM・データ型の代わりに許可される。

チェックディジット：CKデータ型と同様、ただしSTデータ型がNM・データ型の代わりに許可される。このチェックディジットはメッセージ処理で追加されるものではなく、送信アプリケーションの中で使用される識別番号の一部である。送信アプリケーションが識別番号中にチェックディジットを含んでいない場合、この値はNULLであるのがよい。

識別子タイプコード：IDのタイプに対応するコード。ある場合には、「割当権限」成分への修飾語としてこのコードを使用してもよい。

HL7表 0203－識別子タイプ

Value	Description	Value	Description
AM	アメリカン・エクスプレス	MS	マスターカード
AN	勤定番号	NE	米国雇用者ID
BA	銀行勤定番号	NH	米国保健計画ID
BR	出生登録番号	NI	米国個別ID
BRN	品種登録番号	NNxxx	米国個人ID XXX=ISOテーブル 3166の3文字(アルファベット) の国コード
DI	ダイナースクラブ・カード	NPI	米国プロバイダーID
DL	運転免許証番号	PEN	年金番号
DN	医師番号	PI	患者内部ID
DR	ドナー登録番号	PN	個人番号
DS	ディスカバー・カード	PRN	プロバイダー番号
EI	従業員番号	PT	患者外部ID
EN	雇用者番号	RR	鉄道退職番号
FI	設備ID	RRI	地方登録ID
GI	保証人内部ID	SL	滞在許可
GN	保証人外部ID	SR	滞在登録ID
HC	保健証番号	SS	社会保障番号
JHN	管轄区域の保健番号(カナダ)	U	無指定
LN	免許番号	UPIN	メディケア/HCFAの汎用医師ID
LR	地方登録ID	VN	訪問回数
MA	メディケイド番号	VS	ビザ
MC	メディケア番号	WC	WIC ID
MCN	マイクロチップ番号	WCN	労働者番号
MR	医療記録番号	XX	組織ID

XCN 拡張複合IDと名前

Components: <ID number ID番号 (ST)> ^ <family name姓 (FN)> ^ <given name 洗礼名 (ST)> ^ <second and further given names or initials thereof セカンドネームまたはイニシャルの頭文字(ST)> ^ <suffix接尾辞 (e.g., JR or III) (ST)> ^ <prefix接頭辞 (e.g., DR) (ST)> ^ <degree学位 (e.g., MD) (ST)> ^ <source tableソーステーブル (IS)> ^ <assigning authority割当て権限者 (HD)> ^ <name type code名前タイプコード(ID)> ^ <identifier check digitチェックディジット (ST)> ^ <code identifying the check digit scheme employedチェックディジット方式 (ID)> ^ <identifier type code識別タイプコード (IS)> ^ <assigning facility割当て施設 (HD)> ^ <name representation code名前表示コード(ID)> ^ <name context 名前コンテキスト(CE)> ^ <name validity range名前有効範囲(DR)> ^ <name assembly order 名前の組み立て指示(ID)>

コード値およびテキスト名により人物を識別するフィールド。第1成分は、第8の成分で示される表に従ったIDである。第2成分から第7成分は人物名を表すPNフィールドである。第8成分は、第1成分で使われるソーステーブルを指定する。特定の現場では、それぞれの現場でIDまたは名前を省略することができる。名前タイプコードについては、XPN－拡張人名を参照。識別タイプコードは「使用者定義表0203－識別子タイプ」を参照すること。第10成分と第15成分は必須である。

例: |^中田^隆^L^~~~~~|^~~~~~|^~~~~~|^~~~~~|^虎ノ門^一郎^~~~~~|^~~~~~|^
|^TORANOMON^ICHIRO^~~~~~|^~~~~~|^~~~~~|^~~~~~|^~~~~~|^~~~~~|^~~~~~|^~~~~~|^

CM 複合フィールド

他の有意データフィールドと組合せるフィールド。それぞれの部分は成分と呼ばれる。CMフ

5. 関連情報詳細

フィールドの特定成分は、そのフィールド記述の範囲内で定義される。

HL7 V2.5ではいくつかの新しい明瞭なデータ型となった。以下に本書で使用されているデータ項目についての構成を記載している。詳細については、HL7 V2.5の2.Aを参照されたい。

DLD 退院先と日付

Components: <退院先 (IS)> ^ < 発行日付 (TS)>

EIP 実体識別子ペア

Components: <依頼者割当識別子 (EI)> ^ <実施者割当識別子 (EI)>

ELD エラー個所および記述

Components: <セグメントID (ST)> ^ <セグメント連番 (NM)> ^ <フィールド位置 (NM)> ^ <エラーを特定するコード(CE)>

ERL エラー位置

Components: <セグメントID (ST)> ^ <セグメント連番 (NM)> ^ <フィールド位置 (NM)> ^ <フィールド繰り返し番号(NM)> ^ <成分番号(NM)> ^ <副成分番号(NM)>

MOC 金額および請求コード

Components: <金額 (MO)> ^ <請求コード (CE)>

MSG メッセージタイプ

Components: <メッセージコード (ID)> ^ <トリガーイベント (ID)> ^ <メッセージ構造 (ID)>

NDL 日付と位置を伴う名前

Components: <名前 (CNN)> ^ <開始日付/時間 (TS)> ^ <終了日付/時間 (TS)> ^ <ケアの場所(IS)> ^ <病室(IS)> ^ <病床(IS)> ^ <施設(HD)> ^ <位置の状態(IS)> ^ <患者位置タイプ(IS)> ^ <建物(IS)> ^ <階(IS)>

PRL 親結果リンク

Components: <親検査識別子 (CE)> ^ <親検査副識別子 (ST)> ^ <親検査の値の記述 (TX)>

SPS 検体採取場所

Components: <検体採取場所の名前またはコード (CWE)> ^ <添加物 (CWE)> ^ <検体採取方法 (TX)> ^ <部位(CWE)> ^ <部位修飾子(CWE)> ^ <検体採取方法修飾子コード(CWE)> ^ <検体の役割(CWE)>

AD 住所

Components: <street address 行アドレス(ST)> ^ < other designationその他の表示 (ST)> ^ <city都市 (ST)> ^ <state or province州あるいはプロビンス(ST)> ^ <zip or postal code ZIPまたは郵便番号(ST)> ^ <country国 (ID)> ^ <address type アドレスタイプ(ID)> ^ <other geographic designation 他の地理的な表示(ST)>

例 : |10 ASH LN^#3^LIMA^OH^48132|

第1成分は個人あるいは施設の道路あるいはメーリングアドレス。施設を参照するとき、この最初のコンポーネントは施設名を指定するために使われる。個人に関連して使われるとき、このコンポーネントはアドレスの最初の行を指定する。

第2成分はアドレスの2行目。一般に、それはアドレスを修飾する。例：555号室、あるいは4階。施設を参照するとき、このコンポーネントは番地を指定する。

第3成分は都市名

第4成分は州あるいはプロビンスはその国の公式の郵便コードによって表すのがよい。

第5成分はZIPまたは郵便番号はその国の公式のコードによって表すのがよい。

米国のZIPの形式は99999[-9999]の形式であり、カナダの郵便番号の形式はA9A9A9である。

日本の形式は999-9999である。

第6成分はアドレスの国を定義する。ISOの3166は、使用できる国コードの一覧表を提供し、3個のパートに分かれている。HL7は3文字の(アルファベット順の)書式が国コードのために使われることを明示する。

第7成分のタイプはオプションであり、HL7表0190-アドレスタイプによって定義される。

HL7表 0190-アドレスタイプ

Value	Description
BA	Bad address 良くないアドレス
N	Birth (nee) (birth address, not otherwise specified) 出生地 (旧姓地)
BDL	Birth delivery location (address where birth occurred) 出身地
F	Country Of Origin 出生国
C	Country Of Temporary 臨時国
B	Firm/Business 会社 / ビジネス (勤務地)
H	Home 自宅
L	Legal Address
M	Mailing 郵便宛先
O	Office 職場 (事業所)
P	Permanent
RH	Registry home. Refers to the information system, typically managed by a public health agency, that stores patient information such as immunization histories or cancer data, regardless of where the patient obtains services.
BR	Residence at birth (home address at time of birth) 出生時の住宅 (出生の時間におけるのホームアドレス)

第8成分は他の地理的な表示は郡、自然生態地域、標準大都市統計圏などを含んでいる。

FN 姓

Components: <surname (ST)> ^ <own surname prefix (ST)> ^ <own surname (ST)> ^ <surname prefix from partner/spouse (ST)> ^ <surname from partner/spouse (ST)>

このデータタイプは人の姓のフルの仕様書を許す。

適切である場合は、それはその人のパートナーあるいは配偶者のそれから、その人の名前がいずれかの名前から要素を含むかもしれないケースでその人自身の姓を区別する。

更にメッセージでは姓接頭辞(例えば“バン”あるいは“ドウ”)と性ルートを区別することができる。

注意 : PN と他の PN を含んでいるデータ型 (PPN、XCN、XPN) にだけ現われる。

第1成分はその人の姓の原子の要素。最も西洋の使用法で、これはその人の姓である。

第2成分はゲルマン語のための国際化使用法。この部品はオプションである。

第3成分は旧姓を現す。

第4成分はゲルマン語のための国際化使用法。この部品はオプションである。

第5成分はその人のパートナーあるいは部分から同じぐらい著名な配偶者の姓から得られるその人の姓 (たいていの西洋の使用法、姓で) の部分がその人の自身の姓から生じた。この部品はオプションである。もしその人の姓の部分がその人のパートナーあるいは配偶者の姓から得られないなら、このコンポーネントは高く評価されない。さもなければ、もしパートナーあるいは配偶者の姓が合法的にその人の姓に似合って、(あるいは含む) ために変化したなら、これはこのような変更の前にすぐにパートナーあるいは配偶者の姓である。

PN 人名

Components: <family name 姓 (FN)> ^ <given name 洗礼名 (ST)> ^ <second and further given names or initials thereof 中間名のイニシャルあるいは名前 (ST)> ^ <suffix (e.g., JR or III) サフィックス (ST)> ^ <prefix (e.g., DR) プレフィックス (ST)> ^ <degree (e.g., MD) 学位 (IS)>

Subcomponents of family name: <surname (ST)> & <own surname prefix (ST)> & <own surname (ST)> & <surname prefix from partner/spouse (ST)> & <surname from partner/spouse (ST)>

名前は複数のフリーテキスト成分から成る。PNフィールドの最大長は、成分セパレータを含めて48文字である。送信システムは大文字と小文字の混合、またはすべて大文字を送ることができる。必要なら、受信システム側ですべて大文字に変換してもよい。

例 : |SMITH^JOHN^J^III^DR^PHD|

第1成分は姓について記す。

第2成分は洗礼名を表す。

第3成分は中間名のイニシャルあるいは名前を表す。

第4成分はサフィクス(名前接尾語)を指定するため使用される(例えばジュニアあるいは3世)。

第5成分はプレフィックス(名前接頭辞)を指定するため使用される(例えば、Dr.)。

第6成分は学位(例えば、Md.)を指定するため使用される。推奨値については「使用者定義表 0360 - 学位」を参照すること。

国際化の注：一部の国々では、表意文字あるいは表音(音声の)文字セットを使用しているため、アルファベットフォーマットの他にこれらのフォーマットの片方または両方で名前を送信することが、ときどき必要である。異なる文字セット間を切り替えるには、JIS X0202-ISO 2022のような文字セットを使用するが、これは異なる文字セット間および単一バイトとマルチ・バイトの文字表現の間を切り替える。名前フィールドを繰り返す場合、名前の異なる反復はこれらの異なる文字セットによって表わされてもよい。詳細は以下のとおりである。(さらにHL7節2.10.2、「FT、STおよびXTデータ型のためのマルチ文字セットをサポートするエスケープ」を参照。)

「HL7は、日本の文字のための下記基準をサポートする：

JIS X0201	対象ISO-IR13 (日本の片仮名) 対象ISO-IR14 (日本のローマ字)
JIS X0208	対象ISO-IR87 (日本の漢字、平仮名および片仮名)
JIS X0212	対象ISO-IR159 (補足的な日本の漢字)

HL7は欧州の文字のための下記基準をサポートする：

ISO-8859 (1-9) 対象ISO-IR100、101、109、110、144、127、126、138および148。

文字セットは、HL7の中でASCII、8859/1.8859/2、JAS2020およびJIS X0202として引用されている。DICOMは、形式「ISO-IRxxx」の、ISO 2375の中にレイアウトされたコードを使用する。HL7はこの命名法をサポートするが、それは相互操作性を促進するためである。

HL7は、ISO 646 : 1990 (ISO IR-6) の国際参照バージョンの基本のG0セットを、文字列に対するデフォルト文字レパートリーとして使用する。これは単一のバイト文字セットであり、ASCIIと同一である。

PNあるいはXPNフィールドの各反復はデフォルト文字セットから始まると仮定される。別の文字セットを使用することになっている場合、HL7に定義されたエスケープであって文字セットを宣言するため使用されるものが、反復の初めになければならない。また、HL7に定義されたエスケープであってデフォルト文字セットを始めるため使用されるものが、反復の終わりになければならない。さらに注意すべきことは、いくつかの文字セットを単一の反復内に混ぜ合わせてもよいが、反復がデフォルト文字セットへの復帰で終わることが条件であるということである。

アプリケーションは、その適合文およびフィールド・MSH-18文字セットの中でどの文字セットをアプリケーションがサポートするか明示しなければならない。送信および受信アプリケーションは、をエスケープするために文字セット名(すなわちISO-IRxxx)をマップするか知っているかと仮定されている。

例えば、多くの日本語のメッセージでは、ローマ字(すなわちローマ文字)、片仮名(外国の単語の発音表現)、平仮名(日本語の単語の発音表現)および漢字(絵文字)の混合がある。そのようなメッセージは、4つの文字セットがMSHの中で指定されることを要求する。

名前の国際化のための参考文献

1. "Understanding Japanese Information Processing" by Ken Lunde, O'Reilly Press
2. "DICOM Supplement 9 : Multi-Byte Character Set Support", ACR-NEMA
3. ANSI X3.4:1986 ASCII character set

- | | | |
|-----|-------------------|--|
| 4. | ISO 646:1990 | Information Processing - ISO 7-bit coded character set for information interchange |
| 5. | ISO/IEC 2022:1994 | Information Technology - Character code structure and extension techniques |
| 6. | ISO 2375:1986 | Data Processing - Procedure for the registration of escape sequences |
| 7. | ISO 6429:1990 | Information Processing - Control functions for 7-bit and 8-bit coded character sets |
| 8. | ISO 8859 (1-9) | Information Processing - 8-bit single-byte coded graphic character sets - parts 1-9 |
| 9. | ENV 41 503:1990 | Information systems interconnection - European graphic character repertoires and their coding |
| 10. | ENV 41 508:1990 | Information systems interconnection - East European graphic character repertoires and their coding |
| 11. | JIS X 0201-1976 | Code for Information Exchange |
| 12. | JIS X 0212-1990 | Code of the supplementary Japanese Graphic Character set for information interchange |
| 13. | JIS X 0208-1990 | Code for the Japanese Graphic Character set for information interchange |
| 14. | RFC 1468 | Japanese Character Encoding for Internet Messages |

この方法はDICOMと整合している。

DICOMによってサポートされた文字レパートリーは、補遺9の第5部、節62E1の中で定義されている。それによれば、「テキストまたは文字列である値は、図形および制御文字から構成されることができる。図形文字セットは、そのコード化と無関係に、文字レパートリーと呼ばれる。アプリケーションエンティティがDICOM規格を使用してデータを交換したい元来の文脈に依存して、異なる文字レパートリーが使用されている。DICOMによってサポートされた文字レパートリーはISO 8859の中で定義されている。」

さらに、DICOMは、日本語のための次の文字レパートリーをサポートする：

JIS X0201－1976－情報交換のためのコード

JIS X0208－1990－情報交換のための日本の図形文字セットのコード

JIS X0212－1990－情報交換のための補足の日本の図形文字セットのコード

SAD 番地

Components: <street or mailing address (ST)> ^ <street name (ST)> ^ <dwelling number (ST)>

注意: XAD データタイプにだけ現われる。

第1成分は個人あるいは施設の道路あるいはメーリングアドレス。施設を参照するとき、この最初のコンポーネントは施設名を指定するために使われる。個人に関連して使われるとき、このコンポーネントはアドレスの最初の行を指定する。

TN 電話番号

米国とそれに準ずる国で使用する場合、電話番号は常に以下の形式で表す。

Format: [NN] [(999)]999-9999[X99999][B99999][C any text]

オプションの最初の2桁は国コードである。オプションのX部は内線番号である。オプションのB部は呼出番号コードである。オプションのC部は、After 6:00などのようにコメントとして使うことができる。テキストフィールドにはなんの制限もないが、10文字を越える値は受信システムにより切り捨てられることがある。施設の電話システムが変わることを想定して、内線番号と呼出番号の長さは、ローカルの取り決めにより拡張することができる。

例 |(415)925-0121X305|

|234-4532CWEKENDS|

XAD 拡張住所

Components: <street address町名 (SAD)> ^ <other designation他の表示 (ST)> ^ <city都市 (ST)> ^ <state or province州あるいはプロビンス (ST)> ^ <zip or postal code ZIPあるいは郵便番号

(ST)> ^ <country国 (ID)> ^ < address type (ID)> ^ <other geographic designation他の地理的な表示 (ST)> ^ <county/parish code郡/教区コード (IS)> ^ <census tract国勢調査標準地域 (IS)> ^ <address representation code住所表示コード (ID)> ^ <address validity range 住所有効範囲(DR)>

例： |1234、 Easy St. ^ Ste. 123 ^ San Francisco ^ CA ^ 95123 ^ USA ^ B ^ ^ SF ^ |

他の表示では町名を修飾する。例： Suite 555あるいは4階など。住所・タイプはオプションであり、HL7表0190—アドレスタイプによって定義される。他の地理的な表示は国、バイオリージョン、SMSAなどを含んでいる。Name/address representation codeはHL7表0465の値を使用。

XPN 拡張人名

Components: <family name姓 (FN)> ^ <given name 洗礼名 (ST)> ^ < second and further given names or initials thereof 中間名のイニシャルあるいは名前 (ST)> ^ <suffix (e.g., JR or III) 接尾辞 (ST)> ^ <prefix (e.g., DR) 接頭辞 (ST)> ^ <degree (e.g., MD) 学位 (ST)> ^ <name type code名前タイプコード (ID)> ^ <name representation code名前表示コード (ID)> ^ <name context名前コンテキスト (CE)> ^ <name validity range 名前有効範囲(DR)> ^ <name assembly order 名前の組み立て指示(ID)>

第7成分と第8成分は必須である。

例： |Smith^John^J^III^DR^PHD^L|
|日本^太郎^^^^D^I~にほん^たろう^^^^D^P~ NIHON^Tarou^^^^D^A|

上にリストしたように、名前は複数のフリーテキスト成分から成る。送信システムは大文字と小文字の混合、またはすべて大文字を送ることができる。必要なら、受信システム側ですべて大文字に変換してもよい。名前タイプコードで法律上の名前や現地名などを示す。取りうる値はHL7表0200 - 名前タイプを参照。一般的に法的な名前は現在の既婚の名前と同じである。

HL7表 0200 - Name type 名前タイプ

Value	Description
A	Alias Name 別名
B	Name at Birth 出生時の名前
C	Adopted Name 養子名
D	Display Name 表示名称
I	Licensing Name 許可された名前
L	Legal Name 法律名前
M	Maiden Name 旧姓
N	Nickname /"Call me" Name/Street Name
P	Name of Partner/Spouse (retained for backward compatibility only)
R	Registered Name (animals only) 動物の登録名
S	Coded Pseudo-Name to ensure anonymity 匿名性を確保するためのコード化された偽名
T	Indigenous/Tribal/Community Name 現地での/部族での/社会での名前
U	Unspecified 不明

学位は使用者定義表0360の値を使用。

使用者定義表 0360 - 学位

Value	Description
AAS	Associate of Applied Science 応用科学系準学士
AA	Associate of Arts 文系準学士

Value	Description
ABA	Associate of Business Administration 経営管理学準学士
AE	Associate of Engineering エンジニアリング準学士
AS	Associate of Science 理系準学士
BA	Bachelor of Arts 文学士
BBA	Bachelor of Business Administration 経営管理学士
BE	Bachelor of Engineering エンジニアリング士
BFA	Bachelor of Fine Arts 美術士
BN	Bachelor of Nursing 看護師
BS	Bachelor of Science 理学士
BSL	Bachelor of Science – Law 理学士－法則
BT	Bachelor of Theology 神学士
CER	Certificate 証明書
DIP	Diploma 卒業証書
DBA	Doctor of Business Administration 経営管理学博士
DED	Doctor of Education 教育博士
PharmD	Doctor of Pharmacy 薬学の医者
PHE	Doctor of Engineering エンジニアリング博士
PHD	Doctor of Philosophy 哲学博士
PHS	Doctor of Science 科学博士
MD	Doctor of Medicine 医学博士
DO	Doctor of Osteopathy 骨学博士
HS	High School Graduate 高校卒業生
JD	Juris Doctor 法学博士
MA	Master of Arts 文学修士
MBA	Master of Business Administration 経営学修士
MCE	Master of Civil Engineering 土木工学修士
MDI	Master of Divinity 神学修士
MED	Master of Education 教育修士
MEE	Master of Electrical Engineering 電気工学修士
ME	Master of Engineering エンジニアリング修士
MFA	Master of Fine Arts 美術学修士
MME	Master of Mechanical Engineering 機械工学修士
MS	Master of Science 理学修士
MSL	Master of Science – Law 理学修士－法則
MT	Master of Theology 神学のマスタ
NG	Non-Graduate 非卒業生
SEC	Secretarial Certificate
TS	Trade School Graduate 専門学校卒業生

名前表示コードでは、データ項目によって提供される名前の表現を指示する。この成分は受信者にヒントを提供する。それにより、なにが送られており、なにを表示できるかに関する選択を行うことができる。

HL7表 0465 - Name representation 名前表示コード

Value	Description
I	Ideographic (i.e., Kanji) 表意文字(漢字)
A	Alphabetic (i.e., Default or some single-byte) シングルバイト英数字
P	Phonetic (i.e., ASCII, Katakana, Hiragana, etc) 表音文字(ASCII, 仮名)

XON 拡張複合組織IDと名称

Components: <organization name組織名 (ST)> ^ <organization name type code組織の名前タイプ (IS)> ^ <ID number ID番号 (NM)> ^ <check digitチェックディジット (NM)> ^ <code identifying the check digit scheme employedチェックディジット方式 (ID)> ^ <assigning authority割当て権限者 (HD)> ^ <identifier type code識別子タイプ (IS)> ^ <assigning facility ID 割当て施設ID (HD)> ^ <name representation code 名前表示コード(ID)>

例：|HL7 Health Center ^ L ^ 6 ^ M11 ^ HCFA|

組織の名前タイプでは、法的な名前、表示する名前などを表す。

使用者定義表 0204—組織の名前タイプ

Value	Description
A	別名
L	法的な名前
D	表示する名前
SL	株式取引所に登録する名前

XTN 拡張電話番号

Components: [NNN国番号] [(999地域)]999局番-9999番号 [X99999] [B99999] [C any text] ^ <telecommunication use code通信使用コード (ID)> ^ <telecommunication equipment type 通信機器 (ID)> ^ <email address電子メール (ST)> ^ <country code国番号 (NM)> ^ <area/city code地域市外局番 (NM)> ^ <phone number電話番号 (NM)> ^ <extension内線番号 (NM)> ^ <any text (ST)>

例：(415) 555-3210 ^ ORN ^ FX ^

HL7表 0201—通信使用コード

Value	Description
PRN	主要な自宅番号
ORN	他の自宅番号
WPN	勤務先番号
VHN	別荘番号
ASN	留守電話応答サービス番号
EMR	緊急番号
NET	ネットワーク(電子メール)アドレス
BPN	ポケットベルの番号

HL7表 0202—遠隔通信機器タイプ

Value	Description
PH	電話
FX	ファックス
MD	モデム
CP	携帯電話
BP	ポケットベル
INTERNET	インターネットアドレス：通信使用コードがNETである場合のみ使用
X.400	X.400電子メールアドレス：通信使用コードがNETである場合のみ使用

注：成分5～9は、定形の形式で第1の成分の基本機能を反復する。そしてローカルおよび世界の電話番号の両方が表現できる。電話番号のための形式は、定形形式を使用することを推奨し、第1の成分は下位互換性のために残される。

CD チャネル定義

Components: <channel identifier (CM)> ^ <waveform source (CM)> ^ <channel sensitivity/units (CM)> ^ <channel calibration parameters (CM)> ^ <sampling frequency (NM)> ^ <minimum/maximum data values (CM)>

デジタル波形データを標識付けするために、このデータ型を使用する。

MA 多重化された配列

Components: <sample 1 from channel 1 (NM)> ^ <sample 1 from channel 2 (NM)> ^ <sample 1 from channel 3 (NM)> ... ~ <sample 2 from channel 1 (NM)> ^ <sample 2 from channel 2 (NM)> ^ <sample 2 from channel 3 (NM)> ... ~

このデータ型はチャンネルマルチプレックスの波形データ(例えばアナログデジタル変換器または他のデジタル信号源からのデジタル化された値)を表現する。

NA 数値の配列

このデータ型は一連(配列)の数値を表すために使用され、各々はNMデータ型である。

ED カプセル化データ

Components: <source application (HD) > ^ <type of data (ID)> ^ <data subtype (ID)> ^ <encoding (ID)> ^ <data (ST)>

このデータ型は、カプセル化されたデータをソース・システムから目的地システムへ送信する。それは、ソース・システムの識別、データのタイプ、データのコーディング方式およびデータ自身を含んでいる。このデータ型は、RP-参照ポインタデータ型に似ているが、このデータ型は一方のシステム上のデータを指すべき代わりに、そのシステムへ送られるべきデータを含んでいる。

ソースアプリケーションはデータのソースであったシステムを識別する一意的な名前である。データのタイプならびにサブタイプはHL7表0191-参照されるデータのタイプ、HL7表0291-参照されるデータのサブタイプを参照。

コーディング方式は、それが存在する場合、表示可能なASCII文字として二進法データの連続のオクテットを常に表す。とりうる値はHL7表0299-コーディング方式を参照。

HL7表 0299-コーディング方式

Value	Description
A	コーディングはない。データは表示可能なASCII文字である。
Hex	16進法のコーディング。連続するペアの16進数字は連続する単一オクテットを表す。
Base64	MIME(多目的インターネットメール拡張)標準のRFC1521によって定義されるコーディング。4つの連続するASCII文字が、二進法データの連続する3つのオクテットを表す。Base64は、米国ASCIIの65文字サブセットを利用し、これを構成するのは大文字および小文字の英字、数字「0」から「9」まで、「+」、「/」および「=」である。

MIMEインターネット標準のRFC1521により、Base64を以下のように定義する。24ビットの入力グループ(3つのオクテット)を横切って左から右に進むので、各6ビットのグループは印刷可能な64文字の配列として使用する。指標によって参照された文字が、コード化された文字列に置かれる。これらの文字は、HL7表0290-MIME base64コード化文字に示され、普遍的に表現可能なように選択される。

24ビット未満がデータの終わりで入力グループにおいて利用可能な場合、特別の処理を実行する。十分なコーディング量はデータの終わりで常に完成される。24入力ビット未満が入力グループにおいて利用可能な場合、6ビット・グループの整数を形成するために、右側にゼロビットを付け加える。

入力データのない出力フィールド文字は文字「=」に設定される。コード化された出力はすべてオクテットの整数であるので、次の場合だけが発生する：

- (1) 入力の最終量は24ビットの不可欠な倍数である；ここで、コード化された出力の最終単位は「=」のパディングなしの4文字の不可欠な倍数になる、
- (2) 入力の最終量はちょうど8ビットである；ここで、コード化された出力の最終単位は2つの「=」パッド文字が後続する2文字になる。あるいは、
- (3) 入力の最終量はちょうど16ビットである；ここで、コード化された出力の最終単位は1つの「=」パッド文字が後続する3文字になる。

HL7表 0290 - MIME base64 コード化文字

Value/Code	Value/Code	Value/Code	Value/Code
0 A	17 R	34 l	51 z
1 B	18 S	35 j	52 0
2 C	19 T	36 k	53 1
3 D	20 U	37 l	54 2
4 E	21 V	38 m	55 3
5 F	22 W	39 n	56 4
6 G	23 X	40 o	57 5
7 H	24 Y	41 p	58 6
8 I	25 Z	42 q	59 7
9 J	26 a	43 r	60 8
10 K	27 b	44 s	61 9
11 L	28 c	45 t	62 +
12 M	29 d	46 u	63 /
13 N	30 e	47 v	
14 O	31 f	48 w	(pad) =
15 P	32 g	49 x	

Value/Code	Value/Code	Value/Code	Value/Code
16 Q	33 h	50 y	

コード化されたオクテットが、なんらかのコーディング方法によって解釈され、それが暗黙のものかまたは表わされたデータ型で指定されるものを超えるとき(例えば目的地アプリケーション上の、16ビットあるいは32ビット・二進法の語の中のそれらのオーダリング)、それは目的地アプリケーションによって決定され、この規格の範囲外である。

ソースアプリケーションから目的地アプリケーションまで送信されるべきデータを構成する表示可能なASCII文字。もしコード化された二進数であれば、セクション2.8.14.2「データのタイプ」によってコード化される。

CP 複合価格

Components: <price 価格(MO)> ^ <price type価格タイプ (ID)> ^ <from value 始点の値(NM)> ^ <to value 終点の値(NM)> ^ <range units範囲単位(CE)> ^ <range type 範囲タイプ(ID)>

Subcomponents of price: <quantity (NM)> & <denomination (ID)>

注意：このデータタイプは、与えられたセグメント内の反復フィールドを定義するために頻繁に使用される。

例

[100.00&USD^UP^0^9^min^P~50.00&USD^UP^10^59^min^P~10.00&USD^UP^60^999^P~50.00&USD^AP~200.00&USD^PF~80.00&USD^DC]

第1成分は唯一必須成分；小数点を通常含んでいる。MO・データタイプの各成分がここでは副成分であることに注意すること。

第2成分はコード化された値、データタイプID。有効な値については、「HL7表0205—価格タイプ」を参照すること。

HL7表 0205—価格タイプ

Value	Description
AP	administrative price or handling fee 管理上の価格あるいは取り扱い料金
DC	direct unit cost 直接の単位原価
IC	indirect unit cost 間接の単位原価
PF	professional fee for performing provider 実行提供者に対する専門の料金
TF	technology fee for use of equipment 機器の使用に対する技術料金
TP	total price 価格の合計
UP	unit price, may be based on length of procedure or service 単価、手続きまたはサービスの長さに基づいてもよい。

各々はNM・データタイプである；一緒になって「範囲」を指定する。範囲を時間あるいは量のいずれかとして定義することができる。例えば、範囲は、手続きの最初の10分が1つの価格を持つことを示すことができる。データタイプの別の反復は、別の価格で手続きの次の10~60分の料金を課すことを明示するために、範囲を使用することができる；手続きの最後の反復は60分からN分までを第3の値に指定することができる。

もし<価格タイプ>成分がTPである場合、両方<始点の値>および<終点の値>の両方がNULLであることに注意すること。

第3成分は上記の始点の値を参照すること。

第4成分は上記の始点の値を参照すること。

第5成分はコード化された値、データタイプCE。時あるいは量のいずれかの単位の標準の表によって定義されたもの。(例えば、HL7-節7.1.4「コード体系」の表を参照すること)。これは、範囲、例えば秒、分、時間、日、量(例えばカウント)に関連した単位について記述する；それは、<始点の値>および<終点の値>が存在するとき、必要とされる。

Subcomponents of range units: <identifier (ST)> & <text (ST)> & <name of coding system (IS)> & <alternate identifier (ST)> & <alternate text (ST)> & <name of alternate coding sys-tem(IS)>

第6成分は有効な値については、「HL7表0298—CP範囲タイプ」を参照すること。

HL7表 0298—CP範囲タイプ

Value	Description
P	Pro-rate. Apply this price to this interval, pro-rated by whatever

Value	Description
F	portion of the interval has occurred/been consumed 比例配分。この間隔にこの価格を適用する。発生／消費した間隔の部分によって比例配分される。 Flat-rate. Apply the entire price to this interval, do not pro-rate the price if the full interval has not occurred/been consumed 定額。この間隔に価格全体を適用する。価格全体が発生／消費しない場合価格の比例配分をしない。

FC 会計クラス

Components: <financial class会計のクラス (IS)> ^ <effective date発効期日 (TS)>

この成分は、人に割り当てられた会計のクラスを含んでいる。
推奨値については「使用者定義表0064－会計クラス」を参照すること。

使用者定義表 0064－会計クラス

Value	Description
	No suggested values defined 推奨できる値はない

この成分は、第1の成分中で指定された会計のクラスへの、人の割当の発効期日／時間を含んでいる。

QSC 問い合わせセレクト条件

Components: <segment field name セグメントフィールド名 (ST)> ^ <relational operator 比較演算子 (ID)> ^ <value 値 (ST)> ^ <relational.conjunction 比較論理積 (ID)>

例: |@PID.5.1^EQ^EVANS|

定義：このフィールドは、問合せ応答で返されるべき行に資格を与える条件を示す。
(このフィールドは問合せの対応するSQL表現中の「WHERE」句と同じ情報を伝えるが、フォーマットのされ方は異なっている。)

第1成分は修飾語として参加しているフィールドの名前（通常「キー」）。フィールドに名前を付ける方法については、データタイプQIPの第1成分の「セグメントフィールド名(ST)」を参照すること。

第2成分:有効な値については「HL7表0209－比較演算子」を参照すること。

HL7表 0209－比較演算子

Relational operator	Value
EQ	Equal 等しい
NE	Not Equal 等しくない
LT	Less than より小さい
GT	Greater than より大きい
LE	Less than or equal 以下
GE	Greater than or equal 以上
CT	Contains 含む
GN	Generic 一般

第3成分はフィールドがそれに対して比較される値。

第4成分は「HL7表0210－比較論理積」を参照すること。比較論理積は以下のように定義される：資格を得る行を選択するために複数の比較がされる場合、結合子はこれらの比較文を連結する。

HL7表 0210－比較論理積

Relational conjunction	Note
AND OR	Default

・文字列に適用されたとき、関係オペレータLT、GT、LEおよびGEはアルファベットの比較を意味する。

・「総括的な」比較は、指定された文字列の初めが選択文字列と一致するレコードを選び応答に含める。

・反復フィールドがオペランドとして指定される場合、そのいずれかのフィールド条件が一致すれば、応答メッセージ中に含めるための行に資格を与える。

5. 関連情報詳細

・ANDはORに優先する。より高度で複雑な条件は、埋め込みの問合せ言語メッセージあるいはストアプロシジャ問合せメッセージとして問合せが表現されることを要求する。

QIP 問い合わせ入力パラメータリスト

Components: <segment field name セグメントフィールド名(ST) > ^ <value1 (ST) & value2 (ST) & value3 値1&値2&値3 (ST) ... >

例: |@PID.5.1^EVANS|

定義: このフィールドは、ストアードプロシジャーへ渡されるパラメータである名前と値の一覧表を含んでいる。

第1成分はセグメントフィールド名を含んでいる。

フィールド名の命名ルール: フィールドのためのHL7セグメントIDと連結された「@」記号によって、フィールドが指定される。フィールドが成分に分割される場合、名前の後に「.nn」を付けてもよいが、これは特定の成分を識別するためである（「.3」のサフィクスはフィールドの第3の成分を示す）；そうでなければ、全体のフィールドが仮定される。フィールドがさらに副成分に分割される場合、名前の後に「.nn.mm」を付けるが、それは相対的な位置によって要求された成分および副成分を識別するためである。

施設特定のフィールドを使用してもよいが、それらが文字「Z」から始まるのが条件である。この場合、既存のHL7セグメントIDとセグメント番号に矛盾しない施設特定のセグメントIDとセグメント番号が定義されねばならない。

このフィールドに対する値は、この仕様の機能特定の章に定義されている。

注: 「@」が、「MSH-2コード化文字」の中で定義された区切記号文字のうちの1つとして使用されている場合、それはエスケープされねばならない。（HL7-節2.10.1「フォーマットコード」を参照）

第2成分はフィールド値を含んでいるか、あるいは「値1&値2&値3...」の形式の値を含んでいる。

単一値パラメータは、第2の成分に単一の副成分だけを含んでいる: 従って副成分の区切記号は必要ではない（例えば<フィールド名> ^ <値>）。値の単純な一覧表（すなわち次元の配列）を、単一値の代わりに渡してもよいが、各値は区切記号で分離する: 「<フィールド名> ^ <値1&値2&...>」

RCD 行・列定義

Components: <segment field name HL7セグメントフィールド名(ST)> ^ <HL7 data type HLデータタイプ (ID)> ^ <maximum column width 最大コラム幅(NM)>

例: PID-5の「姓」コンポーネントの値を含んでいる。データが最大幅の20桁
|@PID.5.1^ST^20|

定義: このフィールドの各反復は3つの成分から成る:

第1成分はHL7セグメントフィールド名であって、これはコラムを占めるフィールドを識別する（セグメントフィールド名の付け方については、（データタイプQIP-第1成分を参照）。

第2成分は3文字のHL7データタイプ。HL7表0440に従う有効な値のためのデータ型。

第3成分は最大コラム幅であって、返信システムによって決まるもの（これはHL7定義の最大フィールド長さとは異なるかもしれない）。

DLN 運転免許証番号

Components: <license number (ST)> ^ <issuing srate,province, country (IS)> ^ <expiration date (DT)>

運転免許証番号、発行地、有効期限を表す。

JCC 職種コード／種類

Components: <job code (IS)> ^ <job class (IS)>
職種と雇用種別を表す。

VH 来院時間

Components: <start day range開始曜日 (ID)> ^ <end day range 終了曜日 (ID)> ^ <start hour range

開始時刻 (TM)> ^ <end hour range 終了時刻 (TM)>

定義：このデータタイプは患者の居場所に来院できる時間を含んでいる。最初の2つの成分に対する有効な値については、「HL7表0267－曜日」を参照すること。

第1成分は来院時間範囲の開始の曜日。値については、「HL7表0267－曜日」を参照すること。

第2成分は来院時間範囲の最後の曜日。来院時間範囲の開始の曜日。値については、「HL7表0267－曜日」を参照すること。

HL7表 0267－曜日

Value	Description
SAT	Saturday 土曜日
SUN	Sunday 日曜日
MON	Monday 月曜日
TUE	Tuesday 火曜日
WED	Wednesday 水曜日
THU	Thursday 木曜日
FRI	Friday 金曜日

第3成分は来院時間範囲の最初の曜日の開始時間（第1の成分の「開始曜日」を参照）。

第4成分は来院時間範囲の最後の曜日の終了時間（第2の成分の「終了曜日」を参照）。

PPN 実行者およびタイムスタンプ

Components: <ID number (ST)> ^ <family name (FN)> ^ <given name (ST)> ^ <second and further given name or initials thereof (ST)> ^ <suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <degree (e.g., MD) (ST)> ^ <source table (IS)> ^ <assigning authority (HD)> ^ <name type code (ID)> ^ <identifier check digit (ST)> ^ <code identifying the check digit scheme employed (ID)> ^ <identifier type code (IS)> ^ <assigning facility (HD)> ^ <date/time action performed (TS)> ^ <name representation code (ID)> ^ <name context (CE)> ^ <name validity range (DR)> ^ <name assembly order (ID)>

このデータ型はTSデータ型につながれたXCNデータ型と等価なものであり、誰がいつアクションを実行したかを記録するために使用する。NULLでない場合、実行者およびタイムスタンプの両方の値が設定されねばならない。

DR 日付／時間の範囲

Components: <range start date/time 開始日付／時刻(TS)> ^ <range end date/time 終了日付／時刻(TS)>

YYYY[MM[DD[HHMM[SS[.S[S[S[S]]]]]]][+/-ZZZZ] & <精度>

第1成分は指定された範囲内での最も早い日付／時間（時刻スタンプ）を含んでいる。

第2成分は指定された範囲内での最新の日付／時間を含んでいる。

TS（時刻スタンプ）データタイプによって精度の指定ができることに注意すること。

RI 繰り返し間隔

Components: <repeat pattern 繰り返しパターン(IS)> ^ <explicit time interval 明確な時間間隔 (ST)>

定義：このフィールドは、繰り返す予約の間隔を含んでいる。デフォルト設定は、成分の値がない場合、予約がただ一度のみ生じることを示す。このフィールドの定義は、HL7 4章の節4.4.2「時間間隔成分 (CM)」の中で与えられた量／タイミングフィールドの間隔成分の定義と等価である。

第1成分は使用者定義表0335-繰り返しパターン ー によって定義される。

第2成分は第1の副成分中でコードによって参照される実時間を明示的に列挙し、そのフォーマットはHHMM、HHMM、HHMM、...である。実際の管理時間が組織内で変わる場合、第2の副成分が第1の副成分を明確にするために使用される。

RPT 繰り返しパターン

Components: <Repeat Pattern Code 繰り返しパターンコード (CWE)> ^ <Calendar Alignment カレンダー上の位置 (ID)> ^ <Phase Range Begin Value フェーズ範囲開始値(NM)> ^ <Phase Range End Value フェーズ範囲終了値 (NM)> ^ <Period Quantity 期間数値(NM)> ^ <Period Units 期間単位(IS)> ^ <Institution Specified Time 施設設定の時刻(ID)> ^ <Event イベント(ID)> ^ <Event Offset Quantity イベントオフセット数値(NM)> ^ <Event Offset Units イベントオフセット単位(IS)> ^ <General Timing Specification 汎用タイミング指定

(GTS)>

SCV 予約クラスと値

Components: <parameter class パラメータクラス(IS)> ^ <parameter value パラメータ値(ST)>

HL7予約の章に関してのみ使用される。

定義：このフィールドが使用されるのは、パラメータと優先権を実施者（予約管理）アプリケーションに伝えるためであり、内容は適切な時間予約枠、資源、場所あるいは実施者（予約管理）上書き基準を選択して予約することである。

第1成分は実施者（予約管理）アプリケーションに渡されつつあるパラメータあるいは優先権を識別するコードである。推奨値については「使用者定義表0294-時間選択基準パラメータ・クラスコード」を参照のこと。

使用者定義表 0294-時間選択基準パラメータ・クラスコード

Parameter	Class Description: Valid Values
Prefstart	予約要求、サービスあるいは資源のための好ましい開始時間。24時間時計表記法を使用するフォーマットHHMMの中の任意の法的な時間仕様
Prefend	予約要求、サービスあるいは資源のための好ましい終了期間。24時間時計表記法を使用するフォーマットHHMMの中の任意の法的な時間仕様
Mon	月曜が予約するのに好ましい日かそうでないかを示すもの。OK=好ましい予約日、NO=この曜日は好ましくない。
Tue	火曜が予約するのに好ましい日かそうでないかを示すもの。OK=好ましい予約日、NO=この曜日は好ましくない。
Wed	水曜が予約するのに好ましい日かそうでないかを示すもの。OK=好ましい予約日、NO=この曜日は好ましくない。
Thu	木曜が予約するのに好ましい日かそうでないかを示すもの。OK=好ましい予約日、NO=この曜日は好ましくない。
Fri	金曜が予約するのに好ましい日かそうでないかを示すもの。OK=好ましい予約日、NO=この曜日は好ましくない。
Sat	土曜が予約するのに好ましい日かそうでないかを示すもの。OK=好ましい予約日、NO=この曜日は好ましくない。
Sun	日曜が予約するのに好ましい日かそうでないかを示すもの。OK=好ましい予約日、NO=この曜日は好ましくない。

第2成分はそのパラメータに対する実際のデータ値である。

例えば、実施者（予約管理）アプリケーションの優先権パラメータが渡され、好ましい開始時間、好ましい終了期間、および週の好ましい日を指定して予約することを可能にする場合、それは次のパラメータ・クラス・コードおよび有効なデータセットを定義する。

TQ タイミング数量

Components: <quantity数量 (CQ)> ^ <interval時間間隔 (CM)> ^ <duration継続時間 (ST)> ^ <start date/time開始日時 (TS)> ^ <end date/time終了日時 (TS)> ^ <priority優先度 (ST)> ^ <condition条件 (ST)> ^ <textテキスト (TX)> ^ <conjunction連結 (ID)> ^ <order sequencingオーダシーケンス化(CM)> ^ <occurrence duration発生持続(CE)> ^ <total occurrences発生からの合計 (NM)>

サービスの実施時期とその頻度を指定する。

【放射線】放射線では第6成分の優先度のみを使用する。

Priority component 優先度成分 (ST)

定義： 要求の緊急度を述べる。次の値が提案される(優先度のデフォルトはRである)：

- S = 緊急 最も高い優先度で
- A = できるだけ早く Sオーダの後
- R = ルーチン デフォルト
- P = 術前
- C = 返信
- T = タイミングがクリティカル 要求は、要求された時間に最も近いことが重要であるという意味である。たとえば、抗生物質血中濃度である
- PRN = As Needed

値『T』(タイミングクリティカル)の程度は次のように明示できる：

Format:

TS<integer>	=	秒以内で
TM<integer>	=	分以内で
TH<integer>	=	時間以内で
TD<integer>	=	日以内で
TW<integer>	=	週以内で
TL<integer>	=	月以内で

オーダの連続指定の場合、これらの値は、先行オーダから後に続くオーダ全部に対してタイミングの重要性を規定する。優先度成分を反復する場合はスペースで区切る。

GTS 汎用タイミング指定

汎用タイミング指定データタイプは複雑な相互に関連するタイミングの情報を伝達するために用いられる。このようなフィールドの値はSTフィールドの整形規則に従う。その文字列データは「バージョン3 データタイプ 第II部 完全な仕様」で、汎用タイミング指定(GTS)データタイプに対して設定されるであろう規則に従うことになる。

5.5 HL7定義以外の表について

注射データでは処方区分などの情報が必要である。HL7であらかじめ用意されているものがあればそれを活用するが、本規約では存在しない項目について以下のようにJHSI表およびそのコーディングシステム名を定義した。

JHSI表はHL7表と同様にコードの追加・変更・削除はできない。

**JHSI表 0001 –Pharmacy Supplier’s Special Dispensing Instructions 処方区分
(コーディングシステム名：99I01)**

Value	Description
FTP	定時処方
EMP	至急処方
PFP	事後処方
OTP	頓用処方
注記	「臨時処方」「外来処方」「入院処方」は、MERIT9コードを利用する

* RXE-21で使用する

JHSI表 0002 –Recipe Code 注射種別 (コーディングシステム名：99I02)

Value	Description
00	一般
01	血液製剤
02	特殊製剤
03	麻毒
04	治験薬
05	TPN
06	予防接種
07	抗がん剤
09	その他

* RXE-2で使用する

JHSI表 0003 –Precise Continuation Drip ID 精密持続点滴 (コーディングシステム名：99I03)

Value	Description
01	精密持続点滴

* RXR-4で使用する

JHSI表 0004 –Specific Medicine Code 特殊薬剤区分 (コーディングシステム名：99I04)

Value	Description
01	血液製剤
02	治験薬
03	抗がん剤
04	特殊製剤
05	TPN
06	予防接種

* RXC-7で使用する

JHSI表 0005 –Drug ID 麻毒区分 (コーディングシステム名：99I05)

Value	Description
01	麻薬
02	毒薬
03	劇薬

Value	Description
04	向精神薬

* RXC-7で使用する

JHSI表 0006 –Cold Place and Dark Storage ID 冷所・暗所保存（コーディングシステム名：99I06）

Value	Description
01	冷所保存要対象
02	暗所保存要対象

* RXC-7で使用する

JHSI表 0007 –Others ID その他（コーディングシステム名：99I07）

Value	Description
01	混注不可

* RXC-7で使用する

JHSI表 0008 –Specimen Material Inspection ID 検査項目名（注射）（コーディングシステム名：99I08）

Value	Description
D	病名・プロブレム
T	身長
W	体重
I	感染症

* OBX-3で使用する

5.6 各種コメント

本規約上で扱われるコメントは、投与経路コメントや投与部位コメントなど注射データの性質上多岐に渡るため、以下のように定義する。

各種コメントは、使用者定義表という位置付けとし、各種コメントの内容については、自由に設定が可能であるが、本規約では定義しない。

各種コメント一覧

項目名	コーディングシステム名	指示設定フィールド	実施設定フィールド
オーダステータスコメント	99IC1	ORC-16	-
投与経路コメント	99IC2	RXE-7	RXA-9
投与部位コメント	99IC3	RXE-7	RXA-9
手技コメント	99IC4	RXE-7	RXA-9
ラインコメント	99IC5	RXE-7	RXA-9
投与速度コメント	99IC6	RXE-7	RXA-19
用法コメント	99IC7	RXE-7	RXA-9
進捗コメント	99IC8	-	RXA-18
薬剤コメント	99IC9	RXC-7	-
頓用コメント	-	TQ1-11	-

6. 注射指示・実施メッセージ構文

6.1 メッセージ構造

本規約では、注射指示および注射実施のメッセージ構成を最小粒度である1回ごとの実施予定単位、つまり施用単位に細分化するメッセージ構造に定義した。注射指示データという性質上、1回の施用単位ごとの修正や中止、実施操作が頻繁に行われる為、1回の施用単位でメッセージを交換したほうが、注射実施時などに指示内容や実施内容の判断がしやすい。

6.2 注射指示(RDE)

注射指示は、RXEおよびRXRセグメントを詳細セグメントとして備えたRDEメッセージを使用する。

RDE 注射指示メッセージ (イベント O11)

RDE	Pharmacy/Treatment Encoded Order
MSH	Message Header
{SFT}	Software
{NTE}	Notes and Comments (for Header)
[--- PATIENT begin
PID	Patient Identification
[PD1]	Additional Demographics
{NTE}	Notes and Comments (for Patient ID)
[--- PATIENT_VISIT begin
PV1	Patient Visit
[PV2]	Patient Visit – Additional Info
]	--- PATIENT_VISIT end
{	--- INSURANCE begin
IN1	Insurance
[IN2]	Insurance Additional Info
[IN3]	Insurance Add'l Info – Cert
}]	--- INSURANCE end
[GT1]	Guarantor
{AL1}	Allergy Information
]	--- PATIENT end
{	--- ORDER begin
ORC	Common Order
{	--- TIMING begin
TQ1	Timing/Quantity
{TQ2}	Timing/Quantity Order Sequence
}]	--- TIMING end
[--- ORDER_DETAIL begin
RXO	Pharmacy/Treatment Prescription Order
{NTE}	Notes and Comments (for RXO)
{RXR}	Pharmacy/Treatment Route
{	--- COMPONENT begin
RXC	Pharmacy/Treatment Component (for RXO)
{NTE}	Notes and Comments (for each RXC)

は未使用セグメント

}]	--- COMPONENT end
]	--- ORDER_DETAIL end
RXE	Pharmacy/Treatment Encoded Order
[[NTE]]	Notes and Comments (for RXE)
{	--- TIMING_ENCODED begin
TQ1	Timing/Quantity
[[TQ2]]	Timing/Quantity Order Sequence
}	--- TIMING_ENCODED end
{RXR}	Pharmacy/Treatment Route
[[RXC]]	Pharmacy/Treatment Component (for RXE)
{	--- OBSERVATION begin
OBX	Results
[[NTE]]	Notes and Comments (for OBX)
}}	--- OBSERVATION end
[[FT1]]	Financial Detail
[BLG]	Billing Segment
[[CTI]]	Clinical Trial Identification
}	--- ORDER end

注：[]は省略可能、{}は繰り返し可能を示す。

RRE 注射指示確認応答メッセージ (イベント 012)

RRE	Pharmacy/Treatment Encoded Order Acknowledgment
MSH	Message Header
MSA	Message Acknowledgment
{{ERR}}	Error
{{SFT}}	SoftWare
[[NTE]]	Notes and Comments (for Header)
[--- RESPONSE begin
[--- PATIENT begin
PID	Patient Identification
[[NTE]]	Notes and Comments (for Patient ID)
]	--- PATIENT end
{	--- ORDER begin
ORC	Common Order
{{	--- TIMING begin
TQ1	Timing/Quantity
[[TQ2]]	Timing/Quantity Order Sequence
}}	--- TIMING end
[--- ENCODING begin
RXE	Pharmacy/Treatment Encoded Order
[[NTE]]	Notes and Comments (for OBX)
{	--- TIMING_ENCODED begin
TQ1	Timing/Quantity
[[TQ2]]	Timing/Quantity Order Sequence
}	--- TIMING_ENCODED end
{RXR}	Pharmacy/Treatment Route
[[RXC]]	Pharmacy/Treatment Component
]	--- ENCODING end
}	--- ORDER end
]	--- RESPONSE end

注：[]は省略可能、{}は繰り返し可能を示す。

6.3 注射実施(RAS)

注射実施は、RXEおよびRXRセグメントを詳細セグメントとして備えたRASメッセージを使用する。

RAS 注射実施メッセージ (イベント O17)

	[] は未使用セグメント
RAS	Pharmacy/Treatment Administration
MSH	Message Header
[{SFT}]	SoftWare
[{NTE}]	Notes and Comments (for Header)
[--- PATIENT begin
PID	Patient Identification
[PD1]	Additional Demographics
[{NTE}]	Notes and Comments (for Patient ID)
[{AL1}]	Allergy Information
[--- PATIENT_VISIT begin
PV1	Patient Visit
[PV2]	Patient Visit – Additional Info
]	--- PATIENT_VISIT end
]	--- PATIENT end
{	--- ORDER begin
ORC	Common Order
[{	--- TIMING begin
TQ1	Timing/Quantity
[{TQ2}]	Timing/Quantity Order Sequence
}]	--- TIMING end
[--- ORDER_DETAIL begin
RXO	Pharmacy/Treatment Prescription Order
[--- ORDER_DETAIL_SUPPLEMENT begin
[{NTE}]	Notes and Comments (for RXO)
{RXR}	Pharmacy/Treatment Route
[{	--- COMPONENT begin
RXC	Pharmacy/Treatment Component (for RXO)
[{NTE}]	Notes and Comments (for each RXC)
}]	--- COMPONENT end
]	--- ORDER_DETAIL_SUPPLEMENT end
]	--- ORDER_DETAIL end
[--- ENCODING begin
RXE	Pharmacy/Treatment Encoded Order
{	--- TIMING_ENCODED begin
TQ1	Timing/Quantity
[{TQ2}]	Timing/Quantity Order Sequence
}]	--- TIMING_ENCODED end
{RXR}	Pharmacy/Treatment Route
[{RXC}]	Pharmacy/Treatment Component
]	--- ENCODING end
{	--- ADMINISTRATION begin
{RXA}	Pharmacy/Treatment Administration
RXR	Pharmacy/Treatment Route
[{	--- OBSERVATION begin

OBX	Observation/Result
{[NTE]}	Notes and Comments (for OBX)
}]	--- OBSERVATION end
}	--- ADMINISTRATION end
{[CTI]}	Clinical Trial Identification
}	--- ORDER end

注：[]は省略可能、{}は繰り返し可能を示す。

RRA 注射実施確認応答メッセージ (イベント 018)

は未使用セグメント

RRA	Pharmacy/Treatment Administration Acknowledgment
MSH	Message Header
MSA	Message Acknowledgment
{[ERR]}	Error
{[SFT]}	SoftWare
{[NTE]}	Notes and Comments (for Header)
[--- RESPONSE begin
[--- PATIENT begin
PID	Patient Identification
{[NTE]}	Notes and Comments (for Patient ID)
]	--- PATIENT end
{	--- ORDER begin
ORC	Common Order
{	--- TIMING begin
TQ1	Timing/Quantity
{[TQ2]}	Timing/Quantity Order Sequence
}]	--- TIMING end
]	--- ADMINISTRATION begin
{[RXA]}	Pharmacy/Treatment Administration
RXR	Pharmacy/Treatment Route
]	--- ADMINISTRATION end
}	--- ORDER end
]	--- RESPONSE end

注：[]は省略可能、{}は繰り返し可能を示す。

7. 関連セグメント詳細

7.1 MSH - Message Header Segment メッセージヘッダーセグメント

MSHセグメントは、メッセージの構文の目的、発信源、宛先、特性を定義する。

MSH属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM #	ELEMENT NAME	NOTE
1	1	ST	R	R		00001	Field Separator フィールド区切文字	
2	4	ST	R	R		00002	Encoding Characters コード化文字	
3	227	HD	O	O		00003	Sending Application 送信アプリケーション	
4	227	HD	O	O		00004	Sending Facility 送信施設	
5	227	HD	O	O		00005	Receiving Application 受信アプリケーション	
6	227	HD	O	O		00006	Receiving Facility 受信施設	
7	26	TS	O	R		00007	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	
8	40	ST	O	O		00008	Security セキュリティ	
9	15	MSG	R	R		00009	Message Type メッセージ型	
10	20	ST	R	R		00010	Message Control ID メッセージ制御ID	
11	3	PT	R	R		00011	Processing ID 処理ID	
12	60	VID	R	R		00012	Version ID バージョンID	
13	15	NM	O	O		00013	Sequence Number シーケンス番号	
14	180	ST	O	O		00014	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	2	ID	O	O		00015	Accept Acknowledgment Type 受諾肯定応答型	
16	2	ID	O	O		00016	Application Acknowledgment Type アプリ肯定応答型	
17	3	ID	O	N		00017	Country Code 国コード	
18	16	ID	O	R	Y	00692	Character Set 文字セット	
19	250	CW	O	O		00693	Principal Language of Message 主要言語	
20	20	E ID	O	C		01317	Alternate Character Set Handling Scheme 文字セット操作法	
21	427	EI	O	O		01598	Message Profile Identifier メッセージプロファイル識別子	

Optionality

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan (JAHS仕様での取り扱い)

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition

- N - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times (integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

MSHフィールド定義

MSH-1 Field Separator フィールド区切文字 (ST) 00001

定義：セグメントIDと最初の実フィールド(MSH-2-コード化文字)間のセパレータ。そのようなセパレータとしての他に、残りのメッセージでセパレータとして使う文字を定義する。推奨値は | (ASCII 124)である。

7. 関連セグメント詳細

MSH-2 Encoding Characters コード化文字 (ST) 00002

定義：次の順番で並べられた4文字、つまり、成分セパレータ、反復セパレータ、エスケープ文字、副成分セパレータ。推奨値は ^~□& (ASCII 94,126,92 and 38) である。メッセージ区切文字の解説を参照。

MSH-3 Sending Application 送信アプリケーション (HD) 00003

定義：送信アプリケーションを識別するために用いる。

MSH-4 Sending Facility 送信施設 (HD) 00004

定義：送信元施設を区別するため送信側の施設コードや略称などをセットする。

MSH-5 Receiving Application 受信アプリケーション (HD) 00005

定義：受信アプリケーションを識別するために用いる。

MSH-6 Receiving Facility 受信施設 (HD) 00006

定義：受信先施設を区別するため受信側の施設コードや略称などをセットする。

MSH-7 Date/time Of Message メッセージ日時 (TS) 00007

定義：送信システムがメッセージを作成した日時。時間帯を指定した場合、それはメッセージ全体でデフォルトの時間帯として使われる。

MSH-8 Security セキュリティ (ST) 00008

定義：セキュリティの実装に関する情報であるが、その使用法は未定である。

MSH-9 Message Type メッセージ型 (MSG) 00009

Components: <message code (ID)> ^ <trigger event (ID)>

定義：第1成分は、HL7表0076 - メッセージ型にリストされているメッセージ型である。第2成分は、HL7表0003 - イベント型コードにリストされているトリガーイベントコードである。受信システムはこのフィールドを使い、認識すべきデータ・セグメントを知り、また、これを転送するアプリケーションを知る。

HL7表 0076 - Message type メッセージ型 (注射データ交換規約関連のみ掲載)

Value	Description
RDE	Pharmacy/Treatment Encoded Order 注射指示メッセージ
RRE	Pharmacy/Treatment Encoded Order Acknowledgment 注射指示確認メッセージ
RAS	Pharmacy/Treatment Administration 注射実施メッセージ
RRA	Pharmacy/Treatment Administration Acknowledgment 注射実施確認メッセージ

HL7表 0003 - Event type イベント型 (注射データ交換規約関連のみ掲載)

Value	Description
O11	RDE- Pharmacy/Treatment Encoded Order 注射指示メッセージ
O12	RRE- Pharmacy/Treatment Encoded Order Acknowledgment 注射指示確認メッセージ
O17	RAS- Pharmacy/Treatment Administration 注射実施メッセージ
O18	RRA- Pharmacy/Treatment Administration Acknowledgment 注射実施確認メッセージ

MSH-10 Message control ID メッセージ制御ID (ST) 00010

定義：メッセージを一意に識別する番号または他の識別子。

MSH-11 Processing ID 処理ID (PT) 00011

Components: <processing ID (ID)> ^ <processing mode (ID)>

定義：メッセージを処理するかどうか決めるのに使用する。

HL7表 0103 - Processing ID 処理ID

Value	Description
D	Debugging デバギング
P	Production プロダクション
T	Training トレーニング

HL7表 0207 - Processing mode 処理モード

Value	Description
A	Archive アーカイブ

Value	Description
R	Restore from archive アーカイブからの復元
I	Initial load 初期ロード
T	Current processing, transmitted at intervals(scheduled or on demand) 現在の処理、とびとびに転送される (計画的又は要求に応じて)
not present	Not present (the default, meaning <i>current</i> processing) 存在しない (デフォルト、すなわち現在の処理)

MSH-12 Version ID バージョンID (VID) 00012

定義：受信システムは、バージョンIDを認識しメッセージが確実に解釈されるようにする。
本規約のバージョンIDは2.5を指定する。

HL7表 0104 - Version ID バージョンID

Value	Description
2.0	Release 2.0 リリース2.0 September 1988 1988年9月
2.0D	Demo 2.0 デモ2.0 October 1988 1988年10月
2.1	Release 2.1 リリース2.1 March 1990 1990年3月
2.2	Release 2.2 リリース2.2 December 1994 1994年12月
2.3	Release 2.3 リリース2.3 March 1997 1997年3月
2.3.1	Release 2.3.1 リリース2.3.1 May 1999 1999年5月
2.4	Release 2.4 リリース2.4 November 2000 2000年11月
2.5	Release 2.5 リリース2.5 May 2003 2003年5月

MSH-13 Sequence Number シーケンス番号 (NM) 00013

定義：値がNULLでなければ、シーケンス番号管理が行われているものとする。送信側では受信アプリケーション・施設毎にシーケンス管理することとし、増分は1とする。

MSH-14 Continuation Pointer 継続ポインタ (ST) 00014

定義：アプリケーションに特有の方法で継続を定義するのに使用する。
施設にて定義 (但し、推奨しない)。

MSH-15 Accept Acknowledgment Type 受諾肯定応答型 (ID) 00015

定義：このメッセージに回答して受諾肯定応答を返すことが要求される条件を定義する。拡張肯定応答モードで要求される。取りうる値をHL7表0155に示す。

MSH-16 Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型 (ID) 00016

定義：このメッセージに回答してアプリケーション肯定応答を返すことが要求される条件を定義する。拡張肯定応答モードで要求される。取りうる値をHL7表0155に示す。

HL7表 0155 - Accept/application acknowledgment conditions アプリケーション肯定応答型

Value	Description
AL	Always 常に
NE	Never 決してない
ER	Error/reject conditions only エラー/リジェクト状態のみ
SU	Successful completion only 正常終了時のみ

MSH-17 Country Code 国コード (ID) 00017

定義：メッセージの発信国を定義する。主に通貨単位などのデフォルト要素を指定するのに使用される。ISO 3166は、使用可能な国コードのリストを提供する。

【注射】通常、本フィールドは使用しない。

MSH-18 Character Set 文字セット (ID) 00692

定義：メッセージ全体に使用する文字セットコードを定義する。有効な文字セットをHL7表0211に示す。

HL7表 0211 - Character sets 文字セット

Value	Description	Comment
ASCII	The printable 7-bit ASCII character set 印刷可能な7ビットの文字セット	(このフィールドを省略する場合、これがデフォルトである)

7. 関連セグメント詳細

Value	Description	Comment
ISO IR14	Code for Information Exchange (one byte) (JIS X 0201-1976) 情報交換用コード(1バイト)(JIS X 0201-1976)	コードはスペースを含んでいることに注意。すなわち"ISO IR14"
ISO IR87	Code for the Japanese Graphic Character set for information interchange (JIS X 0208-1990) 日本のグラフィック文字集合用の情報交換コード (JIS X 0208-1990)	コードはスペースを含んでいることに注意。すなわち"ISO IR87" 日本ではJIS X 0208はエスケープシーケンスを必要としており、エスケープ技術はISO2022である。標準ASCIIでは、エスケープシーケンス"escape"\$B(16進数、1B 24 42)は以下のバイトは2バイトの幅であることを自身に知らせる。ASCIIへもどるには1B 28 42である。
ISO IR159	Code of the supplementary Japanese Graphic Character set for information interchange (JIS X 0212-1990) 補助的な日本のグラフィック文字集合用の情報交換コード (JIS X 0212-1990)	コードはスペースを含んでいることに注意。すなわち"ISO IR159"

注: 文字セットにかかわらずフィールド区切り文字は 7-bit ASCII 文字セットである。

異なる文字セットの反復はデータ型PNとXPNのみに適用される。本フィールドの指定がないもしくは反復の第一成分がNullの場合はsingle-byte character set (ASCII (ISO IR-6))が適用される。本フィールドが出現し第一成分が特定される場合この文字セットがメッセージのデフォルト文字セットとなる。これはシングルバイト文字セットでなければならない。(例えば ISO-IR 6, ISO-IR 13, ISO-IR 14, ISO-IR 100, etc.) 第二第三成分は代替文字セットが使用できダブルバイト文字セットも含まれる。(例えば ISO IR87) デフォルト文字セットは常にシングルバイト文字セットであり、ISO-IR 6 (ISO 646) or ISO-IR 14 (JIS X 0201-1976)の G0 域である。

半角カタカナは全てのフィールドで使用しないようにすること。漢字を使用する場合~ISO IR87が一般的で、さらにJIS補助漢字を使用する場合続けて~ISO IR159とする。

MSH-19 Principal language of message 主要言語 (CWE) 00693

定義：メッセージの主要言語を定義する。コードはISO 639を使用。

MSH-20 Alternate character set handling scheme 文字セット操作法 (ID) 01317

定義：文字セットを切り替えるためのエスケープシーケンス方式を定義する。ISO 2022-1994を使用する。

MSH-21 Message Profile Identifier メッセージプロファイル識別子 (ED) 01598

定義：サイトは、このフィールドを、メッセージプロファイルの準拠を主張するか、もしくは参照する際に使用することができる。メッセージプロファイルは、文法、構文および特定のメッセージやメッセージのセットの詳細化された説明を含む。

このフィールドの反復は、メッセージプロファイルの作成と名前付けに、より柔軟性を持たせる。反復を用いることで、このフィールドは、メッセージが従うメッセージプロファイルのセットを指定できる。

V2.5において、HL7メッセージプロファイル識別子は適合要求や発行/購読システムに使われているかもしれない。

V2.5より以前、このフィールドは適合文書IDと呼ばれていた。下位互換性のため、ここでは適合文書IDを使うことができる

7.2 MSA - Message Acknowledgment Segment メッセージ識別セグメント

MSAセグメントは、他のメッセージの肯定応答の特性を定義する。

MSA属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ITEM #	ELEMENT NAME	NOTE
1	2	ID	R	R		0008	00018	Acknowledgment Code 肯定応答コード	
2	20	ST	R	R			00010	Message Control ID メッセージ制御ID	
3	80	ST	B	B			00020	Text Message テキストメッセージ	
4	15	NM	O	O			00021	Expected Sequence Number 予想シーケンス	
5			W	W			00022	Delayed Acknowledgment Type 遅延肯定応答タイプ	
6	250	CWE	B	B		0357	00023	Error Condition エラー状態	

Optionality

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- W - withdrawn

Japan (JAHIS仕様での取り扱い)

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site
- W - withdrawn

Repetition

- N - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times (integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

MSAフィールド定義

MSA-1 Acknowledgment Code 肯定応答コード 00018

定義：このフィールドでは肯定応答コードを含んでおり、メッセージ処理規則に従っている。
表0008－肯定応答コードを参照。

HL7表 0008 - Acknowledgment Code 肯定応答コード

Value	Description
AA	基本モード:アプリケーション受諾 拡張モード:アプリケーション肯定応答:受諾
AE	基本モード:アプリケーションエラー 拡張モード:アプリケーション肯定応答:エラー
AR	基本モード:アプリケーションリジェクト 拡張モード:アプリケーション肯定応答:リジェクト
CA	拡張モード:受諾肯定応答:コミット受諾
CE	拡張モード:受諾肯定応答:コミットエラー
CR	拡張モード:受諾肯定応答:コミットリジェクト

MSA-2 Message Control IDメッセージ制御ID (ST) 00010

定義：このフィールドは送信システムから送られてきたメッセージのメッセージ制御IDを含んでいる。送信システムは、この応答と、それが目的とするメッセージを関連づける。

MSA-3 Text Message テキストメッセージ (ST) 00020

定義：エラー条件をより詳細に記述するオプションのテキストフィールド。このテキストは、エラーログに印刷するか、あるいはエンドユーザに提示することができる。

MSA-3はv2.4で否定された。エラー内容についてはERRセグメントを参照のこと。ERRセグ

7. 関連セグメント詳細

メントはエラー状況についてより詳細な記述が可能である。

MSA-4 Expected Sequence Number 予想シーケンス (NM) 00021

定義： シーケンス番号プロトコルで使用するオプションの数値フィールド。

MSA-5 Delayed Acknowledgment Type 遅延肯定応答タイプ (ID) 00022

定義： このフィールドは下位互換性のためのものである。

HL7表 0102 - Delayed acknowledgment type 遅延肯定応答タイプ

Value	Description
D	メッセージが受領され、後の処理に備えて蓄積された
F	処理の後の承認

注： MSA-5はv2.2で否定されたので、詳細はv2.5の規格からは削除されている。

MSA-6 Error Condition エラー条件 (CWE) 00023

Components:<identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ID)> ^ <alternate identifier (ST)>
^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ID)> ^ <coding system version
ID (ST)> ^ alternate coding system version ID (ST)> ^ <original text (ST)>

定義： このフィールドは肯定応答システムがユーザ定義のエラーコードを使用し、ARタイプ
またはAEタイプの肯定応答をさらに規定することができる。このフィールドは、MSA-3ーテ
キストメッセージの代わりに一般に使われる。

※エラーコードに関しては両者間で調整の上用いる。

MSA-6はv2.4で否定された。エラー内容についてはERRセグメントを参照のこと。ERRセグ
メントはエラー状況についてより詳細な記述が可能である。

7.3 ERR - Error Segment エラー情報セグメント

ERR セグメントを使用して、エラーコメントを肯定応答メッセージに加える。

ERR属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ITEM #	ELEMENT NAME	NOTE
1	493	ELD	B	B	Y		00024	Error Code and Location エラーコードと位置	
2	18	ERL	O	O	Y		01812	Error Location エラー位 置	
3	705	CWE	R	R		0357	01813	HL7 Error Code HL7エラ ーコード	
4	2	ID	R	R		0516	01814	Severity 影響度	
5	705	CWE	O	O		0533	01815	Application Error Code ア プリケーションエラーコ ード	
6	80	ST	O	O	Y/10		01816	Application Error Parameter アプリケーシ ョンエラーパラメータ	
7	204 8	TX	O	O			01817	Diagnostic Information 診 断情報	
8	250	TX	O	O			01818	User Message ユーザメ ッセージ	
9	20	IS	O	O	Y	0517	01819	Inform Person Indicator 人への通知指標	
10	705	CWE	O	O		0518	01820	Override Type 無効型	
11	705	CWE	O	O	Y	0519	01821	Override Reason Code 無効理由コード	
12	652	XTN	O	O	Y		01822	Help Desk Contact Point ヘルプデスクコンタクト ポイント	

Optionality

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan (JAHIS仕様での取り扱い)

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition

- N - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
(integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

ERRフィールド定義

ERR-1 Error Code and Location エラーコードとロケーション (ELD) 00024

Components: <Segment ID (ST)> ^ <Segment Sequence (NM)> ^ <Field Position (NM)> ^ <Code Identifying Error (CWE)>

Subcomponents for Code Identifying Error (CWE): <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドは別のメッセージ内の誤ったセグメントを識別する。V2.5 のみにおいて下位互換性のため維持される:ERR-2 と ERR-3 をかわりに参照のこと。

有効な値については HL7 表 0357 メッセージエラー条件コード を参照のこと

7. 関連セグメント詳細

ERR-2 Error Location エラー位置 (ERL) 01812

Components: <Segment ID (ST)> ^ <Segment Sequence (NM)> ^ <Field Position (NM)> ^ <Field Repetition (NM)> ^ <Component Number (NM)> ^ <Sub-Component Number (NM)>

定義: 識別されたエラー、警告、もしくはメッセージに関係するメッセージ内の位置を識別する。もし複数の反復が存在した場合、エラーは場所を組み合わせた値に起因する。

ERR-3 HL7 Error Code HL7エラーコード (CWE) 01813

Components: <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ID)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ID)> ^ <coding system version ID (ST)> ^ <alternate coding system version ID (ST)> ^ <original text (ST)>

定義: HL7(コミュニケーション)エラーコードを識別する。有効な値については HL7 表 0357-メッセージエラー条件表を参照のこと。

HL7表 0357 - メッセージエラー条件表

Value	Description	Comment
0	メッセージ受諾	成功。オプションでは、AA が成功を伝えるだけ。常時状態コードを返す必要があるシステムのために利用される
100	セグメントシーケンスエラー	エラー:メッセージセグメントが適当な順番でないか、要求されたセグメントが失われている
101	要求されたフィールドの消失	エラー:要求されたセグメントが消失している
102	データ型エラー	エラー:フィールドが不正なエラーを含んでいる。例えば NM フィールドが"FOO"を含んでいる
103	表の値が見つからない	エラー: データ型 ID か IS のフィールドが対応する表と比較され、合致するものが無い
200	提供されていないメッセージ型	却下:そのメッセージ型は提供されていない
201	提供されていないイベントコード	却下:そのイベントコードは提供されていない
202	提供されていない処理 ID	却下:その処理 ID は提供されていない
203	提供されていないバージョン ID	却下:そのバージョン ID は提供されていない
204	不明なキー識別子	却下: 患者、オーダ等の ID が見つからない。付加以外ではトランザクションに用いられる。例えば存在しない患者の転送
205	キー識別子の重複	却下:患者やオーダ等の ID が既に存在している。付加トランザクションの応答で用いられる (許可、新オーダ等)
206	アプリケーションレコードがロックされている	トランザクションが、アプリケーション格納レベルで実行することができなかった (例えばデータベースのロック)
207	アプリケーション内部エラー	却下: 他のコードで明示的に対象としていない、包括的な内部エラー用

ERR-4 Severity 影響度 (ID) 01814

定義:アプリケーションエラーの影響度を識別する。もし何かエラーであるとわかると、警告や情報にアプリケーションがそのエラー内容に対処する方法が示される。有効な値は HL7 表 0516-エラー影響度を参照のこと。もし ERR-3 の値が"0"の場合、ERR-4 の値は"I"となる。例:警告は、注意すべきことがあるが、それは自動的に処理されず、さらに情報が消失してしまったこと示すために使われる。

情報の例:要求を受理した際、受理者は下限値の範囲内であることを示してよい。

HL7表 0516 - エラー影響度

Value	Description	Comment
W	警告	トランザクションは成功したが、何か問題がある
I	情報	トランザクションは成功したが、何か情報を含む、例) 患者へ伝えるべき情報
E	エラー	トランザクションが失敗した。

- ERR-5 Application Error Code アプリケーションエラーコード (CWE) 01815**
 Components: <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ID)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ID)> ^ <coding system version ID (ST)> ^ <alternate coding system version ID (ST)> ^ <original text (ST)>
 定義：発生した特定のエラーを識別するためのアプリケーション特定のコード。推奨される値は HL7 表 0533-アプリケーションエラーコードを参照のこと。

HL7表 0533 – アプリケーションエラーコード

Value	Description	Comment
	推奨値なし	

- ERR-6 Application Error Parameter アプリケーションエラーパラメータ (ST) 01816**
 定義:特別なエラー条件/警告/その他を理解するために、アプリケーションエラーコードと共に付加される追加情報。このフィールドは最大 10 パラメータまで反復が可能である。
 例:ERR-5 で指定されているアプリケーションエラーコードが英語のメッセージ”この患者は、{1,日付,媒体}までの期間、{0,数字,通貨単位}の免責をうけることができる”と一致し、ERR-6 の最初の 2 つの反復が”250”と”20021231”であった場合、アメリカの受信アプリケーションはこの患者は 2002 年 12 月 31 日までの期間、250 ドルの免責をうけることができる”というメッセージを表示する。

- ERR-7 Diagnostic Information 診断情報 (TX) 01817**
 定義：ヘルプデスクや、問題を診断するサポート人物によって使われる情報。

- ERR-8 User Message (TX) 01818**
 定義：アプリケーションユーザに対して表示されるテキストメッセージ。
 例:
 |この問題は他のシステムとの通信トラブルです。ヘルプデスクに連絡して下さい。|
 これは実際のエラーコードと違い、より詳細な診断情報を提供する。

- ERR-9 Inform Person Indicator (IS) 01819**
 定義：誰(だれでも)に対してエラーを知らせるかを示すコード。このフィールドはまた、特定の人物にエラーを知らせてはいけない場合にも使用される (患者に知らせてはいけない場合など)。推奨される値は使用者定義表 0517-情報人物コードを参照のこと。

使用者定義表 0517-情報人物コード

Value	Description	Comment
PAT	患者に知らせる	
NPAT	患者に知らせてはいけない	
USR	ユーザに知らせる	
HD	ヘルプデスクに知らせる	

- ERR-10 Override Type 無効型 (CWE) 01820**
 定義：特定のエラーを無効にする際に使われる無効型を識別する。推奨される値は使用者定義表 0518 無効型を参照のこと。

テーブル 0518 –無効型

値	説明	コメント
EXTN	拡張無効	命令された期間より長くサービスを実行する際に指定する無効
INLV	間隔無効	命令された間隔よりも早くサービスの反復を実行する際に指定される無効
EQV	等価無効	システムが事前に命令されたサービスと等価であると認識できない命令を実行する際に指定される無効

- ERR-11 Override Reason Code 無効理由コード (CWE) 01821**
 定義：エラーを発生させたアプリケーション規則を無効にした際に使われた無効コードのリストを提供する。推奨される値は使用者定義表 0519-無効理由を参照のこと

7. 関連セグメント詳細

テーブル 0519-無効理由

値	説明	コメント
...	推奨値なし	

ERR-12 Help Desk Contract Point ヘルプデスクコンタクトポイント (XTN) 01822
定義：特定のエラーに関するヘルプデスクサポートの電話、Eメール、ファックスその他関係のある番号のリスト。

7.4 NTE - Notes And Comments Segment 注釈・コメントセグメント

注釈とコメントを送るためのメッセージに共通のフォーマットである。
他のメッセージやセグメントで表現可能な事項をNTEセグメントで代用してはならない。受信アプリケーションではNTEセグメントの内容を表示や印刷する以外のシステムの取り扱いはされない事を前提とする。

NTE属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ITEM #	ELEMENT NAME	NOTE
1	4	SI	O	O			00096	Set ID - NTE セットID-NTE	
2	8	ID	O	O		0105	00097	Source of Comment コメント発生源	
3	65536	FT	O	O	Y		00098	Comment コメント	
4	250	CWE	O	O		0364	01318	Comment Typeコメントタイプ	

Optionality

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan (JAHIS仕様での取り扱い)

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition

- N - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times (integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

NTE フィールド定義

NTE-1 Set ID - NTE セットID-NTE (SI) 00096

定義：ひとつのメッセージ中に複数のNTEセグメントが含まれる場合に使用される。番号付けについては、アプリケーション・メッセージの定義に記述されなければならない。

NTE-2 Source Of Comment コメント発生源 (ID) 00097

定義：コメントの発生源を明示する。これは導入の際にサイトで拡張される可能性がある。

HL7表 0105 – Source Of Comment コメント発生源

Value	Description
L	Ancillary (filler) department is source of comment 実施者がコメント発生源である
P	Order (placer) is source of comment 依頼者がコメント発生源である
O	Other system is source of comment 他のシステムがコメント発生源である

NTE-3 Comment コメント (FT) 00098

定義：このフィールドはセグメントに含まれるコメントを含んでいる。

注：v2.2から、このフィールドはTXデータ型ではなくFTデータ型である。フォーマット・コマンドが埋め込まれていないFTデータ型はTXデータ型との間に違いがないため、この変更は前のバージョンと互換性を持つ。

NTE-4 Comment type (CWE) 01318

Components: <識別子 (ST)> ^ <テキスト(ST)> ^ <コード体系名称 (ID)> ^ <代替識別子 (ST)> ^ <代替識別子(ST)> ^ <代替コード体系名称(ID)>

7. 関連セグメント詳細

定義：このフィールドは、特定のコメントレコード中で送られた、コメントテキストの型を識別する値を含んでいる。

HL7表 0364 - Comment type

Value	Description
PI	Patient Instructions 患者指示
AI	Ancillary Instructions 追加指示
GI	General Instructions 一般的指示
1R	Primary Reason 一次理由
2R	Secondary Reason 二次理由
GR	General Reason 一般的理由
RE	Remark 備考
DR	Duplicate/Interaction Reason 重複/指示理由

7.5 PID - Patient Identification Segment 患者識別セグメント

PIDセグメントは、患者識別情報を通信する主要な手段としてすべてのアプリケーションによって使用される。このセグメントは患者を永久に識別する情報と調査情報を含むが、この大部分はそれほど頻繁に変化しない。

PID属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME	NOTE
1	4	SI	O	O		00104	Set ID - Patient ID セットID-患者ID	
2	20	CX	B	B		00105	Patient ID (External ID) 患者ID(外部ID)	
3	250	CX	R	R	Y	00106	Patient ID (Internal ID) 患者ID(内部ID)	
4	20	CX	B	B	Y	00107	Alternate Patient ID - PID 代替患者ID	
5	250	XP	R	R	Y	00108	Patient Name 患者氏名	
6	250	XP	O	N	Y	00109	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	26	TS	O	R		00110	Date/Time of Birth 生年月日年齢	
8	1	IS	O	R		00111	Sex 性別	
9	250	XP	B	N	Y	00112	Patient Alias 患者別名	
10	250	CWE	O	N	Y	00113	Race 人種	
11	250	XAD	O	O	Y	00114	Patient Address 患者住所	
12	4	IS	B	N		00115	County Code 郡コード	
13	250	XTN	O	O	Y	00116	Phone Number - Home 電話番号-自宅	
14	250	XTN	O	O	Y	00117	Phone Number - Business 電話番号-勤務先	
15	250	CWE	O	N		00118	Primary Language 言語-患者	
16	250	CWE	O	O		00119	Marital Status 婚姻状況	
17	250	CWE	O	N		00120	Religion 宗教	
18	250	CX	O	O		00121	Patient Account Number 患者会計番号	
19	16	ST	B	N		00122	SSN Number - Patient SSN番号-患者	
20	25	DLN	B	N		00123	Driver's Lic Num - Patient 運転免許証番号-患者	
21	250	CX	O	O	Y	00124	Mother's Identifier 母親の識別子	
22	250	CWE	O	N	Y	00125	Ethnic Group 人種のグループ	
23	250	ST	O	N		00126	Birth Place 誕生場所	
24	1	ID	O	N		00127	Multiple Birth Indicator 多胎児誕生標識	
25	2	NM	O	N		00128	Birth Order 誕生順序	
26	250	CWE	O	N	Y	00129	Citizenship 市民権	
27	250	CWE	O	N		00130	Veterans Military Status 退役軍人状況	
28	250	CWE	B	B		00739	Nationality 国籍	
29	26	TS	O	O		00740	Patient Death Date and Time 患者死亡日時	
30	1	ID	O	O		00741	Patient Death Indicator 患者死亡識別	
31	1	ID	O	O		01535	Identity Unknown Indicator 身元不明識別	
32	20	IS	O	O	Y	01536	Identity Reliability Code 身元信頼度	
33	26	TS	O	O		01537	Last Update Date/Time 最終更新日	
34	241	HD	O	O		01538	Last Update Facility 最終更新施設	
35	250	CWE	C	N		01539	Species Code 種	
36	250	CWE	C	N		01540	Breed Code 品種	
37	80	ST	O	N		01541	Strain 血統	
38	250	CWE	O	N	2	01542	Production Class Code 製品クラスコード	
39	250	CWE	O	N	Y	01840	Tribal Citizenship 所属種族	

Optionality

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan (JAHIS仕様での取り扱い)

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

7. 関連セグメント詳細

Repetition

- N - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times (integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

PIDフィールド定義

PID-1 Set ID - Patient ID セットID-患者ID (SI) 00104

定義：セグメントの反復が許されるメッセージについては、反復を識別するためにセットIDフィールドが使用される。例えば、交換及び照会のトランザクションは、セットID値1、2、3、などの多数のPIDセグメントを持つことができる。

PID-2 Patient ID (external ID) 患者ID(外部ID) (CK) 00105

定義：このフィールドは旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。独断的であった用語「外部ID」はこのフィールドの名前から取り除かれた。「PID-3患者IDリスト」における発行機関、保健機関、識別区分コードなどの繰り返しは特長ある識別情報を示すために許されている。このフィールドはシステムにおいては「外部」として取り決められた解釈として残されている。PID-3患者IDリストはすべての患者識別情報として使われることを推奨されている。

過去との互換性を持つことが必要な時、患者が外部の施設、事務所他から来た時には、このフィールドは値を持たなければならない。そして、このフィールドでその移動元の施設で使用していた識別子が示されなければならない。この識別子は異なる施設で使用されるものであるかもしれないし、医療機関で共用しているものかもしれない。HL7表0061チェックデジットスキーマを参照のこと。

PID-3 Patient ID (internal ID) 患者ID(内部ID) (CX) 00106

Components: <ID Number (ST)> ^ <check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Effective Date (DT)> ^ <Expiration Date (DT)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

定義：患者を一意的に識別するため施設によって使用されるID(たとえば患者IDやカルテ番号、請求書番号など)。患者IDを設定。

【注射】本規約では「<患者ID>^^^^PI」の形式で利用する。

患者IDが繰り返された場合は、1件目を患者IDとして解釈する。

例：|0012345678^^^^PI|

PID-4 Alternate Patient ID - PID 代替患者ID (ST) 00107

定義：このフィールドは旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。すべての患者識別情報は「PID-3患者IDリスト」を使用することを推奨する。もしこのフィールドを旧バージョンのとの互換性のために使う時は、このフィールドには代替え、一時的、もしくは必要な場合には保留中のオプション患者識別情報、または補足的な患者識別情報に使用する。このフィールドはまた複数の患者IDを運ぶことに使うこともできる。その中には来院番号、来院日、社会保険番号も含む。

PID-5 Patient Name 患者氏名 (XPN) 00108

Components: <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)>

Subcomponents for Family Name (FN): <Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

定義：患者氏名をMSH-18文字セットで指定した文字コードで使用する。例えばMSH-18に~ISO IR87をセットした場合、PID-5はYamada^Tarou^^^^L^A~山田^太郎^^^^L^I~ヤマダ^タロウ^^^^L^Pとなる。反復の順序には意味を持たない。姓と名の区別が困難な場合、姓のフィールドを代用するものとする。半角カタカナは全てのフィールドで使用しないようにす

ること。

患者の名札やフィルムのラベルなどと本フィールドの内容が同じであるよう、法律上の名前「L」を用いることが望ましく、運用に注意すべきである。

【注射】本規約では「<姓>^<名>^^^^L^<名前表示コード>」の形式で利用する。複数の名前表示形式が存在する場合には、反復セパレータにより複数記述する。また、少なくとも、英数字もしくは表音文字による患者氏名が記述されなければならない。

例：|患者^太郎^^^^L^~カンジャ^タロウ^^^^L^P|

HL7表 0200 - Name Type 名前タイプコード

Value	Description
A	Alias Name 別名
L	Legal Name 法律上の名前
D	Display Name 表示名
M	Maiden Name 旧姓(婚姻前の名前)
C	Adopted Name 養子による名前

HL7表 0465 - Name Representation Code 名前表示コード

Value	Description
I	Ideographic (i.e., Kanji) 表意文字(漢字)
A	Alphabetic (i.e., Default or some single-byte) シングルバイトの英数字
P	Phonetic (i.e., ASCII, Katakana, Hiragana, etc.) 表音文字(ASCII,仮名)

PID-6 Mother's Maiden Name 母親の旧姓 (XPN) 00109

定義：母親の旧姓、同じラストネームを持つ患者を明確に識別するために使用する。本フィールドに出現する名前タイプは「M」である。

【注射】通常、本フィールドは使用しない。

PID-7 Date/Time Of Birth 生年月日 (TS) 年齢 00110

Components: <Time (DTM)> ^ <Degree of Precision (ID)>

定義：患者の生年月日、新生児などは誕生時刻まで記述。

生年月日に続けて年齢nnnuを記載することもできる、また年齢単位uとして Y 年令、L 月令、W 週令、D 日令を使用、省略時は年令Yとする(YYYYLLDDHHMMSS^nnu)。例えば 19900301^7 1990年3月1日生7才、^10 10才、^5D 5日齢など、和暦は不可。

【注射】本規約では「YYYYMMDD」の形式で患者の生年月日を記述する。

例：|19650415|

PID-8 Sex 性別 (IS) 00111

定義：患者の性別。 使用者定義表0001-性別を推奨する。

使用者定義表 0001 - Sex 性別

Value	Description
F	Female女性
M	Male男性
O	Otherその他
U	Unknown未知
A	Ambiguous 両性具有
N	Not applicable 適応外

【注射】本規約では「F」と「M」を使用する。

例：|M|

PID-9 Patient Alias 患者の別名 (XPN) 00112

定義：このフィールドはV2.4から旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。患者の氏名はすべてPID-5患者氏名を使うことを推奨する。このフィールドはある時に判った患者の名前を示す。

【注射】通常、本フィールドは使用しない。

7. 関連セグメント詳細

PID-10 Race 人種 (CWE) 00113

定義：このフィールドは患者の人種を示す。
【注射】通常、本フィールドは使用しない。

PID-11 Patient Address 患者住所 (XAD) 00114

定義：このフィールドは患者の現住所を示している。
最初のエレメントは、

<Street Address (SAD)>

であり、これはさらに

<Street or Mailing Address (ST)> & <Street Name (ST)>& <Dwelling Number (ST)>

に分解されるので、日本の場合は、

虎ノ門1-19-9 ^^港区^東京都^105-0001^^H

のように記述する。ただし、住所を（都道府県や市町村などに）分離して管理していない場合は、最初のエレメントだけを用いて、

東京都港区虎ノ門1-19-9 ^^105-0001^^H

のように記述しても構わない。

PID-12 County Code 郡コード (IS) 00115

定義：患者の郡コード。
【注射】通常、本フィールドは使用しない。

PID-13 Phone Number - Home 電話番号－自宅 (XTN) 00116

定義：このフィールドでは患者の個人的な電話番号を示す。すべての患者の個人電話番号は次の順序で送られる。最初は主として使われると思われる電話番号（旧バージョンとの互換性のため）である。もし、主として使われる電話番号がない場合は、必ず最初に反復区切り文字を送る必要がある。有効な値についてはHL7表0201 電話連絡使用コードとHL7表0202電話連絡手段区分を参照のこと。

PID-14 Phone Number - Business 電話番号－勤務先 (XTN) 00117

定義：このフィールドでは患者の職場の電話番号を示す。すべての職場の電話番号は次の順序で送られる。最初は主として使われる電話番号（旧バージョンとの互換性のため）である。もし主として使われる電話番号がない場合は、必ず最初に反復区切り文字を送る必要がある。有効な値についてはHL7表0201 電話連絡使用コードとHL7表0202電話連絡手段区分を参照のこと。

PID-15 Primary Language 言語－患者 (CWE) 00118

定義：患者の主要な言語。
【注射】通常、本フィールドは使用しない。

PID-16 Marital Status 婚姻状況 (CWE) 00119

定義：患者の(社会的)婚姻状況。 使用者定義表0002－婚姻状況を推奨する。

使用者定義表 0002 - Marital Status 婚姻状況

Value	Description
A	Separated 別居
D	Divorced 離婚
M	Married 既婚
S	Single 未婚
W	Widowed 死別
C	Common Law 法的
G	Living together 同居・同棲
P	Domestic partner 配偶者
R	Registered domestic partner 登録された配偶者
E	Legally Separated 法的な別居

Value	Description
N	Annulled 取消
I	Interlocutory 対話者
B	Unmarried 未婚
U	Unknown 不明
O	Other その他
T	Unreported 未報告

- PID-17 Religion 宗教 (CWE) 00120**
 定義：このフィールドでは患者の宗教を示す。
 【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PID-18 Patient Account Number 患者会計番号 (CX) 00121**
 定義：料金、支払いなどがすべて記録される勘定によって割り当てられる数字。患者の会計を識別するために使用される。
- PID-19 SSN Number - Patient SSN番号－患者 (ST) 00122**
 定義：患者の社会保障番号。
 【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PID-20 Driver's License Number - Patient 患者の運転免許証番号 (DLN) 00123**
 定義：患者の運転免許証番号。
 【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PID-21 Mother's Identifier 母親の識別子 (CX) 00124**
 定義：例えば新生児用にリンク・フィールドとして使用される。典型的に、患者IDあるいは会計番号が使用されるかもしれない。
- PID-22 Ethnic Group 人種のグループ (CWE) 00125**
 定義：患者の民族的起源を定義する。
 【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PID-23 Birth Place 誕生場所 (ST) 00126**
 定義：患者の誕生の場所を示す。
 【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PID-24 Multiple Birth Indicator 多胎児誕生標識 (ID) 00127**
 定義：患者が多胎児の一人であったかどうかを示す。Y/Nインジケータを使用。
 【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PID-25 Birth Order 誕生順序 (NM) 00128**
 定義：患者が多胎児の一人であった場合、誕生順序を示す値。
 【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PID-26 Citizenship 市民権 (CWE) 00129**
 定義：患者の市民権の国を示す。推奨値として、使用者定義表0171 (HL7-3章) 一国コード又はISO3166を参照すること。
 【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PID-27 Veterans Military Status 退役軍人の状況 (CWE) 00130**
 【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PID-28 Nationality 国籍 (CWE) 00739**
 定義：V2.4以降から、このフィールドは旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。PID-10人種、PID-22民族、PID-26市民権を参照することを推奨する。患者の属する国籍や国グループを示す。
- PID-29 Patient Death Date and Time 患者死亡日時 (TS) 00740**
 定義：このフィールドは患者が死亡した日時を示す。

7. 関連セグメント詳細

PID-30 Patient Death Indicator 患者死亡識別 (ID) 00741

定義：患者が死亡したか否かをY/Nで表現する。

PID-31 Identity unknown indicator 身元不明識別 (ID) 01535

定義：このフィールドは患者確認が行われているかどうかを示す。

参照 HL7 表 0136 - Yes/no indicator

HL7表 0136 - Yes/no indicator Yes/No標識

Value	Description
Y	身元不明
N	身元確認済み

PID-32 Identity reliability code 識別情報の信頼性 (IS) 01536

定義：このフィールドは、トランザクション経由で送られた患者データの信頼性を示す。この値は、患者データのPIDの誕生日や社会保障番号が確認されたものかどうかを示す。

参照 使用者定義表 0445 - Identity Reliability Code

使用者定義表 0445 - Identity Reliability Code 識別情報の信頼性

Value	Description
US	Unknown/Default Social Security Number 社会保障番号不明
UD	Unknown/Default Date of Birth 誕生日不明
UA	Unknown/Default Address 住所不明
AL	Patient/Person Name is an Alias 患者名不明

PID-33 Last update date/time 最終更新日付 (TS) 01537

定義：このフィールドではPIDセグメントに含まれる患者／個人の識別情報や患者基本情報の最終更新日時を示す。受信側システムではこのフィールドを用いて、どのようにそのトランザクションをそのシステムで扱うかを判断するために使用する。もし、受信側システム（例えばエンタープライズマスター患者インデックス）が、既により新しい個人の情報を持っていた場合、そのトランザクションからの患者／個人基本情報、識別情報を使用しないことと判断する。

PID-34 Last update facility 最終更新施設 (HD) 01538

定義：患者PIDセグメントの最終更新施設。これを元にこの情報を受信したデータを採用するかどうかを判断する。もし、受信したサイトはそのデータが信頼性の高い物であるならばそれを利用することの判断ができる。信頼の置ける施設からの更新情報は病院にとって信頼すべき物として扱われる。

PID-35 Species code 種 (CWE) 01539

定義：生物の種。このフィールドはコーディングシステムを用いて一般名もしくは学術名を示す。

【注射】通常、本フィールドは使用しない。

PID-36 Breed code 品種 (CWE) 01540

定義：特定の動物の繁殖。

【注射】通常、本フィールドは使用しない。

PID-37 Strain 血統 (ST) 01541

定義：このフィールドは動物の血統情報を示す。

【注射】通常、本フィールドは使用しない。

PID-38 Production class code 製品クラスコード (CWE) 01542

定義：このフィールドはその生物が主に繁殖されたものか、成長したものかを示すコードと／もしくはテキストである。

【注射】通常、本フィールドは使用しない。

PID-39 Tribal Citizenship 所属種族 (CWE) 01840

定義：このフィールドには個人の所属種族に関する情報が含まれる。

【注射】通常、本フィールドは使用しない。

7.6 PV1 - Patient Visit Segment 来院情報セグメント

PV1セグメントは、来院に関する情報を通信するために登録/ADTアプリケーションによって使用される。このセグメントは複数の来院統計記録を同じ患者の会計に送るため、又は単一の来院記録を複数の会計に送るために、使用することができる。個々のサイトは必ずこのセグメントを使用しなければならない。

PV1属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME	NOTE
1	4	SI	O	N		00131	Set ID - Patient Visit セットID-来院	
2	1	IS	R	R		00132	Patient Class 患者クラス	
3	80	PL	O	O		00133	Assigned Patient Location 患者所在場所	C
4	2	IS	O	O		00134	Admission Type 入院タイプ	
5	250	CX	O	N		00135	Preadmit Number 仮入院番号	
6	80	PL	O	N		00136	Prior Patient Location 患者の以前の所在	
7	250	XCN	O	O	Y	00137	Attending Doctor 主治医	
8	250	XCN	O	O	Y	00138	Referring Doctor 紹介医師	
9	250	XCN	O	O	Y	00139	Consulting Doctor コンサルタント医師	
10	3	IS	O	N		00140	Hospital Service 病院サービス	C
11	80	PL	O	N		00141	Temporary Location 一時的な所在	
12	2	IS	O	N		00142	Preadmit Test Indicator 仮入院検査標識	
13	2	IS	O	N		00143	Readmission Indicator 再入院標識	
14	6	IS	O	N		00144	Admit Source入院元	
15	2	IS	O	O	Y	00145	Ambulatory Status 外来の状況	
16	2	IS	O	O		00146	VIP Indicator VIP標識	N
17	250	XCN	O	N	Y	00147	Admitting Doctor 入院許可医師	N
18	2	IS	O	N		00148	Patient Type 患者タイプ	
19	250	CX	O	N		00149	Visit Number 来院番号	
20	50	FC	O	N	Y	00150	Financial Class 財務クラス	
21	2	IS	O	N		00151	Charge Price Indicator 有償価格標識	
22	2	IS	O	N		00152	Courtesy Code 優待コード	
23	2	IS	O	N		00153	Credit Rating 信用格付け	
24	2	IS	O	N	Y	00154	Contract Code 契約コード	
25	8	DT	O	N	Y	00155	Contract Effective Date 契約発効日	
26	12	NM	O	N	Y	00156	Contract Amount 契約金額	
27	3	NM	O	N	Y	00157	Contract Period 契約期間	
28	2	IS	O	N		00158	Interest Code 利息コード	
29	4	IS	O	N		00159	Transfer to Bad Debt Code 不良負債転換コード	
30	8	DT	O	N		00160	Transfer to Bad Debt Date 不良負債転換日付	
31	10	IS	O	N		00161	Bad Debt Agency Code 不良負債代理コード	
32	12	NM	O	N		00162	Bad Debt Transfer Amount 不良負債転換額	
33	12	NM	O	N		00163	Bad Debt Recovery Amount 不良負債回収額	
34	1	IS	O	N		00164	Delete Account Indicator 会計削除標識	
35	8	DT	O	N		00165	Delete Account Date 会計削除日付	
36	3	IS	O	N		00166	Discharge Disposition 退院処置	
37	47	DLD	O	N		00167	Discharged to Location 退院先	
38	250	CE	O	N		00168	Diet Type 給食タイプ	
39	2	IS	O	N		00169	Servicing Facility サービス施設	
40	1	IS	O	N		00170	Bed Status ベッド状況	
41	2	IS	O	N		00171	Account Status 会計状況	
42	80	PL	O	N		00172	Pending Location 保留所在	
43	80	PL	O	N		00173	Prior Temporary Location 退院先の一時的な所在	
44	26	TS	O	O		00174	Admit Date/Time 入院日付/時刻	
45	26	TS	O	O		00175	Discharge Date/Time 退院日付/時刻	
46	12	NM	O	N		00176	Current Patient Balance 患者の差引不足高	
47	12	NM	O	N		00177	Total Charges 合計金額	
48	12	NM	O	N		00178	Total Adjustments 合計調整金額	
49	12	NM	O	N		00179	Total Payments 合計支払金額	
50	250	CX	O	N		00180	Alternate Visit ID 代替来院ID	

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME	NOTE
51	1	IS	O	N		01226	Visit Indicator 来院識別	
52	250	XCN	O	N	Y	01224	Other Healthcare Provider 他のヘルスケア提供者	

Optionality

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan (JAHIS仕様での取り扱い)

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition

- N - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times (integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

PV1 フィールド定義

PV1-1 Set ID - Patient Visit セットID—来院 (SI) 00131

定義：トランザクションを一意的に識別する番号。

PV1-2 Patient Class 患者クラス (IS) 00132

定義：サイトにおいて患者を分類するためにシステムで使われる共通のフィールド。入院、外来などの区別を表現する。

テーブル 0004 - Patient class 患者クラス

Value	Description
E	Emergency 救急
I	Inpatient 入院患者
O	Outpatient 外来患者
P	Preadmit 予備入院
R	Recurring Patient 再来院患者
B	Obstetrics 産科
C	Checkup 人間ドック

注：「I」「O」以外を使用する場合は両者間にて調整の上、用いる。

PV1-3 Assigned Patient Location 患者所在場所 (PL) 00133

Components : <point of care 病棟・診療科・診察室など (IS)> ^ <room 病室 (IS)> ^ <bed 病床 (IS)> ^ <facility 施設 (HD)> ^ <location status 状態 (IS)> ^ <person location type 区分 (IS)> ^ <building 建物 (IS)> ^ <floor 階 (IS)> ^ <location description 詳細 (ST)>

定義：病院、診療科、病棟、病室、ベッド等を表現する。新規の場所は最初に割り当てた場所、あるいは患者の移動先の場所である。トランザクションの取消しや、退院の場合、現在の部屋番号をこのフィールド表現する。

注：PLデータ型のフィールドは値の第5の成分(ベッド状況)が存在する場合、それは、PV1-40の値に取って代わる。

患者所在場所のデータ型はPL型なので、

入院の場合、

<病棟コード>^<病室コード>^<ベッド番号>^^^N

7. 関連セグメント詳細

外来の場合

<科コード>^C

と設定することにし、person location type の指定を必須とした。person location type には、C：診療科、D：部門、N：病棟を設定する。

入院患者の場合、日本では診療科と病棟のいずれも重要な情報のため、両者を格納したかったが、PL型の使用方法として、HL7原文の定義に忠実に従うこととした。なお、診療科は入外共にPV1-10やORC-17で表現する。ORC-17は入力者の所属を示すが、医師が入力するオーダ情報では診療科と扱うことにした。これまで患者所在（場所）と診療科が混在して用いられてきたが、明確に区別する。

PV1-4 Admission Type 入院タイプ (IS) 00134

定義：患者が入院していたか入院予定の状況を示す。

使用者定義表 0007 - Admission type 入院タイプ

Value	Description
A	Accident 事故
E	Emergency 救急
L	Labor and Delivery 陣痛および出産
R	Routine 通常
N	Newborn (Birth in healthcare facility) 新生児 (院内で誕生)
U	Urgent 緊急
C	Elective 選択

PV1-5 Pre-admit Number 仮入院番号 (CX) 00135

定義：患者の仮入院番号を一意的に識別する。システムでは、仮入院番号を請求番号として患者が入院した後も使用し続けることもできる。

【注射】通常、本フィールドは使用しない。

PV1-6 Prior Patient Location 患者の以前の所在 (PL) 00136

定義：新患であればここはNULLである。患者が転院されていれば、それは以前の患者所在を含んでいる。

【注射】通常、本フィールドは使用しない。

PV1-7 Attending Doctor 主治医 (XCN) 00137

定義：主治医の情報で、複数の名前やIDを持つ場合もある。

PV1-8 Referring Doctor 紹介医師 (XCN) 00138

定義：紹介医師の情報で、複数の名前やIDを持つ場合もある。

PV1-9 Consulting Doctor コンサルティング医師 (XCN) 00139

定義：コンサルティング医師の情報。

PV1-10 Hospital Service 病院サービス (IS) 00140

定義：日本では、診療科コードと扱う。

【注射】通常、本フィールドは使用しない。

PV1-11 Temporary Location 一時的な所在 (PL) 00141

定義：割り当てられた所在以外の所在であって、一時的に必要なもの(たとえばOR)。

【注射】通常、本フィールドは使用しない。

PV1-12 Pre-admit Test Indicator 仮入院検査標識 (IS) 00142

定義：患者は入院するために仮入院検査を受けねばならないことを示す。

【注射】通常、本フィールドは使用しない。

PV1-13 Re-admission Indicator 再入院標識 (IS) 00143

定義：患者が施設および環境に再入院することを示す。再入院はR、そうでなければNullである。再発患者の来院も示すことができる。

【注射】通常、本フィールドは使用しない。

PV1-14 Admit Source 入院元 (IS) 00144

定義：患者がどこに入院していたかを示す。

【注射】通常、本フィールドは使用しない。

PV1-15 Ambulatory Status 外来の状況 (IS) 00145

定義：提案値として使用者定義表0009-外来状況を参照すること。

使用者定義表 0009 - Ambulatory Status 外来状況

Value	Description
A0	No functional limitations 機能制限なし
A1	Ambulates with assistive device 補助機器を使用して来院
A2	Wheelchair/stretchers bound 車椅子/担架を使用して来院
A3	Comatose; non-responsive 意識不明；反応なし
A4	Disoriented 方向感覚なし
A5	Vision impaired 視力障害あり
A6	Hearing impaired 聴力障害あり
A7	Speech impaired 言語障害あり
A8	Non-English speaking 英語以外を話す
A9	Functional level unknown 機能のレベル未知
B1	Oxygen Therapy 酸素治療
B2	Special equipment (tubes, IVs, catheters) 特別の装置(チューブ、IV、カテーテル)
B3	Amputee 手足の切断手術を受けた人
B4	Mastectomy 乳房切除術
B5	Paraplegic 対麻痺
B6	Pregnant 妊婦

PV1-16 VIP Indicator VIP標識 (IS) 00146

定義：VIPのタイプを識別する使用者定義コード。

PV1-17 Admitting Doctor 入院時医師 (XCN) 00147

定義：入院時の医師の情報、複数の名前やIDのこともある。

【注射】通常、本フィールドは使用しない。

PV1-18 Patient Type 患者タイプ (IS) 00148

定義：患者のタイプを示すサイト特定の値。

【注射】通常、本フィールドは使用しない。

PV1-19 Visit Number 来院番号 (CX) 00149

定義：患者の各来院に割り当てられた一意的な数。

【注射】通常、本フィールドは使用しない。

PV1-20 Financial Class 財務クラス (FC) 00150

定義：診療報酬の源を識別する目的で患者に割り当てられた、主要な財務のクラス。

【注射】通常、本フィールドは使用しない。

PV1-21 Charge Price Indicator 有償価格標識 (IS) 00151

定義：部屋およびベッドの料金にどの価格表を使用するか決めるために使用されるコード。

【注射】通常、本フィールドは使用しない。

PV1-22 Courtesy Code 優待コード (IS) 00152

定義：患者が特定の優待を受けるかどうかを示すコード。

【注射】通常、本フィールドは使用しない。

PV1-23 Credit Rating 信用格付け (IS) 00153

定義：過去の信用経験を決定する使用者定義コード。

【注射】通常、本フィールドは使用しない。

PV1-24 Contract Code 契約コード (IS) 00154

定義：会計残高を決済するための施設および保証人による契約のタイプを識別する。

【注射】通常、本フィールドは使用しない。

7. 関連セグメント詳細

- PV1-25 **Contract Effective Date 契約有効日付 (DT) 00155**
定義：契約が始まる日付。
【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PV1-26 **Contract Amount 契約金額 (NM) 00156**
定義：保証人によって各期に契約ごとに支払われる金額。
【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PV1-27 **Contract Period 契約期間 (NM) 00157**
定義：使用者が定義する期間で、契約の持続期間を指定する。
【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PV1-28 **Interest Code 利息コード (IS) 00158**
定義：任意の未決済の金額に対し保証人に請求される利息額を示す。
【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PV1-29 **Transfer To Bad Debt Code 不良負債変換コード (IS) 00159**
定義：会計が不良負債に転換されたこと及び理由を示す。
【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PV1-30 **Transfer To Bad Debt Date 不良負債変換日付 (DT) 00160**
定義：会計が不良負債状況に転換された日付。
【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PV1-31 **Bad Debt Agency Code 不良負債代理コード (IS) 00161**
定義：会計が転換された先の不良負債代理を一意的に識別する。
【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PV1-32 **Bad Debt Transfer Amount 不良負債転換額 (NM) 00162**
定義：不良負債に転換された金額。
【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PV1-33 **Bad Debt Recovery Amount 不良負債回収額 (NM) 00163**
定義：会計上の保証人から回収された金額。
【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PV1-34 **Delete Account Indicator 会計削除標識 (IS) 00164**
定義：会計がファイルから削除されたこと及びその理由を示す。
【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PV1-35 **Delete Account Date 会計削除日付 (DT) 00165**
定義：会計がファイルから削除された日付。
【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PV1-36 **Discharge Disposition 退院処置 (IS) 00166**
定義：退院(つまり、帰宅；期限満了；など)の時の患者の処置。
【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PV1-37 **Discharged To Location 退院先 (DLD) 00167**
定義：患者の退院先の施設を示す。
【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PV1-38 **Diet Type 給食タイプ (CE) 00168**
定義：患者用の特別の給食タイプを示す。
【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PV1-39 **Servicing Facility サービス施設 (IS) 00169**
定義：複数の施設環境の中でこの来院が関係している施設を示す。
【注射】通常、本フィールドは使用しない。

- PV1-40 **Bed Status ベッド状況 (IS) 00170**
 定義：下位互換のためののみ使用。PLデータ型の第5成分状況を使用すること。
 【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PV1-41 **Account Status 会計状況 (IS) 00171**
 定義：会計状況
 【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PV1-42 **Pending Location 保留所在 (PL) 00172**
 定義：患者が移動する先の看護ステーション、部屋、ベッド、施設IDおよびベッド状況を示す。第5の成分(ベッド状況)中に値がある場合、それは、PV1-40の値に取って代わる。
 【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PV1-43 **Prior Temporary Location 以前の一時的な所在 (PL) 00173**
 定義：このフィールドは（手術部または放射線部門のような）患者の一時的な場所を示す時に使用される。入院患者の場合、最初の成分はナースステーションであるかもしれないし、非入院患者の場合はクリニック、診療部門、自宅のこともある。
 【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PV1-44 **Admit Date/Time 入院日時 (TS) 00174**
 定義：入院の日付/時刻。
- PV1-45 **Discharge Date/Time 退院日時 (TS) 00175**
 定義：退院の日付/時刻。
- PV1-46 **Current Patient Balance 患者の差引不足額 (NM) 00176**
 定義：来院患者の現在の差引不足額。
 【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PV1-47 **Total Charges 合計有償金額 (NM) 00177**
 定義：来院有償金額の合計
 【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PV1-48 **Total Adjustments 合計調整金額 (NM) 00178**
 定義：来院調整金額の合計
 【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PV1-49 **Total Payments 合計支払金額 (NM) 00179**
 定義：来院の支払い金額の合計
 【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PV1-50 **Alternate Visit ID 代替来院ID (CX) 00180**
 定義：来院ID番号。このIDは入院時に患者を一意的に識別するために使用される。
 【注射】通常、本フィールドは使用しない。
- PV1-51 **Visit Indicator 来院標識 (IS) 01226**
 定義：データ送信が患者の来院によるのか会計によるのかの識別に使用。
 【注射】通常、本フィールドは使用しない。

使用者定義表 0326 - Visit Indicator 来院標識

Value	Description
A	Account Level 会計
no value	Visit Level 来院

- PV1-52 **Other Healthcare Provider 他のヘルスケア供給者 (XCN) 01224**
 定義：他のヘルスケア供給者を示す。(例えば看護婦、付き添い、補助医師)複数の関係者に送ることができる。
 【注射】通常、本フィールドは使用しない。

7.7 IN1 - Insurance Segment 保険セグメント

IN1セグメントは、正確な患者への保険適用と保険請求書作成を行うために必要な、保険適用範囲情報を示す。

IN1属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME	NOTE
1	4	SI	R	R		00426	Set ID - IN1 セットID	
2	250	CWE	R	R		00368	Insurance Plan ID 保険プランID	
3	250	CX	R	R	Y	00428	Insurance Company ID 保険会社 ID	
4	250	XON	O	O	Y	00429	Insurance Company Name 保険会社名	
5	250	XAD	O	O	Y	00430	Insurance Company Address 保険会社住所	
6	250	XPN	O	O	Y	00431	Insurance Co Contact Person 保険会社連絡者	
7	250	XTN	O	O	Y	00432	Insurance Co Phone Number 保険会社電話番号	
8	12	ST	O	O		00433	Group Number グループ番号	
9	250	XON	O	O	Y	00434	Group Name グループ名	
10	250	CX	O	O	Y	00435	Insured's Group Emp ID 被保険者グループ雇用者 ID	
11	250	XON	O	O	Y	00436	Insured's Group Emp Name 被保険者グループ雇用者名	
12	8	DT	O	O		00437	Plan Effective Date プラン有効日時	
13	8	DT	O	O		00438	Plan Expiration Date プラン失効日付	
14	239	AUI	O	O		00439	Authorization Information 認定情報	
15	3	IS	O	O		00440	Plan Type プランタイプ	
16	250	XPN	O	O	Y	00441	Name Of Insured 被保険者名	
17	250	CWE	O	O		00442	Insured's Relationship To Patient 患者と保険者の関係	
18	26	TS	O	O		00443	Insured's Date Of Birth 保険者生年月日	
19	250	XAD	O	O	Y	00444	Insured's Address 保険者住所	
20	2	IS	O	O		00445	Assignment Of Benefits 給付金の配分	
21	2	IS	O	O		00446	Coordination Of Benefits 給付金の調整	
22	2	ST	O	O		00447	Coord Of Ben. Priority 給付金優先順位の調整	
23	1	ID	O	O		00448	Notice Of Admission Flag 入会フラッグの通知	
24	8	DT	O	O		00449	Notice Of Admission Date 入会日付の通知	
25	1	ID	O	O		00450	Report Of Eligibility Flag 有資格フラッグの報告	
26	8	DT	O	O		00451	Report Of Eligibility Date 有資格報告日付	
27	2	IS	O	O		00452	Release Information Code 情報コードの解放	
28	15	ST	O	O		00453	Pre-Admit Cert (PAC) 入会前認定書	
29	26	TS	O	O		00454	Verification Date/Time 確認日付/時刻	
30	250	XCN	O	O	Y	00455	Verification By 確認者	
31	2	IS	O	O		00456	Type Of Agreement Code 同意コードのタイプ	
32	2	IS	O	O		00457	Billing Status 請求状況	
33	4	NM	O	O		00458	Lifetime Reserve Days 予約残日数	
34	4	NM	O	O		00459	Delay Before L.R. Day 予約残日数前遅延	
35	8	IS	O	O		00460	Company Plan Code 会社プランコード	
36	15	ST	O	O		00461	Policy Number ポリシー番号	
37	12	CP	O	O		00462	Policy Deductible 免責ポリシー	
38	12	CP	B	B		00463	Policy Limit - Amount 限度額ポリシー	
39	4	NM	O	O		00464	Policy Limit - Days 限度日数のポリシー	
40	12	CP	B	B		00465	Room Rate - Semi-Private 部屋代 - 半個室	
41	12	CP	B	B		00466	Room Rate - Private 部屋代 - 個室	
42	250	CWE	O	O		00467	Insured's Employment Status 被保険者雇用状態	
43	1	IS	O	O		00468	Insured's Administrative Sex 被保険者の管理上の性別	
44	250	XAD	O	O	Y	00469	Insured's Employer's Address 保険者の従業員の住所	
45	2	ST	O	O		00470	Verification Status 確認状態	
46	8	IS	O	O		00471	Prior Insurance Plan ID 前保険プラン	
47	3	IS	O	O		01227	Coverage Type 保険範囲タイプ	
48	2	IS	O	O		00753	Handicap ハンディキャップ	

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME	NOTE
49	250	CX	O	O	Y	01230	Insured's ID Number 被保険者ID番号	
50	1	IS	O	O		01854	Signature Code 署名コード	
51	8	DT	O	O		01855	Signature Code Date 署名コード日	
52	250	ST	O	O		01899	Insured's Birth Place 被保険者出生地	
53	2	IS	O	O		01852	VIP Indicator VIP識別	

Optionality

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan (JAHIS仕様での取り扱い)

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition

- N - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times (integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

IN1フィールド定義

IN1-1 Set ID - IN1 セット ID - IN1 (SI) 00426

定義：セットIDは当該トランザクションを示す番号である。最初の本セグメントが発生したときにシーケンス番号を1とする。続いて2という具合に番号付けを行う。IN1セグメントのセットIDは保険セグメントのグループ化の集合として使用される。たとえば、2つの保険プランを持っている患者は保険セグメントの2つのグループ化を行う。セットID1の保険プランAに対するIN1、IN2とIN3セグメント、続いてセットID2の保険プランBにたいするIN1、IN2、とIN3である。IN1、IN2、IN3のグループ化しているのを含んでいるためIN2ではセットIDは無く、不要である。IN3セグメントのセットIDは同一のプランに対して複数の認定があるならIN3セグメントの複数の繰り返しがあっても構わないので用意されている。たとえばIN1 (セットID)、IN2、IN3(セットID2)、IN3(セットID3)

IN1-2 Insurance Plan ID 保険プラン ID (CWE) 00368

Components: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドは保険プランの一意の識別子である

IN1-3 Insurance Company ID 保険会社 ID (CX) 00428

定義：このフィールドは保険会社を一意になる識別子である。

IN1-4 Insurance company name 保険会社名 (XON) 00429

定義：このフィールドは、保険会社の名前である。

IN1-5 Insurance company address 保険会社住所 (XAD) 00430

定義：このフィールドは保険会社の住所である。同一の保険会社にたいする複数の住所はこのフィールドで送ることが出来る。郵便住所が第1反復フィールドにあると仮定している。郵便住所を送らないときは、反復セパレータを第1反復フィールドとして最初に送らなければならない。

IN1-6 Insurance co contact person 保険会社連絡者 (XPN) 00431

定義：このフィールドは保険会社で連絡する人の名前である。同一連絡者の複数の名前はこのフィールドで送ることが出来る。法的名称が第1反復フィールドにあると仮定している。法的名称を送らないときは、反復セパレータを第1反復フィールドとして最初に送らなければならない。

7. 関連セグメント詳細

IN1-7 Insurance co phone number 保険会社電話番号 (XTN) 00432

定義：このフィールドは保険会社の電話番号である。同一の保険会社にたいする複数の電話番号にはこのフィールドで送ることが出来る。主電話番号が第1反復フィールドにあると仮定している。主電話番号を送らないときは、反復セパレータを第1反復フィールドとして最初に送らなければならない。

IN1-8 Group number グループ番号 (ST) 00433

定義：このフィールドは非保険会社のグループ番号である。

IN1-9 Group name グループ名 (XON) 00434

定義：このフィールドは被保険者のグループ名である。

IN1-10 Insured's group emp ID 被保険者グループ雇用者 ID (CX) 00435

定義：このフィールドは被保険者にたいするグループ雇用者IDを保持している。

IN1-11 Insured's group emp name 被保険者グループ雇用者名 (XON) 00436

定義：このフィールドは被雇用者保険を提供する雇用者の名前である。

IN1-12 Plan effective date プラン有効日時 (DT) 00437

定義：このフィールドは保険が有効になる日時である

IN1-13 Plan expiration date プラン失効日付 (DT) 00438

定義：このフィールドは保険がカバーできるあるいは責務がある最終日時である。

IN1-14 Authorization information 認定情報 (CM) 00439

定義：保険のタイプに基づいて、ある保険補償範囲は、全ての救急外入院前と救急入院の48時間以内に得られる認定番号かコードを必要とする。保険請求書はこの番号なしでは許されない。日付と認定元はこのフィールドのコンポーネントである。

IN1-15 Plan type プランタイプ (IS) 00440

定義：このフィールドは、たとえばメディケア、メディケイド、ブルークロス、HMOなどの種々のプランタイプを識別するコーディング構造を含む。

IN1-16 Name of insured 被保険者名 (XPN) 00441

定義：このフィールドは被保険者の名前である。被保険者は保険ポリシーにより保証されている個人に医療サービスを提供する保険会社と同意した個人である。被保険者として複数の名前をこのフィールドで送ることができる。法的名称が第1反復フィールドにあると仮定している。法的名称を送らないときは、反復セパレータを第1反復フィールドとして最初に送らなければならない。

IN1-17 Insured's relationship to patient 患者と保険者の関係 (CE) 00442

定義：このフィールドは患者と被保険者との関係を示す。

IN1-18 Insured's date of birth 保険者生年月日 (TS) 00443

定義：このフィールドは被保険者の生年月日を示す

IN1-19 Insured's address 被保険者住所 (XAD) 00444

定義：このフィールドは被保険者個人の住所である。被保険者は保険ポリシーにより保証されている個人に医療サービスを提供する保険会社と同意した個人である。同一の個人に複数の住所をこのフィールドで送ることが出来る。郵便住所が第1反復フィールドにあると仮定している。郵便住所を送らないときは、反復セパレータを第1反復フィールドとして最初に送らなければならない。

IN1-20 Assignment of benefits 給付金の配分 (IS) 00445

定義：このフィールドは医療提供者と保険金の割り当てを同意した被保険者かどうか示している。もしそうであるなら、保険は直接提供者に支払われる。

IN1-21 Coordination of benefits 給付金の調整 (IS) 00446

定義：このフィールドは、他の保険ポリシーと連携した補償かどうか、また、独立した補償範囲と患者に対して有効である他の保険と関係がない給付金の支払いかどうかを示している。

- IN1-22 Coord of ben priority 給付金優先順位の調整 (ST) 00447**
 定義：もし保険が他の保険プランと調整することがある場合、このフィールドは優先順位を指定する。1、2、3のような値である。
- IN1-23 Notice of admission flag 入会フラッグの通知 (ID) 00448**
 定義：このフィールドは保険会社が医療提供者から入会の書かれた通知を必要とするかどうかを示す。
- IN1-24 Notice of admission date 入会日付の通知 (DT) 00449**
 定義：通知が必要であるなら、このフィールドはそれが送られた日付を示す。
- IN1-25 Report of eligibility flag 有資格フラッグの報告 (ID) 00450**
 定義：このフィールドは、当該保険保有者がその患者が給付金の資格があることを示す記録を送るかどうか、あるいはこれらの給付金かどうかを識別するかどうかを示す。
- IN1-26 Report of eligibility date 資格報告日付 (DT) 00451**
 定義：このフィールドは資格報告 (ROE: Report of eligibility) を受け取ったかどうか、と受け取った日付とともに指定する。
- IN1-27 Release information code 情報コードの解放 (IS) 00452**
 定義：このフィールドは医療提供者が患者の情報を公開できるか、どんな情報を解放できるかを示す。
- IN1-28 Pre-admit cert. 入会前認定書 (PAC) (ST) 00453**
 定義：このフィールドは入会前認定コードを示す。もし入会が入会前に認定されなければ、これは入会に関するコードである。
- IN1-29 Verification date/time 確認日付/時刻 (TS) 00454**
 定義：このフィールドは医療提供者が患者から指定された給付があることを確認した日時を示す。
- IN1-30 Verification by 確認者 (XCN) 00455**
 定義：給付を確認した個人を示す。同じ被保険者に対して複数の名前を送ることが出来る。法的名称が第1反復フィールドにあると仮定している。法的名称を送らないときは、反復セパレータを第1反復フィールドとして最初に送らなければならない。
- IN1-31 Type of agreement code – Policy limit – amount 同意コードのタイプ(IS) 00456**
 定義：このフィールドは保険プランをさらに定義するために使用する。
- IN1-32 Billing status 請求状況 (IS) 00457**
 定義：このフィールドは特定の保険が請求されたかどうか、もしそうであるなら請求書のタイプを示す。
- IN1-33 Lifetime reserve days 予約残日数 (NM) 00458**
 定義：このフィールドは保険ポリシーに基づいて提供あるいはカバーされているサービスに対する残りの日数である。
- IN1-34 Delay before L.R. day 全予約日数 前遅延 (NM) 00459**
 定義：このフィールドは全予約日数以前の遅延を示す。
- IN1-35 Company plan code 会社プランコード (IS) 00460**
 定義：このフィールドはIN1-3 - Insurance Company IDのデータをより定義するためのオプション情報である。推奨値としてUser-defined Table 0042 - Company Plan Codeを参照のこと。この表は保険会社を一意に識別するために使用するコードである。
- IN1-36 Policy number ポリシー番号 (ST) 00461**
 定義：このフィールドは当該患者のプランを一意に識別するための被保険者の個々のポリシー番号である。保険の特定のタイプとして、Medicaid、Medicare、Champus (例、IN2-6 - Medicare Health Ins Card Number, IN2-8 - Medicaid Case Number, IN2-10 - Military ID Number) のためのIN2セグメントの特殊なフィールドも存在する。しかし、本フィールド (IN1-36 - Policy Number) はたとえその患者の保険番号がこれらの他のフィールドの一つに

7. 関連セグメント詳細

送られたときにも記入されることを推奨する。

- IN1-37 Policy deductible 免責ポリシー (CP) 00462**
定義：このフィールドは保証人（例 控除額、超過額など）の責任である保険プランによって特化されている総額を示す。
- IN1-38 Policy limit – amount 限度額ポリシー (CP) 00463**
定義：このフィールドは支払われる保険ポリシーの最大総額である。
- IN1-39 Policy limit – days 限度日数のポリシー (NM) 00464**
定義：このフィールドは保険ポリシーがカバーする最大日数を示す。
- IN1-40 Room rate - semi-private 部屋代 - 半個室 (CP) 00465**
定義：このフィールドはV2.3のような旧版との互換性を確保するためのみである。このフィールドの代わりにIN2-28 - Room Coverage Type/Amountを使用すること。旧版との互換性を取るときは、IN1-40 - Room Rate Semi-Privateはポリシーがカバーする平均部屋代である。
- IN1-41 Room rate – private 部屋代-個室 (CP) 00466**
定義：このフィールドはV2.3のような旧版との互換性を確保するためのみである。このフィールドの代わりにIN2-28 - Room Coverage Type/Amountを使用すること。旧版との互換性を取るときは、IN1-41 - Room Rate - Privateはポリシーでカバーする最大個室費用である。
- IN1-42 Insured's employment status 被保険者雇用状態 (CWE) 00467**
定義：このフィールドは被保険者の雇用状態を維持する。
- IN1-43 Insured's sex 被保険者の管理上の性別 (IS) 00468**
定義：このフィールドは被保険者の性別を示す。
- IN1-44 Insured's employer's address 保険者の従業員の住所 (XAD) 00469**
定義：このフィールドは被保険者の従業員の雇用者住所である。同一の雇用者に複数の住所を送ることが出来る。郵便住所が第1反復フィールドにあると仮定している。郵便住所を送らないときは、反復セパレータを第1反復フィールドとして最初に送らなければならない。
- IN1-45 Verification status 確認状態 (ST) 00470**
定義：このフィールドは保険保有者と当該患者との関係状態を示す。
- IN1-46 Prior insurance plan ID 前保険プラン ID (IS) 00471**
定義：このフィールドはプランIDが請求した時の前の保険プランを一意に識別する。
- IN1-47 Coverage type 保険範囲タイプ (IS) 01227**
定義：このフィールドは保険がカバーしているタイプの識別の符号化構造か請求システムの目的でカバーされているサービスのタイプの種類を示す。たとえば、医師請求システムは医師/専門家チャージをカバーするプランにたいする保険情報のみを受け取りたいという場合である。
- IN1-48 Handicap code ハンディキャップ (IS) 00753**
定義：このフィールドは被保険者の障害を記述するためのコードである。
- IN1-49 Insured's ID number 被保険者ID番号 (CX) 01230**
定義：このデータエレメントは被保険者に対する医療機関識別子である。割り当て機関とIDタイプコードは全てのCXデータタイプとして強く推奨される。
- IN1-50 Signature Code 署名コード (IS) 01854**
定義：本フィールドは患者/引受人の承認署名がいかにか得られたか、そしていかにプロバイザによって維持されたかを示すためのコードを示す。
- IN1-51 Signature Code Date 署名コード日 (DT) 01855**
定義：患者引受人の承認署名が得られた日付。
- IN1-52 Insured's Birth Place 被保険者出生地 (ST) 01899**
定義：被保険者の出生地の記述を示す。

IN1-53 VIP Indicator VIP 識別 (IS) 01852

定義：本フィールドは保険者のためのVIPのタイプを識別する。

7.8 AL1 - Patient Allergy Information Segment 患者アレルギー情報

AL1セグメントは、多様なタイプの患者アレルギー情報を含んでいる。ほとんどのこの情報は使用者定義表による。各AL1セグメントは単一の患者アレルギーについて記述する。

AL1属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME	NOTE
1	4	SI	R	R		00203	Set ID – AL1 セットID–AL1	
2	250	CWE	O	O		00204	Allergy Typeアレルギータイプ	
3	250	CWE	R	R		00205	Allergy Code/Mnemonic/Descriptionコード/記憶法/記述	
4	250	CWE	O	O		00206	Allergy Severityアレルギー重症度	
5	15	ST	O	O		00207	Allergy Reactionアレルギー反応	
6	8	DT	B	B		00208	Identification Date認識日付	

Optionality

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan (JAHIS仕様での取り扱い)

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition

- N - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times (integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

AL1フィールド定義

AL1-1 Set ID – AL1 セットID–AL1 (SI) 00203

定義：患者の記録中のアレルギー記述の追加・変更・削除のために個々のトランザクションを一意的に識別する数字である。セグメントの反復が許されるメッセージについては、反復を識別するためにセットIDフィールドが使用される。
反復を識別するための一意識別子。初期値1、増分1。

AL1-2 Allergy Type アレルギータイプ (CWE) 00204

定義：一般的なアレルギーカテゴリー(薬、食物、花粉など)を示す。推奨値は使用者定義表0127アレルギータイプを参照のこと。

使用者定義表 0127 - Allergy Type アレルギータイプ

Value	Description
DA	Drug Allergy 薬剤アレルギー
FA	Food Allergy 食事アレルギー
MA	Miscellaneous Allergy 様々なアレルギー
MC	Miscellaneous Contraindication 様々な禁忌
EA	Environmental Allergy 環境アレルギー
AA	Animal Allergy 動物アレルギー
PA	Plant Allergy 植物アレルギー
LA	Pollen Allergy 花粉アレルギー

AL1-3 Allergy Code/Mnemonic/Description アレルギーコード/記憶法/記述 (CWE) 00205

Components: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：一意的に、特別のアレルギーを識別する。この要素は、ある外部かつ標準のコード化するシステム(それは識別されねばならない)に一致させたり、あるいは、局所的な記述、主に文章の記述あるいは記憶法の記述によっても良い。

【注射】本規約では、アレルギーコードとして、下記例のように薬剤アレルギーの場合はHOT9、それ以外の場合はJLAC10を使用することを推奨する。

例：AL1|1|FA^食物アレルギー^HL70127|5A1002411023006^ソバ^JC10|...

AL1|2|DA^薬剤アレルギー^HL70127|106824501^アリナミン^HOT9|...

AL1-4 Allergy Severity アレルギー重症度 (CWE) 00206

定義：アレルギー(重度、中程度、軽度など)の一般的な重症度を示す。推奨値は使用者定義表0128アレルギー重症度を参照のこと。

使用者定義表 0128 - Allergy Severity アレルギー重症度

Value	Description
SV	Severe 重度
MO	Moderate 中程度
MI	Mild 軽度
U	Unknown 不明

AL1-5 Allergy Reaction アレルギー反応 (ST) 00207

定義：特定のアレルギー反応(震え、くしゃみ、発疹など)を短く文章で記述したもの。

AL1-6 Identification Date 認識日付(DT) 00208

定義：このフィールドはV2.4以降、旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。アレルギーが識別された日付

7.9 ORC - Order Common Segment 共通オーダーセグメント

共通オーダーセグメント(ORC)は、すべてのオーダーに共通なデータ要素を伝達するために使用される(要求されるすべてのタイプのサービス)。場合によっては、ORCは文字列ORC|OK|<依頼者オーダー番号>|<実施者オーダー番号>|<CR>のように単純になる。

詳細内容がオーダーのために必要ないならば、オーダー詳細セグメントは省略してよい。たとえば、オーダーを保留するためには、ORCで次のフィールドを付けて伝達する(HDの値付きのORC-1-オーダー制御、ORC-2-依頼者オーダー番号、およびORC-3実施者オーダー番号)。

ORCのフィールドとオーダー詳細セグメントの中のフィールドとの間にいくつかの重複がある。これらは以下の節に述べる。原則として、ORCとOBRに重複する情報は、OBRセグメントのものを優先する。

ORC使用注記

a)依頼者オーダーグループ

本規格では、複数のオーダーを1つのグループに集めるメカニズムをサポートする。大抵の場合、これは1人の患者に対して「依頼セッション」を表すために使用される。

オーダーグループは、ORC-4-依頼者グループ番号に関連するオーダー(ORCs)のリストである。グループは、依頼者が最初のオーダーに依頼者グループ番号を付けた時に確立する。オーダーグループは、同じ依頼者グループ番号を有するすべてのORCsおよびすべての詳細セグメントから成る。オーダーは、グループからキャンセルを使用して除去したり、取換えや親子メカニズムを使用して追加したりできる。新規オーダーは、その他の方法でのグループへの追加はできない。

b)重複フィールド

ORCは、すべてのオーダー(すなわち要求されたサービス)に共通なフィールドを一様に定義するよう意図されている。ただし、一部のORCフィールドは、一部のオーダー詳細セグメント(たとえばOBR、RXO)では重複する。たとえば、ORC-2依頼者オーダー番号は、OBR-2依頼者オーダー番号フィールドと同じ意味および目的を持つ。これによって過去のバージョンおよびASTMとの上位互換性が保たれる。

これらのフィールドを使用する規則では、ORCに現われない値はオーダー詳細セグメントに現われねばならない。しかし、両方の箇所に値を入れて混乱を避けることが望ましい。

c)親/子 - キャンセル、保留、中断

親オーダーのキャンセル、保留または中断の要求の伝達は、その要求は親オーダーおよびすべての関連の子オーダーに対して再帰的に適用されるよう意図されている。たとえば

- 1)EKGアプリケーションが3回のEKGに対するオーダーを受け、これが3日連続で毎朝行われるとする。
- 2)EKGアプリケーションは3つの子オーダーを、各々の要求されたEKGに対して1つずつ作成する。
- 3)元の親オーダーを取消す要求が受取られた時に1日目のEKGが実施されていた。(親は取消せなかった)
- 4)残りの、未実施の子は要求の結果として取り消される。

【注射】本規約では親/子オーダーは使用しない。

ORC属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME	NOTE
1	2	ID	R	R		00215	Order Control オーダー制御	
2	22	EI	C	R		00216	Placer Order Number 依頼者オーダー番号	
3	22	EI	C	O		00217	Filler Order Number 実施者オーダー番号	
4	22	EI	O	R		00218	Placer Group Number 依頼者グループ番号	
5	2	ID	O	O		00219	Order Status オーダー状態	
6	1	ID	O	O		00220	Response Flag 応答フラグ	
7	200	TQ	B	B	Y	00221	Quantity/Timing 数量/タイミング	
8	200	EIP	O	N		00222	Parent 親	
9	26	TS	O	O		00223	Date/Time of Transaction トランザクション日時	
10	250	XCN	O	O	Y	00224	Entered By 入力者	
11	250	XCN	O	O	Y	00225	Verified By 検証者	
12	250	XCN	O	O	Y	00226	Ordering Provider 依頼者	

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME	NOTE
13	80	PL	O	O		00227	Enterer's Location 入力場所	
14	250	XTN	O	O	Y/2	00228	Call Back Phone Numberコールバック用 電話番号	
15	26	TS	O	O		00229	Order Effective Date/Time オーダ有効日 時	
16	250	CWE	O	O		00230	Order Control Code Reason オーダ制御 コードの理由	
17	250	CWE	O	R		00231	Entering Organization 入力組織	
18	250	CWE	O	O		00232	Entering Device 入力装置	
19	250	XCN	O	O	Y	00233	Action By 発動者	
20	250	CWE	O	O		01310	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者注意コード	
21	250	XON	O	O	Y	01311	Ordering Facility Name オーダ施設名	
22	250	XAD	O	O	Y	01312	Ordering Facility Address オーダ施設住 所	
23	250	XTN	O	O	Y	01313	Ordering Facility Phone Number オーダ 施設電話番号	
24	250	XAD	O	O	Y	01314	Ordering Provider Address オーダ実施者 住所	
25	250	CWE	O	O		01473	Order Status Modifier オーダ状態変更	
26	60	CWE	C	C		01641	Advanced Beneficiary Notice Override Reason 拡張利用用注意上書き理由	
27	26	TS	O	O		01642	Filler's Expected Availability Date/Time 実 施者可能日時	
28	250	CWE	O	O		00615	Confidentiality Code 信頼性モード	
29	250	CWE	O	R		01643	Order Type オーダタイプ	
30	250	CNE	O	O		01644	Enterer Authorization Mode 入力者許可 モード	

Optionality

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan (JAHIS仕様での取り扱い)

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition

- N - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
(integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

ORCフィールド定義

ORC-1 Order Control オーダ制御 (ID) 00215

定義：オーダセグメントの機能を決定する。採りうる値はHL7表0119 -オーダ制御を参照。コードは大別すると次の3つのカテゴリーに入る。

a) イベント要求

イベントを発動するために、『NW』(新規オーダ)とか『CA』(オーダ要求のキャンセル)のようなコードが使用される。

b) イベント肯定応答承認

イベント要求に返答するために、『OK』(オーダが受け入れられた)とか『CR』(要求されたようにオーダが取り消された)のようなコードが使用される。

7. 関連セグメント詳細

c) イベント通知

イベントが発生したことを他のアプリケーションに知らせるために、『OC』(オーダが取り消された)とか『OD』(オーダが中断された)のようなコードが使用される。いかなるアプリケーション応答も必要としない。

イベント要求コードは、イベントを発動することを意図する。イベント肯定応答コードは、イベントを要求したアプリケーションに回答することを意図する。イベント通知コードは、他のアプリケーションにたとえば次のようなことを知らせることを意図する。すなわち実施者がオーダに対し何かアクションをとりそれを他のアプリケーション、たとえば依頼者が知る必要がある場合等である。

実施者、依頼者、および他のアプリケーションは、イベント要求、イベント肯定応答、およびイベント通知型トリガーイベントを相互互換的に使用できる。しかしながら、あるオーダ制御コード(例 CR)は実施者のみが生成することができ、他のオーダ制御コード(例 CA)は依頼者のみが生成することができる。

HL7表 0119 - Order Control Code オーダ制御コードとその意味

Value ¹	Description	Originator ²	Field Note ³
NW	New order 新規オーダ	P	I
OK	Order accepted & OK オーダ受付 & OK	F	I(ハントシエック時使用可)
UA	Unable to Accept Order 受付オーダキャンセル	F	n(使用しない)
CA	Cancel order request オーダキャンセル依頼	P	A
OC	Order canceled オーダキャンセル完了	F	(ハントシエック時使用可)
CR	Canceled as requested オーダキャンセル完了(要求通り)	F	
UC	Unable to cancel オーダキャンセル(不能)	F	B
DC	Discontinue order request オーダ中断要求	P	c(CAにて対応)
OD	Order discontinued オーダ中断	F	(CAにて対応)
DR	Discontinued as requested オーダ中断(要求通り)	F	(CAにて対応)
UD	Unable to discontinue オーダ中断(不能)	F	(CAにて対応)
HD	Hold order request オーダ保留要求	P	(使用しない)
OH	Order held オーダ保留	F	(使用しない)
UH	Unable to put on hold オーダ保留(不能)	F	(使用しない)
HR	On hold as requested オーダ保留(要求通り)	F	(使用しない)
RL	Release previous hold 前回保留オーダを解放	P	(使用しない)
OE	Order released オーダ解放	F	(使用しない)
OR	Released as requested オーダ解放(要求通り)	F	(使用しない)
UR	Unable to release オーダ解放(不能)	F	(使用しない)
RP	Order replace request オーダ修正依頼	P	e,d,h
RU	Replaced unsolicited オーダ修正通知(実施者)	F	f,d,h(RPにて対応)
RO	Replacement order 修正後オーダ	P,F	g,d,h,I(RPにて対応)
RQ	Replaced as requested オーダ修正受理	F	d,e,g,h
UM	Unable to replace オーダ修正(不能)	F	
PA	Parent order 親オーダ	F	I
CH	Child order 子オーダ	F,P	I
XO	Change order request オーダ変更要求	P	(RPにて対応)
XX	Order changed, unsol. オーダ変更(非要求)	F	(RPにて対応)
UX	Unable to change オーダ変更(不能)	F	(RPにて対応)
XR	Changed as requested オーダ変更(要求通り)	F	(RPにて対応)
DE	Data errors データエラー	P,F	(使用しない)
RE	Observations to follow 検査付帯情報	P,F	j(使用しない)

Value ¹	Description	Originator ²	Field Note ³
RR	Request received 要求受付	P,F	k(使用しない)
SR	Response to send order status request 送信オーダー状態応答	F	(使用しない)
SS	Send order status request 要求	P	(使用しない)
SC	Status changed オーダー状態要求送信	F,P	(使用しない)
SN	Send order number 状態変更	F	l(使用しない)
NA	Number assigned オーダー番号送信	P	l(使用しない)
CN	Combined result 統合検査結果	F	M
RF	Refill order request 補充オーダー要求	F, P	O
AF	Order refill request approval 補充オーダー要求承認	P	P
DF	Order refill request denied 補充要求オーダー拒否	P	Q
FU	Order refilled, unsolicited オーダー補充済、非要求	F	R
OF	Order refilled as requested オーダー補充済、	F	S
UF	Unable to refill 補充不可	F	T
LI	診療or医療メッセージへのリンクオーダー		(使用しない)
UF	診療or医療メッセージからのアイリンクオーダー		(使用しない)

注記:

- 1 オーダー制御値フィールド。
- 2 『F』: この値は、実施者から開始し、依頼者他に送られる。『P』: この値は、依頼者または、依頼者特権(インタフェースネゴシエーションにおいて同意したような)を持つ他のアプリケーションから開始する。
- 3 コードの説明については、表の注を見ること。

ORCオーダー制御コード表に関する注意

- CA**
オーダーキャンセル依頼は、以前にオーダーしたサービスを行わないこととの要求である。キャンセル要求の確認は、実施者によっておこなわれる。たとえば、CRの(ORC-1-オーダー制御)値を持つメッセージである。
- UC**
UC オーダーキャンセル(不能)コードは、依頼されたサービスが実施者によって取り消せないポイントにあるとき、あるいは、現場の取り決めで実施者によるキャンセルを禁止するとき使用される。このコードの使用は、ORC-6-応答フラグに従う。
- DC**
オーダー中断要求コードは、進行中の依頼されたサービスをやめるために使用される。それは、キャンセル要求と同じではない。それは、オーダーが起るのを防止するために使用される。
- RP, RQ, RU, RO**
オーダー修正依頼は、以前に依頼された、1個以上のオーダーの置き換えである。取換えられたオーダーは、あたかも取り消されたオーダーのように扱われる。依頼されたサービスが取換えられるかどうか、いつ取換えるかは、現場独自で決定する。オリジナルのオーダーがもとのままであることをサイトが要求するならば、親/子オーダー制御コードを使用する。このような時は、オーダー修正コードを使用しない。
取換えられる各々のオーダーには、RP(実施者に対するオーダー修正依頼)のORC-1-オーダー制御値またはRU(実施者によって作成された、オーダー修正通知(実施者))を使用すること。RUは実施者によって使用され、依頼者および、または他のシステムに通知するためのものである。現場の取り決めによって、ORCセグメント(RPまたはRUと)の後には、そのオリジナルのオーダー詳細セグメントが続いてもよい。ORCセグメント(RPまたはRUと)の後には、RO(修正後オーダーを示す)のORC-1-オーダー制御値をもつ、ORCセグメントが続かなければならない。現場の取り決めによっては、RO値を持つORCは、オーダー詳細セグメントが後に続いてもよい。たとえば、部門のアプリケーションが2個のOBRオーダーを3つの異なったオーダーで取換えていたと仮定する。セグメントの連続は、次の通りになる。

RU and RO usage (example) RUとRO使用法 (例)

Segment	Order Control	Comment
ORC OBR	RU	1st replaced ORC 旧第1ORC 1st replaced order's detail segment 旧第1オーダーの詳細セグメント
ORC OBR	RU	2 nd replaced ORC 旧第2ORC 2 nd replaced order's detail segment 旧第2オーダーの詳細セグメント
ORC OBR	RO	1st replacement ORC 新第1ORC 1st replacement order's detail segment 新第1オーダーの詳細セグメント
ORC OBR	RO	2 nd replacement ORC 新第2ORC 2 nd replacement order's detail segment 新第2オーダーの詳細セグメント
ORC OBR	RO	3 rd replacement ORC 新第3ORC 3 rd replacement order's detail segment 新第3オーダーの詳細セグメント

ORC-6-応答フラグの値によって、OBRセグメントが存在せねばならないかどうか決定される。この取換え方法は、取換えのすべての可能なケースを扱う：1個から1個へ、多数から1個へ、1個から多数へ、および多数から多数へである。もし依頼者が実施者に2つのRPの付いたこの要求を送り実施者から依頼者への応答があるとすると、2つのRU(オーダー修正通知(実施者))は2つのRQ(オーダー修正受理)となる。

RQ and RO usage (example) RQとRO使用法 (例)

Segment	Order Control	Comment
ORC OBR	RQ	1 st replaced ORC 旧第1ORC 1 st replaced order's detail segment 旧第1オーダーの詳細セグメント
ORC OBR	RQ	2 nd replaced ORC 旧第2ORC 2 nd replaced order's detail segment 旧第2オーダーの詳細セグメント
ORC OBR	RO	1 st replacement ORC 新第1ORC 1 st replacement order's detail segment 新第1オーダーの詳細セグメント
ORC OBR	RO	2 nd replacement ORC 新第2ORC 2 nd replacement order's detail segment 新第2オーダーの詳細セグメント
ORC OBR	RO	3 rd replacement ORC 新第3ORC 3 rd replacement order's detail segment 新第3オーダーの詳細セグメント

e) RP, RQ

オーダー取換え要求コードは依頼アプリケーションの要求に応じて、実施者が1個以上の新規オーダーを1個以上の新規オーダーと取換えることを許可する。

f) RU

オーダー修正通知(実施者)コードは依頼アプリケーションから要求されることなしに実施アプリケーションが別なアプリケーションに知らせることを許可する。

g) RO, RQ

取換えオーダーコードは実施者のアプリケーションによってオーダーされたサービスの正確な取換えを指示する別なアプリケーションに送られる。それは上記のRPとRUのオーダー制御コードによって使用される。

h) RP, RQ, RU, RO

ROの制御値をもつORCセグメントのオーダー番号の規則は取換え型(RPまたはRU)によって決定される。

RU型(すなわち実施者からのオーダー修正通知)のときには、実施者オーダー番号は、実施アプリケーションによっていつものように生成される。依頼者オーダー番号は、RUのオーダー制御値つきの最初に送られたORCの依頼者オーダー番号と全く同一である。

RP型(すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダー修正依頼)のときには、依頼者オーダー番号は、新規オーダーのための手続きを使用して、依頼アプリケーションによって生成される。実施者オーダー番号は、新規オーダーのためと同一の手順を使用して、実施アプリケーションによって生成される。

取換えシーケンスがORUメッセージ(すなわち検査結果報告の間に)において使用される時の、オーダー修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。

- 1) ROのオーダー制御値付きのORC
- 2) いかなるOBRセグメント(いかなるオーダー詳細セグメントによって変えられる)
- 3) 任意に、検査結果セグメント(OBX)が後に続く
- 4) NTEセグメントは、定型ORUメッセージにおけるのと同様にOBR(あるいはいかなるオーダー詳細セグメント)またはOBXセグメントの後に続けられる。

i) PA, CH

親(PA)と子(CH)のオーダー制御コードは親(オリジナルオーダー)を変える事なく「親オーダー」から「子オーダー」を生み出して良い。PAのORC-1-オーダー制御値を持つ1個以上のORCセグメントは、CHのORC-1-オーダー制御値を持つ1個以上のORCセグメントが後に続く。ORC-6-応答フラグの値によってOBRセグメントが存在せねばならないかどうか決定される。

たとえば、細菌培養が2つの生物と対応する感受性試験の結果を生成したと仮定する。そのときセグメントのシーケンスは、次の通りである：

Example of two child orders 2つの子オーダーの例

Segment	Order Control	Comment
ORC	PA	1st parent ORC 第1親ORC
ORC	CH	1st child ORC 第1子ORC
OBR		1st child order 第1子オーダー
ORC	CH	2nd child ORC 第2子ORC
OBR		2nd child order 第2子オーダー

親子パラダイムの依頼者番号の割り当ては、実施者の依頼者が子オーダーを生成するかどうか、または依頼者がSN/NAトランザクションをサポートするかどうかに依存する。依頼者が子オーダーを作成するならば、それはその通常の手続きに応じてそれらの依頼者番号を割り当てる。実施者が子を作成するならば、そこで2つの可能性がある：各々の子はその親の依頼者番号を受け継ぐか、あるいは、実施者は依頼者が依頼者番号を割り当てるよう要求するためにSN/NAトランザクションを使用する。どちらのケースでも、実施アプリケーションは、その通常の手続きに応じて子の実施者番号を作成する。

子オーダーが送られるときは常に、ORCセグメントのORC-8-親に、親の実施者番号(実施者から開始するならば)および親の依頼者番号(実施者から開始するならば、あるいは依頼者から開始するならば)が割り振られる。

親子のメカニズムは、たとえば、毎朝、連続して3回のEKGのオーダーを発行するといったように、親オーダーを拡張することのために使用される。

j) RE

検査付帯情報コードは、オーダーと共に患者固有情報を送るのに使用される。オーダー詳細セグメント(たとえば、OBR)の後には、1個以上の検査セグメント(OBX)を続けることができる。ORUメッセージとして伝えることができるいかなる検査情報も、このメカニズムで伝えることができる。結果がオーダーと共に送られるときは、結果は、そのオーダーの直後に続けられるべきである。

次の例は、3個の処方オーダーのためのセグメントのシーケンスを、REコードの使用例で示す。

RE usage (example) RE使用法 (例)

Segment	Order Control	Comment
MSH PID ORC RXO	NW	First new order 第1新規オーダー First order segment 第1オーダーセグメント
ORC RXO [ORC	NW	2nd new order 第2新規オーダー 2nd order segment 第2オーダーセグメント
OBR]	RE	Patient-specific observation, optional in V 2.2 患者固有検査情報 (V2.2ではオプション) Observation OBR, optional in V 2.2 OBR検査情報 (V2.2ではオプション)
OBX		An observation segment 検査情報セグメント
OBX		Another observation segment 他の検査情報セグメント
OBX		Another observation segment 他の検査情報セグメント
OBX		Another observation segment 他の検査情報セグメント
ORC RXO	NW	3rd order 第3オーダー 3rd order segment 第3オーダーセグメント

HL7のこのバージョンにおいて、結果は、1個以上のOBXセグメントとしてオーダーと共に送ることができる。但し、ORCとOBRセグメントを必ずしも含む必要はない。

検査情報は、ORCを使用せずに、ORUメッセージを用いて伝えることができる。

ORUメッセージのOBRセグメントに含まれない情報を伝える必要が生じるときがある。この場合、ORCがORUメッセージに含まれることを推奨する。

REのオーダー制御値は、OMGメッセージにおいてのみ要求される。オーダーの後に検査結果(OBX)が続くことを示唆するためである。REコードはORUメッセージでは必要ではない。なぜならOBRセグメントの後に検査結果(OBX)を続けることができるからである。

k) RR

下位互換性のため。現在のバージョンにおいては、受付了解応答に等しい。要求受信コードは、オーダーメッセージが受け取られて、後で処理されることを示す。すなわち、そのオーダーは、より正確な応答をするための処理をまだ実行していないということである。

l) SN, NA, NW

オーダー番号の要求に関与する3つの状態がある(ORC-2-依頼者オーダー番号またはORC-3-実施者オーダー番号)。

- 1) 実施アプリケーションが、たとえば、HISのような集中アプリケーションからORC-3-実施者オーダー番号を要求する必要があるとき。
- 2) 実施アプリケーションが、たとえば、オーダーのような他のアプリケーションからORC-2-依頼者オーダー番号を要求する必要があるとき。
- 3) アプリケーション(実施アプリケーションでない)が新規オーダーのためにORC-3-実施者オーダー番号を割り当てたいとき

1) 実施アプリケーションが、集中実施者オーダー番号を必要とする場合。

SN 送信オーダー番号コードは、実施者のために、ORC-3-実施者オーダー番号をある、HISのような集中(その他のアプリケーションと呼ぶ)から要求するためのメカニズムを提供する、たとえば中央HISである。これはSNのORC-1-オーダー制御値を含んでいるOMGメッセージを送ることによって行う。このORCはNullのORC-3-実施者オーダー番号とORC-2-依頼者オーダー番号を持つ。これらは実施者がオーダーを開始するとき、実施アプリケーションによって作成されたものである。

OMG(SN型)メッセージは、以下の2つの方法によって肯定応答される。

i) OKのORC-1-オーダー制御値を含んでいるORGメッセージによる。要求されなかったOMGメッセージは、NAのORC-1-オーダー制御値付きのORCを含んでいて、後のある時間に送られる。

ii) 以下で述べるNAのORC-1-オーダー制御値を含んでいるORGメッセージによって実現できる。

NA 番号を割り当てられたコードは、その他のアプリケーションが実施アプリケーションに、最近割り当てられた実施者オーダー番号を知らせることを許す。ORC-1-オーダー制御

値は、NAの値、ORC-2-依頼者オーダー番号(SN値を持つORCから)、および最近割り当てられた実施者オーダー番号を含む。

注： 依頼者オーダー番号と実施者オーダー番号の両方が、実施者のアプリケーションIDを持つ。

Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number
SN	filler application 実施者アプリケーション	Placer order number^filler application ID 依頼者オーダー番号 ^ 実施者アプリケーションID	Null
NA	Other application その他のアプリケーション	Placer order number^filler application ID 依頼者オーダー番号 ^ 実施者アプリケーションID	filler order number^filler application ID 実施者オーダー番号 ^ 実施者アプリケーションID

2) 実施アプリケーションが、依頼者オーダー番号を必要とする場合

SN 送信オーダー番号コードは、実施アプリケーションがORC-2-実施者オーダー番号をその他のアプリケーションから要求するためのメカニズムを提供する。これはSNのORC-1-オーダー制御値を含んでいるOMGメッセージを送ることによって行う。このORCはNULLのORC-2-依頼者オーダー番号とORC-3-実施者オーダー番号を持つ。これらは実施者がオーダーを開始するとき、実施アプリケーションによって作成されたものである。

OMG(SN型)メッセージは、2つの方法によって肯定応答される

i) OKのORC-1-オーダー制御値を含んでいるORGメッセージによって。要求されなかったOMGメッセージは、NAのORC-1-オーダー制御値付きのORCを含んでいて、後のある時間に送られる。

ii) 以下で述べるNAのORC-I-オーダー制御値を含んでいるORGメッセージによって。

NA 番号を割り当てられたコードは、『その他』アプリケーションが実施アプリケーションに、最近割り当てられたORC-2-依頼者オーダー番号を知らせることを許す。ORCは、NAのORC-1-オーダー制御値、最近割り当てられたORC-2-依頼者オーダー番号、およびORC-3-実施者オーダー番号(SN値を持つORCから)を含む。

注： 新しいORC-2-依頼者オーダー番号は、依頼者のアプリケーションIDを持っている。

Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number
SN	Filler application 実施者アプリケーション	Null	filler order number^filler application ID 実施者オーダー番号 ^ 実施者アプリケーションID
NA	Other application その他のアプリケーション	placer order number^placer application ID 依頼者オーダー番号 ^ 依頼者アプリケーションID	filler order number^filler application ID 実施者オーダー番号 ^ 実施者アプリケーションID

3) アプリケーションが、実施者オーダー番号を割り当てたい場合

NW オーダーを作成するアプリケーション(実施アプリケーションではない)が、実施者に新規オーダーの実施者オーダー番号を割り当てたいとき、

または

RO (RO following an RP). この場合、その他のアプリケーションがORC3-実施者オーダー番号を完成する。この時には、実施者オーダー番号の2番目の成分として、実施アプリケーションIDを使用する。

Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number
NW , RO	Other application to the filler 実施者への他のアプリケーション	placer order number^placer application ID 依頼者オーダー番号 ^ 依頼者アプリケーションID	filler order number^filler application ID 実施者オーダー番号 ^ 実施者アプリケーションID

m) CN

統合検査結果コードは、複数のオーダーに関連する結果を送るためのメカニズムを提供する。この状態が、通常、放射線科医が、複数のオーダーで表示された複数の検査に対して単一のレ

7. 関連セグメント詳細

ポートを作成するときに放射線科レポートに見られる。たとえば、リウマチ性の関節炎患者のひざと手のフィルムは、放射線科医の側でひとつのレポートを生成することがある。そのような結果が報告されるとき、CNコードが最後のORC以外の全てのREを置き換える。結果は最後のORCとそのOBRに続く。3つのORCに続く単一の報告の例は下記の通りである：

```
MSH|...
PID|...
ORC|CN|...
OBR||A4461XA^HIS|81641^RAD|73666^Bilateral Feet|...
ORC|CN|...
OBR||A4461XB^HIS|81642^RAD|73642^Bilateral Hand PA|...
ORC|RE|...
OBR||A4461XC^HIS|81643^RAD|73916^Bilateral Knees|...
OBX||CWE|73916&IMP||Radiologist's Impression|...
OBX||CWE|73642&IMP||Radiologist's Impression|...
OBX||FT|73642&GDT||Description|...
```

n) UA

オーダ受付不可コードが使用されるのは、新しいオーダを実施者が受付できないときである。受付できない理由としては、その患者にアレルギーのある薬剤の処方を要求したこと、またはそのオーダを実施するための機器が利用できないことが考えられる。これはMSAセグメント内で定義される通信レベルでの受付とは異なることに留意すること。

o) RF

RFは実施者または依頼者の両方による要求を受け入れる。実施者は依頼者からの補充許可を要求しているかもしれない。依頼者システムは、補充が実施者システムによって行われるよう要求しているかもしれない。

p) AF

AFは補充または補充の量を許可する依頼者からの返答である。

q) DF

DFは依頼者がオーダの補充を許可しないことを示す。下記のオーダ制御コード理由を使用して、要求拒否の理由を示してもよい。これらの値は、「NCPDF SCRIPT回答セグメントコードリスト修飾子」に由来することに留意すること。

- AA Patient unknown to the provider 提供者が患者を知らない
- AB Patient never under provider care 患者は提供者から医療を受けたことがない
- AC Patient no longer under provider care 患者はもはや医療を受けていない
- AD Patient has requested refill too soon 患者はリフィルを要求したがそれが早過ぎる
- AE Medication never prescribed for the patient 患者に投薬したことがない
- AF Patient should contact provider first 患者は最初に提供者にコンタクトするべきである
- AG Refill not appropriate リフィルが適切でない

r) FU

FUは依頼者に対して、実施者が補充を患者の要求によるオーダに対して発行したことを通知する。

s) OF

OFは補充に対する依頼者システムの要求に直接応答する。

t) UF

UFは実施者システムが許可補充要求に対してアプリケーションレベル拒否を示す。

【注射】本規約では、指示情報、実施情報共に“NW”、“CA”のみ使用する。

本規約で使用する値

Value	Description	Originator	Field Note
NW	New order 新規オーダ	P	I
CA	Cancel order request オーダキャンセル依頼	P	A

ORC-2 Placer Order Number 依頼者オーダ番号 (EI) 00216

Components: <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：依頼アプリケーションのオーダー番号

第1成分は、個々のオーダー(たとえば、(OBR))を識別する文字列である。それは、依頼者(依頼アプリケーション)によって割り当てられる。それは、特定の依頼アプリケーションからのすべてのオーダーの中から一意に一つのオーダーを識別する。第2成分は依頼アプリケーションのアプリケーションIDを含む。アプリケーションIDは、アプリケーションに一意に関連する6つの文字までの文字列である。ひとつの施設または相互に通信する施設のグループは、アプリケーションで一意のリストを確立すべきである。リストは潜在的な依頼者と実施者であってもよく、そして一意なアプリケーションIDを割り当ててもよい。2つの成分は、共通の区切り文字によって分離される。

このように一意ではなく、真の依頼者がいくらかあいまいな3つの状態がある。

a) RU取替えに続く、ROのORC-1-オーダー制御値の場合；

b) CH(子オーダー)のORC-1-オーダー制御値の場合；

c) SN(番号を送ること)のORC-1-オーダー制御値の場合；

ORC-2-依頼者オーダー番号がこれらの場合どのように割り当てられるかの詳細については、ORC-1-オーダー制御の下の表の注を参照すること。

ひとつの施設または相互に通信する施設のグループは、アプリケーションで一意のリストを確立すべきである。リストは潜在的な依頼者と実施者であってもよく、そして一意なアプリケーションIDを割り当ててもよい。アプリケーションIDリストは、本規格の他の箇所でも文書化されている、施設のマスタ辞書の1つになる。第三者アプリケーション(オーダーの依頼者および実施者以外)がOMGとORGのメッセージ送受信ができるので、このフィールドの依頼アプリケーションIDは、ネットワーク上の送信および受信アプリケーションと同じでなくともよい(MSHセグメントにおいて述べた)。

ORC-2-依頼者オーダー番号は、OBR-2-依頼者オーダー番号と同じある。依頼者オーダー番号がORCの中に存在していないならば、それは関連したOBR内に存在しなければならない。その逆もまた真である。もし両方のフィールド、すなわちORC-2-依頼者オーダー番号およびOBR-2-依頼者オーダー番号が設定されるならば、それらは同じ値でなければならない。結果がORUメッセージで送られるとき、ORCは必要ないが、依頼者オーダー識別番号がOBRセグメント内に存在せねばならない。

これらの規則は、上位互換性のためORCとOBRの両方の中に存在している他のフィールドにも適用する。(たとえば、数量/タイミング、親番号、オーダー依頼者、および依頼コールバック用電話番号)。

【注射】本規約では、すべてのオーダー(依頼した単位)をシステム内で一意に識別できるオーダー番号をセットする。オーダー番号は最大15桁を推奨とする。

例：|123456789012345|

ORC-3 Filler Order Number 実施者オーダー番号 (EI) 00217

定義：実施アプリケーションに関連したオーダー番号。その第1成分は、オーダー詳述セグメントを識別する15文字の文字列である(例 OBR)。それは、オーダー実施(受け取る)アプリケーションによって割り当てられる。この文字列は、特定の実施アプリケーション(例 臨床検査)の他のオーダーから、そのオーダー(オーダー詳細セグメントにおいて明示されるように)を、一意に識別せねばならない。一意性は長時間にわたって持続しなければならない。

第2成分は、実施アプリケーションIDを含んでいる。実施アプリケーションIDは、6文字までの文字列であり、アプリケーションをネットワーク上の他のアプリケーションから識別する。実施者オーダー番号の第2成分は、オーダーの実際の実施者を常に識別する。

ある施設または相互通信施設グループは、アプリケーションの一意のリストを確立すべきである。リストは潜在的な依頼者と実施者であってもよく、そして一意なアプリケーションIDを割り当ててもよい。アプリケーションIDリストは、本規格の他の箇所でも文書化されている、施設のマスタ辞書の1つになる。第三者アプリケーション(オーダーの依頼者および実施者以外)がOMGとORGのメッセージ送受信ができるので、このフィールドの依頼アプリケーションIDは、ネットワーク上の送信および受信アプリケーションと同じでなくともよい(MSHセグメントにおいて確認したように)。

ORC-3-実施者オーダー番号は、OBR-2-実施者オーダー番号と同じある。実施者オーダー番号がORCの中に存在していないならば、それは関連したOBR内に存在しなければならない。(この規則はORCおよびOBRの中の他の同一フィールドに対するものと同じであり、上位互換性お

7. 関連セグメント詳細

よびASTMとの互換性を促進する。)これが特に重要なのは、結果がORUメッセージで送られる。この場合、ORCは必要ないが、実施者オーダー識別番号がOBRセグメント内に存在せねばならない。

実施者オーダー番号(OBR-3あるいはORC-3)は、オーダーとその関連した検査を一意に識別する。たとえば、ある施設が検査をいくつかの関連アプリケーションから集め、それを共通のデータベースの中に入れ、この共通のデータベースがまた別のアプリケーションによって検査のために照会される、と仮定する。この場合、共通のデータベースアプリケーションによって送られた実施者オーダー番号と依頼者オーダー番号は、それぞれオリジナルの実施者および依頼者であろう。すなわち共通のデータベースアプリケーションによって割り当てられた新しいものではない。

同様に、実施者あるいは依頼者でないオーダーの第三者アプリケーションが、オーダーの状態を修正する(たとえば、それをキャンセルすること)権限があるならば、その第三者アプリケーションは、実施者にOMGメッセージを送る。そこには、『CA』に等しいORC-1オーダー制御の付いたORCセグメント、およびオリジナル依頼者オーダー番号および実施者オーダー番号を含む。いずれもそれ自身が割り当ててることではない。

ORC-4 Placer Group Number 依頼者グループ番号 (EI) 00218

Components: <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：オーダー依頼アプリケーションが複数セットのオーダーと一緒にグループ化して後でそれを識別できるようにする。

第1成分は、15文字までの文字列であって、これがすべての他のオーダーグループを特定の依頼アプリケーションから一意に識別する。それは依頼アプリケーションによって割り当てられて、ORCの依頼者オーダー番号と同じシリーズでもよいが、これは必須ではない。

第2成分は、依頼アプリケーションIDであり、これはORC-2-依頼者オーダー番号の第2成分と同じである。

【注射】本規約では、オーダー番号、すべてのRPをオーダー内で一意に識別できる番号(RP番号)、すべての施用をオーダー内で一意に識別できる番号(施用番号)をアンダースコアを区切り文字として連結したテキストをセットする。オーダー番号はORC-2と同じ値とする。RP番号は2桁、施用番号は3桁とすることを推奨する。

例：オーダー番号が123456789012345、RP番号が02、施用番号が003の場合、
|123456789012345_02_003|

ORC-5 Order Status オーダ状態(ID) (ID) 00219

定義：オーダーの状態。取りうる値についてはHL7表0038-オーダー状態を参照すること。このフィールドの目的は、要求された場合または状態が変更になった場合に、オーダーの状態を報告することであり、オーダー自体を処理する事ではない。オーダー状態は、メッセージが送られるとき送信アプリケーションに知られていた状態を反映させる。実施者だけがこのフィールドに値を付けることができる。

HL7表 0038に示すオーダー状態は、HL7表 0119-オーダー制御と同じ様な内容を含んでいるが、目的は異なる。オーダー状態は、ORC-1-オーダー制御値のSRまたはSCにおいて典型的に使用される。これはオーダーの状態を、要求を受けた時または当事者に随時報告するためである。

HL7表 0038 - Order status オーダ状態

Value	Description
A	Some, but not all, results available 部分的完了
CA	Order was canceled オーダが取り消された
CM	Order is completed オーダが完了した
DC	Order was discontinued オーダが中断した
ER	Error, order not found エラー、オーダーが見つからない
HD	Order is on hold オーダが保留
IP	In process, unspecified 進行中、不定
RP	Order has been replaced オーダが取替えられた
SC	In process, scheduled 進行中、予定

ORC-6 Response Flag 応答フラグ (ID) 00220

定義：これによって依頼者(送信)アプリケーションは、実施者から返されるべき情報の量を決

定できる。要求されたレベルの応答は、即時には可能ではないかもしれない、しかし、それが可能なときは、実施者(受信)アプリケーションは、情報を送らなければならない。フィールドがNULLであるとき、フィールドのデフォルト値はDである。取りうる値についてはHL7表0121-応答フラグを参照のこと。

HL7表 0121 - Response flag 応答フラグ

Value	Description
E	Report exceptions only 例外のみを報告
R	Same as E, also Replacement and Parent-Child Eと同じ、また取換えおよび親子
D	Same as R, also other associated segments Rと同じ、また他の関連セグメント
F	Same as D, plus confirmations explicitly Dと同じ、プラス明確な確認
N	Only the MSA segment is returned MSAセグメントのみが返却される

ORC-7 Quantity/Timing 数量/タイミング (TQ) 00221

定義：（このフィールドは下位互換を保つ目的のためだけに残されている）

ORC-8 Parent 親 (EIP) 00222

定義：親子のメカニズムの関係が存在するとき子を親に関係付ける。親子のメカニズムは、ORC-1-オーダー制御の注のところで述べられる。第1成分は、親オーダーの依頼者オーダー番号を含んでいる。それは、オーダーが子であるとき要求される。

第2成分は、親オーダーの実施者オーダー番号を含んでいる。

依頼者オーダー番号と実施者オーダー番号との成分は、このフィールドの2つの成分の副成分として送られる。

【注射】本規約では親/子オーダーは使用しないため、通常このフィールドは使用しない。

ORC-9 Date/Time Of Transaction トランザクション日時 (TS) 00223

Components: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このトランザクションがオーダーアプリケーションに入る日時。新規オーダーを作成するメッセージの場合は、これは、オーダーが入れられた日付および時間である。

たとえば、キャンセルなどの他のメッセージの場合は、このトランザクションが送信アプリケーションに入る日時である。この日付と時間は、現在のトランザクションのためのもので、オリジナルのオーダーへの訂正のための『取り換え』た時刻ではない。同様に、このセグメントのORC-10-入力者、ORC-11-検証者、およびORC-13-入力の場所も現在のトランザクションに関連づけられ、オリジナルのオーダーに関連づけてはいない。

【注射】指示情報では、オーダー更新日時を記述する。実施情報では、実施更新日時を記述する。

例：|20090701012410|

ORC-10 Entered By 入力者 (XCN) 00224

Components: <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

Subcomponents for Family Name (FN): <Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

定義：要求をアプリケーションに実際に打鍵した人の所属氏名。それは、要求が不正確に入れられ、関連部門が要求を明らかにする必要がある場合、監査証跡となる。現場の取り決めによって、ID 番号または名前成分は、省略されてもよい。

要求をアプリケーションに実際に打鍵した操作者のID。

【注射】指示情報では、オーダー更新者のID・氏名(姓・名)をセットする。姓・名の分離が難しい場合は<姓>フィールドを使用する。実施情報では、同様に実施更新者をセットす

7. 関連セグメント詳細

る。

例：|20002^更新^次郎^^^^^^L^^^^|^|

ORC-11 Verified By 検証者 (XCN) 00225

定義： 入れられた要求の精度を検証した人の所属氏名。それが使用されるのは、要求が技師によって入力され、看護婦などのより高い権威者によって検証される必要がある場合である。現場の取り決めによって、ID 番号や名前成分は、省略されてもよい。

ORC-12 Ordering Provider オーダ依頼者 (XCN) 00226

Components: <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

Subcomponents for Family Name (FN): <Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

定義： 要求を作成することに責任がある依頼する医師などの所属氏名。要求を作成することに責任がある依頼する医師などのID。

【注射】本規約では、依頼医のID・氏名(姓・名)を示す。姓・名の分離が難しい場合は<姓>フィールドを使用する。

例：|10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^|^|

ORC-13 Enterer's Location 入力者の場所 (PL) 00227

定義： 要求を入力した人の場所(たとえば、部門、階)。それは、部門のあるサブカテゴリを含むためサイト固有のベースに基づいて使用されてもよい複合フィールドである。たとえば、ICU4は、4階のICUの場所の呼称とするなど。

【注射】本規約では、入力場所を示す。データ型はPL型なので、入院の場合、

<病棟コード>^<病室コード>^<ベッド番号>^^^N

外来の場合、

<診療科コード>^^^^^C

と設定することにし、Person Location Type は必須とする。

Person Location Type には、C：診療科、D：部門、N：病棟を設定する。

例：|010^^^^^C|^|

ORC-14 Call Back Phone Number コールバック用電話番号 (XTN) 00228

定義： 要求またはオーダに関して、必要な他の情報を確認するための電話番号。

ORC-15 Order Effective Date/Time オーダ有効の日時 (TS) 00229

定義： 変更要求が有効になった、あるいは、有効になる予定の日時。

ORC-9-トランザクション(日時)が、ORC-15-オーダ [訳注：原文はORC-16-オーダとなっているが、明らかな間違いのため修正した] 有効日時の後またはそれに等しくなっているならば、ORCおよびその下のセグメントにおけるデータ値はこの日時に有効になった。

ORC-9-トランザクション 日時がORC-15-オーダ有効日時より前ならば、ORCおよびその下位セグメントのデータ値は、オーダ有効日時に有効になるよう計画される。

有効ORC-15-オーダ有効日時が空白にしておかれるならば、その値は、ORC-9-トランザクション日時と等しいと仮定される。また、トランザクション日時が空白であるならばMSH-7-メッセージと等しいと仮定される。

ORC-15-オーダ有効日時(同じORCセグメントのオーダ制御コードイベントのために)が、ORC-7-数量/タイミングと異なる場合は、ORC-15-オーダ有効日時が優先する。一例としてORCイベントが実施者への連続オーダに対する中断要求であり、かつオーダ有効日時がORC-7-数量/タイミング終了日時の前にあるならば、オーダ有効日時が優先する。ORCの中で識別されたオーダが子を持っているならば、開始しなかった子は取り消される必要がある

る；プロセスに子がいるならば、それは中断される必要がある；子が中断できる点を超えて前進しているならば、その状態は影響されない。

ORC-16 Order Control Code Reason オーダ制御コード理由 (CWE) 00230

Components: <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ID)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ID)> ^ <coding system version ID (ST)> ^ alternate coding system version ID (ST)> ^ <original text (ST)>

定義： オーダ制御コード(HL7表0119)によって述べたオーダイベントの理由の説明。コード化したあるいはテキスト形式のどちらでもよい。オーダ特定のセグメント(たとえば、RXO、ORO、OBR)の後のNTEは、その特定のセグメントのためにコメントとなる。もうひとつ、オーダ制御コード理由の目的には、そのオーダイベントの理由を拡張することがある。

ORC-1-オーダ制御がNWであるときは、ORC-16-オーダ制御コード理由に、普通は値を設定しない。ただし、設定できないわけではない。取り消されたオーダのときには、たとえば、このフィールドは、一般的に、キャンセルの理由を説明するために使用される。

良く実証されたアレルギーのために医者からの処方オーダをキャンセルした調剤システムは、このフィールドでアレルギーの事実が多分報告される。

それが薬理相互作用のためにこのオーダをキャンセルしたならば、このフィールドは、相互作用物質の少なくとも名称(およびコード、必要とするならば)となる。文章で相互作用、および相互作用の激しさの程度を述べる。

【注射】 依頼情報では、オーダ進捗に関するコメント情報を記述する。

例：|001^患者体調不良により実施延期^99ILL|

ORC-17 Entering Organization 入力組織 (CWE) 00231

Components: <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ID)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ID)> ^ <coding system version ID (ST)> ^ alternate coding system version ID (ST)> ^ <original text (ST)>

定義： 入力者がオーダを入力/修正した時に属していた組織

入力者の所属(CWE型)なので、医師が入力するオーダ情報では診療科と扱う。

【注射】 本規約では、依頼科のコードと名称をセットする。

例：|01^内科^99ILL|

ORC-18 Entering Device 入力装置識別 (CWE) 00232

Components: <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ID)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ID)> ^ <coding system version ID (ST)> ^ alternate coding system version ID (ST)> ^ <original text (ST)>

定義： オーダを入力するため使用された物理的装置(端末やPC)の識別子

【注射】 指示情報では、オーダ入力端末のIDを記述する。実施情報では、実施情報入力端末のIDを記述する。

例：|PC01|

ORC-19 Action By 発動者 (XCN) 00233

定義： 対応するオーダ制御コードによって表されたイベントを発動した人の所属氏名。たとえば、オーダ制御コードがCA(オーダキャンセル依頼)であるならば、このフィールドは、オーダキャンセルを要求した人を表す。

ORC-20 Advanced beneficiary notice code 受益者注意コード (CWE) 01310

定義： このフィールドは患者もしくは患者の責任で保険外のサービスに対して費用の支払うことを保証していない状態を示す。この要素は、HCF Aの条件を満たす為に導入された。

参照： 使用者定義表 0339 – Advanced beneficiary notice code 事前保険金受給通知コード

使用者定義表 0339 – Advanced beneficiary notice code 事前保険金受給通知コード

Value	Description
1	Service is subject to medical necessity procedures サービスは医学の必要性がある手続きである
2	Patient has been informed of responsibility, and agrees to pay for service 患者は支払いの義務があり、それを通知されている
3	Patient has been informed of responsibility, and asks that the payer be billed 患者は支払いを了承し請求書を送ることを要求している
4	Advanced Beneficiary Notice has not been signed 受益者注意はサインされていない

7. 関連セグメント詳細

- ORC-21 Ordering facility name オーダ施設名 (XON) 01311
 定義：このフィールドは、オーダの発行者施設を記述する
- ORC-22 Ordering facility address オーダ施設住所 (XAD) 01312
 定義：このフィールドは、オーダの発行者施設の住所を記述する
- ORC-23 Ordering facility phone number オーダ施設電話番号 (XTN) 01313
 定義：このフィールドは、オーダの発行施設の電話番号を記述する
- ORC-24 Ordering provider address オーダ提供者住所 (XAD) 01314
 定義：このフィールドは、オーダの医療提供者住所を記述する
- ORC-25 Order status modifier オーダ状態変更 (CWE) 01473
 定義：このフィールドは、ORC-5 オーダ状態の変更、または再生を記述する。定義されたオーダ状態コードの追加のレベル特性、もしくは追加の情報を提供する為に使われる。このオーダ状態はHL7により定義されたものとは異なり、APにより状態コードを任意に設定できる。データタイプはCWEである。
 使用規則：このフィールドはORC-5状態が指定されていれば使用される。
- ORC-26 Order status modifier 事前保険金受給通知上書き理由 (CWE) 01641
 定義：このフィールドは、患者が受益者注意コードにサインしない理由を含む。理由はコード化されるか或いは自由なテキスト形式で入力される。
 条件：このフィールドはORC-20 受益者注意コードの値が、通知にサインされていない場合に要求される。例えば、ORC-20 が使用者定義表 0339—受益者注意コードに3 或いは4 の値が入力されている場合、または、関連する外部コード表で同様の値は入力されている場合、追加の資格或いは説明のための情報が正しい値として認められる。
- ORC-27 Filler's Expected Availability Date/Time 実施者サービス可能日時 (TS) 01642
 定義：このフィールドは、実施者がサービス可能な日時を指定する。例えば、処方箋が受け取り可能或いは研究結果が可能となる場合に記述する。
- ORC-28 Confidentiality Code 守秘コード (CWE) 00615
 定義：このフィールドは、オーダを取り巻くセキュリティレベル又或いは注意度に関する情報を含む。(例えば嚴重注意、注意不要、注意など)。可能な値に関しては、HL7 表 0177 – 守秘コード を参照のこと。特別な守秘レベルを持つデータの処理に関しては、現場特殊な交渉に委ねる。

HL7表 0177 - Confidentiality Code 守秘コード

Value	Description	Comment
AID	AIDS patient 患者	
EMP	Employee 従業員	
ETH	Alcohol/drug treatment patient アルコール/薬物中毒 治療患者	
HIV	HIV(+) patient HIV(+)患者	
PSY	Psychiatric patient 精神医学患者	
R	Restricted 限定	
U	Usual control 通常管理	
UWM	Unwed mother 未婚の母	
V	Very restricted 非常に限定	
VIP	Very important person or celebrity 重要人物や名士	

- ORC-29 Order Type オーダタイプ (CWE) 01643
 Components: <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ID)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ID)> ^ <coding system version ID (ST)> ^ <alternate coding system version ID (ST)> ^ <original text (ST)>
 定義：このフィールドは、オーダが入院患者にセット、あるいは外来患者にセットされ実行されるかどうかを示している。もし、このフィールドが値を持っていないければ、システムのデフォルト値がとられる。推奨値に関しては、HL7 表 0482 – オーダタイプを参照のこと。

例：退院前にフォローアップの理学療法のためのオーダーを発行したり、街中の薬局で処方箋を取り上げたりするためには、その患者はPV1により入院患者であるが、オーダーは外来患者オーダーとなる。

HL7表 0482 - Order Type オーダタイプ

Value	Description	Comment
I	Inpatient Order 入院患者オーダー	
O	Outpatient Order 外来患者オーダー	

【注射】本規約では、オーダーの入外区分をセットする。

例：|^入院患者オーダー^HL70482|

ORC-30 Enterer Authorization Mode 承認モード入力 (CNE) 01644

定義：このフィールドは、オーダーを作成或いは変更する責任を持った実行者からの記録を承認する形態を示している。推奨値に関しては、HL7表 0483 承認モードを参照のこと。

HL7表 0483 - Authorization Mode 承認モード

Value	Description	Comment
EL	Electronic 電子的	
EM	E-mail	
FX	Fax	
IP	In Person 本人自ら	
MA	Mail	
PA	Paper 紙	
PH	Phone 電話	
RE	Reflexive (Automated system)再帰的 (自動化システム)	
VC	Video-conference TV会議	
VO	Voice 口頭	

7.10 TQ1 - Timing/Quantity Segment タイミング/数量セグメント

TQ1セグメントは、イベントとアクションの複雑なタイミングを指定するのに使用される。（例えば、オーダ管理やスケジューリングシステム）。このセグメントは、サービスの量、頻度、優先度、及びタイミングを決定する。このセグメントの繰返しを許すことで、あるサービス要求（時間にこだわらず）での量、頻度、優先度の値に幅を持たせることが可能になる。

以下にTQ1が繰り返されるユースケースを示す。

- a) 心筋酵素（直ちに）、後は毎4時間
- b) ストレプトキナーゼ検査、1回目（直ちに）結論を出し、実施（直ちに）、その後毎4時間結論を出し、実施（直ちに）。
- c) ゲンタマイシン 100mg（すぐ）、80mg 毎 12 時間 2 回分（最初 1 回分 80mg）1 回分 100mg の後きっかり 12 時間後（2 回のサービス要求かも）。
- d) アクティバース 15mg ボーラス（直ちに）、次に 30 分間 50mg、次に 60 分間 35mg（2 回のサービス要求かも）。
- e) 初めにイモディウム 4mg（2 カプセル）経口、次に 2mg（1 カプセル）各未形成の検便後、1 日あたり最大 16mg。
- f) 初日 Zithromax 500mg（2 錠剤 tabs）経口、次に 250mg（1 カプセル）経口で 1 日 1 回を 5 日間（2 回のサービス要求かも）。
- g) 禁煙の処方薬 Zyban（ブプロピオン Bupropion）150mg 経口から開始、毎午前を 3 日間、次に 150mg 経口、1 日 2 回を 7 週から 12 週間。
- h) コルヒチン 1mg（2 カプセル）経口（すぐ）、次に 1 カプセル毎 1 から 2 時間、痛みが緩和するか、或いは好ましくない副作用（下痢、胃腸障害）が出るまで。（2 回のサービス要求かも）
- i) 初日 doxycycline 100mg 経口、1 日 2 回、次に 100mg 経口、1 日 1 回。
- j) スコポラミン、xxxmg、外科手術前 1 時間。相対時間=-1^hour、プライオリティ=P(術前)、或いは代替の繰返パターン=s= P1H^Preop, 1 Hour before Surgery^99LocalCode, 相対時間は空かプライオリティが P（術前）。

TQ1属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME	NOTE
1	4	SI	O	O		01627	Set ID – TQ1 TQ1をIDにセット	
2	20	CQ	O	O		01628	Quantity 数量	
3	540	RPT	O	C	Y	01629	Repeat Pattern 繰返しパターン	
4	20	TM	O	O	Y	01630	Explicit Time 明示的な時間	
5	20	CQ	O	O	Y	01631	Relative Time and Units 関連時間/単位	
6	20	CQ	O	C		01632	Service Duration サービス期間	
7	26	TS	O	O		01633	Start date/time 開始日時	
8	26	TS	O	O		01634	End date/time 終了日時	
9	250	CWE	O	O	Y	01635	Priority 優先度	
10	250	TX	O	O		01636	Condition text 条件テキスト	
11	250	TX	O	C		01637	Text instruction テキスト指令	
12	10	ID	C	O		01638	Conjunction 連結	
13	20	CQ	O	O		01639	Occurrence duration 発生期間	
14	10	NM	O	O		01640	Total occurrence's 総発生	

Optionality

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan (JAHIS仕様での取り扱い)

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used useally. use only on the site

Repetition

- N - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times (integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

TQ1フィールド定義

TQ1-1 Set ID - TQ1 (SI) 01627

定義：最初の伝送時、シーケンス番号は1、二回目の伝送時、シーケンス番号は2、以下同順。

TQ1-2 Quantity 数量 (CQ) 01628

定義：このフィールドは、サービスが各々のサービス間隔で提供されるべき量を数量的に指定する。例えば、2つの血液カルチャを4時間毎に入手する場合、その量は2である。或いは、3ユニットの血液がタイプされ、クロスマッチされ、量は3となる。このフィールドの暗黙値は1である。

もし、複数のサービスが要求される場合、複数のサービス要求が発行され、各々のサービスに各自固有な発行者/実行者番号が与えられることを強く推奨する。

TQ1-3 Repeat Pattern 繰返しパターン (RPT) 01629

Components: <Repeat Pattern Code (CWE)> ^ <Calendar Alignment (ID)> ^ <Phase Range Begin Value (NM)> ^ <Phase Range End Value (NM)> ^ <Period Quantity (NM)> ^ <Period Units (IS)> ^ <Institution Specified Time (ID)> ^ <Event (ID)> ^ <Event Offset Quantity (NM)> ^ <Event Offset Units (IS)> ^ <General Timing Specification (GTS)>

Subcomponents for Repeat Pattern Code (CWE): <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：繰返しの頻度は、その治療が管理されるべき頻度である。オーダエントリシステムで使用された頻度と SIG コード表と同様である。

このフィールドは、もっと複雑な繰返しパターンを構築するために繰り返される。例えば、毎日就寝時は、"|QD~HS|"として繰り返される。

数量タイミング仕様がある期間の後異なる繰返しパターンに変化しなければならない時、新しい TQ1 セグメントが新しい繰返しを示すために使用されなければならない。現状の TQ1 の終了日は現状タイミング仕様の終了を示し、次の TQ1 の開始日は新しいタイミング仕様を開始する時を示す。TQ1-12 の結合フィールドが次の TQ1 セグメントが連続して或いは平行して実行されるかを決定する。

【注射】本規約では、頓用指示とあいまい指示で使用し、使用者定義表 0335 繰返しパターンと表 7.9.1 頓用指示 (MERIT-9 処方オーダ 表 5 より) を条件成分に設定する。

例：疼痛時の場合

|PRNpain^疼痛時^MR9P|

朝 (あいまい指示) の場合

|M^朝^HL70335|

使用者定義表 0335 -Repeat pattern 繰返しパターン

Value	Description	Comment
Q<整数>S	<整数>秒ごと	
Q<整数>>M	<整数>分ごと	
Q<整数>H	<整数>時間ごと	
Q<整数>D	<整数>日ごと	

7. 関連セグメント詳細

Value	Description	Comment
Q<整数>W Q<整数>L Q<整数>J<日 番号>	<整数>週ごと <整数>月（月周期）ごと 週の特定の曜日に繰り返す	フランス語の <i>Jour</i> （日）より。<整数>がないとき繰り返し頻度は1と見なされる。<日番号>は1=月曜日から7=日曜日までである。したがって、Q2J2は2週に1度の火曜日ごととなり；Q1J6は毎日曜日となる。
BID TID QID xID	日に2回、施設で定められた時刻 日に3回、施設で定められた時刻 日に4回、施設で定められた時刻 日にX回、施設で定められた時刻 で、Xは数字の5より大きい	(例、9AM-4PM) (例、9AM-4PM-9PM) (例、9AM-11AM-4PM-9PM) (例、5ID=日に5回；8ID=日に8回)
QAM QSHIFT	朝の施設で決められた時間に 8時間の3回のシフトを1回ずつ 施設で決められた時間に	
QOD QHS QPM C	1日おきに 毎日就寝時間の前に 夕の施設で決められて時間に サービスは開始時刻から終了時刻 まで連続的に提供される	(Q2Dと同じ)
U <spec> U <指定>	将来の使用のため、<指定>は UNIXのcron仕様で定義された繰 り返しの指定	
PRN PRNxxx Once 食事に関連した タイミング	必要に応じて xxxはある繰り返しコード 一回のみ <タイミング>C ("cum")<食事>	(例、PRNQ6H)；頻度の間隔が必要に応じて これもこの成分がNULLの時のデフォルト
A P I M D V	Ante（前） Post（後） Inter（間） Cibus Matutinus（朝食） Cibus Diurnus（昼食） Cibus Vespertinus（夕食）	(例、前後の食事の間、夕食と終身の間)

表 7.9.1 頓用指示 (MERIT-9 処方オーダー 表5より)

投与条件	テキスト
検査時	PRNLts
頭痛時	PRNheadache
疼痛時	PRNpain
歯痛時	PRNteeth pain
発熱時	PRNfever or PRNfebrile
胸痛時	PRNchest pain
腹痛時	PRNabdominal pain
不眠時	PRNinsomnia
不安時	PRNanxiety
いらいら時	PRNnervous
めまい時	PRNdizziness or PRNvertigo
かゆいとき	PRNitching
発作時	PRNattack
便秘時	PRNcostipation
下痢時	PRNdiarrhea
嘔吐時	PRNvommiting
咳き込み時	PRNcough
空腹時	PRNhungry
血圧上昇時	PRNhigh BP
亡尿時	PRNauria
多尿時	PRNpolyuria

第三成分 (name of coding system) には、'MR9P' を設定する。

TQ1-4 Explicit Time 明示的時間 (TM) 01630

定義：このフィールドは TQ1-3 のコードによって参照された実際の時間を明示的にリストする。D このフィールドは、実際の管理時間が施設内でまちまちであるケースで TQ1-3 を明確化するために使用される。仮にサービスの時間が一日よりももっと長い期間を要求する場合、このフィールドはサービス要求があった各々の日に同じ管理時間が発生する場合にのみ実行が可能となる。仮にサービス要求 (TQ1-7 によって与えられる) の実際の開始時間が最初の明示的時間よりも後である場合、開始時間後、最初の明示的時間に最初の管理が行われる。患者が明示的時間の異なる組み合わせを持つ場所に移動したケースでは、既存のサービス要求は、変更された明示的時間を示す新しい数量/タイミングによって更新される。
使用上の注意：このフィールドは、繰返しパターンが存在しない場合には無効。

TQ1-5 Relative Time and Units 相対的時間と単位 (CQ) 01631

定義：このフィールドはサービス要求或いはボトル記録のためのスケジュールの間隔を定義するために使用される。仮にこのフィールドが値を持つ場合、明示的時間間隔フィールドの値を上書きする。CQ データ型の単位コンポーネントは、時間単位に制約される。

例:

TQ1|1|1|Q1H||60^min&&ANS+ - Q1H is defined with an interval between services of 60 minutes
TQ1|1|1|Q6H||6^hr&&ANS+ - Q6H is defined with an interval between services of 6 hours
TQ1|1|1|QD||1^d&&ANS+ - QD is defined with an interval between services of 1 day

TQ1-6 Service Duration サービス期間 (CQ) 01632

Components: <Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>

Subcomponents for Units (CWE): <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、サービスが要求される期間を含む。

このフィールドの数量成分は、ポジティブで、ゼロでない数字でなければならない。このフィールドの単位ポーションは、時間の単位に制約される。

例：ワイヤープールを3日間に一日 20 分。3日ともサービス期間。

TQ1|1|TID|||3^d&&ANS+|||20^min&&ANS+|9<cr>

【注射】本規約では、頓用指示の場合のみ使用し、2回分などの回数をセットする。

TQ1-7 Start date/time 開始日/時間 (TS) 01633

Components: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは、サービスが開始されるべき最早日/時間を示す場合に、要求者によって指定される。しかしながら、多くの場合、開始日/時間は暗示されるかサービス要求記録 (例えば緊急-STAT) の他のフィールドによって定義される。これらの場合、このフィールドは空である。

サービス実施では、しばしばサービス要求を受け取った後、このフィールドに値が記録される。しかしながら、終了時間は、サービス実施の内部使用のため、開始日/時間をベースとして計算している。

【注射】本規約では、施用単位の実施予定開始日時をセットする。

TQ1-8 End date/time 終了日/時間 (TS) 01634

Components: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：サービス要求者によって実施される場合、このフィールドはサービスが実行されるべき最遅日/時間を含む。仮に指定された時間によってサービスが実行されなかった場合、そのサービスはまったく実行されるべきではない。要求者はいつもこの値を記入するものではなく、サービス実施が終了日/時間を記入するかも知れない。それを受け取る施設と実際開始時間をベースとして。

終了日/時間の値に関わらず、サービスは期間或いは終了日/時間によって指定された最早日/時間で停止されるべき。

7. 関連セグメント詳細

【注射】本規約では、施用単位の実施予定終了日時をセットする。ワンショットのときには、NULL をセットする。

TQ1-9 Priority 優先度 (CWE) 01635

Components: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、要求の優先度を記述する。仮にこのフィールドが空白ならデフォルトは R である。推奨値に関しては、使用者定義表 0485—拡張優先度コード を参照のこと。

【注射】本規約では、注射指示の優先度をセットする。

例：|S^緊急^HL70485|

使用者定義表 0485 - Extended Priority Codes 拡張優先度コード

Value	Description	Comment
S	Stat	最も高い優先度（緊急）
A	ASAP	S オーダの後で記入（できるだけ早く）
R	Routine	デフォルト（ルーチン）
P	Preop	（術前）
C	Callback	
T	Timing critical	要求はできるだけ要求時間に近づけることが重要。例えば抗菌レベル。
TS<integer>		タイミングは<整数値>秒以内であることが重要
TM<integer>		タイミングは<整数値>分以内であることが重要
TH<integer>		タイミングは<整数値>時間以内であることが重要
TD<integer>		タイミングは<整数値>日以内であることが重要
TW<integer>		タイミングは<整数値>週以内であることが重要
TL<integer>		タイミングは<整数値>月以内であることが重要
PRN	As needed	

TQ1-10 Condition text 条件テキスト (TX) 01636

定義：これは薬が与えられる条件を記述する自由テキストのフィールドである。例えば、PRN pain, 或いは血圧を 110 以下に保つこと

このフィールドの存在は、この薬がどのように、かつ或いはいつ与えられるべきかを決定するために人間のレビューが必要であるということを意味するためと捉えるべき。

TQ1-11 Text instruction テキスト指令 (TX) 01637

定義：このフィールドは、指示のフルテキスト版である。（オプション）

【注射】本規約では、頓用指示の場合のみ使用し、用法に関するコメント（用法コメント）など、Rp ごとのコメントを格納する。

例）1日2回まで、3時間以上あけて、など

TQ1-12 Conjunction 連結 (ID) 01638

定義：このフィールドは、2番目の TQ1 セグメントに従える。可能な値に関しては、HL7 表 0472 – TQ 連結 ID を参照のこと。

HL7表 0472 -TQ Conjunction ID TQ 連結ID

Value	Description	Comment
S	同期 (Synchronous)	同期。今回の指定の後に次の指定を行う(TQ1-7-開始日時、および TQ1-8-終了日時により制限を受けなければ)。“S”指定は、最初のタイミング・シーケンスの後に2番目のタイミング・シーケンスが続くことを示す。例えば、最初の1時間はQ15分ごとに血圧を測定し、次の日には2時間ごとに血圧を測定するよう依頼する。
A	非同期 (Asynchronous)	今回の指定と並行して次の指定を行う(TQ1-7-開始日時、および TQ1-8-終了日時により制限を受けなければ)。連結“A”により、投薬時などに散見される、2つの指示の並行指定が可能になる。例えば、月曜、水曜、金曜にプレドニゾン 1錠、火曜、木曜、土曜、日曜には1/2錠。

Value	Description	Comment
C	これは開始時間である (Actuation Time)	このコードの後にはサービスの終了時間が続く。このコードにより、サービスを起動すべき（採血など）時間・優先度から、サービスを終了すべき（結果報告など）時間・優先度が区別できるようになる。

連続サービスあるいは循環サービスの場合、サービスを実際に停止するポイントは、TQ1-8 終了日時及び TQ1-6 継続時間の、どちらかより早い停止時間を示す成分により決定される。通常、この2つの成分のうち1つだけが存在する。

条件ルール：TQ1 セグメントがメッセージ内で繰返される場合、TQ1 セグメントに続く連続を意味する適切な継続時間コードで入力されるべきである。

TQ1-13 Occurrence duration 発生期間 (CQ) 01639

Components: <Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>

Subcomponents for Units (CWE): <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドはサービスの単独能力についての期間を含んでいる。このフィールドの数量成分は、入力時ポジティブかつゼロでない数字でなければならない。単位成分は、時間の単位に制約される。

例えばワールプールを3日間、1日で20分を3回。TQオプションで繰り返し無し。

TQ1|1||TID||3^d&&ANS+|||||20^min&&ANS+|9<cr>

【注射】本規約では、連続投与時間をセットする。

TQ1-14 Total occurrence's 発生総数 (NM) 01640

定義：このフィールドは、サービス要求の結果であるべきサービスの発生総数を含む。仮に終了日/時間(TQ1-8)と発生総数の両方が値を持ち、その発生数が終了日/時間を越えて延びる場合は、終了日/時間を優先する。その他の場合は発生数を優先する。

例：ワールプールを3日間、1日で20分を3回。総発生数が9回。

TQ1|1||TID||3^d&&ANS+|||||20^min&&ANS+|9<cr>

7.11 RXE - Pharmacy/Treatment Encoded Order Segment 薬剤／処置 コード化したオーダセグメント

RXE セグメントは、薬剤部門または治療部門アプリケーションのオーダのコード化について詳述する。このセグメントには、RXE-16-再調剤残数、RXE-17-調剤済薬品数または投与数、RXE-18-調剤済薬品数または投与数の最新日時、RXE-19-1日当たりの総投与量などの、投薬固有のオーダ状態フィールドも含まれる。

RXE属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM #	ELEMENT NAME	NOTE
1	200	TQ	B	B		00221	Quantity/Timing 数量/タイミング	
2	250	CWE	R	R		00317	Give Code 与薬コード	
3	20	NM	R	R		00318	Give Amount - Minimum 与薬量-最小	
4	20	NM	O	O		00319	Give Amount - Maximum 与薬量-最大	
5	250	CWE	R	R		00320	Give Units 与薬単位	
6	250	CWE	O	O		00321	Give Dosage Form 与薬剤形	
7	250	CWE	O	O	Y	00298	Provider's Administration Instructions 依頼者の投薬指示	
8	200	LA1	B	O		00299	Deliver-to Location 配布先	
9	1	ID	O	O		00322	Substitution Status 代替品状態	
10	20	NM	C	O		00323	Dispense Amount 調剤量	
11	250	CWE	C	O		00324	Dispense Units 調剤単位	
12	3	NM	O	O		00304	Number of Refills 同一薬発行数	
13	250	XCN	C	O	Y	00305	Ordering Provider's DEA Number オーダ発行者のDEA番号	
14	250	XCN	O	O	Y	00306	Pharmacist/Treatment Supplier's Verifier ID 薬剤師/治療提供者の検証ID	
15	20	ST	C	O		00325	Prescription Number 処方箋番号	
16	20	NM	C	O		00326	Number of Refills Remaining 薬剤残数	
17	20	NM	C	O		00327	Number of Refills/Doses Dispensed 調剤済薬品数または投与数	
18	26	TS	C	O		00328	D/T of Most Recent Refill or Dose Dispensed 調剤済薬品数または投与数の最新日時	
19	10	CQ	C	O		00329	Total Daily Dose 1日あたりの総投与量	
20	1	ID	O	O		00307	Needs Human Review 人によるレビューの必要性	
21	250	CWE	O	O	Y	00330	Pharmacy/Treatment Supplier's Special Dispensing Instructions 薬剤部門/治療部門による特別な調剤指示	
22	20	ST	C	O		00331	Give Per (Time Unit) 時間あたりの与薬	
23	6	ST	O	O		00332	Give Rate Amount 与薬速度	
24	250	CWE	O	O		00333	Give Rate Units 与薬速度単位	
25	20	NM	O	O		01126	Give Strength 与薬力価	
26	250	CWE	O	O		01127	Give Strength Units 与薬力価単位	
27	250	CWE	O	O	Y	01128	Give Indication 与薬指示	
28	20	NM	O	O		01220	Dispense Package Size 調剤パッケージサイズ	
29	250	CWE	O	O		01221	Dispense Package Size Unit 調剤パッケージサイズの単位	
30	2	ID	O	O		01222	Dispense Package Method 調剤パッケージ方法	
31	250	CWE	O	O	Y	01476	Supplementary Code 補足コード	
32	26	TS	O	O		01673	Original Order Date/Time 当初のオーダ日/時間	
33	5	NM	O	O		01674	Give Drug Strength Volume 与薬力価量	
34	250	CWE	O	O		01675	Give Drug Strength Volume Units 与薬力価量単位	
35	60	CWE	O	O		01676	Controlled Substance Schedule 薬物コントロールスケジュール	

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM #	ELEMENT NAME	NOTE
36	1	ID	O	O		01677	Formulary Status 処方集ステータス	
37	60	CWE	O	O	Y	01678	Pharmaceutical Substance Alternative 薬物代替	
38	250	CWE	O	O		01679	Pharmacy of Most Recent Fill 最新の与薬の薬剤部	
39	250	NM	O	O		01680	Initial Dispense Amount 最初の調剤量	
40	250	CWE	O	O		01681	Dispensing Pharmacy 調剤薬剤部	
41	250	XAD	O	O		01682	Dispensing Pharmacy Address 調剤薬剤部の住所	
42	80	PL	O	O		01683	Deliver-to Patient Location 患者への配達場所	
43	250	XAD	O	O		01684	Deliver-to Address 配達先住所	
44	1	ID	O	O		01685	Pharmacy Order Type 薬剤オーダタイプ	

Optionality

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan (JAHIS仕様での取り扱い)

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition

- N - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times (integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

RXEフィールド定義

RXE-1 Quantity/Timing 数量/タイミング (TQ) 00221

定義：“RXE—薬剤/処置コード化されたオーダセグメント”を参照して、このフィールド定義を適宜修正して、薬剤/処置オーダに必要なオーダ相互間の依存性をカバーすること。このフィールドは、薬剤または処置のタイミングの完全にコード化されたバージョンを表現するために、薬剤または非薬剤処置供給者によって使用される。それは、オリジナルのオーダで要求された数量/タイミングである。

RXE-2 Give Code 与薬コード (CWE) 00317

Components: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは患者に与えることを依頼され、薬剤または処置提供者によってコード化された薬剤または処置を示す。RXE セグメントでは、この与薬コードは完全にコード化しなければならない。調剤フィールドは、患者に発行される単位、および量を定義する。(以下に示す RXE-10-調剤量および RXE-11-調剤単位を参照) これは、“与えられた”または投薬された 1 回ごとの投与量と必ずしも相関関係があるわけではなく、オーダで指定できる場合と指定できない場合がある。例えば、オーダの“与薬”部分において、アンピシリンの 250mg 投与というフィールド情報を伝達する一方、オーダの調剤部分では、この外来患者処方箋の指定薬剤と同等の錠剤 30 錠を発行する、という要求を伝達することができる。

【注射】本規約では、使用薬剤の種類の区分情報としての注射種別をセットする。注射種別は、JHSI 表 0002—Recipe Code 注射種別を参照する。コーディングシステム名は、99I02 を用いる。

例：一般注射の場合

|00^一般^99I02|

RXE-3 Give Amount - Minimum 与薬量-最小 (NM) 00318

定義：このフィールドは薬剤または処置提供者によってコード化された依頼量を含んでいる。可変投与量オーダーでは、これが最小依頼量である。固定投与量オーダーでは、これがオーダーの正確な量である。

注：このフィールドは数量/タイミングフィールドの第1成分の複製ではない。なぜなら、非薬剤部門/治療部門オーダーでは、依頼量の倍数を指定するためにその成分を使用するからである。

言い換えれば、薬剤部門/治療部門オーダーについては、数量/タイミングフィールドの数量成分が各サービス間隔で与えるべきものの数量を示す。したがって、RXオーダーでは、その第1成分は常に1になる。したがって、オーダーの実際の実行では、数量/タイミングフィールドの第1成分中の1の値は、常にこのフィールド(要求与薬量フィールド)で指定された量を1回の投薬することを意味する。

【注射】本規約では、指示された1回に投与される薬剤の合計量数値をセットする。

RXE-4 Give Amount - Maximum 与薬量-最大 (NM) 00319

定義：可変投与量オーダーでは、これが最大の依頼量である。固定投与量では、このフィールドは使用されない。

RXE-5 Give Units 与薬単位 (CWE) 00320

Components: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、薬剤または処置(例えば呼吸治療)アプリケーションによってコード化される与薬量のための単位を含んでいる。

注：これらの単位は "複合量" でありうる。つまり、単位は、" 当たり " という単語を含む場合がある。例えば、キログラム当たりのマイクログラム($\mu\text{g}/\text{kg}$)は許容される値であり、それは体重1 kg当たりのマイクログラムを意味する。

複合単位を含んでいる標準単位の表は必要である。そのような表が承認されるまで、それぞれの施設で使用者定義表が必要になる。

【注射】本規約では、取りうる値は下表に示すとおりとする。

例：|L^リットル^MR9P|

表 7.11.1 単位略号 (MERIT-9 処方オーダー 表4より)

値	内容
TAB	錠
CAP	カプセル
G	グラム
MG	ミリグラム
MCG	マイクログラム
L	リットル
ML	ミリリットル
UNT	単位
AMP	管、アンプル
BAG	袋
BTL	瓶
HON	本
KO	個
PCK	包
SHT	枚
VIL	バイアル

第三成分 (name of coding system) には、'MR9P' を設定する。

RXE-6 Give Dosage Form 与薬剤形 (CWE) 00321

Components: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：剤形は、投薬または処置が調剤のために集められる形態を示す。例えば、錠剤、カプセル、坐薬である。ある場合には、この情報が RXE-2-与薬コードの中の与薬コードによって意味される。与薬コードが剤形を指定しない場合、RXE-6-与薬剤形を使用する。

【注射】本規約では、取りうる値は下表に示すとおりとする。

例：|INJ^注射材^MR9P|

表 7.11.2 剤形略号 (MERIT-9 処方オーダ 表3より)

値	内容
TAB	錠剤
CAP	カプセル剤
PWD	散剤、ドライシロップ剤
SYR	シロップ剤
SUP	坐剤
LQD	液剤
OIT	軟膏、ゲル
CRM	クリーム
TPE	テープ、貼付剤
INJ	注射剤

第三成分 (name of coding system) には、'MR9P' を設定する。

RXE-7 Provider's Administration Instructions 依頼者の投薬指示 (CWE) 00298

Components: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、患者あるいは投薬または治療の供給者へのオーダ発行者の指示を含んでいる。もしコード化されれば、ユーザに定義された表は使用されていなければならない。フリーテキストの場合(例えば、通常の点滴、混合、軟膏について記述する)、第2成分にテキストを置く。例えば、|^this is a free text administration instruction|

【注射】本規約では、投与方法などの用法に関する各種コメント情報を本フィールドにセットする。具体的には、指示投与速度コメント、指示用法コメント、指示投与経路コメント、指示投与部位コメント、指示手技コメント、指示ライン、指示ラインコメントをセットする。

本フィールドには、複数のコメントがセットされることとなるが、コーディングシステム名により識別することを推奨する。各種コメントとコーディングシステム名については、5.6 各種コメントを参照のこと。

例：|^代替経路可能^ 99IC7^できるだけ太い静脈を使用^99IC3|

RXE-8 Deliver-to Location 配布先 (CM) 00299

定義：このフィールドは後ろ向きの互換性のためだけに維持されている。読者は RXE-40, RXE-41, RXE-42 及び RXE-43. を参照すること。第1成分は、薬剤または処置供給者が薬または治療装置(適用可能な場合に)を配布予定である、入院患者か外来患者のロケーションを含む。デフォルト値(NULL)は現在の患者登録場所である。施設固有の表。最初の8つの成分は、PV1-3-患者の割り当てられた所在の最初の8つの成分と同じ形式を持っている。最終の8つの成分は、PV1-3-患者の割り当てられた所在の第9成分を置換し、十分なアドレス仕様を表わす。

RXE-9 Substitution Status 代替品状態 (ID) 00322

定義：有効な値は HL7 表 0167 -代替品状態を参照のこと。代替品が作られており、オリジナルの要求与薬コード(RXO-1-要求与薬コード)の記録が必要な場合、オプションの RXO セグメントを RDE メッセージに含むことができる。

HL7表 0167 -Substitution Status 代替品状態

Value	Description	Comment
N	代替薬剤を調剤しなかった。これはデフォルト値(NULL)と同等である。	
G	一般の代替薬剤を調剤した。	
T	治療用の代替薬剤を調剤した。	
0	製品選択は示されなかった。	
1	処方担当者が代替品を許可しない。	
2	許可された代替品－患者が要求した製品を調剤した。	
3	許可された代替品－薬剤師が選択した製品を調剤した。	
4	許可された代替品－在庫にない一般薬品。	
5	許可された代替品－一般として調剤された商標薬。	
7	許可されない代替品－法律によって命じられた商標薬。	
8	許可された代替品－市販されていない一般薬品。	

RXE-10 Dispense Amount 調剂量 (NM) 00323

定義：このフィールドは、薬剤または処置供給者によってコード化された調剂量を含んでいる。

RXE-11 Dispense Units 調剤単位 (CWE) 00324

定義：このフィールドは、薬剤または処置供給者によってコード化された、調剂量のための単位を含んでいる。単位が実際の調剤コードによって意味されない場合、このフィールドが要求される。これは、薬剤が調剤された実際の量を反映する、単純な単位でなければならない。それは複合単位を含んでいない。

RXE-12 Number of Refills 同一薬発行数 (NM) 00304

定義：このフィールドは、オリジナルの同一薬発行回数の合計を含んでいる。外来患者のみ。

RXE-13 Ordering Provider's DEA Number オーダ発行者の DEA 番号 (XCN) 00305

Components: <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

定義：このフィールドは、規制薬物(例えば麻薬)を要求した時に必要とされるので、条件付きのものとして定義される。

【注射】本規約では、麻薬施用者の免許番号を示す。

RXE-14 Pharmacist/Treatment Supplier's Verifier ID 薬剤師/治療提供者の検証 ID (XCN) 00306

Components: <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

Subcomponents for Assigning Agency or Department (CWE): <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、薬剤師/治療供給者の検証 ID を含んでいる。もし薬剤または処置アプリケーション、あるいは施設の要求(またはオーダのサブグループ)によって要求があれば使用する。

【注射】本規約では、処方監査を実施した担当者の情報をセットする。

7. 関連セグメント詳細

ID	テキスト	内容
TOC	OHO	院外処方
TOC	IHP	入院処方
TOC	DCG	退院処方
TOC	ORD	定期処方
TOC	XTR	臨時処方

第三成分 (name of coding system) には、'MR9P' を設定する。

RXE-22 Give Per (Time Unit) 時間あたりの与薬 (ST) 00331

定義：このフィールドは、製剤が投薬されることになっている速度を計算するために使用する、時間単位を含んでいる。

フォーマット：

- S<整数> = <整数> 秒
- M<整数> = <整数> 分
- H<整数> = <整数> 時間
- D<整数> = <整数> 日
- W<整数> = <整数> 週
- L<整数> = <整数> 月
- T<整数> = 決められた時間間隔と量での「投薬量」<整数>の総合計。
単位は「数量」フィールドと同じであると仮定する。
- INDEF = 無期限に行うーさらにデフォルト

これは、“X”の仕様を除いて、数量/タイミングフィールドの「継続時間」成分で指定したフォーマットと同じである。

このフィールドは、オーダされた薬剤が規定された速度(例えばある点滴)で連続的に投薬されることになっている場合に必要とされるので、条件付きであると定義される。例えば、“与薬量/単位”が 300ml、そして与薬あたりの時間単位が H1(1時間と等価)だった場合、速度は 300ml/時間である。

RXE-23 Give Rate Amount 与薬速度 (ST) 00332

定義：このフィールドは、薬剤が投与されるべき速度を含んでいる。

【注射】本規約では、指示投与速度をセットする。

RXE-24 Give Rate Units 与薬速度単位 (CWE) 00333

Components: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、RXE-23-与薬速度のための単位を含んでいる。合成かもしれない。RXE-23-与薬速度およびRXE-24-与薬速度単位は、投薬の実際の速度を定義する。したがって、RXE-23-与薬速度=100、およびRXE-24-与薬速度単位=ml/hrの場合、投薬の要求速度は100ml/時間である。

与薬速度単位はISO単位(表7.8.4 一般的なISO誘導単位および*ISO拡張子)を参照する。ISO単位を使用した場合のコーディングシステム名は、ISO+を用いる。

例：|mL/hr^ミリリットル/時間^ISO+|

表 7.11.4 一般的なISO誘導単位および*ISO拡張子

コード/省略形	名前
/ (arb_u)	*1/任意の単位
/iu	*1/国際単位
/kg	*1/キログラム
/L	1/リットル

コード/省略形	名前
1/ml	*1/ミリリッター
10.L/min	*10×リットル/分
10.L/(min.m2)	*10×(リットル/分)/meter ² =リットル/(分×meter ²)
10*3/mm3	*10 ³ /立方ミリメートル(例えば白血球カウント)
10*3/L	*10 ³ /リットル
10*3/mL	*10 ³ /ミリリッター
10*6/mm3	*10 ⁶ /millimeter ³
10*6/L	*10 ⁶ /リットル
10*6/mL	*10 ⁶ /ミリリッター
10*9/mm3	*10 ⁹ /millimeter ³
10*9/L	*10 ⁹ /リットル
10*9/mL	*10 ⁹ /ミリリッター
10*12/L	*10 ¹² /リットル
10*3 (rbc)	*1000の赤血球 ⁺
a/m (arb_u)	メーター当たりアンペア *任意単位
Bar	バール(圧力; 1 bar = 100 kilopascals)
/min	毎分のビート
Bq	ベクレル
(bdsk_u)	*Bodansky 単位
(bsa)	*体表面積
(cal)	*カロリー
1	*触媒の部分
/L	細胞/リットル
Cm	センチメートル
cm_h20	*水のセンチメートル=H ₂ O(圧力)
cm_h20.s/L	センチメートルH ₂ O(リットル/秒)=(センチメートルH ₂ O×秒)/リットル(例えば平均の肺の抵抗)
cm_h20/(s.m)	(センチメートルH ₂ O/秒)/メートル=センチメートルH ₂ O/(秒×メートル)(例えば肺の圧力時間積)。
(cfu)	*コロニー生成単位
m3/s	毎秒立方メートル
D	日
Db	デシベル
DbA	*デシベルアスケール
Cel	摂氏の温度
Deg	角度の度
(drop)	ドロップ
10.un.s/cm5	ダイン×秒/centimeter ⁵ (1ダイン=10 micronewton=10 un)(例えば全身血管抵抗)
10.un.s/(cm5.m2)	((ダイン×秒)/centimeter ⁵)/meter ² =(ダイン×秒)/(centimeter ⁵ ×meter ²)(1ダイン=10 micronewton=10 un)電子ボルト(例えば全身血管抵抗/体表面積)
eV	電子ボルト(1電子ボルト=160.217 zeptojoules)
Eq	当量
F	ファラド(キャパシタンス)
Fg	フェムトグラム
fL	フェムトリットル
Fmol	フェムトモル
/mL	*ファイバー/ミリリッター
G	グラム
g/d	*グラム/日
g/dL	グラム/デシリットル
g/hr	グラム/時間
g/(8.hr)	*グラム/8時間シフト
g/kg	グラム/キログラム(例えば体重1キログラム当たりの薬物投与質量)
g/(kg.d)	(グラム/キログラム)/日=グラム/(キログラム×日)(例えば1日当たり体重1キログラム当たりの薬物投与質量)

7. 関連セグメント詳細

コード/省略形	名前
g / (kg.hr)	(グラム/キログラム) / 時間=グラム / (キログラム×時間) (例えば毎時の体重 1 キログラム当たりの薬物投与質量)
g / (8.kg.hr)	(グラム/キログラム) / 8 時間シフト=グラム / (キログラム× 8 時間のシフト) (例えば 8 時間のシフト当たり体重 1 キログラム当たりの薬物投与質量)
g / (kg.min)	(グラム/キログラム) / 分=グラム / (キログラム×分) (例えば毎分の体重 1 キログラム当たりの薬物投与質量)
g/L	グラム/リットル
g/m ²	グラム/Meter ² (例えば単位体表面積当たりの薬物投与質量)
g/min	グラム/分
g.m / (hb)	グラム×メートル/心拍数 (例えば心室のストローク仕事量)
g.m / ((hb)) . m ²	(グラム×メートル/心拍数) / meter ² = (グラム×メートル) / (心拍数× meter ²) (例えば心室のストローク仕事量/体表面積 (心室のストローク仕事の指標))
g (creat)	*グラム、クレアチニン
g (hgb)	*グラム、ヘモグロビン
g.m	グラムメーター
g (tot_nit)	*グラム、窒素の合計
g (tot_prot)	*グラム、タンパク質の合計
g (wet_tis)	*グラム、湿重量組織
Gy	グレイ (吸収された放射線量)
hL	ヘクタリットル=10 ² リットル
H	ヘンリー
In	インチ
in_hg	水銀の (=Hg) のインチ
Iu	*国際単位
Iu/d	*国際単位/日
Iu/hr	*国際単位/時間
Iu/kg	国際単位/キログラム
Iu/L	*国際単位/リットル
Iu/mL	*国際単位/ミリリッター
Iu/min	*国際単位/分
J/L	ジュール/リットル (例えば呼吸仕事量)
Kat	*Katal
kat/kg	*Katal/キログラム
kat/L	*Katal/リットル
k/ワット	1ワット当たりケルビン
(kcal)	キロカロリー (1kcal=6.693 キロジュール)
(kcal) /d	*キロカロリー/日
(kcal) /hr	*キロカロリー/時間
(kcal) / (8.hr)	*キロカロリー/8 時間シフト
Kg	キログラム
kg (body_wt)	* キログラム体重
kg/m ³	キログラム/立方メーター
kh/h	キログラム/時
kg/L	キログラム/リットル
kg/min	キログラム/分
kg/mol	キログラム/モル
kg/s	キログラム/秒
kg / (s.m ²)	(キログラム/秒) / meter ² =キログラム / (秒×meter ²)
kg/ms	1 平方メーター当たりキログラム
kg.m/s	キログラム・メーター毎秒
Kpa	キロパスカル (1 mmHg=0.1333 kilopascals)
Ks	キロ秒
(ka_u)	キング-アームストロング単位
(knk_u)	*クンケル単位
L	リットル
L/d	*リットル/日

コード/省略形	名前
L/hr	リットル/時間
L/ (8.hr)	*リットル/8 時間シフト
L/kg	リットル/キログラム
l/min	リットル/分
L/ (min.m2)	(リットル/分) /meter ² =リットル/ (分× meter ²) (例えば、心拍出量/体表面積 = 心臓の指標)
L/s	リットル/秒 (例えば、ピーク呼気流)
L.s	リットル/秒/second ² =リットル×秒
Lm	ルーメン
lm/m2	ルーメン/Meter ²
(mclg_u)	*マックレーガン単位
Ma	メガ秒
M	メーター
m2	Meter ² (例えば体表面積)
m/s	メーター/秒
m/s2	メーター/Second ²
Ueq	*マイクロ当量
Ug	マイクログラム
ug/d	マイクログラム/日
ug/dL	マイクログラム/デシリットル
ug/g	マイクログラム/グラム
ug/hr	*マイクログラム/時間
ug (8hr)	マイクログラム/8 時間シフト
ug/kg	マイクログラム/キログラム
mg/ (kg.d)	(マイクログラム/キログラム) /日= マイクログラム/ (キログラム×日) (例えば 1 日当たり患者体重 1 キログラム当たりの薬物投与質量)
mg/ (kg.hr)	(マイクログラム/キログラム) /時間=マイクログラム/ (キログラム×時間) (例えば毎時の患者体重 1 キログラム当たりの薬物投与質量)
mg/ (8.hr.kg)	(マイクログラム/キログラム) /8 時間のシフト=マイクログラム、/ (キログラム×8 時間のシフト) (例えば 8 時間のシフト当たりの患者体重 1 キログラム当たりの薬物投与質量)
mg/ (kg.min)	(マイクログラム/キログラム) /分=マイクログラム/ (キログラム×分) (例えば毎分の患者体重 1 キログラム当たりの薬物投与質量)
ug/L	マイクログラム/リットル
ug/m2	マイクログラム/Meter ² (例えば患者体表面 1 平方メートル当たりの薬物投与質量)
ug/min	マイクログラム/分
uiu	*マイクロ国際単位
ukat	*Microkatel
um	マイクロメートル (ミクロン)
umol	マイクロモル
umol/d	マイクロモル/日
umol/L	マイクロモル/リットル
umol/min	マイクロモル/分
us	マイクロ秒
uv	マイクロボルト
mbar	ミリバール (1 ミリバール=100 パスカル)
mbar.s/L	ミリバール/ (リットル/秒) = (ミリバール×秒) /リットル (例えば呼吸性の抵抗)
meq	*ミリ当量
meq/d	*ミリ当量/日
meq/hr	*ミリ当量/時間
meq/ (8.hr)	ミリ当量/8 時間シフト
meq/kg	ミリ当量/キログラム (例えば患者体重 1kg 当たりのミリ当量での薬物投与量)
meq/ (kg.d)	(ミリ当量/キログラム) /日=ミリ当量/ (キログラム×日) (例えば 1 日当たり患者体重 1kg 当たりのミリ当量での薬物投与量)

7. 関連セグメント詳細

コード/省略形	名前
meq / (kg.hr)	(ミリ当量/キログラム) / 時間 = ミリ当量、/ (キログラム × 時間) (例えば毎時の患者体重 1kg 当たりのミリ当量での薬物投与量)
meq / (8.hr.kg)	(ミリ当量/キログラム) / 8 時間のシフト = ミリ当量、/ (キログラム × 8 時間のシフト) (例えば 8 時間のシフトについての患者体重 1kg 当たりのミリ当量での薬物投与量)
meq / (kg.min)	(ミリ当量/キログラム) / 分 = ミリ当量 / (キログラム × 分) (例えば毎分の患者体重 1kg 当たりのミリ当量での薬物投与量)
meq / L	ミリ当量 / リットル
meq / m ²	ミリ当量 / Meter ² (例えば患者体表面積 1 平方メートル当たりのミリ当量での薬物投与量)
meq / min	ミリ当量 / 分
mg	ミリグラム
mg / m ³	ミリグラム / Meter ³
mg / d	ミリグラム / 日
mg / dL	ミリグラム / デシリットル
mg / hr	ミリグラム / 時間
mg / (8.hr)	ミリグラム / 8 時間シフト
mg / kg	ミリグラム / キログラム
mg / (kg.d)	(ミリグラム / キログラム) / 日 = ミリグラム、/ (キログラム × 日) (例えば 1 日当たり患者体重 1kg 当たりの薬物投与質量)
mg / (kg.hr)	(ミリグラム / キログラム) / 時間 = ミリグラム / (キログラム × 時間) (例えば毎時の患者体重 1kg 当たりの薬物投与質量)
mg / (8.hr.kg)	(ミリグラム / キログラム) / 8 時間シフト = ミリグラム / (キログラム × 8 時間のシフト) (例えば 8 時間のシフトについての患者体重 1kg 当たりの薬物投与質量)
mg / (kg.min)	(ミリグラム / キログラム) / 分 = ミリグラム / (キログラム × 分) (例えば毎時の患者体重 1kg 当たりの薬物投与質量)
mg / L	ミリグラム / リットル
mg / m ²	ミリグラム / Meter ² (例えば患者体表面積 1 平方メートル当たりの薬物投与質量)
mg / min	ミリグラム / 分
mL	ミリリッター
mL / cm_h20	ミリリッター / 水 (H ₂ O) のセンチメートル (例えば動的な肺コンプライアンス)
mL / d	*ミリリッター / 日
mL / (hb)	ミリリッター / 心拍 (例えば心拍出量)
mL / ((hb) m ²)	(ミリリッター / 心拍数) / Meter ² = ミリリッター / (心拍数 × Meter ²) (例えば心室の拍出量の指標)
mL / hr	*ミリリッター / 時間
mL / (8.hr)	*ミリリッター / 8 時間シフト
mL / kg	ミリリッター / キログラム (例えば患者体重 1kg 当たりの薬物投与あるいは処理の体積)
mL / (kg.d)	(ミリリッター / キログラム) / 日 = ミリリッター / (キログラム × 日) (例えば 1 日当たり患者体重 1kg 当たりの薬物投与あるいは処理の体積)
mL / (kg.hr)	(ミリリッター / キログラム) / 時間 = ミリリッター / (キログラム × 時間) (例えば毎時の患者体重 1kg 当たりの薬物投与あるいは処理の体積)
mL / (8.hr.kg)	(ミリリッター / キログラム) / 8 時間のシフト = ミリリッター / (キログラム × 8 時間のシフト) (例えば 8 時間のシフトについての体重 1kg 当たりの薬物投与あるいは処理の体積)
mL / (kg.min)	(ミリリッター / キログラム) / 分 = ミリリッター / (キログラム × 分) (例えば毎分の患者体重 1kg 当たりの薬物投与あるいは処理の体積)
mL / m ²	ミリリッター / Meter ² (例えば患者の体表面積当たりの薬物投与あるいは他の処理の体積)
mL / mbar	ミリリッター / ミリバール (例えば動的な肺コンプライアンス)
mL / min	ミリリッター / 分
mL / (min.m ²)	(ミリリッター / 分) / Meter ² = ミリリッター / (分 × meter ²) (例えば体表面積についての規定された注入のミリリッター (酸素消費指標))

コード/省略形	名前
mL/s	ミリリッター/秒
mm	ミリメートル
mm (hg)	*ミリメートル (HG) (1mm Hg=133.322 kilopascals)
mm/hr	ミリメートル/時間
mmol/kg	ミリモル/キログラム (例えば患者体重についての薬物治療のモル量)
mmol/ (kg.d)	(ミリモル/キログラム) /日=ミリモル/ (キログラム×日) (例えば1日当たり患者体重についての薬物治療のモル線量)
mmol/ (kg.hr)	(ミリモル/キログラム) /時間=ミリモル/ (キログラム×時間) (例えば毎時の患者体重についての薬物治療のモル量)
mmol/ (8.hr.kg)	(ミリモル/キログラム) /8時間のシフト=ミリモル/ (キログラム×8時間のシフト) (例えば8時間のシフトについての患者体重についての薬物治療のモル量)
mmol/ (kg.min)	(ミリモル/キログラム) /分=ミリモル/ (キログラム×分) (例えば毎分の患者体重についての薬物治療のモル量)
mmol/L	ミリモル/リットル
mmol/hr	ミリモル/時間
mmol、/ (8hr)	ミリモル/8時間シフト
mmol/min	ミリモル/分
mmol/m2	ミリモル/Meter ² (例えば患者体表面積についての薬物治療のモル量)
mosm/L	*ミリオスモル/リットル
ms	ミリ秒
mv	ミリボルト
miu/mL	*ミリユニット/ミリリッター
mol/m3	モル/立方メートル
mol/kg	モル/キログラム
mol/ (kg.s)	(モル/キログラム) /秒=モル/ (キログラム×秒)
mol/L	モル/リットル
mol/s	モル/秒
ng	ナノグラム
ng/d	ナノグラム/日
ng/hr	*ナノグラム/時間
ng/ (8.hr)	ナノグラム/8時間シフト
ng/L	ナノグラム/リットル
ng/kg	ナノグラム/キログラム (例えば患者体重についての薬物治療の質量)
ng/ (kg.d)	(ナノグラム/キログラム) /日=ナノグラム/ (キログラム×日) (例えば1日当たり患者体重についての薬物治療の質量)
ng/ (kg.hr)	(ナノグラム/キログラム) /時間=ナノグラム/ (キログラム×時間) (例えば毎時の患者体重についての薬物治療の質量)
ng/ (8.hr.kg)	(ナノグラム/キログラム) /8時間のシフト=ナノグラム/ (キログラム×8時間のシフト) (例えば8時間のシフトについての患者体重についての薬物治療の質量)
ng/ (kg.min)	(ナノグラム/キログラム) /分=ナノグラム/ (キログラム×分) (例えば毎分の患者体重についての薬物治療の質量線量)
ng/m2	ナノグラム/Meter ² (例えば患者体表面積についての薬物治療の質量)
ng/mL	ナノグラム/ミリリッター
ng/min	*ナノグラム/分
ng/s	*ナノグラム/秒
nkat	*Nanokatel
nm	ナノメートル
nmol/s	ナノモル/秒
ns	ナノ秒
n	ニュートン (力)
n.s	ニュートン秒
(od)	*O.D. (光学濃度)
ohm	オーム (電気的な抵抗)
ohm.m	オーム・メートル
osmole	オスモル
osmole/kg	オスモル/キログラム

7. 関連セグメント詳細

コード/省略形	名前
osmole/L	オスモル/リットル
/m3	*粒子/Meter ³
/L	*粒子/リットル
/(tot)	*粒子/総カウント
(ppb)	*10億についていくつ
(ppm)	*100万についていくつ
(ppth)	1000についていくつ
(ppt)	1兆(10 ¹²)についていくつ
pal	パスカル(圧力)
/(hpf)	*高出力項目について
(ph)	*pH
pa	ピコアンペア
pg	ピコグラム
pg/L	ピコグラム/リットル
pg/mL	ピコグラム/ミリリッター
pkat	*Picokatel
pm	ピコモーター
pmol	*ピコモル
ps	ピコ秒
pt	ピコテスラ
(pu)	*P.U.
%	パーセント
dm2/s2	Rem(ヒト線量等量)=10 ⁻² meter ² /second ² =decimeter ² /second ² 1 ラドのX線またはガンマ線と等価な電離放射線の線量 [Dorland 医学辞 典から]
sec	角度の秒
sie	ジーメンス(電気的なコンダクタンス)
sv	シーベルト
m2/s	平方メートル/秒
cm2/s	平方センチメートル/秒
T	テスラ(磁束密度)
(td_u)	トッド・単位
V	ボルト(電位差)
l	ボリュウム部分
Wb	ウェーバー(磁束)

*: 星印のついている項目は純粋のISOではないが矛盾しない。
*: 単位へのこのアプローチをIUPACは推奨していない。我々は単に下位互換性のためここに残した。

RXE-25 Give Strength 与薬力価 (NM) 01126

定義: RXE-2-与薬コードが力価を指定しない時に使用する。これはRXE-26-与薬力価単位と結合して使用される力価の数値部分である。

RXE-26 Give Strength Units 与薬力価単位 (CWE) 01127

定義: RXE-2-与薬コードが力価を指定しない時に使用する。これは力価の単位で、RXE-25-与薬力価と結合して使用される。

注: これらのユニットは " 合成数量 " でありうる。つまり、単位は、時間の1単位当たり数量を表現する。例えば、マイクログラム毎時(ug/h)は受理可能な値である。これらの合成単位はISO+テーブルに含まれている。

RXE-27 Give Indication 与薬指示 (CWE) 01128

定義: このフィールドは、薬/治療が処方された条件か問題を示す。複合指示が適切であれば、繰り返してもよい。

RXE-28 Dispense Package Size 調剤パッケージサイズ (NM) 01220

定義：このフィールドは、調剤されるパッケージのサイズを含んでいる。単位は RXE-29-調剤パッケージサイズ単位で送信される。

RXE-29 Dispense Package Size Unit 調剤パッケージサイズの単位 (CWE) 01221

定義：このフィールドは、RXE-28-調剤パッケージサイズが称される単位を含んでいる。

RXE-30 Dispense Package Method 調剤パッケージ方法 (ID) 01222

定義：このフィールドは、治療を行う方法を含んでいる。有効な値は、HL7 表 0321 - 調剤方法を参照。

HL7表 0321 -Dispense Method 調剤方法

Value	Description	Comment
TR	Traditional 従来	
UD	Unit Dose ユニットドーズ	
F	Floor Stock フロアストック	
AD	Automatic Dispensing 自動調剤	

RXE-31 Supplementary Code 補足コード (CWE) 01476

定義：このフィールドは、薬剤に関係しているすべてのコードの識別を提供する。共通のコードは次のものを含んでいる：Generic Product Identifier(GPI)、Generic Code Number_Sequence Number(GCN_SEQNO)、National Drug Code(NDC)。

RXE-32 Original Order Date/Time 当初のオーダー日/時間 (TS) 01673

定義：このフィールドには補充 (refill) 認可が要請された時の、オリジナルオーダー (ORC-9) の日時が含まれている。これはオリジナルオーダー処理の ORC-9 の中に提示されている。

RXE-33 Give Drug Strength Volume 与薬力価量 (NM) 01674

定義：この数量フィールドは量の測定を定義するもので、その中には薬力価濃度が含まれている。例えば、アセタミノフェンの 120MG/5ML エリクシルの意味は、この薬の 120MG は 5ML の薬量の溶液に入っており、RXE-25, RXE-26, RXE-33 及び RXE-34 にコードで次のように表される。

RXE||||||||||||||||120|mg^^ISO||||||5|ml^^ISO ...<cr>

RXE-34 Give Drug Strength Volume Units 与薬力価量単位 (CWE) 01675

定義：このフィールドは RXE-33 与薬力価量に関連した量単位を提示する。RXE-33 の中の例を参照すること。

RXE-35 Controlled Substance Schedule 薬物コントロールスケジュール (CWE) 01676

定義：このフィールドは法律で使用量が規制されている薬物もしくは他の物質の分類を特定するものである。米国においては、このような法律としては連邦薬物規制法 the federal Controlled Substance Act (CSA) もしくは州の法律である State Uniform Controlled Substance がある。米国での合法の使用量については、使用者定義表 0477-薬物コントロールの日程を参照のこと。他の各国も独自にこの表のような日程を作るべきである。行政管轄体によっては、特定の分類の薬物のコントロールリストを追加する場合もあり、日程も追加されるので、使用者定義表 0477 薬物コントロールの日程は使用者が定義するものである。

使用者定義表 0477 – Controlled Substance Schedule* 薬物コントロールの日程

Value	Description	Comment
I	スケジュール I	濫用となる危険性が高い薬物、および米国では現在医薬品として受け入れられていないもの、また医療監督の下においても使用の安全性が認められていない薬物を含む。
II	スケジュール II	米国で現在医薬品として使用が認められているが、濫用の危険性が高く、心理的、身体的に依存性が極めて高い薬物（薬品）を含む。

7. 関連セグメント詳細

Value	Description	Comment
III	スケジュール III	スケジュール I と II にリストされている薬物よりも濫用の危険性が低いもの。CS III の薬品は現在米国で医薬品として使用が認められている。
IV	スケジュール IV	スケジュール III にリストされている薬物よりも濫用の危険性が低いもの。CS IV の薬品は現在米国で医薬品として使用が認められている。
V	スケジュール V	濫用の危険性が低く、リスト IV のものと比較して心理的、身体的な依存性が低い。米国で医薬品として使用が認められている。
VI	スケジュール VI	州により規定される。

*Pharmacy Law Digest July 1988

RXE-36 Formulary Status 処方集ステータス (ID) 01677

定義：このフィールドは薬剤がその地域の処方規定に準拠しているかどうかを特定するものである。有効な値は HL7 表 0478-規定のステータスを参照のこと。

HL7表 0478 –Formulary Status 規定のステータス

Value	Description	Comment
Y	薬剤が処方集の中に入っている。	
N	薬剤が処方集の中に入っていない。	
R	薬剤は処方集の中に入っているが、規制が適用される。	
G	薬剤は処方集の中に入っているが、ガイドラインが適用される。	

RXE-37 Pharmaceutical Substance Alternative 薬物代替え (CWE) 01678

定義：このフィールドは、処方された薬品の代替えとして処方集に載っている薬品を特定するものである。特定の医薬品が処方集の中に含まれていない場合、このフィールドは処方集に載っている治療的代替薬品を提示する。

RXE-38 Pharmacy of Most Recent Fill 最新の与薬の薬剤部 (CWE) 01679

定義：このフィールドは最も新しく薬剤を処方した薬剤部を特定するものである。

RXE-39 Initial Dispense Amount 最初の調剤量 (NM) 01680

定義：このフィールドは、最初の処方による調剤の量が補充薬 (Refill) に用いられた処方の量と異なる時に、最初の調剤量を特定するものである。処方者が新しい医薬品を処方した際、患者がその投与量に耐えられるかどうかを見極めたいと思うようなケースがその例である。処方者が当初の処方量を 30 錠とし、もし患者が耐えられるなら補充の際には 100 錠にすると明示するような場合である。このような場合 RXE-39 には 30 と記され、RXE-10 には 100 という数値が提示される。

もしこのフィールドに何も記されていない場合は、当初の調剤量は RXE-10 と同じになる。単位は RXE-11 に記されている通りである。

RXE-40 Dispensing Pharmacy 調剤薬剤部 (CWE) 01681

定義：このフィールドは処方箋を調剤する薬剤部を特定するものである。

RXE-41 Dispensing Pharmacy Address 調剤薬剤部の住所 (XAD) 01682

定義：このフィールドは調剤薬剤部の住所を特定するものである。

RXE-42 Deliver-to Patient Location 患者への配達場所 (PL) 01683

Components: <Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^ <Person Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)> ^ <Location Description (ST)> ^ <Comprehensive Location Identifier (EI)> ^ <Assigning Authority for Location (HD)>

定義：このフィールドでは薬剤が患者に引き渡される場所が特定される。

【注射】本規約では、払い出し場所をセットする。

RXE-43 Deliver-to Address 配達先住所 (XAD) 01684

定義：このフィールドは処方薬剤が、郵送もしくは手渡しされるべき住所を特定するものである。

RXE-44 Pharmacy Order Type 薬剤オーダータイプ (ID) 01685

定義：薬剤オーダータイプは、オーダーが処理される経路を決定するために用いられる薬剤オーダーの一般的カテゴリーを定義するものである。有効な値についてはHL7表 0480 -薬剤オーダータイプを参照のこと。

このフィールドは関連するオーダーの処理そして/もしくは記録のために、グループ化する目的にも用いられて差し支えないものである。例えば、医療管理記録 Medication Administration Records (MARs) はしばしば大量の液剤、医薬品を、現場の手順に応じて少量の液剤とは異なる区分をする。

使用のルール：このフィールドはすべての薬剤処置が選択するものである。何も入っていない場合には、デフォルトの「M」が用いられる。

HL7表 0480 – Pharmacy Order Types 薬剤オーダータイプ

Value	Description	Comment
M	投薬	デフォルト値。錠剤、カプセル、粉末、その他の注射以外の/注入以外の製品を含むがこれらには限られない
S	IV 大量溶液	TPN, 混合薬剤、溶液、ドリップなどを含むがこれらに限られない。
O	医療のオーダーに応じて他の溶液	ピギーバック及び注射（入）器を含むがこれらに限られない。

7.12 RXR - Pharmacy/treatment route segment 投薬経路セグメント

薬剤/治療経路セグメントには、処方される経路、部位、投薬装置、投薬方法の任意な組み合わせが含まれる。どの経路を選ぶかは、薬剤/治療スタッフ及び看護スタッフのいずれか、またはその両方に任せられるが、その判断基準は、各スタッフの専門的判断か、医師の投薬指示に基づく。

RXR属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME	NOTE
1	250	CWE	R	R		00309	Route 経路	
2	250	CWE	O	O		00310	Site 部位	
3	250	CWE	O	O		00311	Administration Device 投薬装置	
4	250	CWE	O	O		00312	Administration Method 投薬方法	
5	250	CWE	O	O		01315	Routing Instruction 経路指示	
6	250	CWE	O	O		01670	Administration Site Modifier 投薬現場モディファイアー	

Optionality

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan (JAHIS仕様での取り扱い)

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used useally. use only on the site

Repetition

- N - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
(integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

RXRフィールド定義

RXR-1 Route 経路 (CWE) 00309

Components: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは投薬の経路である。

NDCから派生したコードのように、最新の“経路コード”は、部位を既に含んでいる。そのような場合、全コードは、CWEデータタイプの“ローカル定義コード”として、このフィールドに含むことができる。有効な値は、利用者定義表0162—投薬経路を参照のこと。

【注射】指示情報では、指示投与経路をセットする。

実施情報では、実施投与経路をセットする。

例：|IV^静脈内^HL70162|

利用者定義表 0162 -Route of Administration 投薬経路

Value	Description	Value	Description
AP	Apply Externally 外用	MM	Mucous Membrane 粘膜
B	Buccal 頬	NS	Nasal 鼻側
DT	Dental 歯	NG	Nasogastric 経口径内腔
EP	Epidural 硬膜外	NP	Nasal Prongs* 鼻のプラグ*
ET	Endotracheal Tube* 気管内チューブ*	NT	Nasotracheal Tube 鼻気管内チューブ
GTT	Gastrostomy Tube 消化器官	OP	Ophthalmic 眼
GU	GU Irrigant GU洗浄	OT	Otic 耳
IMR	Immerse (Soak) Body Part 浸	OTH	Other/Miscellaneous その他/さまざま

Value	Description	Value	Description
	透		ま
IA	Intra-arterial 動脈内	PF	Perfusion 灌流
IB	Intrabursal 滑液包内	PO	Oral 口
IC	Intracardiac 心臓内	PR	Rectal 直腸
ICV	Intracervical (uterus) 子宮	RM	Rebreather Mask* リブリーザーマスク*
ID	Intradermal 皮膚内	SD	Soaked Dressing 湿性包帯
IH	Inhalation 吸入	SC	Subcutaneous 皮下
IHA	Intrahepatic Artery 肝内動脈	SL	Sublingual 舌下
IM	Intramuscular 筋肉内	TP	Topical 局所
IN	Intranasal 鼻腔内	TRA	Tracheostomy* 気管切開*
IO	Intraocular 眼内	TD	Transdermal 経皮性
IP	Intraperitoneal 腹腔内	TL	Translingual 経舌
IS	Intrasynovial 滑液包内	UR	Urethral 尿道
IT	Intrathecal 鞘内	VG	Vaginal 膣
IU	Intrauterine 子宮内	VM	Ventimask 換気マスク
IV	Intravenous 静脈内	WND	Wound 創傷
MTH	Mouth/Throat 口/喉		

*主として呼吸器治療および麻酔に使用される。

RXR-2 Administrative Site 投薬部位 (CWE) 00310

Components: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、投薬経路の部位を含んでいる。このフィールドでコーディネートした後のコード表を使う場合は、このフィールドの意味を修正するために RXR-6 投薬サイト (RXR-6 Administration Site) が用いられることがある。

有効な値については HL7 表 0550—身体部位を参照のこと。後ろ向きの互換性については、HL7 表 0163—身体サイトも利用できる。その他の適切な外用のコードセットも利用できる。(例, SNOMED)

【注射】指示情報では、指示投与部位をセットする。

実施情報では、実施投与部位をセットする。

例：|ARM^腕^HL70550|

HL7表 0550—身体部位

Value	Description	Value	Description
ADB	Abdomen 腹部	ISH	Loop, Ischial 坐骨部
ACET	Acetabulum 臼蓋窩 (きゅうがい か)	LUMBA	Lumbar 腰部
ACHIL	Achilles アキレス腱	LMN	Lumen 内腔
ADE	Adenoids 咽頭扁桃腺	LUNG	Lung 肺
ADR	Adrenal 副腎	LN	Lymph Node リンパ節
AMN	Amniotic fluid 羊水	LNG	Lymph Node, Groin 鼠径リンパ節
AMS	Amniotic Sac 羊膜嚢	LYM	Lymphocytes リンパ球
ANAL	Anal 肛門部	MAC	Macrophages マクロファージ
ANKL	Ankle 足首	MALLE	Malleolus 踝 (くるぶし)
ANTEC	Antecubital 肘前 (ちゅうぜん)	MANDI	Mandible/Mandibular 下顎
ANTECF	Antecubital Fossa 肘前窩	MAR	Marrow 骨髄
ANTR	Antrum ほら (上顎ほら)	MAST	Mastoid 乳様突起
ANUS	Anus 肛門	MAXIL	Maxilla/Maxillary 上顎
AORTA	Aorta 大動脈	MAXS	Maxillary Sinus 上顎洞
AR	Aortic Rim 大動脈の縁	MEATU	Meatus 外耳
AV	Aortic Valve 大動脈弁	MEC	Meconium 胎便
APDX	Appendix 虫垂	MEDST	Mediastinum 縦隔
AREO	Areola 乳輪	MEDU	Medullary 髄様骨
ARM	Arm 腕	MOU	Membrane 皮膜

7. 関連セグメント詳細

Value	Description	Value	Description
ARTE	Artery 動脈	MPB	Meninges 髄膜
ASCIT	Ascites 腹水	METAC	Metacarpal 中手骨
ASCT	Ascitic Fluid 腹水	METAT	Metatarsal 中足骨
ATR	Atrium 心房	MILK	Milk, Breast 胸ミルク
AURI	Auricular 耳介	MITRL	Mitral Valve 僧帽弁
AXI	Axilla 脇のした	MOLAR	Molar 臼歯
BACK	Back 背中	MP	Mons Pubis 恥丘
BARTD	Bartholin Duct 大舌下腺管	MONSU	Mons Ureteris 尿管
BARTG	Bartholin Gland 大舌下腺	MONSV	Mons Veneris(Mons Pubis) 恥丘
BRTGF	Bartholin Gland Fluid 大舌下腺管液	MOUTH	Mouth 口
BPH	Basophils 好塩基球	MRSA2	Mrsa: メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
BID	Bile Duct 胆汁管	MYO	Myocardium 心筋
BIFL	Bile fluid 胆汁	NAIL	Nail 爪
BLAD	Bladder 膀胱	NAILB	Nail Bed 爪床
BLOOD	Blood 血液	NAILF	Nail, Finger 指爪
BLDA	Blood, Arterial 動脈血	NAILT	Nail, Toe 足指爪
BLDC	Blood, Capillary 毛細血管血	NARES	Nares 鼻孔
BLDV	Blood, Venous 静脈血	NASL	Nasal 鼻
CBLD	Blood, Cord 臍帯血	NSS	Nasal Septum 鼻中隔
BLD	Blood, Whole 全血	NLACR	Nasolacrimal 自選
BDY	Body, Whole 全身	NP	Nasopharyngeal 鼻咽頭部
BON	Bone 骨	NP	Nasopharynx 鼻咽頭
BMAR	Bone marrow 骨髓	NTRAC	Nasotracheal 鼻気管
BOWEL	Bowel 腸管	NAVEL	Navel へそ
BOWLA	Bowel, Large 大腸管	NECK	Neck 首
BOWSM	Bowel, Small 小腸管	NERVE	Nerve 神経
BRA	Brachial 上腕	NIPPL	Nipple 乳首
BRAIN	Brain 脳	NOSE	Nose 鼻
BCYS	Brain Cyst Fluid 脳嚢胞液	NOS	Nose (Nasal Passage) 鼻腔
BRST	Breast 胸部	NOSE	Nose(Outside) 外鼻
BRSTFL	Breast fluid 胸液	NOSTR	Nostril 鼻孔
BRO	Bronchial 気管支	OCCIP	Occipital 後頭
BROCH	Bronchiole/Bronchiolar 細気管支	OLECR	Olecranon 肘頭
BRONC	Bronchus/Bronchial 気管	OMEN	Omentum 網膜
BRV	Broviac カテーテル挿入口	ORBIT	Orbit/Orbital 眼窩
BUCCA	Buccal 頬側	ORO	Oropharynx 中咽頭
BURSA	Bursa 滑液嚢	OSCOX	Os coxa (pelvic girdle) 股関節
BURSF	Bursa Fluid 滑液	OVARY	Ovary 卵巣
BUTT	Buttocks 尻部	PALAT	Palate 口蓋
CALF	Calf ふくらはぎ	PLATH	Palate, Hard 硬口蓋
CANAL	Canal 管	PLATS	Palate, Soft 軟口蓋
CANLI	Canaliculis 小管	PALM	Palm 手のひら
CNL	Cannula カニューレ、套管	PANCR	Pancreas 膵臓
CANTH	Canthus 眼角	PAFL	Pancreatic Fluid 膵液
CDM	Cardiac Muscle 心筋	PAS	Parasternal 胸部傍
CARO	Carotid 頸動脈	PARAT	Paratracheal 気管傍
CARP	Carpal 腕骨	PARIE	Parietal 頭頂部
CAVIT	Cavity 窩洞	PARON	Paronychia 爪周囲
CHE	Cavity, Chest 胸洞	PAROT	Parotid 耳下
CECUM	Cecum/Cecal 盲腸	PAROT	Parotid Gland 耳下腺
CSF	Cerebral Spinal Fluid 脳髄液	PATEL	Patella 膝頭
CVX	Cervix 頸部	PELV	Pelvis 骨盤
CERVUT	Cervix/Uterus 子宮頸管	PENSH	Penile Shaft 陰茎皮
CHEEK	Cheek ほお	PENIS	Penis 陰茎
CHES	Chest 胸部	PANAL	Perianal/Perirectal 直腸部
CHEST	Chest Tube 胸管	PERI	Pericardial Fluid 直腸膿液

Value	Description	Value	Description
CHIN	Chin あご	PCARD	Pericardium 心膜部
CIRCU	Circumcision Site 陰核 (男)	PCLIT	Periclitoral クリトリス周囲
CLAVI	Clavicle/Clavicular 鎖骨	PERIH	Perihepatic 肝部
CLITO	Clitoral 陰核 (女)	PNEAL	Perineal 会陰周囲
CLIT	Clitoris クリトリス	PERIN	Perineal Abscess 会陰部膿瘍
COCCG	Coccygeal 尾骨	PNEPH	Perinephric 肝臓部
COCCY	Coccyx 尾骨 (総称)	PNM	Perineum 会陰
COLON	Colon 結腸	PORBI	Periorbital 眼窩部
COLOS	Colostomy 結腸瘻	PERRA	Perirectal 直腸部
COS	Colostomy Stoma 人工肛門	PERIS	Perisplenic 脾臓部
CDUCT	Common Duct 胆管	PER	Peritoneal 腹膜部
CONJ	Conjunctiva 結膜	PERT	Peritoneal Fluid 腹膜液
CORAL	Coral 水晶体	PERIT	Peritoneum 腹膜
COR	Cord 臍帯	PTONS	Peritonsillar 扁桃
CORD	Cord Blood 臍帯血	PERIU	Periurethral 尿道部
CORN	Cornea 角膜	PERIV	Perivesicular 肺胞
CRANE	Cranium, ethmoid 頭蓋篩骨	PHALA	Phalaryx 咽頭
CRANF	Cranium, frontal 頭蓋前額骨	PILO	Pilonidal 毛巣
CRANO	Cranium, occipital 頭蓋後頭	PINNA	Pinna 耳翼
CRANP	Cranium, parietal 頭蓋頭頂骨	PLC	Placenta 胎盤
CRANS	Cranium, sphenoid 頭蓋蝶形骨	PLACF	Placenta (Fetal Side) 胎児側胎盤
CRANT	Cranium, temporal 頭蓋側頭 (部)	PLACM	Placenta (Maternal Side) 母体側胎盤
CUBIT	Cubitus 肘	PLANT	Plantar 足裏
CUFF	Cuff 手	PLEUR	Pleura 胸膜
CULD	Cul De Sac 盲管	PLEU	Pleural Fluid 胸膜液
CULDO	Culdocentesis 後膣部	PLR	Pleural Fluid (Thoracentesis Fld) 胸膜液胸腔側
DELT	Deltoid 三角筋	POPLI	Popliteal 膝窩
DENTA	Dental 歯	PREAU	Preauricular 耳介前方
DEN	Dental Gingiva 歯肉	PRERE	Prerenal 腎前
DIAF	Dialysis Fluid 透析液	PRST	Prostate Gland 前立腺
DPH	Diaphragm 横隔膜	PROS	Prostatic Fluid 前立腺液
DIGIT	Digit 指	PUBIC	Pubic 恥骨
DISC	Disc 椎間板	PUL	Pulmonary Artery 肺動脈
DORS	Dorsum/Dorsal 舌背	RADI	Radial 橈骨部
DUFL	Duodenal Fluid 十二指腸液	RADIUS	Radius 橈骨
DUODE	Duodenum/Duodenal 十二指腸	RECTL	Rectal 直腸部
DUR	Dura 硬膜	RECTU	Rectum 直腸
EAR	Ear 耳	RBC	Red Blood Cells 赤血球細胞
EARBI	Ear bone, incus 耳骨砧骨	RENL	Renal 肝臓部
EARBM	Ear bone, malleus 耳骨槌骨	RNP	Renal Pelvis 腎盂
EARBS	Ear bone, stapes 耳骨鐙骨 (あぶみ)	RPERI	Retroperitoneal 腹膜後
EARLO	Ear Lobe 耳たぶ	RIB	Rib 肋骨
ELBOW	Elbow 肘の骨	SACRA	Sacral 仙椎
ELBOWJ	Elbow Joint 肘関節	SACRO	Sacrococcygeal 仙尾骨
ENDC	Endocardium 心内膜	SACIL	Sacroiliac 仙腸関節
EC	Endocervical 子宮頸管	SACRU	Sacrum 仙骨
EOLPH	Endophthalmitis 眼球内部	SALGL	Salivary Gland 唾液腺
ENDM	Endometrium 子宮内膜	SCALP	Scalp 頭皮
ET	Endotracheal 気管内	SCAPU	Scapula/Scapular 肩甲骨
EUR	Endourethral 尿道内	SCLER	Sclera 強膜
EOS	Eosinophils 好酸球	SCROT	Scrotum/Scrotal 陰囊
EPICA	Epicardial 噴門上部	SEMN	Semen 種子
EPICM	Epicardium 心外膜	SEM	Seminal Fluid 精液
EPD	Epididymis 精巣上体	SEPTU	Septum/Septal 隔膜
EPIDU	Epidural 硬膜外	SEROM	Seroma 血清腫
EPIGL	Epiglottis 上咽頭	SHIN	Shin 脛

7. 関連セグメント詳細

Value	Description	Value	Description
ESOPG	Esophageal 食道部	SHOLJ	Shoulder Joint 肩関節
ESO	Esophagus 食道	SHOL	Shoulder 肩
ETHMO	Ethmoid 篩骨	SIGMO	Sigmoid S字結腸
	External Jugular 外部咽喉部	SINUS	Sinus 副鼻腔
EYE	Eye 目	SKM	Skeletal Muscle 骨格筋
BROW	Eyebrow 眉	SKENE	Skene's Gland スキーン腺
EYELI	Eyelid 瞼	SKULL	Skull 頭
FACE	Face 顔面	INSTS	Intestine, Small 小腸
FBINC	Facial bone, inferior nasal concha 下鼻甲介	SOLE	Sole 足裏
FBLAC	Facial bone, lacrimal 涙壺	SPRM	Spermatozoa 精虫
FBMAX	Facial bone, maxilla 顎骨	SPHEN	Sphenoid 蝶形骨
FBNAS	Facial bone, nasal 鼻骨	SPCOR	Spinal Cord 脊髄
FBPAL	Facial bone, palatine 上顎	SPLN	Spleen 脾臓
FBVOM	Facial bone, vomer 鋤骨	STER	Sternum/Sternal 胸骨部
FBZYG	Facial bone, zygomatic 頬骨	STOM	Stoma 瘻孔
FALLT	Fallopian Tube 卵管	USTOM	Stoma, Urinary 泌尿器瘻孔
FEMOR	Femoral 大腿部	STOMA	Stomach 胃
FMH	Femoral Head 大腿頭部	STUMP	Stump 残根部
FEMUR	Femur 腿節	SCLV	Sub Clavian 鎖骨側
FET	Fetus 胎児	SDP	Subdiaphragmatic 骨幹部側
FIBU	Fibula 腓骨	SUB	Subdural 硬膜下
FING	Finger 指	SUBD	Subdural Fluid 硬膜下液
FINGN	Finger Nail 指の爪	SGF	Subgaleal Fluid 腱膜下液
FOL	Follicle リンパ小節	SUBM	Submandibular 顎下腺
FOOT	Foot 足	SUBX	Submaxillary 顎下腺
FOREA	Forearm 前腕	SUBME	Submental 亜基節
FOREH	Forehead 前頭部	SUBPH	Subphrenic 横隔膜下
FORES	Foreskin 包皮	SPX	Supra Cervical 寛骨窩
FOURC	Fourchette 陰唇小帯	SCLAV	Supraclavicle/Supraclavicular 寛骨窩
GB	Gall Bladder 胆嚢	SUPRA	Suprapubic 恥骨上膀胱
GEN	Genital 性器	SUPB	Suprapubic Specimen 恥骨上膀胱検体
	GVU Genital - Vulva 陰門	SWT	Sweat 汗
	GENC Genital Cervix 子宮頸管	SWTG	Sweat Gland 汗腺
	GL Genital Lesion 性器外傷	SYNOL	Synovial 滑液囊
	GENL Genital Lochia 悪露	SYN	Synovial Fluid 滑液囊液
	GLAND Gland 皮膚	SYNOV	Synovium 滑膜
	GLANS Glans 亀頭	TARS	Tarsal 足根部
	GLUTE Gluteal 臀部	TDUCT	Tear Duct 涙管
	GLUT Gluteus 臀筋	TEAR	Tears 涙
	GLUTM Gluteus Medius 中殿筋	TEMPL	Temple こめかみ
	GROIN Groin 鼠径	TEMPO	Temporal 側頭部
	GUM Gum 歯茎	TML	Temporal Lobe 側頭葉
	HAR Hair 毛髪	TESTI	Testicle(Testis) 精巣
	HAL Hallux 第一趾	THIGH	Thigh 太腿
	HAND Hand 手	THORA	Thoracentesis 胸腔
	HEAD Head 頭	THORA	Thorax/Thoracic 胸郭
	HART Heart 心臓	THR	Throat 喉、咽喉、気管、食道
	HV Heart Valve 心臓弁	THUMB	Thumb 親指
	HVB Heart Valve, Bicuspid 心臓二尖弁	TNL	Thumbnail 親指の爪
	HVT Heart Valve, Tricuspid 心臓三尖弁	THM	Thymus 胸腺
	HEEL Heel かかと	THYRD	Thyroid 甲状腺
	HEM Hemorrhoid 痔核	TIBIA	Tibia 脛骨、脛節
	HIP Hip 腰	TOE	Toe つま先
	HIPJ Hip Joint 股関節	TOEN	Toe Nail つま先の爪
	HUMER Humerus 上腕	TONG	Tongue 舌
	HYMEN Hymen 処女膜	TONS	Tonsil 扁桃腺

Value	Description	Value	Description
ILC	Ileal Conduit 回腸導管	TOOTH	Tooth 歯
ILE	Ileal Loop 回腸脈	TSK	Tooth Socket 歯槽
ILEOS	Ileostomy 回腸造瘻	TRCHE	Trachea/Tracheal 気管
ILEUM	Ileum 回腸	TBRON	Transbronchial 気管支
ILIAC	Iliac 腸骨動脈	TCN	Transcarina Asp 気管竜骨
ILCR	Iliac Crest 腸骨稜	ULNA	Ulna/Ulnar 尺骨
ILCON	Ilical Conduit 腸骨導管	UMB	Umbilical Blood 臍帯血
INGUI	Inguinal 鼠径管	UMBL	Umbilicus 臍孔
JUGI	Jugular, Internal 頸部内部	UMBL	Umbilicus/Umbilical 臍帯
INT	Intestine 腸	URET	Ureter 尿管
ICX	Intracervical 子宮頸管	URTH	Urethra 尿道
INASA	Intranasal 鼻腔	UTERI	Uterine 子宮
INTRU	Intrauterine 子宮内	SAC	Uterine Cul/De/Sac 子宮盲管
INTRO	Introitus 膣口	UTER	Uterus 母胎
ISCHI	Ischium 坐骨	VAGIN	Vagina/Vaginal 膣
JAW	Jaw 顎	VCUFF	Vaginal Cuff 膣前庭
KIDN	Kidney 腎臓	VGVL	Vaginal Vault 子宮頸部
KNEE	Knee 膝	VAL	Valve 弁
KNEEF	Knee Fluid 膝液	VAS	Vas Deferens 輸精管
KNEEJ	Knee Joint 膝関節	VASTL	Vastus Lateralis 中間横筋
LABIA	Labia 陰唇	VAULT	Vault 子宮頸管
LABMA	Labia Majora 小陰唇	VEIN	Vein 血管
LABMI	Labia Minora 大陰唇	VENTG	Ventragluteal 腹部臀部
LACRI	Lacrimal 涙壺	VCSF	Ventricular CSF 脳室脊髄駅
LAM	Lamella 骨層板	VERMI	Vermis Cerebelli 小脳虫部
INSTL	Intestine, Large 大腸	VERTC	Vertebra, cervical 脊椎 (頸部)
LARYN	Larynx 咽頭	VERTL	Vertebra, lumbar 脊椎 (腰)
LEG	Leg 脚部	VERTT	Vertebra, thoracic 脊椎 (胸部)
LENS	Lens 眼球のレンズ	VESI	Vesicle 小胞
WBC	Leukocytes 白血球	VESCL	Vesicular 小胞部
LING	Lingual 舌	VESFLD	Vesicular Fluid 小囊液
LINGU	Lingula 小舌	VESTI	Vestibule(Genital) 性器前庭
LIP	Lip 唇	VITR	Vitreous Fluid ガラス帯液
STOOLL	Liquid Stool 大便	VOC	Vocal Cord 声帯
LIVER	Liver 肝臓	VULVA	Vulva 陰門
LOBE	Lobe 耳たぶ	WRIST	Wrist 手首
LOCH	Lochia 悪露		

HL7表 0163 -適用部位

Value	Description	Value	Description
BE	Bilateral Ears 両耳	LVL	Left Vastus Lateralis 左外側広筋
OU	Bilateral Eyes 両眼	NB	Nebulized 噴霧器
BN	Bilateral Nares 両方の鼻孔	PA	Perianal 肛門周辺
BU	Buttock 尻	PERIN	Perineal 会陰
CT	Chest Tube 胸チューブ	RA	Right Arm 右腕
LA	Left Arm 左腕	RAC	Right Anterior Chest 右前部の胸
LAC	Left Anterior Chest 左全部の胸	RACF	Right Antecubital Fossa 右前腕前側の窓
LACF	Left Antecubital Fossa 左前腕前側の窓	RD	Right Deltoid 右三角筋
LD	Left Deltoid 左三角筋	RE	Right Ear 右耳
LE	Left Ear 左耳	REJ	Right External Jugular 右外部頸静脈
LEJ	Left External Jugular 左外部頸静脈	OD	Right Eye 右目
OS	Left Eye 左目	RF	Right Foot 右脚
LF	Left Foot 左脚	RG	Right Gluteus Medius 右中臀筋
LG	Left Gluteus Medius 左中臀筋	RH	Right Hand 右手

7. 関連セグメント詳細

Value	Description	Value	Description
LH	Left Hand 左手	RIJ	Right Internal Jugular 右内部頸静脈
LIJ	Left Internal Jugular 左内部頸静脈	RLAQ	Rt Lower Abd Quadrant 右下腹部
LLAQ	Left Lower Abd Quadrant 左下腹部	RLFA	Right Lower Forearm 右下部の前腕
LLFA	Left Lower Forearm 左下部の前腕	RMFA	Right Mid Forearm 右中央の前腕
LMFA	Left Mid Forearm 左中央の前腕	RN	Right Naris 右の鼻孔
LN	Left Naris 左の鼻孔	RPC	Right Posterior Chest 右後部の胸
LPC	Left Posterior Chest 左後部の胸	RSC	Right Subclavian 右の鎖骨下部
LSC	Left Subclavian 左鎖骨の下部	RT	Right Thigh 右腿
LT	Left Thigh 左腿	RUA	Right Upper Arm 右上腕
LUA	Left Upper Arm 左上腕	RUAQ	Right Upper Abd Quadrant 右上腹部
LUAQ	Left Upper Abd Quadrant 左上腹部	RUFA	Right Upper Forearm 右上部前腕
LUFA	Left Upper Forearm 左上部の前腕	RVL	Right Vastus Lateralis 右外側広筋
LVG	Left Ventragluteal 左腹側臀部	RVG	Right Ventragluteal 右腹側臀部

RXR-3 Administrative Device 投薬装置 (CWE) 00311

Components: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは投薬または他の治療の一助に使用される機械装置を含んでいる。よくある例としては、各種点滴セットがある。有効な値については、使用者定義表0164－投薬装置を参照。

【注射】 指示情報では、指示投与装置をセットする。
実施情報では、実施投与装置をセットする。

例：|AP^アプリーター^HL70164|

使用者定義表 0164 -Administration Device 投薬装置

Value	Description	Value	Description
AP	Applicator アプリーター	IVS	IV Soluset 点滴溶剤セット
BT	Buretrol ビューレトロール	MI	Metered Inhaler メーター付吸入器
HL	Heparin Lock ヘパリン固定具	NEB	Nebulizer 噴霧器
IPPB	IPPB	PCA	PCA Pump P C A ポンプ
IVP	IV Pump 点滴ポンプ		

RXR-4 Administrative Method 投薬方法 (CWE) 00312

Components: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：投薬方法の指定により、患者への投薬や治療に必要な特定の方法を識別する。有効な値については、使用者定義表0165－投薬方法を参照。

【注射】 指示情報では、指示手技をセットする。実施情報では、実施手技をセットする。有効な値については、JHSI表 0003－Precise Continuation Drip ID 精密持続点滴も参照する。その際のコーディングシステム名は、99I03を用いる。

例：|IVP^IV プッシュ^HL70165|

使用者定義表 0165 -Administration Method 投薬方法

Value	Description	Value	Description
CH	Chew 咀嚼	NB	Nebulized 噴霧装置適用
DI	Dissolve 溶解	PT	Pain 痛み
DU	Dust 掃除	PF	Perfuse 灌流
IF	Infiltrate 浸透	SH	Shampoo 洗髪
IS	Insert 挿入	SO	Soak 浸透
IR	Irrigate 洗浄	WA	Wash 洗浄
IVPB	IV Piggyback I V ビギーバック	WI	Wipe 拭き取り
IVP	IV Push I V プッシュ		

RXR-5 Routing Instruction 経路指示 (CWE) 01315

定義：このフィールドは、特に1つを越える投薬経路が可能な時に、投薬経路についての指示を提供する。典型的な場合は、1ラインを越えるIVラインが注入用の可能な経路の時、どのIVラインを使用しなければならないかを指定する。

RXR-6 Administration Site Modifier 投与サイトモディファイアー (CWE) 01315

定義：このフィールドには、RXR-2投与サイトの意味を修正するモディファイアーが含まれている。

このフィールドに使われているコード表はRXR-2投与サイトに使われているコード表に依拠する。もしRXR-2がHL7表0550—身体部位を用いる場合にはこのフィールドは、HL7表0495—身体部位モディファイアー (HL7 V2.5の4.23.4参照) からの価のみを入れることが出来る。もし、RXR-2がHL7表0163—身体サイトを用いる場合は、RXR-6には何も入れてはならない。その他のコードセットの場合 (例、RXR-2の中のSNOMED)、RXR-6にはモディファイアーがそのコードセットの中に定義されているか、もしくは関連がある場合にのみ入れられ得る。

条件原則：このフィールドは、RXR-2投与サイトにコードが入っている場合にのみ使われる事が出来る。このフィールドは、もしRXR-2にコードが入っているならば必要とされない。

7.13 RXC - Pharmacy/Treatment Component Segment 薬剤/処置 成分オーダセグメント

RXO セグメントによって薬剤あるいは処置が複合薬剤か点滴溶剤であり、さらに成分（基本薬剤および全ての添加物）を指定する OBR-4 汎用サービス ID の、コード化された値がない場合は、その成分(基本薬剤および添加剤)は 2 つ以上の RXC セグメントによって指定される。RXC レベルでの代替品についての薬剤もしくは処置アプリケーションの方針は、RXO レベルと同一である。

RXC 属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ITEM #	ELEMENT NAME	NOTE
1	1	ID	R	R		0166	00313	RX成分タイプ	
2	250	CWE	R	R			00314	成分コード	
3	20	NM	R	R			00315	成分量	
4	250	CWE	R	R			00316	成分単位	
5	20	NM	O	O			01124	成分力価	
6	250	CWE	O	O			01125	成分力価単位	
7	250	CWE	O	O	Y		01476	補足コード	
8	5	NM	O	O			01671	成分薬力価量	
9	250	CWE	O	O			01672	成分薬力価量単位	

Optionality

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan (JAHIS仕様での取り扱い)

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition

- N - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times (integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

RXCフィールド定義

RXC-1 RX Component Type RX成分タイプ (ID) 00313

定義：このフィールドの値は次のとおりである。

HL7 表 0166 – RX Component Type RX 成分タイプ

Value	Description	Comment
B	基本薬剤 (Base)	
A	添加剤 (Additive)	

点滴以外の場合でも、“B”値が適用できる。例えば、皮膚軟膏が調合されている場合、“B”項目は標準軟膏を表し、他の成分が混合される。

“B”セグメントで指定された“基本薬剤”の量は、“A”成分を混合した量として定義される。したがって1グループとしてのRXCセグメントにより、（基本薬剤セグメントで定義した）特定量の“処方”を定義する。RXOに定義された与薬量は、この基本薬剤量に対応する必要はない。例えば、RXCセグメントは1グラムの特定抗生物質とともに標準タイプの食塩水1リットルの処方を指定する一方、与薬量(RXOからの)では、点滴溶剤を24時間ごとに2リットル投薬するように指定できる。

各々の“A”セグメントで指定された量は、RXCセグメントで指定された基本薬剤量に加えられる数量として定義される。

“基本薬剤”成分が存在する場合、それらは最初に送信されるべきである。最初に送信される“基本薬剤”成分は、他の“基本薬剤”と区別が必要な場合、“第一基本薬剤”として考慮されるべ

きである。同様に、最初に送信される“添加剤”は、他の“添加剤”と区別が必要な場合、“第一添加剤”として考慮されるべきである。

例：|B|

RXC-2 Component Code 成分コード (CWE) 00314

Components: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドは OBR-4-汎用サービス ID と同等である。それは、与薬および調剤コードと同じ方法で基本薬剤または成分を定義する。与薬および調剤コードと同様、この中に記述できるのは、テキストのみ、コードのみ、テキスト+コードあるいはテキスト+コード+単位(暗示または明示)のいずれかである。与薬および調剤コードと同様に、RXC-4-成分単位が存在する場合、コードによって意味された単位を無視する。もしテキストのみが存在する場合、薬剤または処置アプリケーションは、薬や処置を手動で確認するか、成分の再入力を行わなければならない。

【注射】本規約では、標準マスタとしては、MEDIS-DC の標準医薬品マスタを使用することが望ましい。この場合、HOT コードを使用し、コーディングシステム名には「HOTnn※」を格納する。※：nn はコード体系を表す。

例：|620007329^ソリター T 3号輸液 5 0 0 m L ^HOT9|

RXC-3 Component Amount 分量 (NM) 00315

定義：このフィールドは、指定された量の基本薬剤へ加えられる成分の量を示す。

【注射】本規約では、該当薬剤の投与予定量とする。

例：|1|

RXC-4 Component Units 成分単位 (CWE) 00316

Components: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドは、分量のための単位を示す。存在する場合、RXC-2-成分コードによって意味された単位を無視する。これは、加えられている成分の実際量を反映する単純単位でなければならない。それは複合単位を含まない。

【注射】本規約では、指示薬剤分量で使用する単位とする。

表 7.13.1 単位略号 (MERIT-9)

値	内容
TAB	錠
CAP	カプセル
G	グラム
MG	ミリグラム
MCG	マイクログラム
L	リットル
ML	ミリリットル
UNT	単位
AMP	管、アンプル
BAG	袋
BTL	瓶
HON	本
KO	個
PCK	包
SHT	枚
VIL	バイアル

第三成分 (name of coding system) には、'MR9P' を設定する。

例：|HON^本^MR9P|

RXC-5 Component Strength 成分力価 (NM) 01124

定義：RXC-2-成分コードが力価を指定しない場合に使用する。これは力価の数値部分であり、RXC-6 成分力価単位と結合して使用される。

7. 関連セグメント詳細

RXC-6 Component Strength Units 成分力価単位 (CWE) 01125

定義：RXC-2-成分コードが力価を指定しない場合に使用する。これは力価の単位であり、RXC-5-成分力価と結合して使用される。

注：これらの単位は "複合量" でありうる。つまり、単位は、単位時間当たり量を表現することがある。例えばマイクログラム毎時($\mu\text{g/h}$)は許容される値である。これらの複合単位はISO+テーブルに含まれている。ISO+単位の十分な定義に関しては、7章を参照すること。

RXC-7 Supplementary Code 補足コード (CWE) 01476

Components: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

このフィールドは、製薬あるいは他の治療物質に関係しているすべてのコードの識別を提供する。共通のコードは次のものを含んでいる： Generic Product Identifier (GPI)、Generic Code Number_Sequence Number (GCN_SEQNO)、National Drug Code (NDC)。

【注射】本規約では、麻薬薬剤、抗がん剤、血液製剤などの特殊薬剤に関する区分および投与予定の薬剤に関するコメントとする。詳細は、「5.5 HL7 定義以外の表について」を参照。

RXC-8 Component Drug Strength Volume 成分薬力価量 (NM) 01671

定義：この数量フィールドはその薬に入っている薬力価を数量で定義する。例えば、アセタミノフェン 120MG/5 ML エリクシルは、120MG の薬が容量にして5の溶液に入っている事を意味し、RXC-5, RXC-6, RXC-8 及び RXC-9 において次のようにコード化される。

RXC-9 Component Drug Strength Volume Units 成分薬力価単位 (CWE) 01672

定義：このフィールドはRXC-8 成分薬力価量に関係する容積単位を示す。RXC-8 の例を参照のこと。

7.14 RXA - Pharmacy/Treatment Administration Segment 薬剤／処置 投薬セグメント

ORC セグメントは実施者オーダ番号およびオーダコントロールコード RE でなければならない。サイト特定のように、受信アプリケーションがそれらのデータのうちの何かを必要とする場合、RXO および関連する RXC および(または)RXE(および関連する RXC)が存在してもよい。RXA は投薬データを伝達する。

RXA 属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ITEM #	ELEMENT NAME	NOTE
1	4	NM	R	R			00342	与薬サブ ID カウンター	
2	4	NM	R	R			00344	投薬サブ ID カウンター	
3	26	TS	R	R			00345	投薬開始日時	
4	26	TS	R	R			00346	投薬終了日時	
5	250	CWE	R	R		0292	00347	投薬コード	
6	20	NM	R	R			00348	投薬量	
7	250	CWE	C	C			00349	投薬単位	
8	250	CWE	O	O			00350	投薬剤形	
9	250	CWE	O	O	Y		00351	投薬注記	
10	250	XCN	O	O	Y		00352	投薬者	
11	200	LA2	C	C			00353	投薬場所	
12	20	ST	C	C			00354	投薬あたりの時間	
13	20	NM	O	O			01134	投薬力価	
14	250	CWE	O	O			01135	投薬力価単位	
15	20	ST	O	O	Y		01129	薬剤ロット番号	
16	26	TS	O	O	Y		01130	薬剤有効期限	
17	250	CWE	O	O	Y	0227	01131	薬剤製造者名	
18	250	CWE	O	O	Y		01136	薬剤/治療拒否理由	
19	250	CWE	O	O	Y		01123	指示	
20	2	ID	O	O		0322	01223	完了状態	
21	2	ID	O	O		0323	01224	アクションコード_RXA	
22	26	TS	O	O			01225	システム入力日時	
23	5	NM	O	O			01696	投薬力価量	
24	250	CWE	O	O			01697	投薬力価量単位	
25	60	CWE	O	O			01698	投薬バーコード識別機能	
26	1	ID	O	O		0480	01699	薬剤オーダタイプ	

Optionality

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan (JAHIS仕様での取り扱い)

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition

- N - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times (integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

RXA フィールド定義**RXA-1 Give Sub-ID Counter 与薬サブIDカウンター (NM) 00342**

定義：その対応する RXG セグメントにこの RXA セグメントを対応づける場合このフィールドを使用する。2つのアプリケーションが RXG と RXA セグメントを対応づけしていない場合、このフィールドの値はゼロ(0)である。

例：|0|

RXA-2 Administration Sub-ID Counter 投薬サブIDカウンター (NM) 00344

定義：その薬物治療/処置がはじめてこのオーダのために実施される時に、このフィールドは1で始まる。個々の薬物治療/処置の追加の実施により1ずつ増加する。

注:点滴の投与速度の変更を記録する場合のように、1つを越えるRXAセグメントを単一のRXGセグメントに対応づけることができる。

例：|1|

RXA-3 Date/Time Start of Administration 投薬開始日時 (TS) 00345

Components: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：オーダが連続的な投薬(点滴のように)に対してあり、速度が開始後のある時点に変更される場合、RAS メッセージの変更を記録するために出すことができる。そのような RAS メッセージについては、このフィールドは、RXA-12-投薬あたりの時間に記録された新しい値に速度が変更された時に記録する。

【注射】本規約では、薬剤単位の1回ごとの実施開始日時とする。

例：|20090701080521|

RXA-4 Date/Time End of Administration (If Applies) 投薬終了日時(当てはまる場合) (TS) 00346

Components: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：NULL の場合、RXA-3-投薬開始日時の日時と仮定される。

【注射】本規約では、薬剤単位の1回ごとの実施終了日時とする。

例：|20090701130543|

RXA-5 Administered Code 投薬コード (CWE) 00347

Components: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドは、実施された薬剤/処置の識別子を含んでいる。それは機能的には OBR-4-汎用サービス ID と同等である。投薬された薬剤がワクチンである場合、CVX コードがこのフィールドをコード化するために使用されるかもしれない(HL7 表 0292-投薬されたワクチン-を参照)。

【注射】本規約では、標準マスタとしては、MEDIS-DC の標準医薬品マスタを使用することが望ましい。この場合、HOT コードを使用し、コーディングシステム名には「HOTnn※」を格納する。※：nn はコード体系を表す。

例：|620002559^アドナ注（静脈用）50mg^HOT9|

RXA-6 Administered Amount 投薬量 (NM) 00348

定義：このフィールドは、投薬された量を含んでいる。

例：|1|

RXA-7 Administered units 投薬単位 (CWE) 00349

Components: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：投薬された投与量コードが単位を意味しない場合それが必要とされるので、このフィールドは条件付きである。このフィールドは、投与された薬剤の実際の数量を反映した、単純な単位でなければならない。それは合成単位を含んでいない。

【注射】本規約では、取りうる値は下表に示すとおりとする。

表 7.14.1 単位略号 (MERIT-9)

値	内容
TAB	錠
CAP	カプセル

値	内容
G	グラム
MG	ミリグラム
MCG	マイクログラム
L	リットル
ML	ミリリットル
UNT	単位
AMP	管、アンプル
BAG	袋
BTL	瓶
HON	本
KO	個
PCK	包
SHT	枚
VIL	バイアル

第三成分 (name of coding system) には、'MR9P' を設定する。

例：|AMP^アンプル^MR9P|

RXA-8 Administered Dosage Form 投薬剤形 (CWE) 00350

定義：剤形は、薬物治療/処置が調剤のために集められる形態を示す。例えば錠剤、カプセル、坐薬である。ある場合には、この情報が RXA-5-投薬コードにおける調剤/与薬コードによって意味される。投薬コードが剤形を指定しない場合、このフィールドを使用すること。

【注射】本規約では、取りうる値は下表に示すとおりとする。

表 7.14.2 剤形略号 (MERIT-9)

値	内容
TAB	錠剤
CAP	カプセル剤
PWD	散剤、ドライシロップ剤
SYR	シロップ剤
SUP	坐剤
LQD	液剤
OIT	軟膏、ゲル
CRM	クリーム
TPE	テープ、貼付剤
INJ	注射剤

第三成分 (name of coding system) には、'MR9P' を設定する。

RXA-9 Administration Notes 投薬注記 (CWE) 00351

Components: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドは、薬物治療/治療を実施する供給者からのメモを含んでいる。もしコード化されれば、ユーザに定義された表が要求される。フリーテキストの場合(例えば通常の点滴、混合薬または軟膏)について記述して)第1成分に NULL を置き、第2成分にテキストを置く。

【注射】本規約では、投薬実施における用法全体に関するコメントとする。

例：|^左手に実施^99IC2|

RXA-10 Administering Provider 投薬者 (XCN) 00352

Components: <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

7. 関連セグメント詳細

Subcomponents for Family Name (FN): <Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

定義：このフィールドは、調合薬/処置を実施する人の供給者 ID を含んでいる。

【注射】本規約では、注射実施の担当者とする。

例：|20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^|

RXA-11 Administered-at Location 投薬場所 (CM) 00353

Components: <Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^ <Patient Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)> ^ <Street Address (ST)> ^ <Other Designation (ST)> ^ <City (ST)> ^ <State or Province (ST)> ^ <Zip or Postal Code (ST)> ^ <Country (ID)> ^ <Address Type (ID)> ^ <Other Geographic Designation (ST)>

定義：第 1 成分は、薬または処置が実施された(適用可能な場合)入院患者か外来患者のロケーションを含む。デフォルト値(NULL)は患者の現在の患者登録場所である。施設特定の表。最初の 8 つの成分は、PV1-3-患者の割り当てられた所在の最初の 8 つの成分と同じ形式を持っている。最終の 8 つの成分は、PV1-3-患者の割り当てられた所在の第 9 成分を置き換え、十分なアドレス明細を表す。

【注射】本規約では、注射実施の場所とする。

例：|09A^021^4^^^N|

RXA-12 Administered Per (Time Unit) 時間当たりの投薬 (ST) 00354

定義：このフィールドは、RXA-6-投薬量および RXA-7-投薬単位の使用により計算されるようにこの薬物治療/処置が実施された速度を含んでいる。治療部門が、規定された速度(例えばある点滴)で連続的に投薬される場合それが必要とされるので、このフィールドは条件付きである。

【注射】本規約では、単位あたりの投与量及び実施投与速度に使用する単位とする。

例：|102ml/hr|||||||CP||20090701130613<CR>

RXA-13 Administered Strength 投薬力価 (NM) 01134

定義：RXA-5-投薬されたコードが力価を指定しない場合に使用する。これは RXA-14-投薬力価単位と結合して使用される力価の数値の部分である。

RXA-14 Administered Strength Units 投薬力価単位 (CWE) 01135

定義：RXA-5-投薬コードが力価を指定しない場合に使用する。これは力価の RXA-13-投薬力価と結合して使用される単位である。

注:これらのユニットは " 合成数量 " つまり、単位は、単位時間当たりの数量を表現するかもしれない。例えば、マイクログラム毎時(µg/h)は受理可能な値である。これらの合成単位はISO+テーブルに含まれている。

RXA-15 Substance Lot Number 薬剤ロット番号 (ST) 01129

定義：このフィールドは、投薬された薬剤のロット番号を含んでいる。

注:ロット番号は、薬剤を保持するコンテナに付けられたラベル上、およびコンテナを収容するパッケージ上に印刷された番号である。薬剤が例えばワクチンで、希釈剤が要求される場合、ロット番号は希釈剤のバイアルに表示されることがある。しかしながら、希釈剤に関連したいかなるそのような確認者も興味のある確認者ではない。だからといって薬剤ロット番号が希釈剤に報告されるべきであるわけではない。

RXA-16 Substance Expiration Date 薬剤有効期限 (TS) 01130

定義：このフィールドは、投薬された薬剤の有効期限を含んでいる。

注:ワクチン有効期限は必ずしも " 日 " 成分を持っているとは限らない。したがって、そのような日付はYYYYMMとして送信されるかもしれない。

RXA-17 Substance Manufacturer Name 薬剤製造者名 (CWE) 01131

定義：このフィールドは、投薬された薬剤のメーカーを含む。

注:ワクチンについては、コード化システムMVXがこのフィールドをコード化するために使用されるかもしれない。薬剤のメーカーが、RXA-5-投薬コードの中で使用されるコードによって識別されなければ、このフィールドが使用されるかもしれない。

RXA-18 Substance/Treatment Refusal Reason 薬剤/処置 拒否理由 (CWE) 01136
 Components: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>
 定義：このフィールドは、患者が投薬/処置を拒絶した理由を含んでいる。このフィールドでのいかなるエントリーも、患者が薬剤をとらなかったことを示す。
 【注射】本規約では、進捗に関するコメントとする。
 例：|^容体急変のため倍の速度で実施^99IC8|

RXA-19 Indication 指示 (CWE) 01123
 Components: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>
 定義：このフィールドは、薬/処置が処方された条件または問題の識別子を含んでいる。複数の表示が適切である場合、繰り返してもよい。
 【注射】本規約では、実施投与速度に関するコメントとする。
 例：|^倍速で実施^99IC6|

RXA-20 Completion Status 完了状態 (ID) 01223
 定義：処置実施イベントのステータス。有効な値は HL7 表 0322 - 完了状態を参照のこと。
 【注射】本規約では、投与の進捗とする。

HL7 表 0322 – Completion Status 完了状態

Value	Description	Comment
CP	完了した	
RE	拒絶された	
NA	実施しなかった	
PA	部分的に実施した	

例：|CP|

RXA-21 Action Code – RXA アクションコード-RXA (ID) 01224
 定義：記録状態。正しくない患者情報を識別して送信された、予防接種情報を修正する方法が必要な場合、このフィールドの情報は、ワクチンメッセージ中の RXA の使用を可能にする。有効値は HL7 表 0323 - アクションコード を参照のこと。

HL7 表 0323 – Action Code アクションコード

Value	Description	Comment
A	追加	
D	削除	
U	更新	

RXA-22 System Entry Date/Time システム入力日時 (TS) 01225
 Components: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>
 定義：投薬情報がシステムに入力された日時。このフィールドは、一意な識別フィールドの提供により、治療投薬情報が不注意に複数回入力される場合に、事実を検知するために使用される。通常的环境下では、このフィールドは人によって入力されるよりも、むしろコンピューターシステムによって自動的に提供される。
 【注射】本規約では、実施情報がシステムに登録された日時とする。
 例：|20090701165043|

RXA-23 Administered Drug Strength Volume 投薬力価量 (NM) 01696
 定義：この数値フィールドは薬剤力価濃度の容積の測定を定義する。例えば、アセタミノフェン 120MG/5ML エリクシルの意味は 120MG の薬剤が 5ML の量の液剤に入っているということであり、RXA-13, RXA-14, RXA-23 及び RXA-24 において、次のようにコード化される。

RXA-24 Administered Drug Strength Volume Units 投薬力価量単位 (CWE) 01697
 定義：このフィールドは、RXA-23 投薬力価量に関連した分量単位を示す。RXA-23 の例を参照のこと。

RXA-25 Administered Barcode Identifier 投薬バーコード機能 (CWE) 01698
 定義：このフィールドには、与薬発生に対して薬剤システムが指定したバーコード番号が入っている。点滴静注オーダーに対しては、多くの薬剤システムでオーダーの袋/瓶を識別するバー

7. 関連セグメント詳細

コード番号を設けている。この番号は、事例を識別し、患者を特定し、薬の組み合わせ、日程を識別する機能をもつ。また単に薬の識別だけをする場合もある。バーコード番号の設置及び使用は応用次第で異なる。このフィールドの例は次のようなものである：バーコード番号は **9XXXXXXXX000** のようなものである。数字の '9' は常にこの位置にあり、**XXXXXXXX** は識別を可能にする 7 文字で、特別な識別数字を指定する場合も、患者の記録番号及びオーダー ID から取る場合もある。000 は 3 文字の点滴静注の瓶の番号である。このフィールドの最初の構成の最大の長さは 40 文字であり、現在用いられている、バーコードの最大限まで読み取れるようになっている。二番目の成分にはコード化される項目の記述が入っており、三番目の成分はバーコードのタイプを定義するものとなっている。

RXA-26 Pharmacy Order Type 薬剤オーダータイプ (ID) 01699

定義：薬剤オーダータイプフィールドは、オーダーが辿るであろう処理の経路を決定するために用いられる薬剤オーダーの一般的カテゴリーを定義するものである。有効な値については HL7 表 0480 薬剤オーダータイプを参照のこと。このフィールドはまた、処理そして/もしくは記録のために、関連のあるオーダーをグループ化するために用いられることもある。例えば、医薬品投薬記録 **Medication Administration Records (MARs)** はしばしば、大量の液剤、医薬品と少量の液剤とを個別の処理現場の必要に応じて異なるグループに分ける。使用のルール：このフィールドはすべての薬剤処理において選択できるものである。このフィールドに何も入っていない時は、デフォルトの「M」が想定される。

7.15 OBX - Observation/Result Segment 検査結果セグメント

OBXセグメントは単一検査あるいは部分検査を転送するのに使用される。それは分割不可能なレポートの最小単位に相当する。

【注射】本規約では、身長・体重・感染症・血型等の患者身体情報を部門システムに伝達する目的で主に使用する。

OBX属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME	NOTE
1	4	SI	O	O		00569	Set ID - Observational SimpleセットID	
2	2	ID	C	R		00570	Value Type 値型	
3	250	CWE	R	R		00571	Observation Identifier 検査項目	
4	20	ST	C	C		00572	Observation Sub-ID 検査副ID	
5	65536	*	C	C	Y	00573	Observation Value 検査値	
6	250	CWE	O	O		00574	Units 単位	
7	60	ST	O	O		00575	References Range 基準値範囲	
8	5	IS	O	O	Y	00576	Abnormal Flags 異常フラグ	
9	5	NM	O	O		00577	Probability 確率	
10	2	ID	O	O	Y	00578	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質	
11	1	ID	R	R		00579	Observ Result Status 検査結果状態	
12	26	TS	O	O		00580	Date Last Obs Normal Values 最終検査正常値日付	
13	20	ST	O	O		00581	User Defined Access Checks 使用者定義アクセス点検	
14	26	TS	O	O		00582	Date/Time of the Observation 検査日時	
15	250	CWE	O	O		00583	Producer's ID 実施者ID	
16	250	XCN	O	O	Y	00584	Responsible Observer 検査責任者	
17	250	CWE	O	O	Y	00936	Observation Method 検査方法	
18	22	EI	O	O	Y	01479	Equipment Instance Identifier 装置コード	
19	26	TS	O	O		01480	Date/Time of the Analysis 分析日付	

Optionality

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan (JAHIS仕様での取り扱い)

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition

- N - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times (integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

OBXフィールド定義

OBX-1 Set ID - Observation Simple セットID-単純検査 (SI) 00569

定義：同一のOBRセグメントに対し1から付番される通し番号。

OBX-2 Value Type 値型 (ID) 00570

定義：OBX内の検査結果値のフォーマット。値がCWEである場合、結果はコード化入力値でなければならない。値型がTXまたはFTである場合、結果はテキスト群である。値型の検査で採りうる値はHL7表0125-値型に列記される(5.4データ型を参照)。たとえば、PNは成分区切り文字により分離した6つの成分から成る。NMは有効な型であるが、通常数字として報告される検査では、結果の一部として非数値文字が報告されることがあるので(結果が測定器で計り

7. 関連セグメント詳細

きれないことを示すために>300を使う場合など)、文字列(ST)データ型を持つことがある。たとえば">300"では、">"は記号であり桁"300"は数値と考えられる。以下を除くすべてのHL7データ型が有効である。

CM: 特定のデータ型でないから。

CQ: OBX-5-検査値の単位は、OBX-6-単位に必ず明示的に指定されるから。

SIシーケンスID: HL7メッセージセグメント以外に適用されないから。

実際の検査値がOBXでは送られていないが、他のどこかに存在する場合、RP値(参照ポインタ)を使用しなければならない。たとえば、検査が画像(ドキュメント関連画像あるいは医学関連画像)から成る場合、画像そのものはOBXで送ることができない。その場合送信システムは、参照ポインタを送信するよう選択することができる。受信システム側は、ACR-NEMAなどの他の標準インターフェースにより、あるいは適切なデータベースサーバーにより実際の画像へアクセスする必要がある場合は、いつでもこの参照ポインタを使用することができる。

HL7表 0125 - Value type 値型

Value	Description
AD	Address 住所
CE	Coded Entry コード化値
CF	Coded Element With Formatted Values 書式付コード化値
CK	Composite ID With Check Digit 点検数字付き複合ID
CN	Composite ID And Name 複合IDと名前
CP	Composite Price 合成価格
CX	Extended Composite ID With Check Digit 検査数字を備えた拡張合成ID
DT	Date 日付
ED	Encapsulated Data カプセルに入れられたデータ
FT	Formatted Text (Display) 書式付テキスト (表示)
MO	Money 貨幣
NM	Numeric 数値
PN	Person Name 人名
RP	Reference Pointer 参照ポインタ
SN	Structured Numeric 構造化した数値
ST	String Data. 文字列データ
TM	Time 時間
TN	Telephone Number 電話番号
TS	Time Stamp (Date & Time) 時間スタンプ (日時)
TX	Text Data (Display) テキストデータ (表示)
XAD	Extended Address 拡張アドレス
XCN	Extended Composite Name And Number For Persons 人の拡張合成名前および番号
XON	Extended Composite Name And Number For Organizations 組織の拡張合成名前および番号
XPN	Extended Person Number 拡張人番号 (人名)
XTN	Extended Telecommunications Number 拡張遠隔通信番号

値型の構成成分については 6.4データ型を参照のこと

OBX-3 Observation Identifier 検査項目ID (CWE) 00571

Components: <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ID)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ID)> ^ <coding system version ID (ST)> ^ <alternate coding system version ID (ST)> ^ <original text (ST)>

定義: 検査項目を表す一意な識別子。検査結果コメントをセットする場合検査項目IDを接尾辞で修飾したコードを用いる。検査結果コメントの扱いを参照。

大半のシステムでは、識別子は受信システムが検査情報を処理するために、他の検査属性を列記した検査項目マスタテーブルを参照するために使用される。検査IDと検査項目マスタテーブルとの関係は、請求記録中の課金コードと課金マスタテーブルの関係に類似している。

OBX-4 Observation Sub-ID 検査サブID (ST) 00572

定義: 1つのOBRの下で編成された複数のOBXセグメントが同じ検査項目IDを持つ場合、それぞれのOBXセグメントを識別するのに使う。たとえば、胸部X線レポートには独立した3つの診断が含まれることがある。標準では、3つのOBXセグメント(1つの診断所見に1つのOBXセグメント)が必要である。これらのOBXセグメントの1番目のサブIDに1、2番目のサブIDに2、

および3番目のサブIDに3を入れることにより、HL7は、編集あるいは交換に際し各OBXセグメントを一意に識別することができる。

サブ識別子は、外科病理学などのレポートで関連成分をグループ化するのにも使われる。外科病理学レポートでは、1回の手術により得られた組織をすべて1つのレポートにまとめるといことは昔からよくある。胆嚢および虫垂の検査を記述した単一の外科病理学レポートを考えてみる。このレポートは概ね図7.15.1に示すように転送されるだろう。

図 7.15.1 Example of sub-identifier usage

```
OBR|1|||88304&SURG PATH REPORT...
OBX|1|CWE|88304&ANT|1|T57000^GALLBLADDER^SNM...
OBX|2|TX|88304&GDT|1|THIS IS A NORMAL GALLBLADDER...
OBX|3|TX|88304&MDT|1|MICROSCOPIC EXAM SHOWS HISTOLOGICALLY
NORMAL GALLBLADDER TISSUE...
OBX|4|CWE|88364&IMP|1|M-00100^NML^SNM...
OBX|5|CWE|88304&ANT|2|T66000^APPENDIX^SNM...
OBX|6|TX|88304&GDT|2|THIS IS A RED, INFLAMED, SWOLLEN, BOGGY
APPENDIX...
OBX|7|TX|88304&MDT|2|INFILTRATION WITH MANY PMN's - INDICATING
INFLAMATORY CHANGE...
OBX|8|CWE|88304&IMP|2|M-40000^INFLAMMATION NOS^SNM...
```

図7.15.1の例では、レポートの各成分に対して2つのセグメントがある(2つある組織のそれぞれに対して1つのセグメント)。このように、88304&ANTセグメントが2個存在する；88304&GDTセグメントが2個存在する。88304&MDTセグメントが2個存在する。胆嚢に適用されるセグメントはすべてサブ識別子として1を持つ。虫垂に適用されるセグメントはすべてサブ識別子「2」を持つ。

OBX-5 Observation Value 検査結果値 (*) 00573

定義：検査実施者により検査された検査結果値。検査結果値はこのセグメント中のOBX-2-値型で設定されるデータ型に応じて表記される。このフィールドはOBXセグメントの必須フィールドである。数値なのかあるいは短いテキストなのかどうかには拘らず、回答はASCII文字コードで記録されるものとする。

数値型の検査結果であっても比較演算子や接尾辞を持つ場合、値型が文字列STの場合と構造化数値SNの場合によって、検査結果値の表記が異なるので注意、例えば、ST型では100以上(>100)や2+であるが、SN型では>^100や^2+となる。可能な限りSN型を使用することを推奨する。

【注射】身長・体重・感染症・血液型情報の送信：

身長・体重・感染症・血液型などの患者身体情報を記述する場合、例えば以下のような表記を行う。

例：

```
OBX|1|ST|9M01100000000001^身長^JC10||164.0|cm||||F||20060125
OBX|2|ST|9M02100000000001^体重^JC10||58.0|kg||||F||20060210
OBX|3|ST|5H010000001810114^血液型-ABO式^JC10||AB||||F||20060125
OBX|4|ST|6B050000006474211^MRSA^JC10||+||||F||20060210
OBX|5|ST|5F015144002383111^HB^JC10||+||||F||20060210
OBX|6|ST|5F500143000000011^HIV^JC10||-||||F||20060210...
```

項目を特定するのに使用するコードとして、本規約ではJLAC10を推奨する。

OBX-6 Units 単位 (CWE) 00574

Components: <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ID)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ID)> ^ <coding system version ID (ST)> ^ <alternate coding system version ID (ST)> ^ <original text (ST)>

定義：単位のデータ型はCWEデータ型である。

OBX-7 References Range 基準値範囲 (ST) 00575

定義：検査で有毒物質の量を計測する場合、範囲の上限により毒性限界を表す。

OBX-8 Abnormal Flags 異常フラグ (IS) 00576

定義：結果の正常状態を示すテーブルルックアップ。所見（正常、異常）フラグに用いる。

7. 関連セグメント詳細

OBX-9 Probability 確率 (NM) 00577

定義：定性値を持つ結果の場合、結果が真である確率(結果が特定のコードとなる確率)。

OBX-10 Nature Of Abnormal Test 異常検査の特質 (ID) 00578

定義：判定の元になった集団を指示。

OBX-11 Observ Result Status 検査結果状態 (ID) 00579

定義：採りうるコードについては、HL7表 0085—検査結果状態—を参照。このフィールドは、1つの検査項目についての、現在の結果完了状態を反映する。

【注射】身長・体重・感染症・血液型などの患者身体情報を表現する場合には最終結果の情報という意味で、'F'を使用する。

HL7表 0085 - Observation Result Status Codes Interpretation 検査結果状態

Value	Description
C	Record coming over is a correction and thus replaces a final result 到着レコードは修正であり結果を書き換え
D	Deletes the OBX record OBXレコードを削除する
F	Final results; Can only be changed with a corrected result. 最終結果：修正結果でのみ変更可能
I	Specimen in lab; results pending 臨床検査室の検体；結果保留
N	Not asked; used to affirmatively document that the observation identified in the OBX was not sought when the universal service ID in OBR-4 implies that it would be sought.
O	Order detail description only (no result) 依頼詳細記述 (結果なし)
P	Preliminary results 事前結果
R	Results entered -- not verified 結果を入力 -- 未検証
S	Partial results 部分結果
X	Results cannot be obtained for this observation この検査では、結果は得られない
U	Results status change to Final. Without retransmitting results already sent as 'preliminary. 結果状態を最終へ変更。結果は変化しなかった(テストを転送しない) たとえば、放射線科により状態が事前から最終へ変更される
W	Post original as wrong, e.g., transmitted for wrong patient

OBX-12 Effective Date Last Obs Normal Value 最新正常値有効日付 (TS) 00580

定義：測定方法の変更により、旧方式で得られた値が新規方式で得られた値と比較できなくなる場合、そのような測定方法の変更などを表す。

OBX-13 User Defined Access Checks 使用者定義アクセス点検 (ST) 00581

定義：これにより実施者は、受信システムで検査を分類するのに使用する結果依存コードを記録できるようになる。

OBX-14 Date-Time Of the Observation 検査日時 (TS) 00582

定義：検査日時は検査が行われた日時である。

OBX-15 Producer's ID 実施者ID (CWE) 00583

Components: <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ID)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ID)> ^ <coding system version ID (ST)> ^ <alternate coding system version ID (ST)> ^ <original text (ST)>

定義：検査実施責任者の一意な識別子。

OBX-16 Responsible Observer 検査責任者 (XCN) 00584

Components: <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

定義：要求された場合、検査に直接責任を負う個人(つまり検査を実行、もしくは検証した人)の識別子。

- OBX-17 Observation Method 検査方法 (CWE) 00936
定義：検査項目案内などで公表している検査方法と異なる検査方法を実施した場合などはここに明示する。
- OBX-18 Equipment instance identifier 装置識別ID (EI) 01479
Components: <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>
定義：このフィールドは検査に用いられる装置の識別IDである。
- OBX-19 Date/time of the analysis 分析日付 (TS) 01480
定義：このフィールドは、実装置IDで指定された機器によって分析結果の世代と関連したタイムスタンプを転送する為に使われる。

7.16 CTI - Clinical Trial Identification 治験識別セグメント

CTI セグメントはオプションのセグメントであって、オーダまたは結果が関係している治験、段階および時間ポイントを識別する情報を含んでいる。

CTI 属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ITEM#	ELEMENT NAME	NOTE
1	60	EI	R	R			01011	後援者試験識別子	
2	250	CWE	C	C			01022	試験段階識別子	
3	250	CWE	O	O			01055	試験予定時間ポイント	

Optionality

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan (JAHIS仕様での取り扱い)

- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition

- N - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times (integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

CTIフィールド定義

CTI-1 Sponsor Study ID 後援者試験識別子 (EI) 01011

Components: <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：この項目は、治験の汎用の識別子を含んでいる。コード化方式は CSR-1ー試験 ID に記述されたとおりである。

CTI-2 Study Phase Identifier 試験段階識別子 (CWE) 01022

定義：この項目は、患者が入った試験の段階を識別する。コード化方式の詳細に関しては、CSP-1ー試験段階 ID を参照すること。

CTI-3 Study Scheduled Time Point 試験予定時間ポイント (CWE) 01055

定義：この項目は、治験の段階中の時間ポイントを識別する。もし CTI-3ー試験予定時間ポイントが評価されるならば、CTI-2ー試験段階識別子が評価されなければならない。CSS-1ー予定時間ポイントに対応するべきである。

付録 - 1. メッセージ使用例

付録 - 1. メッセージ使用例

(1) オーダ情報 (ワンショット)

	項目名	項目値	備考
オーダ 共通	患者ID	0012345678	
	漢字氏名	患者 太郎	
	カナ氏名	カンジャ タロウ	
	生年月日	1965/04/15	
	性別	男 (M)	

	項目名	項目値	備考	
	オーダー番号	123456789012345		
	入外区分	入院 (I)		
	依頼科	内科 (01)		
	依頼医	医師 一郎 (10001)		
	オーダー更新日時	2009/07/01 01:24:10		
	オーダー更新者	更新 次郎 (20002)		
	オーダー入力端末ID	PC01		
注射オーダー 管理情報	処方区分	入院定時処方		
	処方箋番号	20090701-001		
患者身体情 報	病名・プロブレム	突発性てんかんの疑い		
	身長	165 cm		
	体重	67 kg		
	アレルギー	スギ花粉 (5A1002216023023) 重度 ハウスダスト (5A1102700023023) 軽 度		
	感染症	HB (5F015144002383111)		
指示用法	Rp #1	Rp番号	01	
		注射種別	一般注射 (00)	
		指示投与経路	静脈内 (IV)	
		指示投与部位	左腕 (LA)	
		指示投与部位コメント	できるだけ太い静脈を使用	
		指示投与装置	シリンジ (01)	
		指示手技	静注(末梢) (101)	
		指示手技コメント	緩徐に静注	
		指示投与量合計	2	
		指示投与量単位	MI	
		指示用法コメント	頻脈、徐脈、血圧低下が見られたら中止す ること	
		実施予定開始日時	2009/07/01 10:00, 14:00, 18:00	
		施用番号	001, 002, 003	
		払い出し場所	09A病棟 (09A)	
指示薬剤 情報	薬品 #1	指示薬剤	ホリゾン注射液10mg (641170026)	
		指示薬剤分量	1	
		分量単位	アンプル (AMP)	
		指示薬剤コメント	ジェネリック可	

```

MSH|^~\&&|SEND||RECEIVE||20090701012213.225||RDE^O11^RDE_O11|20090701012213225|P|2.5||||~ISO
IR87||ISO 2022-1994<CR>
PID|||0012345678^^^^^P||患者^太郎^^^^L^~カンジャ^タロウ^^^^L^P||19650415|M<CR>
PV1|||<CR>
AL1|1|LA^花粉アレルギー^HL70127|5A1002216023023^スギ^JC10|SV^重度^HL70128<CR>
AL1|2|EA^環境アレルギー^HL70127|5A1102700023023^ハウスダスト^JC10|MI^軽度^HL70128<CR>
ORC|NW|123456789012345||123456789012345_01_001|||||20090701012410|20002^更新^次郎
^^^^^^L^^^^^||10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^|||01^内科^99ILL|PC01|||||||^入院患者オーダ^HL70482<CR>
RXE||00^一般^99I02|2||ML^ミリリットル^MR9P|INJ^注射剤^MR9P|^頻脈、徐脈、血圧低下が見られたら中止するこ
と^99IC7~^緩徐に静注^99IC4~^できるだけ太い静脈を使用^99IC3|||||||20090701-001|||||HP^入院処方^MR9P~FTP^
定時処方^99I01|||||||09A^^^^^N<CR>
TQ1|1|||||200907011000<CR>
RXR|IV^静脈内^HL70162|LA^左腕^HL70163|01^シリンジ^99ILL|101^静注(末梢)^99ILL<CR>
RXC|A|641170026^ホリゾン注射液10mg^HOT9|1|AMP^アンプル^MR9P|^ジェネリック可^99IC9<CR>
OBX|1|ST|MD0022790^現疾患.診断.名称^99ILL|1|突発性てんかんの疑い||||F|||20090703<CR>
OBX|2|NM|9M01100000000001^身長^JC10|1|165.0|cm^cm^ISO+||||F|||20090703<CR>
OBX|3|NM|9M021000000000001^体重^JC10|1|67.0|kg^kg^ISO+||||F|||20090703<CR>
OBX|4|ST|5F015144002383111^HB^JC10|1|+||||F|||20090703<CR>
ORC|NW|123456789012345||123456789012345_01_002|||||20090701012410|20002^更新^次郎
^^^^^^L^^^^^||10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^|||01^内科^99ILL|PC01|||||||^入院患者オーダ^HL70482<CR>
RXE||00^一般^99I02|2||ML^ミリリットル^MR9P|INJ^注射剤^MR9P|^頻脈、徐脈、血圧低下が見られたら中止するこ
と^99IC7~^緩徐に静注^99IC4~^できるだけ太い静脈を使用^99IC3|||||||20090701-001|||||HP^入院処方^MR9P~FTP^
定時処方^99I01|||||||09A^^^^^N<CR>
TQ1|1|||||200907011400<CR>
RXR|IV^静脈内^HL70162|LA^左腕^HL70163|01^シリンジ^99ILL|101^静注(末梢)^99ILL<CR>
RXC|A|641170026^ホリゾン注射液10mg^HOT9|1|AMP^アンプル^MR9P|^ジェネリック可^99IC9<CR>
OBX|1|ST|MD0022790^現疾患.診断.名称^99ILL|1|突発性てんかんの疑い||||F|||20090703<CR>
OBX|2|NM|9M01100000000001^身長^JC10|1|165.0|cm^cm^ISO+||||F|||20090703<CR>
OBX|3|NM|9M021000000000001^体重^JC10|1|67.0|kg^kg^ISO+||||F|||20090703<CR>
OBX|4|ST|5F015144002383111^HB^JC10|1|+||||F|||20090703<CR>
ORC|NW|123456789012345||123456789012345_01_003|||||20090701012410|20002^更新^次郎
^^^^^^L^^^^^||10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^|||01^内科^99ILL|PC01|||||||^入院患者オーダ^HL70482<CR>
RXE||00^一般^99I02|2||ML^ミリリットル^MR9P|INJ^注射剤^MR9P|^頻脈、徐脈、血圧低下が見られたら中止するこ
と^99IC7~^緩徐に静注^99IC4~^できるだけ太い静脈を使用^99IC3|||||||20090701-001|||||HP^入院処方^MR9P~FTP^
定時処方^99I01|||||||09A^^^^^N<CR>
TQ1|1|||||200907011800<CR>
RXR|IV^静脈内^HL70162|LA^左腕^HL70163|01^シリンジ^99ILL|101^静注(末梢)^99ILL<CR>
RXC|A|641170026^ホリゾン注射液10mg^HOT9|1|AMP^アンプル^MR9P|^ジェネリック可^99IC9<CR>
OBX|1|ST|MD0022790^現疾患.診断.名称^99ILL|1|突発性てんかんの疑い||||F|||20090703<CR>
OBX|2|NM|9M01100000000001^身長^JC10|1|165.0|cm^cm^ISO+||||F|||20090703<CR>
OBX|3|NM|9M021000000000001^体重^JC10|1|67.0|kg^kg^ISO+||||F|||20090703<CR>
OBX|4|ST|5F015144002383111^HB^JC10|1|+||||F|||20090703<CR>
<EOM>

```

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&&	
3	送信アプリケーション	SEND	
5	受信アプリケーション	RECEIVE	
7	メッセージ日時	20090701012213.225	
9	メッセージ型	RDE^O11^RDE_O11	
10	メッセージ制御 ID	20090701012213225	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PIDセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	0012345678^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	患者^太郎^^^^L^~カンジャ^タロウ^^^^L^P	
7	生年月日	19650415	
8	性別	M	

■ PV1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	

■ AL1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-AL1	1	
2	アレルゲン分類	LA^花粉アレルギー^HL70127	
3	アレルゲン情報	5A1002216023023^スギ^JC10	アレルギー
4	アレルギー重症度	SV^重度^HL70128	

■ AL1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-AL1	2	
2	アレルゲン分類	EA^環境アレルギー^HL70127	
3	アレルゲン情報	5A1102700023023^ハウスダスト^JC10	アレルギー
4	アレルギー重症度	MI^軽度^HL70128	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	NW	
2	依頼者オーダー番号	123456789012345	オーダー番号
4	依頼者グループ番号	123456789012345_01_001	オーダー番号、Rp 番号、施用番号
9	トランザクション日時	20090701012410	オーダー更新日時
10	入力者	20002^更新^次郎^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	オーダー発行者	10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	PC01	オーダー入力端末 ID
29	オーダータイプ	I^入院患者オーダー^HL70482	入外区分

■ RXEセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	与薬コード	00^一般^99I02	注射種別名称
3	与薬量-最小	2	指示投与量合計
5	与薬単位	ML^ミリリットル^MR9P	指示投与量単位
6	与薬剤形	INJ^注射剤^MR9P	
7	依頼者の投薬指示	^頻脈、徐脈、血圧低下が見られたら中止すること^99IC7~^緩徐に静注^99IC4~^できるだけ太い静脈を使用^99IC3	指示用法コメント、指示手技コメント、指示投与部位コメント
15	処方箋番号	20090701-001	処方箋番号
21	薬剤部門/治療部門による特別な調剤指示	IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^99I01	処方区分
42	患者への配達場所	09A^^^^^N	払い出し場所

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	TQ1 を ID にセット	1	
7	開始日時	200907011000	実施予定開始日時

■ RXRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	指示投与経路
2	投薬部位	LA^左腕^HL70163	指示投与部位
3	投薬装置	01^シリンジ^99ILL	指示投与装置
4	投薬方法	101^静注(末梢)^99ILL	手技

■ RXCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	A	
2	成分コード	641170026^ホリゾン注射液 10mg^HOT9	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位
7	補足コード	^ジェネリック可^99IC9	指示薬剤コメント

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID	1	
2	結果値タイプ	ST	
3	検査項目	MD0022790^現疾患.診断.名称^99ILL	
4	検査サブID	1	
5	結果値	突発性てんかんの疑い	病名・プロブレム
11	検査結果状態	F	
14	検査日時	20090703	

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID	2	
2	結果値タイプ	NM	
3	検査項目	9M01100000000001^身長^JC10	
4	検査サブID	1	
5	結果値	165.0	身長
6	単位	cm^cm^ISO+	身長単位
11	検査結果状態	F	
14	検査日時	20090703	

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID	3	
2	結果値タイプ	NM	
3	検査項目	9M02100000000001^体重^JC10	
4	検査サブID	1	
5	結果値	67.0	体重
6	単位	kg^kg^ISO+	体重単位
11	検査結果状態	F	
14	検査日時	20090703	

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	結果値タイプ	ST	
3	検査項目	5F015144002383111^HB^JC10	感染症
4	検査サブ ID	1	
5	結果値	+	
14	検査日時	20090703	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	123456789012345	オーダ番号
4	依頼者グループ番号	123456789012345_01_002	オーダ番号、Rp 番号、施用番号
9	トランザクション日時	20090701012410	オーダ更新日時
10	入力者	20002^更新^次郎^^^^^^L^^^^^	オーダ更新者
12	オーダ発行者	10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	PC01	オーダ入力端末 ID
29	オーダタイプ	I^入院患者オーダ^HL70482	入外区分

■ RXEセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	与薬コード	00^一般^99I02	注射種別名称
3	与薬量-最小	2	指示投与量合計
5	与薬単位	ML^ミリリットル^MR9P	指示投与量単位
6	与薬剤形	INJ^注射剤^MR9P	
7	依頼者の投薬指示	^痙攣時^99IC7~^緩徐に静注^99IC4~^できるだけ太い静脈を使用^99IC3	指示用法コメント、指示手技コメント、指示投与部位コメント
15	処方箋番号	20090701-001	処方箋番号
21	薬剤部門/治療部門による特別な調剤指示	IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^99I01	処方区分
42	患者への配達場所	09A^^^^^N	払い出し場所

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	TQ1 を ID にセット	1	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	200907011400	実施予定開始日時

■ RXRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	指示投与経路
2	投薬部位	LA^左腕^HL70163	指示投与部位
3	投薬装置	01^シリンジ^99ILL	指示投与装置
4	投薬方法	101^静注(末梢)^99ILL	指示手技

■ RXCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	A	
2	成分コード	641170026^ホリゾン注射液 10mg^HOT9	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位
7	補足コード	^ジェネリック可^99IC9	指示薬剤コメント

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID	1	
2	結果値タイプ	ST	
3	検査項目	MD0022790^現疾患.診断.名称^99ILL	
4	検査サブID	1	
5	結果値	突発性てんかんの疑い	病名・プロブレム
11	検査結果状態	F	
14	検査日時	20090703	

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID	2	
2	結果値タイプ	NM	
3	検査項目	9M01100000000001^身長^JC10	
4	検査サブID	1	
5	結果値	165.0	身長
6	単位	cm^cm^ISO+	身長単位
11	検査結果状態	F	
14	検査日時	20090703	

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	結果値タイプ	NM	
3	検査項目	9M02100000000001^体重^JC10	
4	検査サブ ID	1	
5	結果値	67.0	体重
6	単位	kg^kg^ISO+	体重単位
11	検査結果状態	F	
14	検査日時	20090703	

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	結果値タイプ	ST	
3	検査項目	5F015144002383111^HB^JC10	感染症
4	検査サブ ID	1	
5	結果値	+	
14	検査日時	20090703	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	123456789012345	オーダ番号
4	依頼者グループ番号	123456789012345_01_003	オーダ番号、Rp 番号、施用番号
9	トランザクション日時	20090701012410	オーダ更新日時
10	入力者	20002^更新^次郎^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	オーダ発行者	10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	PC01	オーダ入力端末 ID
29	オーダタイプ	I^入院患者オーダ^HL70482	入外区分

■ RXEセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	与薬コード	00^一般^99I02	注射種別名称
3	与薬量-最小	2	指示投与量合計
5	与薬単位	ML^ミリリットル^MR9P	指示投与量単位
6	与薬剤形	INJ^注射剤^MR9P	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	依頼者の投薬指示	^痙攣時^99IC7~^緩徐に静注^99IC4~^できるだけ太い静脈を使用^99IC3	指示用法コメント、指示手技コメント、指示投与部位コメント
15	処方箋番号	20090701-001	処方箋番号
21	薬剤部門/治療部門による特別な調剤指示	IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^99I01	処方区分
42	患者への配達場所	09A^^^^^N	払い出し場所

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	TQ1 を ID にセット	1	
7	開始日時	200907011800	実施予定開始日時

■ RXRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	指示投与経路
2	投薬部位	LA^左腕^HL70163	指示投与部位
3	投薬装置	01^シリンジ^99ILL	指示投与装置
4	投薬方法	101^静注(末梢)^99ILL	指示手技

■ RXCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	A	
2	成分コード	641170026^ホリゾン注射液 10mg^HOT9	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位
7	補足コード	^ジェネリック可^99IC9	指示薬剤コメント

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	結果値タイプ	ST	
3	検査項目	MD0022790^現疾患.診断.名称^99ILL	
4	検査サブ ID	1	
5	結果値	突発性てんかんの疑い	病名・プロブレム
11	検査結果状態	F	
14	検査日時	20090703	

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	結果値タイプ	NM	
3	検査項目	9M011000000000001^身長^JC10	
4	検査サブ ID	1	
5	結果値	165.0	身長
6	単位	cm^cm^ISO+	身長単位
11	検査結果状態	F	
14	検査日時	20090703	

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	結果値タイプ	NM	
3	検査項目	9M021000000000001^体重^JC10	
4	検査サブ ID	1	
5	結果値	67.0	体重
6	単位	kg^kg^ISO+	体重単位
11	検査結果状態	F	
14	検査日時	20090703	

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	結果値タイプ	ST	
3	検査項目	5F015144002383111^HB^JC10	感染症
4	検査サブ ID	1	
5	結果値	+	
14	検査日時	20090703	

(2) 実施情報 (ワンショット)

	項目名		項目値	備考
オーダー 共通	患者 ID		0012345678	
	漢字氏名		患者 太郎	
	カナ氏名		カンジャ タロウ	
	生年月日		1965/04/15	
	性別		男 (M)	
	オーダー番号		123456789012345	
	入外区分		入院 (I)	
	依頼科		内科 (01)	
	依頼医		医師 一郎 (10001)	
	実施更新日時		2009/07/01 10:50:23	
	実施更新者		看護 花子 (20001)	
	実施入力端末 ID		PC32	
注射オーダー 管理情報	処方区分		入院定時処方	
	処方箋番号		20090701-001	
	Rp 番号		01	
	施用番号		001	
	注射種別		一般注射 (00)	
実施用法	Rp # 1	実施投与経路	静脈内 (IV)	
		実施投与部位	右腕 (RA)	
		実施投与部位コメント	左利きのため	
		実施投与装置	シリンジ (01)	
		実施手技	静注(末梢) (101)	
		実施手技コメント	1分ほどかけて緩徐に行いました	
		実施用法コメント	痙攣が発生したため、主治医に確認の上実施しました	
投与薬剤	薬品 # 1	実施投薬剤	ホリゾン注射液 10mg (641170026)	
		実施投薬量	1	
		分量単位	アンプル (AMP)	
実施日時		実施開始日時	2009-07-01 10:05:21	
		実施終了日時	2009-07-01 10:06:43	
		実施回数	1	
		実施者	看護 花子 (20001)	
		実施場所	09A/021/4	
		進捗	完了 (CP)	

項目名		項目値	備考
	進捗コメント	予定通り	
	実施入力日時	2009-07-01 10:50:23	

```
MSH|^~\&|SEND||RECEIVE||20090701112213.225||RAS^O17^RAS_O17|20090701112213225|P|2.5||||~ISO
IR87||ISO 2022-1994<CR>
PID||0012345678^^^^PI||患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L^P||19650415|M<CR>
PV1||<CR>
ORC|NW|123456789012345||123456789012345_01_001||||20090701105023|20001^看護^花子
^^^^^^L^^^^^^|10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^^|01^内科^99ILL|PC32|||||||^入院患者オーダ^HL70482<CR>
RXA|0|1|20090701100521|20090701100643|641170026^ホリゾン注射液10mg^HOT9|1|AMP^アンプル^MR9P|^左
利きのため^99IC3~^1分ほどかけて緩徐に行いました^99IC4~^痙攣が発生したため、主治医に確認の上実施しました
^99IC7|20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^^|09A^021^4^^^N|||||^予定通り||CP||20090701105023<CR>
RXR|IV^静脈内^HL70162|RA^右腕^HL70163|01^シリンジ^99ILL|101^静注(末梢)^99ILL<CR>
<EOM>
```

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	SEND	
5	受信アプリケーション	RECEIVE	
7	メッセージ日時	20090701112213.225	
9	メッセージ型	RAS^O17^RAS_O17	
10	メッセージ制御 ID	20090701112213225	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PIDセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	0012345678^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L^P	
7	生年月日	19650415	
8	性別	M	

■ PV1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	123456789012345	オーダ番号
4	依頼者グループ番号	123456789012345_01_001	オーダ番号、Rp 番号、 施用番号
9	トランザクション日時	20090701105023	実施更新日時
10	入力者	20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^	実施更新者
12	オーダ発行者	10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	PC32	実施入力端末 ID
29	オーダタイプ	I^入院患者オーダ^HL70482	入外区分

■ RXAセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	与薬サブ ID カウンター	0	
2	投薬サブ ID カウンター	1	実施回数
3	投薬開始日時	20090701100521	実施開始日時
4	投薬終了日時	20090701100643	実施終了日時
5	投薬コード	641170026^ホリゾン注射液 10mg^HOT9	実施投薬剤
6	投薬量	1	実施投薬量
7	投薬単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位
9	投薬注記	^左利きのため^99IC3~^1分ほどかけて緩徐に行いま した^99IC4~^痙攣が発生したため、主治医に確認の上実施 しました^99IC7	実施投与部位コメン ト、実施手技コメン ト、実施用法コメント
10	投薬者	20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^	実施者
11	投薬場所	09A^021^4^^^N	実施場所
18	薬剤/治療拒否理由	^予定通り	進捗コメント
20	完了状態	CP	進捗
22	システム入力日時	20090701105023	実施入力日時

■ RXRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	実施投与経路
2	投薬部位	RA^右腕^HL70163	実施投与部位
3	投薬装置	01^シリンジ^99ILL	実施投与装置
4	投薬方法	101^静注(末梢)^99ILL	実施手技

(3) オーダ情報 (点滴注射)

	項目名	項目値	備考
オーダ 共通	患者ID	0012345678	
	漢字氏名	患者 太郎	
	カナ氏名	カンジャ タロウ	
	生年月日	1965/04/15	
	性別	男 (M)	
	オーダ番号	123456789012345	
	入外区分	入院 (I)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	医師 一郎 (10001)	
	オーダ更新日時	2009/07/01 01:24:10	
	オーダ更新者	更新 次郎 (20002)	
	オーダ入力端末ID	PC01	
注射オーダ 管理情報	処方区分	入院定時処方	
	処方箋番号	20090701-001	
指示用法	Rp #1	Rp番号	01
		注射種別	一般注射 (00)
		投与経路	静脈内 (IV)
		投与部位	左腕 (LA)
		手技	IVプッシュ (101)
		投与量合計	510
		投与量単位	ml
		指示投与速度コメント	5時間一定速度で
		実施予定開始日時	2009/07/01 8:00, 13:00, 18:00
		実施予定終了日時	2009/07/01 13:00, 18:00, 23:00
		連続投与時間	5hr
		与薬速度	102
		与薬速度単位	ml/hr
		監査者	監査 三郎 (30003)
		払い出し場所	09A病棟 (09A)
施用番号	001, 002, 003		
指示薬剤 情報	薬品 #1	指示薬剤	ソリター T 3号輸液 500ml (620007329)
		指示薬剤分量	1
		分量単位	本 (HON)
	薬品 #2	指示薬剤	アドナ注 (静脈用) 50mg/10mL (620002559)
		指示薬剤分量	1

項目名	項目値	備考
分量単位	アンプル (AMP)	

```

MSH|^~\&|SEND||RECEIVE||20090701012213.225||RDE^O11^RDE_O11|20090701012213225|P|2.5||||~ISO
IR87||ISO 2022-1994<CR>
PID|||0012345678^^^^P||患者^太郎^^^^L^|~カンジャ^タロウ^^^^L^P||19650415|M<CR>
PV1|||<CR>
ORC|NW|123456789012345||123456789012345_01_001||||20090701012410|20002^更新^次郎
^^^^^^L^^^^^^|10001^医師^一 郎^^^^^^L^^^^^^|01^内科^99ILL|PC01|||||||||^入院患者オーダ^HL70482<CR>
RXE||00^一般^99I02|510|ML^ミリリットル^MR9P|NJ^注射剤^MR9P|^5時間一定速度で^99I06|||||30003^監査^三
郎^^^^^^L^^^^^^|20090701-001|||||HP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^99I01||102|ml/hr^ミリリッター/時間
^ISO+|||||||||||||09A^^^^^N<CR>
TQ1|1|||||200907010800|200907011300||||5^hr<CR>
RXR|IV^静脈内^HL70162|LA^左腕^HL70163||VP^IVプッシュ^HL70165<CR>
RXC|B|620007329^ソリター T 3号輸液 5 0 0 m L ^HOT9|1|HON^本^MR9P<CR>
RXC|A|620002559^アドナ注 (静脈用) 50mg^HOT9|1|AMP^アンプル^MR9P<CR>
ORC|NW|123456789012345||123456789012345_01_002||||20090701012410|20002^更新^次郎
^^^^^^L^^^^^^|10001^医師^一 郎^^^^^^L^^^^^^|01^内科^99ILL|PC01|||||||||^入院患者オーダ^HL70482<CR>
RXE||00^一般^99I02|510|ML^ミリリットル^MR9P|NJ^注射剤^MR9P|^5時間一定速度で^99I06|||||30003^監査^三
郎^^^^^^L^^^^^^|20090701-001|||||HP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^99I01||102|ml/hr^ミリリッター/時間
^ISO+|||||||||||||09A^^^^^N<CR>
TQ1|1|||||200907011300|200907011800||||5^hr<CR>
RXR|IV^静脈内^HL70162|LA^左腕^HL70163||VP^IVプッシュ^HL70165<CR>
RXC|B|620007329^ソリター T 3号輸液 5 0 0 m L ^HOT9|1|HON^本^MR9P<CR>
RXC|A|620002559^アドナ注 (静脈用) 50mg^HOT9|1|AMP^アンプル^MR9P<CR>
ORC|NW|123456789012345||123456789012345_01_003||||20090701012410|20002^更新^次郎
^^^^^^L^^^^^^|10001^医師^一 郎^^^^^^L^^^^^^|01^内科^99ILL|PC01|||||||||^入院患者オーダ^HL70482<CR>
RXE||00^一般^99I02|510|ML^ミリリットル^MR9P|NJ^注射剤^MR9P|^5時間一定速度で^99I06|||||30003^監査^三
郎^^^^^^L^^^^^^|20090701-001|||||HP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^99I01||102|ml/hr^ミリリッター/時間
^ISO+|||||||||||||09A^^^^^N<CR>
TQ1|1|||||200907011800|200907012300||||5^hr<CR>
RXR|IV^静脈内^HL70162|LA^左腕^HL70163||VP^IVプッシュ^HL70165<CR>
RXC|B|620007329^ソリター T 3号輸液 5 0 0 m L ^HOT9|1|HON^本^MR9P<CR>
RXC|A|620002559^アドナ注 (静脈用) 50mg^HOT9|1|AMP^アンプル^MR9P<CR>
<EOM>

```

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	SEND	
5	受信アプリケーション	RECEIVE	
7	メッセージ日時	20090701012213.225	
9	メッセージ型	RDE^O11^RDE_O11	
10	メッセージ制御 ID	20090701012213225	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PIDセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	0012345678^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L ^P	
7	生年月日	19650415	
8	性別	M	

■ PV1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	123456789012345	オーダ番号
4	依頼者グループ番号	123456789012345_01_001	オーダ番号、Rp 番号、施用番号
9	トランザクション日時	20090701012410	オーダ更新日時
10	入力者	20002^更新^次郎^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	オーダ発行者	10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	PC01	オーダ入力端末 ID
29	オーダタイプ	I^入院患者オーダ^HL70482	入外区分

■ RXEセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	与薬コード	00^一般^99I02	注射種別名称
3	与薬量-最小	510	指示投与量合計
5	与薬単位	ML^ミリリットル^MR9P	指示投与量単位
6	与薬剤形	INJ^注射剤^MR9P	
7	依頼者の投薬指示	^5 時間一定速度で^99IC6	指示投与速度コメント
14	薬剤師/治療提供者の検証 ID	30003^監査^三郎^^^^^^L^^^^^I	監査者
15	処方箋番号	20090701-001	処方箋番号
21	薬剤部門/治療部門による特別な調剤指示	IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^99I01	処方区分
23	与薬速度	102	与薬速度
24	与薬速度単位	ml/hr^ミリリッター/時間^ISO+	与薬速度単位
42	患者への配達場所	09A^^^^^N	払い出し場所

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	TQ1 を ID にセット	1	
7	開始日時	200907010800	実施予定開始日時
8	終了日時	200907011300	実施予定終了日時
13	発生時間	5^hr	連続投与時間

■ RXRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	指示投与経路
2	投薬部位	LA^左腕^HL70163	指示投与部位
4	投薬方法	IVP^IV プッシュ^HL70165	手技

■ RXCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	R X 成分タイプ	B	
2	成分コード	620007329^ソリター-T 3号輸液 500mL ^HOT9	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	HON^本^MR9P	分量単位

■ RXCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	R X 成分タイプ	A	
2	成分コード	620002559^アドナ注（静脈用）50mg^HOT9	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	123456789012345	オーダ番号
4	依頼者グループ番号	123456789012345_01_002	オーダ番号、Rp 番号、施用番号
9	トランザクション日時	20090701012410	オーダ更新日時
10	入力者	20002^更新^次郎^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	オーダ発行者	10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	PC01	オーダ入力端末 ID
29	オーダタイプ	I^入院患者オーダ^HL70482	入外区分

■ RXEセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	与薬コード	00^一般^99I02	注射種別名称
3	与薬量-最小	510	指示投与量合計
5	与薬単位	ML^ミリリットル^MR9P	指示投与量単位
6	与薬剤形	INJ^注射剤^MR9P	
7	依頼者の投薬指示	^5時間一定速度で^99IC6	指示投与速度コメント
14	薬剤師/治療提供者の検証ID	30003^監査^三郎^^^^^^L^^^^^I	監査者
15	処方箋番号	20090701-001	処方箋番号
21	薬剤部門/治療部門による特別な調剤指示	IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^99I01	処方区分
23	与薬速度	102	与薬速度
24	与薬速度単位	ml/hr^ミリリッター/時間^ISO+	与薬速度単位
42	患者への配達場所	09A^^^^^N	払い出し場所

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	TQ1 を ID にセット	1	
7	開始日時	200907011300	実施予定開始日時
8	終了日時	200907011800	実施予定終了日時
13	発生時間	5^hr	連続投与時間

■ RXRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	指示投与経路
2	投薬部位	LA^左腕^HL70163	指示投与部位
4	投薬方法	IVP^IV プッシュ^HL70165	手技

■ RXCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	R X 成分タイプ	B	
2	成分コード	620007329^ソリター T 3 号輸液 5 0 0 m L ^HOT9	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	HON^本^MR9P	分量単位

■ RXCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	A	
2	成分コード	620002559^アドナ注（静脈用）50mg^HOT9	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	123456789012345	オーダ番号
4	依頼者グループ番号	123456789012345_01_003	オーダ番号、Rp番号、施用番号
9	トランザクション日時	20090701012410	オーダ更新日時
10	入力者	20002^更新^次郎^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	オーダ発行者	10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	PC01	オーダ入力端末 ID
29	オーダタイプ	I^入院患者オーダ^HL70482	入外区分

■ RXEセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	与薬コード	00^一般^99I02	注射種別名称
3	与薬量-最小	510	指示投与量合計
5	与薬単位	ML^ミリリットル^MR9P	指示投与量単位
6	与薬剤形	INJ^注射剤^MR9P	
7	依頼者の投薬指示	^5時間一定速度で^99IC6	指示投与速度コメント
14	薬剤師/治療提供者の検証ID	30003^監査^三郎^^^^^^L^^^^^I	監査者
15	処方箋番号	20090701-001	処方箋番号
21	薬剤部門/治療部門による特別な調剤指示	IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^99I01	処方区分
23	与薬速度	102	与薬速度
24	与薬速度単位	ml/hr^ミリリッター/時間^ISO+	与薬速度単位
42	患者への配達場所	09A^^^^^N	払い出し場所

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	TQ1をIDにセット	1	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	200907011800	実施予定開始日時
8	終了日時	200907012300	実施予定終了日時
13	発生時間	5^hr	連続投与時間

■ RXRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	指示投与経路
2	投薬部位	LA^左腕^HL70163	指示投与部位
4	投薬方法	IVP^IV プッシュ^HL70165	手技

■ RXCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	R X成分タイプ	B	
2	成分コード	620007329^ソリター-T 3号輸液500mL ^HOT9	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	HON^本^MR9P	分量単位

■ RXCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	R X成分タイプ	A	
2	成分コード	620002559^アドナ注（静脈用）50mg^HOT9	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位

(4) 実施情報 (点滴実施)

	項目名	項目値	備考
オーダー 共通	患者 ID	0012345678	
	漢字氏名	患者 太郎	
	カナ氏名	カンジャ タロウ	
	生年月日	1965/04/15	
	性別	男 (M)	
	オーダー番号	123456789012345	
	入外区分	入院 (I)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	医師 一郎 (10001)	
	実施更新日時	2009/07/01 11:36:13	
	実施更新者	看護 花子 (20001)	
	実施入力端末 ID	PC32	
注射オーダー 管理情報	処方区分	入院定時処方	
	処方箋番号	20090701-001	
	Rp 番号	01	
	施用番号	001	
	注射種別	一般注射 (00)	
実施用法	Rp # 1	実施投与経路	静脈内 (IV)
		実施投与部位	左腕 (LA)
		実施手技	IV プッシュ (101)
投与薬剤	薬品 # 1	実施投薬剤	ソリター T 3 号輸液 500mL (620007329)
		実施投薬量	1
		分量単位	本 (HON)
実施日時		実施開始日時	2009-07-01 08:05:21
		実施終了日時	2009-07-01 13:05:43
		投与速度	102ml/hr
		実施回数	1
		実施者	看護 花子 (20001)
		実施場所	09A/021/4
		進捗	完了 (CP)
		実施投与経路コメント	左手に実施
実施入力日時		2009-07-01 13:06:13	
投与薬剤	薬品 # 2	実施投薬剤	アドナ注 (静脈用) 50mg/10mL (620002559)
		実施投薬量	1

		項目名	項目値	備考
実施日時		分量単位	アンプル (AMP)	
		実施開始日時	2009-07-01 08:05:21	
		実施終了日時	2009-07-01 13:05:43	
		投与速度	102ml/hr	
		実施回数	1	
		実施者	看護 花子 (20001)	
		実施場所	09A/021/4	
		進捗	完了 (CP)	
		実施投与経路コメント	左手に実施	
		実施入力日時	2009-07-01 13:06:13	

```
MSH|^~\&|SEND||RECEIVE||20090701113813.225||RAS^O17^RAS_O17|20090701113813225|P|2.5||||~ISO
IR87||ISO 2022-1994<CR>
PID||0012345678^^^^PI||患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L^P||19650415|M<CR>
PV1||<CR>
ORC|NW|123456789012345||123456789012345_01_001||||20090701113613|20001^看護^花子
^^^^^^L^^^^^^|10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^^|01^内科^99ILL|PC32|||||^入院患者オーダ^HL70482<CR>
RXA|O|1|20090701080521|20090701130543|620007329^ソリター T 3 号輸液 5 0 0 m L ^HOT9|1|HON^本^MR9P|^
左手に実施^99IC2|20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^^|09A^021^4^N|102ml/hr|||||CP||20090701130613<CR>
RXA|O|1|20090701080521|20090701130543|620002559^アドナ注 (静脈用) 50mg^HOT9|1|AMP^アンプル^MR9P|^
左手に実施^99IC2|20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^^|09A^021^4^N|102ml/hr|||||CP||20090701130613<CR>
RXR|IV^静脈内^HL70162|LA^左腕^HL70163||IVP^IVプッシュ^HL70165<CR>
<EOM>
```

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	SEND	
5	受信アプリケーション	RECEIVE	
7	メッセージ日時	20090701113813.225	
9	メッセージ型	RAS^O17^RAS_O17	
10	メッセージ制御 ID	20090701113813225	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PIDセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	0012345678^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L^P	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	生年月日	19650415	
8	性別	M	

■ PV1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	123456789012345	オーダ番号
4	依頼者グループ番号	123456789012345_01_001	オーダ番号、Rp 番号、 施用番号
9	トランザクション日時	20090701113613	実施更新日時
10	入力者	20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^I	実施更新者
12	オーダ発行者	10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	PC32	実施入力端末 ID
29	オーダタイプ	I^入院患者オーダ^HL70482	入外区分

■ RXAセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	与薬サブ ID カウンター	0	
2	投薬サブ ID カウンター	1	実施回数
3	投薬開始日時	20090701080521	実施開始日時
4	投薬終了日時	20090701130543	実施終了日時
5	投薬コード	620007329^ソリター T 3号輸液 500mL^HOT9	実施投薬剤
6	投薬量	1	実施投薬量
7	投薬単位	HON^本^MR9P	分量単位
9	投薬注記	^左手に実施^99IC2	実施経路コメント
10	投薬者	20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^I	実施者
11	投薬場所	09A^021^4^^^N	実施場所
12	投薬あたりの時間	102ml/hr	実施投薬速度、速度単位
20	完了状態	CP	進捗
22	システム入力日時	20090701130613	実施入力日時

■ RXAセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	与薬サブ ID カウンター	0	
2	投薬サブ ID カウンター	1	実施回数
3	投薬開始日時	20090701080521	実施開始日時
4	投薬終了日時	20090701130543	実施終了日時
5	投薬コード	620002559^アドナ注（静脈用）50mg^HOT9	実施投薬剤
6	投薬量	1	実施投薬量
7	投薬単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位
9	投薬注記	^左手に実施^99IC2	実施経路コメント
10	投薬者	20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^I	実施者
11	投薬場所	09A^021^4^^^N	実施場所
12	投薬あたりの時間	102ml/hr	実施投薬速度、速度単位
20	完了状態	CP	進捗
22	システム入力日時	20090701130613	実施入力日時

■ RXRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	実施投与経路
2	投薬部位	LA^左腕^HL70163	実施投与部位
4	投薬方法	IVP^IV プッシュ^HL70165	実施手技

(5) 実施情報 (点滴実施速度変更)

	項目名		項目値	備考
オーダー 共通	患者 ID		0012345678	
	漢字氏名		患者 太郎	
	カナ氏名		カンジャ タロウ	
	生年月日		1965/04/15	
	性別		男 (M)	
	オーダー番号		123456789012345	
	入外区分		入院 (I)	
	依頼科		内科 (01)	
	依頼医		医師 一郎 (10001)	
	実施更新日時		2009/07/01 11:36:13	
	実施更新者		看護 花子 (20001)	
	実施入力端末 ID		PC32	
注射オーダー 管理情報	処方区分		入院定時処方	
	処方箋番号		20090701-001	
	Rp 番号		01	
	施用番号		001	
	注射種別		一般注射 (00)	
実施用法	Rp # 1	投与経路	静脈内 (IV)	
		投与部位	左腕 (LA)	
		手技	静注(末梢) (101)	
投与薬剤		実施投薬剤	ソリター T 3 号輸液 500mL (620007329)	
		実施投薬量	0.5	
		分量単位	本 (HON)	
実施日時	薬品 # 1	実施開始日時	2009-07-01 13:05:43	
		実施終了日時	2009-07-01 15:35:43	
		投与速度	102ml/hr	
		実施回数	1	
		実施者	看護 花子 (20001)	
		実施場所	09A/021/4	
		進捗	完了 (CP)	
		実施ラインコメン ト	末梢に	
		実施入力日時	2009-07-01 15:35:43	
		投与薬剤	薬品 # 2	実施投薬剤
実施投薬量	0.5			

		項目名	項目値	備考
		分量単位	アンプル (AMP)	
実施日時		実施開始日時	2009-07-01 13:05:43	
		実施終了日時	2009-07-01 15:35:43	
		投与速度	102ml/hr	
		実施回数	1	
		実施者	看護 花子 (20001)	
		実施場所	09A/021/4	
		進捗	完了 (CP)	
		実施進ラインコメント	末梢に	
		実施入力日時	2009-07-01 15:35:43	
投与薬剤		実施投薬剤	ソリター T 3 号輸液 5 0 0 m L (620007329)	
		実施投薬量	0.5	
実施日時	薬品 # 1	分量単位	本 (HON)	
		実施開始日時	2009-07-01 15:35:43	
		実施終了日時	2009-07-01 16:50:43	
		投与速度	204ml/hr	
		実施回数	2	
		実施者	看護 花子 (20001)	
		実施場所	09A/021/4	
		進捗	完了 (CP)	
		実施ラインコメント	末梢に	
		実施投与速度コメント	倍速で実施	
		進捗コメント	容体急変のため倍の速度で実施	
実施入力日時	2009-07-01 16:50:43			
投与薬剤	薬品 # 2	実施投薬剤	アドナ注 (静脈用) 50mg/10mL (620002559)	
		実施投薬量	0.5	
		分量単位	アンプル (AMP)	
実施日時		実施開始日時	2009-07-01 15:35:43	
		実施終了日時	2009-07-01 16:50:43	
		投与速度	204ml/hr	
		実施回数	2	
		実施者	看護 花子 (20001)	
		実施場所	09A/021/4	

項目名	項目値	備考
進捗	完了 (CP)	
実施ラインコメント	末梢に	
実施投与速度コメント	倍速で実施	
進捗コメント	容体急変のため倍の速度で実施	
実施入力日時	2009-07-01 16:50:43	

```
MSH|^~\&|SEND|RECEIVE|20090701113813.225|RAS^O17^RAS_O17|20090701113813225|P|2.5||||~ISO
IR87||ISO 2022-1994<CR>
PID|||0012345678^^^^PI||患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L^P||19650415|M<CR>
PV1|||<CR>
ORC|NW|123456789012345||123456789012345_01_001||||20090701113613|20001^看護^花子
^^^^^^L^^^^^||10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^|||01^内科^99ILL|PC32|||||||^入院患者オーダ^HL70482<CR>
RXA|0|1|20090701130543|20090701153543|620007329^ソリター T 3号輸液 5 0 0 m L ^HOT9|0.5|HON^本
^MR9P|^末梢に^99IC5|20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^||09A^021^4^^^N|102ml/hr|||||CP||20090701153543<CR>
RXA|0|1|20090701130543|20090701153543|620002559^ア ドナ注 (静脈用) 50mg^HOT9|0.5|AMP^アンプル^MR9P|^
末梢に^99IC5|20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^||09A^021^4^^^N|102ml/hr|||||CP||20090701153543<CR>
RXA|0|2|20090701153543|20090701165043|620007329^ソリター T 3号輸液 5 0 0 m L ^HOT9|0.5|HON^本
^MR9P|^末梢に^99IC5|20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^||09A^021^4^^^N|204ml/hr|||||^容体急変のため倍の速度で実
施^99IC8|^倍速で実施^99IC6|CP||20090701165043<CR>
RXA|0|2|20090701153543|20090701165043|620002559^ア ドナ注 (静脈用) 50mg^HOT9|0.5|AMP^アンプル^MR9P|^
末梢に^99IC5|20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^||09A^021^4^^^N|204ml/hr|||||^容体急変のため倍の速度で実施^99IC8|^
倍速で実施^99IC6|CP||20090701165043<CR>
RXR|IV^静脈内^HL70162|LA^左腕^HL70163||IVP^IVプッシュ^HL70165<CR>
<EOM>
```

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	SEND	
5	受信アプリケーション	RECEIVE	
7	メッセージ日時	20090701113813.225	
9	メッセージ型	RAS^O17^RAS_O17	
10	メッセージ制御 ID	20090701113813225	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PIDセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	0012345678^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L^P	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	生年月日	19650415	
8	性別	M	

■ PV1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	123456789012345	オーダ番号
4	依頼者グループ番号	123456789012345_01_001	オーダ番号、Rp 番号、 施用番号
9	トランザクション日時	20090701113613	実施更新日時
10	入力者	20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^I	実施更新者
12	オーダ発行者	10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	PC32	実施入力端末 ID
29	オーダタイプ	I^入院患者オーダ^HL70482	入外区分

■ RXAセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	与薬サブ ID カウンター	0	
2	投薬サブ ID カウンター	1	実施回数
3	投薬開始日時	20090701130543	実施開始日時
4	投薬終了日時	20090701153543	実施終了日時
5	投薬コード	620007329^ソリター T 3号輸液 500mL^HOT9	実施投薬剤
6	投薬量	0.5	実施投薬量
7	投薬単位	HON^本^MR9P	分量単位
9	投薬注記	^末梢に^99IC5	実施ラインコメント
10	投薬者	20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^I	実施者
11	投薬場所	09A^021^4^^^N	実施場所
12	投薬あたりの時間	102ml/hr	実施投薬速度、速度単位
20	完了状態	CP	進捗
22	システム入力日時	20090701153543	実施入力日時

■ RXAセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	与薬サブ ID カウンター	0	
2	投薬サブ ID カウンター	1	実施回数
3	投薬開始日時	20090701130543	実施開始日時
4	投薬終了日時	20090701153543	実施終了日時
5	投薬コード	620002559^アドナ注（静脈用）50mg^HOT9	実施投薬剤
6	投薬量	0.5	実施投薬量
7	投薬単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位
9	投薬注記	^末梢に^99IC5	実施ラインコメント
10	投薬者	20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^I	実施者
11	投薬場所	09A^021^4^^^N	実施場所
12	投薬あたりの時間	102ml/hr	実施投薬速度、速度単位
20	完了状態	CP	進捗
22	システム入力日時	20090701153543	実施入力日時

■ RXAセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	与薬サブ ID カウンター	0	
2	投薬サブ ID カウンター	2	実施回数
3	投薬開始日時	20090701153543	実施開始日時
4	投薬終了日時	20090701165043	実施終了日時
5	投薬コード	620007329^ソリター T 3号輸液 500mL^HOT9	実施投薬剤
6	投薬量	0.5	実施投薬量
7	投薬単位	HON^本^MR9P	分量単位
9	投薬注記	^末梢に^99IC5	実施ラインコメント
10	投薬者	20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^I	実施者
11	投薬場所	09A^021^4^^^N	実施場所
12	投薬あたりの時間	204ml/hr	実施投薬速度、速度単位
18	薬剤/治療拒否理由	^容体急変のため倍の速度で実施^99IC8	進捗コメント
19	指示	^倍速で実施^99IC6	実施投与速度コメント
20	完了状態	CP	進捗
22	システム入力日時	20090701165043	実施入力日時

■ RXAセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	与薬サブ ID カウンター	0	
2	投薬サブ ID カウンター	2	実施回数
3	投薬開始日時	20090701153543	実施開始日時
4	投薬終了日時	20090701165043	実施終了日時
5	投薬コード	620002559^アドナ注（静脈用）50mg^HOT9	実施投薬剤
6	投薬量	0.5	実施投薬量
7	投薬単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位
9	投薬注記	^末梢に^99IC5	実施ラインコメント
10	投薬者	20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^I	実施者
11	投薬場所	09A^021^4^^^N	実施場所
12	投薬あたりの時間	204ml/hr	実施投薬速度、速度単位
18	薬剤/治療拒否理由	^容体急変のため倍の速度で実施^99IC8	進捗コメント
19	指示	^倍速で実施^99IC6	実施投与速度コメント
20	完了状態	CP	進捗
22	システム入力日時	20090701165043	実施入力日時

■ RXRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	実施投与経路
2	投薬部位	LA^左腕^HL70163	実施投与部位
4	投薬方法	IVP^IV プッシュ^HL70165	実施手技

(6) オーダ情報 (麻薬)

項目名		項目値	備考	
オーダ 共通	患者 ID	0012345678		
	漢字氏名	患者 太郎		
	カナ氏名	カンジャ タロウ		
	生年月日	1965/04/15		
	性別	男 (M)		
	オーダ番号	123456789012345		
	入外区分	入院 (I)		
	依頼科	内科 (01)		
	依頼医	医師 一郎 (10001)		
	オーダ更新日時	2009/07/01 01:24:10		
	オーダ更新者	更新 次郎 (20002)		
	オーダ入力端末 ID	PC01		
注射オーダ 管理情報	処方区分	入院定時処方		
	処方箋番号	20090701-001 ,20090701-002 ,20090701-003		
指示用法	Rp #1	Rp 番号	01	
		注射種別	麻薬注射 (03)	
		指示投与経路	静脈内 (IV)	
		指示投与部位	左内部頸静脈 (LIJ)	
		指示投与部位コメント	できるだけ太い静脈を使用	
		指示投与装置	点滴ポンプ (IVP)	
		指示手技	中心静脈注射	
		指示ラインコメント	側管 1	
		指示投与量合計	50	
		指示投与量単位	ml	
		指示用法コメント	投与時間は前後 2 時間の範囲であれば適宜調整可	
		実施予定開始日時	2009/07/01 14:00, 21:00, 06:00	
		施用番号	001, 002, 003	
		払い出し場所	09A 病棟 (09A)	
指示薬剤 情報	薬品 # 1	指示薬剤	モルヒネ塩酸塩注射液 10mg (628504000)	
		指示薬剤分量	0.25	
		分量単位	アンプル (AMP)	
指示薬剤 情報	薬品 # 2	指示薬剤	ノバミン筋注 5mg (620004718)	
		指示薬剤分量	0.5	
		分量単位	アンプル (AMP)	
指示薬剤	薬品	指示薬剤	大塚生食注 50ml (643310356)	

項目名			項目値	備考
情報	# 3	指示薬剤分量	1	
		分量単位	瓶 (BTL)	

```

MSH|^~\&|SEND|RECEIVE||20090701012213.225||RDE^O11^RDE_O11|20090701012213225|P|2.5|||~ISO
IR87||ISO 2022-1994<CR>
PID||0012345678^^^^P||患者^太郎^^^^L^|~カンジャ^タロウ^^^^L^P||19650415|M<CR>
PV1|||<CR>
AL1|1|LA^花粉アレルギー^HL70127|5A1002216023023^スギ^JC10|SV^重度^HL70128<CR>
AL1|2|EA^環境アレルギー^HL70127|5A1102700023023^ハウスダスト^JC10|MI^軽度^HL70128<CR>
ORC|NW|123456789012345||123456789012345_01_001|||20090701012410|20002^更新^次郎
^^^^^^L^^^^^||10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^|||01^内科^99ILL|PC01|||I^入院患者オーダ^HL70482<CR>
RXE||03^麻薬^99I02|50||ML^ミリリットル^MR9P|INJ^注射剤^MR9P|^投与時間は前後2時間の範囲であれば適宜調
整可^99IC7^~できるだけ太い静脈を使用^99IC3~^側管^1^99IC5|||123456||20090701-001|||HP^入院処方
^MR9P~FTP^定時処方^99I01||250|ml/hr^ミリリッター/時間^ISO+|||09A^^^^N<CR>
TQ1|1|||200907011400|200907011412|R^ルーチン^HL70485<CR>
RXR|IV^静脈内^HL70162|LIJ^左内部頸静脈^HL70163|IVP^点滴ポンプ^HL70164|01^中心静脈注射^99ILL <CR>
RXC|A|628504000^モルヒネ塩酸塩注射液 1 0 m g ^HOT9|0.25|AMP^アンプル^MR9P||01^麻薬^99I05~03^劇薬
^99I05<CR>
RXC|A|620004718^ノバミン筋注 5 m g ^HOT9|1|AMP^アンプル^MR9P<CR>
RXC|B|643310356^大塚生食注 5 0 m l ^HOT9|1|BTL^瓶^MR9P<CR>
ORC|NW|123456789012345||123456789012345_01_002|||20090701012410|20002^更新^次郎
^^^^^^L^^^^^||10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^|||01^内科^99ILL|PC01|||I^入院患者オーダ^HL70482<CR>
RXE||03^麻薬^99I02|50||ML^ミリリットル^MR9P|INJ^注射剤^MR9P|^投与時間は前後2時間の範囲であれば適宜調
整可^99IC7^~できるだけ太い静脈を使用^99IC3~^側管^1^99IC5|||123456||20090701-002|||HP^入院処方
^MR9P~FTP^定時処方^99I01||250|ml/hr^ミリリッター/時間^ISO+|||09A^^^^N<CR>
TQ1|1|||200907012100|200907012112|R^ルーチン^HL70485<CR>
RXR|IV^静脈内^HL70162|LIJ^左内部頸静脈^HL70163|IVP^点滴ポンプ^HL70164|01^中心静脈注射^99ILL <CR>
RXC|A|628504000^モルヒネ塩酸塩注射液 1 0 m g ^HOT9|0.25|AMP^アンプル^MR9P||01^麻薬^99I05~03^劇薬
^99I05<CR>
RXC|A|620004718^ノバミン筋注 5 m g ^HOT9|1|AMP^アンプル^MR9P<CR>
RXC|B|643310356^大塚生食注 5 0 m l ^HOT9|1|BTL^瓶^MR9P<CR>
ORC|NW|123456789012345||123456789012345_01_003|||20090701012410|20002^更新^次郎
^^^^^^L^^^^^||10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^|||01^内科^99ILL |PC01|||I^入院患者オーダ^HL70482<CR>
RXE||03^麻薬^99I02|50||ML^ミリリットル^MR9P|INJ^注射剤^MR9P|^投与時間は前後2時間の範囲であれば適宜調
整可^99IC7^~できるだけ太い静脈を使用^99IC3~^側管^1^99IC5|||123456||20090701-003|||HP^入院処方
^MR9P~FTP^定時処方^99I01||250|ml/hr^ミリリッター/時間^ISO+|||09A^^^^N<CR>
TQ1|1|||200907020600|200907020612|R^ルーチン^HL70485<CR>
RXR|IV^静脈内^HL70162|LIJ^左内部頸静脈^HL70163|IVP^点滴ポンプ^HL70164|01^中心静脈注射^99ILL <CR>
RXC|A|628504000^モルヒネ塩酸塩注射液 1 0 m g ^HOT9|0.25|AMP^アンプル^MR9P||01^麻薬^99I05~03^劇薬
^99I05<CR>
RXC|A|620004718^ノバミン筋注 5 m g ^HOT9|1|AMP^アンプル^MR9P<CR>
RXC|B|643310356^大塚生食注 5 0 m l ^HOT9|1|BTL^瓶^MR9P<CR>
<EOM>

```

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	SEND	
5	受信アプリケーション	RECEIVE	
7	メッセージ日時	20090701012213.225	
9	メッセージ型	RDE^O11^RDE_O11	
10	メッセージ制御 ID	20090701012213225	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PIDセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	0012345678^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L^P	
7	生年月日	19650415	
8	性別	M	

■ PV1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	

■ AL1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	アレルゲン分類	LA^花粉アレルギー^HL70127	
3	アレルゲン情報	5A1002216023023^スギ^JC10	アレルギー
4	アレルギー重症度	SV^重度^HL70128	

■ AL1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	アレルゲン分類	EA^環境アレルギー^HL70127	
3	アレルゲン情報	5A1102700023023^ハウスダスト^JC10	アレルギー
4	アレルギー重症度	MI^軽度^HL70128	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	123456789012345	オーダ番号
4	依頼者グループ番号	123456789012345_01_001	オーダ番号、Rp 番号、施用番号
9	トランザクション日時	20090701012410	オーダ更新日時
10	入力者	20002^更新^次郎^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
12	オーダ発行者	10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	PC01	オーダ入力端末 ID
29	オーダタイプ	I^入院患者オーダ^HL70482	入外区分

■ RXEセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	与薬コード	03^麻薬^99I02	注射種別名称
3	与薬量-最小	50	指示投与量合計
5	与薬単位	ML^ミリリットル^MR9P	指示投与量単位
6	与薬剤形	INJ^注射剤^MR9P	与薬剤形
7	依頼者の投薬指示	^投与時間は前後 2 時間の範囲であれば適宜調整可^99IC7~^できるだけ太い静脈を使用 ^99IC3~^側管 1^99IC5	指示用法コメント、指示投与部位コメント、指示ラインコメント
13	オーダ発行者の DEA 番号	123456	麻薬施用者番号
15	処方箋番号	20090701-001	処方箋番号
21	薬剤部門/治療部門による特別な調剤指示	IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^99I01	処方区分
23	与薬速度	250	指示投与速度
24	与薬速度単位	ml/hr^ミリリッター/時間^ISO+	指示投与速度単位
42	患者への配達場所	09A^^^^^N	払い出し場所

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	TQ1 を ID にセット	1	
7	開始日時	200907011400	実施予定開始日時
8	終了日時	200907011412	実施予定終了日時
9	優先度	R^ルーチン^HL70485	依頼優先度

■ RXRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	指示投与経路
2	投薬部位	LIJ^左内部頸静脈^HL70163	指示投与部位
3	投薬装置	IVP^点滴ポンプ^HL70164	指示投与装置
4	投薬方法	01^中心静脈注射^99ILL	指示手技

■ RXCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	A	
2	成分コード	628504000^モルヒネ塩酸塩注射液 10mg ^HOT9	指示薬剤
3	成分量	0.25	指示薬剤分量
4	成分単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位
7	補足コード	01^麻薬^99I05~03^劇薬^99I05	特殊薬剤区分

■ RXCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	A	
2	成分コード	620004718^ノバミン筋注 5mg ^HOT9	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位

■ RXCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	B	
2	成分コード	643310356^大塚生食注 50ml ^HOT9	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	BTL^瓶^MR9P	分量単位

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	123456789012345	オーダ番号
4	依頼者グループ番号	123456789012345_01_002	オーダ番号、Rp番号、施用番号
9	トランザクション日時	20090701012410	オーダ更新日時
10	入力者	20002^更新^次郎^^^^^^L^^^^^	オーダ更新者
12	オーダ発行者	10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	PC01	オーダ入力端末ID
29	オーダタイプ	I^入院患者オーダ^HL70482	入外区分

■ RXEセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	与薬コード	03^麻薬^99I02	注射種別名称

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	与薬量-最小	50	指示投与量合計
5	与薬単位	ML^ミリリットル^MR9P	指示投与量単位
6	与薬剤形	INJ^注射剤^MR9P	与薬剤形
7	依頼者の投薬指示	^投与時間は前後2時間の範囲であれば適宜調整可^99IC7~^できるだけ太い静脈を使用 ^99IC3~^側管 1^99IC5	指示用法コメント、指示投与部位コメント、指示ラインコメント
13	オーダ発行者の DEA 番号	123456	麻薬施用者番号
15	処方箋番号	20090701-002	処方箋番号
21	薬剤部門/治療部門による特別な調剤指示	IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^99I01	処方区分
23	与薬速度	250	指示投与速度
24	与薬速度単位	ml/hr^ミリリッター/時間^ISO+	指示投与速度単位
42	患者への配達場所	09A^^^^^N	払い出し場所

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	TQ1 を ID にセット	1	
7	開始日時	200907012100	実施予定開始日時
8	終了日時	200907012112	実施予定終了日時
9	優先度	R^ルーチン^HL70485	依頼優先度

■ RXRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	指示投与経路
2	投薬部位	LIJ^左内部頸静脈^HL70163	指示投与部位
3	投薬装置	IVP^点滴ポンプ^HL70164	指示投与装置
4	投薬方法	01^中心静脈注射^99ILL	指示手技

■ RXCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	A	
2	成分コード	628504000^モルヒネ塩酸塩注射液 10mg ^HOT9	指示薬剤
3	成分量	0.25	指示薬剤分量
4	成分単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位
7	補足コード	01^麻薬^99I05~03^劇薬^99I05	特殊薬剤区分

■ RXCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	A	
2	成分コード	620004718^ノバミン筋注5mg^HOT9	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位

■ RXCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	B	
2	成分コード	643310356^大塚生食注50ml^HOT9	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	BTL^瓶^MR9P	分量単位

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	123456789012345	オーダ番号
4	依頼者グループ番号	123456789012345_01_003	オーダ番号、Rp番号、施用番号
9	トランザクション日時	20090701012410	オーダ更新日時
10	入力者	20002^更新^次郎^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	オーダ発行者	10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	PC01	オーダ入力端末ID
29	オーダタイプ	I^入院患者オーダ^HL70482	入外区分

■ RXEセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	与薬コード	03^麻薬^99I02	注射種別名称
3	与薬量-最小	50	指示投与量合計
5	与薬単位	ML^ミリリットル^MR9P	指示投与量単位
6	与薬剤形	INJ^注射剤^MR9P	与薬剤形
7	依頼者の投薬指示	^投与時間は前後2時間の範囲であれば適宜調整可^99IC7~^できるだけ太い静脈を使用 ^99IC3~^側管 1^99IC5	指示用法コメント、指示投与部位コメント、指示ラインコメント
13	オーダ発行者のDEA番号	123456	麻薬施用者番号
15	処方箋番号	20090701-003	処方箋番号
21	薬剤部門/治療部門による	IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^99I01	処方区分

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
	特別な調剤指示		
23	与薬速度	250	指示投与速度
24	与薬速度単位	ml/hr^ミリリッター/時間^ISO+	指示投与速度単位
42	患者への配達場所	09A^^^^^N	払い出し場所

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	TQ1 を ID にセット	1	
7	開始日時	200907020600	実施予定開始日時
8	終了日時	200907020612	実施予定終了日時
9	優先度	R^ルーチン^HL70485	依頼優先度

■ RXRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	指示投与経路
2	投薬部位	LIJ^左内部頸静脈^HL70163	指示投与部位
3	投薬装置	IVP^点滴ポンプ^HL70164	指示投与装置
4	投薬方法	01^中心静脈注射^99ILL	指示手技

■ RXCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	A	
2	成分コード	628504000^モルヒネ塩酸塩注射液 10mg ^HOT9	指示薬剤
3	成分量	0.25	指示薬剤分量
4	成分単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位
7	補足コード	01^麻薬^99I05~03^劇薬^99I05	特殊薬剤区分

■ RXCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	A	
2	成分コード	620004718^ノバミン筋注 5mg ^HOT9	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位

■ RXCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	B	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	成分コード	643310356^大塚生食注50ml^HOT9	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	BTL^瓶^MR9P	分量単位

(7) オーダ情報 (頓服薬)

項目名		項目値	備考
オーダ 共通	患者 ID	0012345678	
	漢字氏名	患者 太郎	
	カナ氏名	カンジャ タロウ	
	生年月日	1965/04/15	
	性別	男 (M)	
	オーダ番号	123456789012345	
	入外区分	入院 (I)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	医師 一郎 (10001)	
	オーダ更新日時	2009/07/01 01:24:10	
	オーダ更新者	更新 次郎 (20002)	
	オーダ入力端末 ID	PC01	
注射オーダ 管理情報	処方区分	頓用	
	処方箋番号	20090701-001	
指示用法	Rp # 1	Rp 番号	01
		注射種別	一般注射 (00)
		指示投与経路	静脈内 (IV)
		指示投与部位	左腕 (LA)
		指示投与装置	点滴ポンプ (IVP)
		指示手技	静脈注射
		指示投与量合計	50
		指示投与量単位	ml
		払い出し場所	09A 病棟 (09A)
		頓用適用条件	疼痛時 (PRNpain)
		頓用適用回数	10 回
		優先度	ルーチン (R)
頓用コメント	1 日 3 回まで		
指示薬剤 情報	薬 品 # 1	指示薬剤	大塚生食注 50 ml (643310356)
		指示薬剤分量	1
		分量単位	瓶 (BTL)
指示薬剤 情報	薬 品 # 2	指示薬剤	アタラックス P 注射液 (25 mg / mL) (641170001)
		指示薬剤分量	1
		分量単位	アンプル (AMP)

項目名		項目値	備考
指示薬剤 情報	薬品	ソセゴン注射液 15mg (641140051)	
	#	指示薬剤分量	1
	3	分量単位	アンプル (AMP)
		麻毒区分	劇薬

```

MSH|^~\&|SEND|RECEIVE|20090701012213.225|RDE^O11^RDE_O11|20090701012213225|P|2.5||||~ISO
IR87|ISO 2022-1994<CR>
PID||0012345678^^^PI||患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L^P||19650415|M<CR>
PV1||<CR>
AL1|1|LA^花粉アレルギー^HL70127|5A1002216023023^スギ^JC10|SV^重度^HL70128<CR>
AL1|2|EA^環境アレルギー^HL70127|5A1102700023023^ハウスダスト^JC10|MI^軽度^HL70128<CR>
ORC|NW|123456789012345||123456789012345_01_001||||20090701012410|20002^更新^次郎
^^^^^^L^^^^^^|10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^^|01^内科^99ILL |PC01|||||^入院患者オーダ^HL70482<CR>
RXE||00^一般^99I02|50||ML^ミリリットル^MR9P|INJ^注射剤^MR9P||||123456||20090701-001||||HP^入院処方
^MR9P~OTP^頓用処方^99I01||||||||||||09A^^^^N<CR>
TQ1|1||PRNpain^疼痛時^MR9P||10^T||R^ルーチン^HL70485||1日3回まで<CR>
RXR|IV^静脈内^HL70162|LA^左腕^HL70163|IVP^点滴ポンプ^HL70164|02^静脈注射^99ILL <CR>
RXC|B|643310356^大塚生食注50ml^HOT9|1|BTL^瓶^MR9P<CR>
RXC|A|641170001^アタラックス-P注射液(25mg/ml)^HOT9|1|AMP^アンプル^MR9P<CR>
RXC|A|641140051^ソセゴン注射液15mg^HOT9|1|AMP^アンプル^MR9P||003^劇薬^99I05<CR>
<EOM>

```

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	SEND	
5	受信アプリケーション	RECEIVE	
7	メッセージ日時	20090701012213.225	
9	メッセージ型	RDE^O11^RDE_O11	
10	メッセージ制御 ID	20090701012213225	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PIDセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	0012345678^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L^P	
7	生年月日	19650415	
8	性別	M	

■ PV1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	

■ AL1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - AL1 セット ID-AL1	1	
2	Allergen Type Code アレ ルゲン分類	LA^花粉アレルギー^HL70127	
3	Allergen Code/Mnemonic/Description アレルギー情報	5A1002216023023^スギ^JC10	アレルギー
4	Allergy Severity Code アレ ルギー重症度	SV^重度^HL70128	

■ AL1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - AL1 セット ID-AL1	2	
2	Allergen Type Code アレ ルゲン分類	EA^環境アレルギー^HL70127	
3	Allergen Code/Mnemonic/Description アレルギー情報	5A1102700023023^ハウスダスト^JC10	アレルギー
4	Allergy Severity Code アレ ルギー重症度	MI^軽度^HL70128	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	123456789012345	オーダ番号
4	依頼者グループ番号	123456789012345_01_001	オーダ番号、Rp 番号、施用番号
9	トランザクション日時	20090701012410	オーダ更新日時
10	入力者	20002^更新^次郎^^^^^^L^^^^^	オーダ更新者
12	オーダ発行者	10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	PC01	オーダ入力端末 ID

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
29	オーダタイプ	I^入院患者オーダ^HL70482	入外区分

■ RXEセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	与薬コード	00^一般^99I02	注射種別名称
3	与薬量-最小	50	指示投与量合計
5	与薬単位	ML^ミリリットル^MR9P	指示投与量単位
6	与薬剤形	INJ^注射剤^MR9P	与薬剤形
13	オーダ発行者の DEA 番号	123456	麻薬施用者番号
15	処方箋番号	20090701-001	処方箋番号
21	薬剤部門/治療部門による特別な調剤指示	IHP^入院処方^MR9P~OTP^頓用処方^99I01	処方区分
42	患者への配達場所	09A^****^N	払い出し場所

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	TQ1 を ID にセット	1	
3	繰返しパターン	PRNpain^疼痛時^MR9P	頓用適用条件
6	サービス期間	10^T	頓用適用回数
9	優先度	R^ルーチン^HL70485	依頼優先度
11	テキスト指令	1日3回まで	頓用コメント

■ RXRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	指示投与経路
2	投薬部位	LA^左腕^HL70163	指示投与部位
3	投薬装置	IVP^点滴ポンプ^HL70164	指示投与装置
4	投薬方法	02^静脈注射^99ILL	指示手技

■ RXCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	B	
2	成分コード	643310356^大塚生食注50ml^HOT9	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	BTL^瓶^MR9P	分量単位

■ RXCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	A	
2	成分コード	641170001^アタラックスーP注射液(25mg /mL)^HOT9	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位

■ RXCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	A	
2	成分コード	641140051^ソセゴン注射液 15mg^HOT9	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位
7	補足コード	003^劇薬^99I05	麻毒区分

(8) あいまい指示 (朝・昼・夕)

	項目名	項目値	備考	
オーダー 共通	患者ID	0099999999		
	漢字氏名	テスト 太郎		
	カナ氏名	テスト タロウ		
	生年月日	1975/02/19		
	性別	男 (M)		
	オーダー番号	00000000010101		
	入外区分	入院 (I)		
	依頼科	内科 (01)		
	依頼医	テスト 医師 (1111)		
	オーダー更新日時	2009/12/01 01:24:10		
	オーダー更新者	テスト 看護師 (9999)		
	オーダー入力端末ID	WSN0001		
注射オーダー 管理情報	処方区分	入院定時処方		
	処方箋番号	20091201-001		
指示用法	Rp #1	Rp番号	01	
		注射種別	一般注射 (00)	
		指示投与経路	静脈内 (IV)	
		指示投与部位	右腕 (RA)	
		指示投与部位コメント	できるだけ太い静脈を使用	
		指示投与装置	シリンジ (01)	
		指示手技	静注(末梢) (101)	
		指示手技コメント	緩徐に静注	
		指示投与量合計	150	
		指示投与量単位	ml	
		指示用法コメント	医師が施行	
		実施予定開始日時	2009/12/01 朝, 昼, 夕	
		優先度	ルーチン (R)	
		施用番号	001, 002, 003	
払い出し場所	05B病棟 (05B)			
指示薬剤 情報	薬品 #1	指示薬剤	ソルデム3A 500mL (1077520)	
		指示薬剤分量	1	
		分量単位	袋	
		薬剤コメント	ストックより使用	

```
MSH|^~¥&|SEND||RECEIVE||20091201012213.225||RDE^O11^RDE_O11|20091201012213225|P|2.5||||~ISO
IR87||ISO 2022-1994<CR>
PID|||0099999999^P||テスト太郎^^^^L^~テストタロウ^^^^L^P||19750219|M<CR>
PV1|||<CR>
ORC|NW|00000000101001||00000000101001_01_001|||20091201012410|9999^テスト看護師
^^^^^^L^^^^^||1111^テスト医師^^^^^^L^^^^^|||01^内科^99ILL|WSN0001|||入院患者オーダ
^HL70482<CR>
RXE||00^一般^99I02|150||ML^ミリリットル^MR9P|NJ^注射剤^MR9P|^医師が施行^99IC7~^緩徐に静注^99IC4~^で
できるだけ太い静脈を使用^99IC3|||20091201-001|||HP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方
^99I01|||05B^^^^N<CR>
TQ1|1|M^朝^HL70335|||R^ルーチン^HL70485<CR>
RXR|IV^静脈内^HL70162|RA^右腕^HL70163|01^シリンジ^99ILL|IVP^IVプッシュ^HL70165<CR>
RXC|A|1077520^ソルデム3A 500mL^HOT9|1|BAG^袋^MR9P|^ストックから使用^99IC9<CR>
ORC|NW|00000000101001||00000000101001_01_002|||20091201012410|9999^テスト看護師
^^^^^^L^^^^^||1111^テスト医師^^^^^^L^^^^^|||01^内科^99ILL|WSN0001|||入院患者オーダ
^HL70482<CR>
RXE||00^一般^99I02|150||ML^ミリリットル^MR9P|NJ^注射剤^MR9P|^医師が施行^99IC7~^緩徐に静注^99IC4~^で
できるだけ太い静脈を使用^99IC3|||20091201-001|||HP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方
^99I01|||05B^^^^N<CR>
TQ1|1|D^昼^HL70335|||R^ルーチン^HL70485<CR>
RXR|IV^静脈内^HL70162|RA^右腕^HL70163|01^シリンジ^99ILL|IVP^IVプッシュ^HL70165<CR>
RXC|A|1077520^ソルデム3A 500mL^HOT9|1|BAG^袋^MR9P|^ストックから使用^99IC9<CR>
ORC|NW|00000000101001||00000000101001_01_003|||20091201012410|9999^テスト看護師
^^^^^^L^^^^^||1111^テスト医師^^^^^^L^^^^^|||01^内科^99ILL|WSN0001|||入院患者オーダ
^HL70482<CR>
RXE||00^一般^99I02|150||ML^ミリリットル^MR9P|NJ^注射剤^MR9P|^医師が施行^99IC7~^緩徐に静注^99IC4~^で
できるだけ太い静脈を使用^99IC3|||20091201-001|||HP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方
^99I01|||05B^^^^N<CR>
TQ1|1|V^夕^HL70335|||R^ルーチン^HL70485<CR>
RXR|IV^静脈内^HL70162|RA^右腕^HL70163|01^シリンジ^99ILL|IVP^IVプッシュ^HL70165<CR>
RXC|A|1077520^ソルデム3A 500mL^HOT9|1|BAG^袋^MR9P|^ストックから使用^99IC9<CR>
<EOM>
```

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~¥&	
3	送信アプリケーション	SEND	
5	受信アプリケーション	RECEIVE	
7	メッセージ日時	20091201012213.225	
9	メッセージ型	RDE^O11^RDE_O11	
10	メッセージ制御 ID	20091201012213225	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PIDセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	0099999999^P	患者 ID
5	患者氏名	テスト太郎^^^^L^~テストタロウ^^^^L^P	
7	生年月日	19750219	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
8	性別	M	

■ PV1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	000000000101001	オーダ番号
4	依頼者グループ番号	000000000101001_01_001	オーダ番号、Rp 番号、施用番号
9	トランザクション日時	20091201012410	オーダ更新日時
10	入力者	9999^テスト^看護師^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	オーダ発行者	1111^テスト^医師^^^^^^L^^^^^I	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	WSN0001	オーダ入力端末 ID
29	オーダタイプ	I^入院患者オーダ^HL70482	入外区分

■ RXEセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	与薬コード	00^一般^99I02	注射種別名称
3	与薬量-最小	150	指示投与量合計
5	与薬単位	ML^ミリリットル^MR9P	指示投与量単位
6	与薬剤形	INJ^注射剤^MR9P	
7	依頼者の投薬指示	^医師が施行^99IC7~^緩徐に静注^99IC4~^できるだけ太い静脈を使用^99IC3	指示コメント、指示手技コメント、指示投与部位コメント
15	処方箋番号	20091201-001	処方箋番号
21	薬剤部門/治療部門による特別な調剤指示	IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^99I01	処方区分
42	患者への配達場所	05B^^^^^N	払い出し場所

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	TQ1 を ID にセット	1	
3	繰返しパターン	M^朝^HL70335	タイミング
9	優先度	R^ルーチン^HL70485	

■ RXRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	指示投与経路
2	投薬部位	RA^右腕^HL70163	指示投与部位
3	投薬装置	01^シリンジ^99ILL	指示投与装置
4	投薬方法	IVP^IV プッシュ^HL70165	手技

■ RXCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	A	
2	成分コード	1077520^ソルデム3A 500mL^HOT9	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	BAG^袋^MR9P	分量単位
7	補足コード	^ストックから使用^99IC9	薬剤コメント

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	00000000101001	オーダ番号
4	依頼者グループ番号	00000000101001_01_002	オーダ番号、Rp番号、施用番号
9	トランザクション日時	20091201012410	オーダ更新日時
10	入力者	9999^テスト^看護師^L^	オーダ更新者
12	オーダ発行者	1111^テスト^医師^L^	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	WSN0001	オーダ入力端末ID
29	オーダタイプ	I^入院患者オーダ^HL70482	入外区分

■ RXEセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	与薬コード	00^一般^99I02	注射種別名称
3	与薬量-最小	150	指示投与量合計
5	与薬単位	ML^ミリリットル^MR9P	指示投与量単位
6	与薬剤形	INJ^注射剤^MR9P	
7	依頼者の投薬指示	^医師が施行^99IC7~^緩徐に静注^99IC4~^できるだけ太い静脈を使用^99IC3	指示コメント、指示手技コメント、指示投与部位コメント
15	処方箋番号	20091201-001	処方箋番号
21	薬剤部門/治療部門による特別な調剤指示	IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^99I01	処方区分

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
42	患者への配達場所	05B^^^^^N	払い出し場所

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	TQ1 を ID にセット	1	
3	繰返しパターン	D^昼^HL70335	タイミング
9	優先度	R^ルーチン^HL70485	

■ RXRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	指示投与経路
2	投薬部位	RA^右腕^HL70163	指示投与部位
3	投薬装置	01^シリンジ^99ILL	指示投与装置
4	投薬方法	IVP^IV プッシュ^HL70165	手技

■ RXCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	R X 成分タイプ	A	
2	成分コード	1077520^ソルデム 3 A 5 0 0 m L^HOT9	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	BAG^袋^MR9P	分量単位
7	補足コード	^ストックから使用^99IC9	薬剤コメント

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	NW	
2	依頼者オーダー番号	000000000101001	オーダー番号
4	依頼者グループ番号	000000000101001_01_003	オーダー番号、Rp 番号、施用番号
9	トランザクション日時	20091201012410	オーダー更新日時
10	入力者	9999^テスト^看護師^^^^^^L^^^^^	オーダー更新者
12	オーダー発行者	1111^テスト^医師^^^^^^L^^^^^	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	WSN0001	オーダー入力端末 ID
29	オーダータイプ	I^入院患者オーダー^HL70482	入外区分

■ RXEセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	与薬コード	00^一般^99I02	注射種別名称
3	与薬量-最小	150	指示投与量合計
5	与薬単位	ML^ミリリットル^MR9P	指示投与量単位
6	与薬剤形	INJ^注射剤^MR9P	
7	依頼者の投薬指示	^医師が施行^99IC7~^緩徐に静注^99IC4~^できるだけ太い静脈を使用^99IC3	指示コメント、指示手技コメント、指示投与部位コメント
15	処方箋番号	20091201-001	処方箋番号
21	薬剤部門/治療部門による特別な調剤指示	IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^99I01	処方区分
42	患者への配達場所	05B^^^^^N	払い出し場所

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	TQ1 を ID にセット	1	
3	繰返しパターン	V^夜^HL70335	タイミング
9	優先度	R^ルーチン^HL70485	

■ RXRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	指示投与経路
2	投薬部位	RA^右腕^HL70163	指示投与部位
3	投薬装置	01^シリンジ^99ILL	指示投与装置
4	投薬方法	IVP^IV プッシュ^HL70165	手技

■ RXCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	A	
2	成分コード	1077520^ソルデム3 A 500mL^HOT9	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	BAG^袋^MR9P	分量単位
7	補足コード	^ストックから使用^99IC9	薬剤コメント

(9) 抗がん剤

	項目名	項目値	備考
オーダー 共通	患者ID	0099999999	
	漢字氏名	テスト 太郎	
	カナ氏名	テスト タロウ	
	生年月日	1975/02/19	
	性別	男 (M)	
	オーダー番号	00000000010101	
	入外区分	入院 (I)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	テスト 医師 (1111)	
	オーダー更新日時	2009/12/01 01:24:10	
	オーダー更新者	テスト 看護師 (9999)	
	オーダー入力端末ID	WSN0001	
注射オーダー 管理情報	処方区分	入院定時処方	
	処方箋番号	20091201-001	
患者身体情 報	身長	170 cm	
	体重	80 kg	
	アレルギー	ソバ(5A1002411023006) 中程度	
指示用法	Rp	Rp番号	01
	#1	注射種別	抗がん剤注射 (07)
		指示投与経路	静脈内 (IV)
		指示投与部位	左腕 (LA)
		指示投与部位コメント	できるだけ太い静脈を使用
		指示投与装置	点滴ポンプ (IVP)
		指示手技	点滴静注(末梢) (105)
		指示手技コメント	緩徐に静注
		指示投与量合計	60.3
		指示投与量単位	mg
		指示用法コメント①	オーダー時体表面積 1.915m ² 体表面積あたりの100%量 45mg
		指示用法コメント②	投与上限値 112.5ml 投与下限値 40ml オーダ指示量 100%
		指示用法コメント③	医師が施行
		実施予定開始日時	2009/12/01 10:00
施用番号	001		

		項目名	項目値	備考
		払い出し場所	05B病棟 (05B)	
指示薬剤 情報	薬品 # 1	指示薬剤	カルセド注射用 20mg (1151077)	
		指示薬剤分量	3	
		分量単位	瓶	
		薬剤コメント	抗がん剤	
	薬品 # 2	指示薬剤	生理食塩注(20ml) (1076608)	
		指示薬剤分量	1	
		分量単位	管	

MSH|^~¥&|SEND||RECEIVE||20091201012213.225||RDE^O11^RDE_O11|20091201012213225|P|2.5||||~ISO
IR87||ISO 2022-1994<CR>

PID|||0099999999^^^P||テスト太郎^^^^L^~テストタロウ^^^^L^P||19750219|M<CR>
PV1|||<CR>

AL1|1|FA^食物アレルギー^HL70127|5A1002411023006^ソバ^JC10|MO^中程度^HL70128<CR>

ORC|NW|00000000101001||00000000101001_01_001||||20091201012410|9999^テスト^看護師
^^^^^^L^^^^||1111^テスト^医師^^^^^^L^^^^|||01^内科^99ILL|WSN0001|||||||||^入院患者オーダ
^HL70482<CR>

RXE||07^抗がん剤^99I02|60.3||MG^ミリグラム^MR9P|INJ^注射剤^MR9P|^オーダ時体表面積 1.915㎡ 体表面積あた
りの100%量 45mg^99IC7~^投与上限値 112.5ml 投与下限値 40ml オーダ指示量 100%^99IC7~^医師が施行
^99IC4~^緩徐に静注^99IC3~^できるだけ太い静脈を使用^99IC3|||||20091201-001|||||IHP^入院処方^MR9P~FTP^定
時処方^99I01||240|ml/hr^ミリリッター/時間^ISO+|||||||||||||05B^^^^N<CR>

TQ1|1|||||200912011000|200912011005|R^ルーチン^HL70485<CR>

RXR|IV^静脈内^HL70162|LA^左腕^HL70163|IVP^点滴ポンプ^HL70164|105^点滴静注(末梢)^99ILL<CR>

RXC|A|1151077^カルセド注射用 20mg^HOT9|3|BTL^瓶^MR9P|||03^抗がん剤^99I04<CR>

RXC|B|1076608^生理食塩注(20ml)^HOT9|1|AMP^管^MR9P<CR>

OBX|1|NM|9M011000000000001^身長^JC10|1|170.0|cm^cm^ISO+|||||F|||20091201<CR>

OBX|2|NM|9M021000000000001^体重^JC10|1|80.0|kg^kg^ISO+|||||F|||20091201<CR>

<EOM>

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~¥&	
3	送信アプリケーション	SEND	
5	受信アプリケーション	RECEIVE	
7	メッセージ日時	20091201012213.225	
9	メッセージ型	RDE^O11^RDE_O11	
10	メッセージ制御 ID	20091201012213225	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PIDセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	0099999999^PI	患者 ID
5	患者氏名	テスト^太郎^L^I~テスト^タロウ^L^P	
7	生年月日	19750219	
8	性別	M	

■ PV1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	

■ AL1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-AL1	1	
2	アレルギー分類	FA^食物アレルギー^HL70127	
3	アレルギー情報	5A1002411023006^ソバ^JC10	アレルギー
4	アレルギー重症度	MO^中程度^HL70128	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	00000000101001	オーダ番号
4	依頼者グループ番号	00000000101001_01_001	オーダ番号、Rp 番号、施用番号
9	トランザクション日時	20091201012410	オーダ更新日時
10	入力者	9999^テスト^看護師^L^I	オーダ更新者
12	オーダ発行者	1111^テスト^医師^L^I	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	WSN0001	オーダ入力端末 ID
29	オーダタイプ	I^入院患者オーダ^HL70482	入外区分

■ RXEセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	与薬コード	07^抗がん剤^99I02	注射種別名称
3	与薬量-最小	60.3	指示投与量合計
5	与薬単位	MG^ミリグラム^MR9P	指示投与量単位
6	与薬剤形	INJ^注射剤^MR9P	
7	依頼者の投薬指示	^オーダ時体表面積 1.915 m ² 体表面積あたりの 100%量 45mg^99IC7~^投与上限値	指示用法コメント、指示用法コメント、指示手技コメント、

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
		112.5ml 投与下限値 40ml オーダ指示量 100%^99IC7~^医師が施行^99IC4~^緩徐に静注 ^99IC3~^できるだけ太い静脈を使用^99IC3	指示投与部位コメント
15	処方箋番号	20091201-001	処方箋番号
21	薬剤部門/治療部門による 特別な調剤指示	IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^99I01	処方区分
23	与薬速度	240	指示投与速度
24	与薬速度単位	ml/hr^ミリリッター/時間^ISO+	指示投与速度単位
42	患者への配達場所	05B^^^^^N	払い出し場所

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	TQ1 を ID にセット	1	
7	開始日時	200912011000	実施予定開始日時
8	終了日時	200912011005	実施予定終了日時
7	優先度	R^ルーチン^HL70485	

■ RXRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	指示投与経路
2	投薬部位	LA^左腕^HL70163	指示投与部位
3	投薬装置	IVP^点滴ポンプ^HL70164	指示投与装置
4	投薬方法	105^点滴静注(末梢)^99ILL	指示手技

■ RXCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	R X 成分タイプ	A	
2	成分コード	1151077^カルセド注射用 2 0 m g ^HOT9	指示薬剤
3	成分量	3	指示薬剤分量
4	成分単位	BTL^瓶^MR9P	分量単位
7	補足コード	03^抗がん剤^99I04	特殊薬剤区分

■ RXCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	R X 成分タイプ	B	
2	成分コード	1076608^生理食塩注(20ml)^HOT9	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	AMP^管^MR9P	分量単位

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	結果値タイプ	NM	
3	検査項目	9M01100000000001^身長^JC10	
4	検査サブ ID	1	
5	結果値	170.0	身長
6	単位	cm^cm^ISO+	身長単位
11	検査結果状態	F	
14	検査日時	20091201	

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	結果値タイプ	NM	
3	検査項目	9M02100000000001^体重^JC10	
4	検査サブ ID	1	
5	結果値	80.0	体重
6	単位	kg^kg^ISO+	体重単位
11	検査結果状態	F	
14	検査日時	20091201	

付録 - 2. 作成者名簿

作成者（氏名五十音順）

尾関 友子	(株)日立製作所
木村 雅彦	日本アイ・ビー・エム(株)
窪田 成重	富士通(株)
下邨 雅一	富士通(株)
須賀 誠	富士通(株)
鈴木 雅裕	エプソン販売(株)
中田 英男	日本電気(株)
深井 大輔	日本電気(株)
藤田 亮	(株)日立製作所
堀本 明男	(株)ソフトウェア・サービス
増田 まき	パナソニック(株)
安田 典弘	日本電気(株)

改定履歴		
日付	バージョン	内容
2010/06	Ver.1.0	最初のバージョン

(JAHIS標準10-003)

2010年6月発行

～JAHIS注射データ交換規約 Ver.1.0～

発行元 保健医療福祉システム工業会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1丁目19-9

(虎ノ門TBビル6F)

電話 03-3506-8010 FAX 03-3506-8070

(無断複写・転載を禁ず)